



I N O

取付・設置説明書

もくじ

・安全上のご注意	1～2
・取付・設置前の確認	3
・取付・設置上のご注意	4
・取付・設置のながれ	5
・取付・設置手順	6～9
・取付・設置手順	5
【I N O A F Sタイプの場合】	96～110
【MC加工の場合】	111～116
・ステンレス配管カバーの取付け	117
・排水隠しカバーの取付け	118
・配管ボックスの取付け	119
・プルオープン食洗機ユニット用	120～121
配管隠しカバーの取付け	
・食洗機の配管	122～124
・ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け	125～126
・A E G食洗機用配管隠しカバーの取付け	127～129
・G A G G E N A U食洗機用	130～131
配管隠しカバーの取付け	
・F I Xパネル点検口の取付け	132
・F I Xパネル点検口の調整	133
・ガスオープン用配管隠しカバーの取付け	134
・パナソニック電気オープン用	135～136
配管隠しカバーの取付け	
・日立電気オープン用	137～138
配管隠しカバーの取付け	
・コンセントの取付け	139～140
・分岐ヘッダ止水栓の取付け	141
・ベース固定用下地の取付け	142
・ガラスバックガードの取付け	143
・リカバリータンクの取付け	144
・クロスギャラリーの取付け	145
・パイプブラックパーツの取付け	146～147
・照明カバー・照明器具の取付け	
【アルミ製】	148～149
【ステンレス製】	150～152
・取付・設置後の点検・清掃／	153
ホルムアルデヒド発散区分／	
V O C放散性能	

安全上のご注意

必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

■この「取付・設置説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。

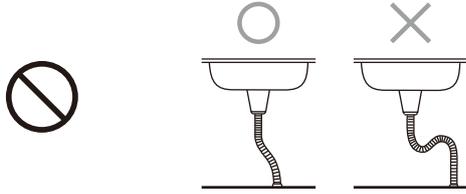
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

 **警告**

<p>トップなど金属製の製品を取扱う時は、必ず保護手袋をしてください。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。</p> <hr/> <p>ウォールユニットおよびキッチンパーツの取付・設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>落下して、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。</p>
--	---

⚠ 注意

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



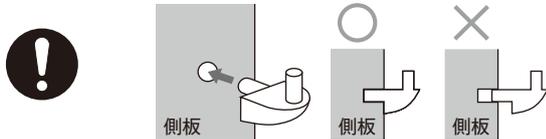
排水能力が低下して、シンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



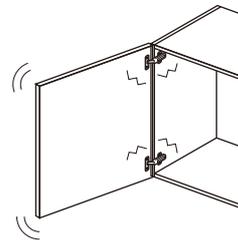
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすき間の無いよう根元まで確実に差し込んでください。



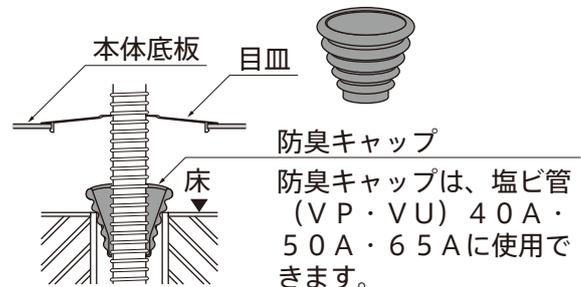
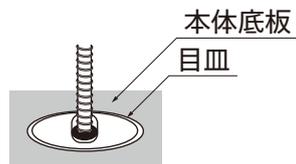
棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。



使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

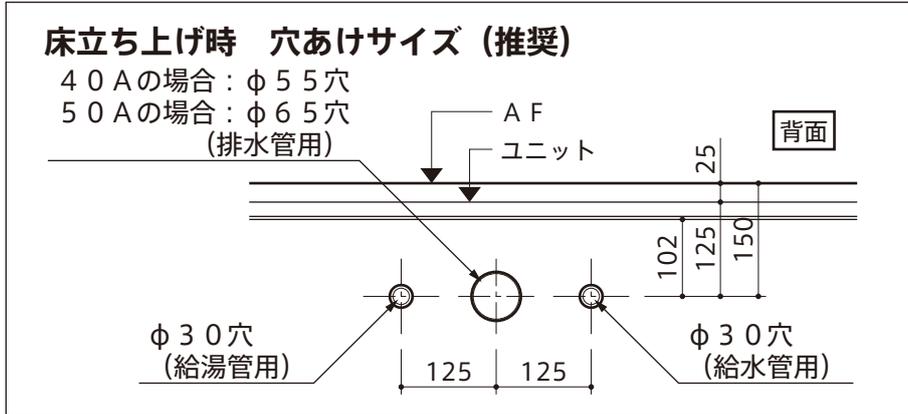
排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシーリングは、確実に行ってください。



水が漏れたり、湿気が上がり、床などが腐る恐れがあります。

取付・設置前の確認

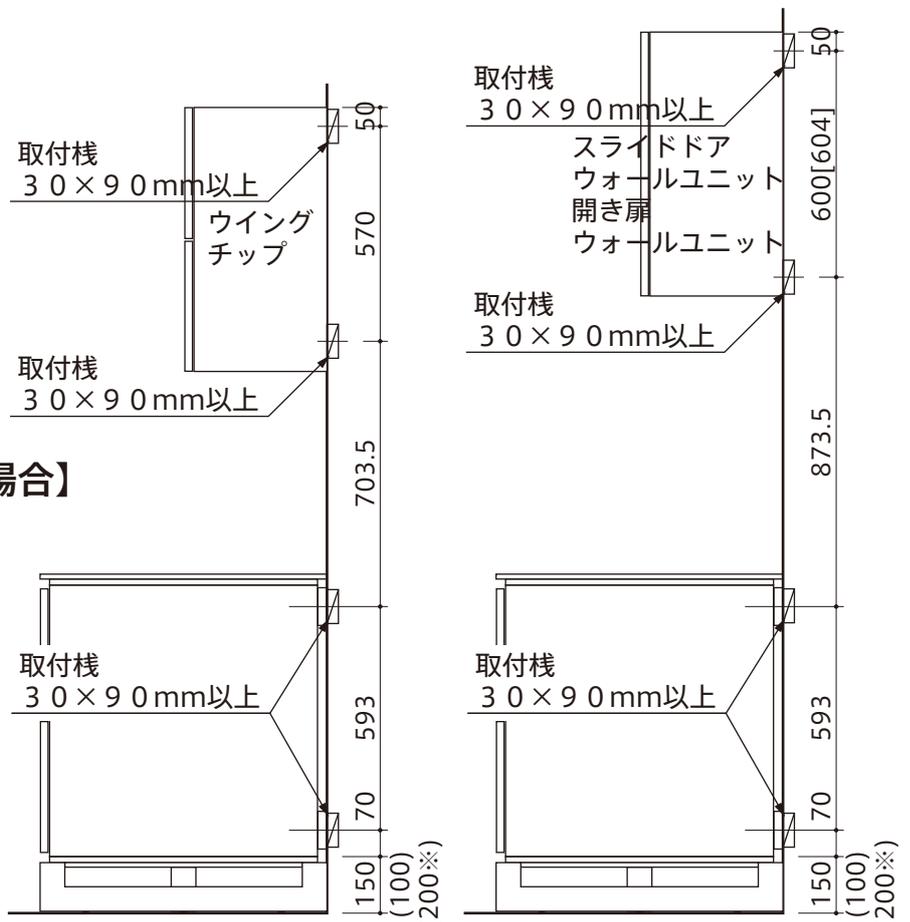
- 1 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 2 配管、配線、補強枠の確認
 - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管および、各機器の電気配線、換気口などが施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付位置に、取付枠があることを確認してください。
 - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルや強度を確認してください。



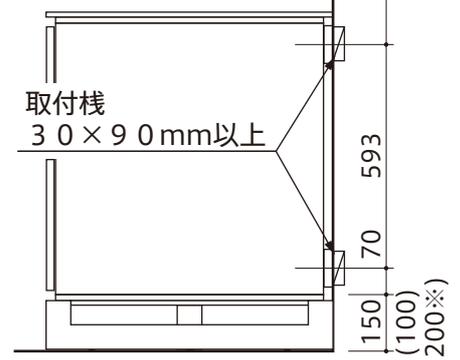
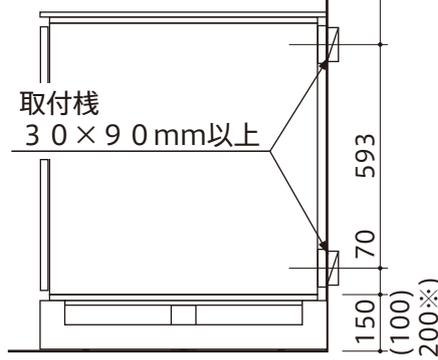
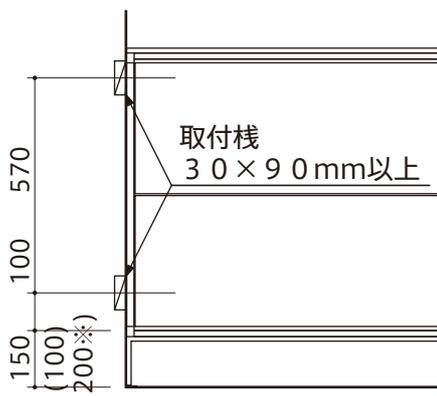
取付枠位置

- ※ [] 内寸法は、開き扉ウォールユニットの場合を示す。
※AF仕様【H=200】は、INO AF Sタイプの場合のみ。

【オンウォールタイプの場合】

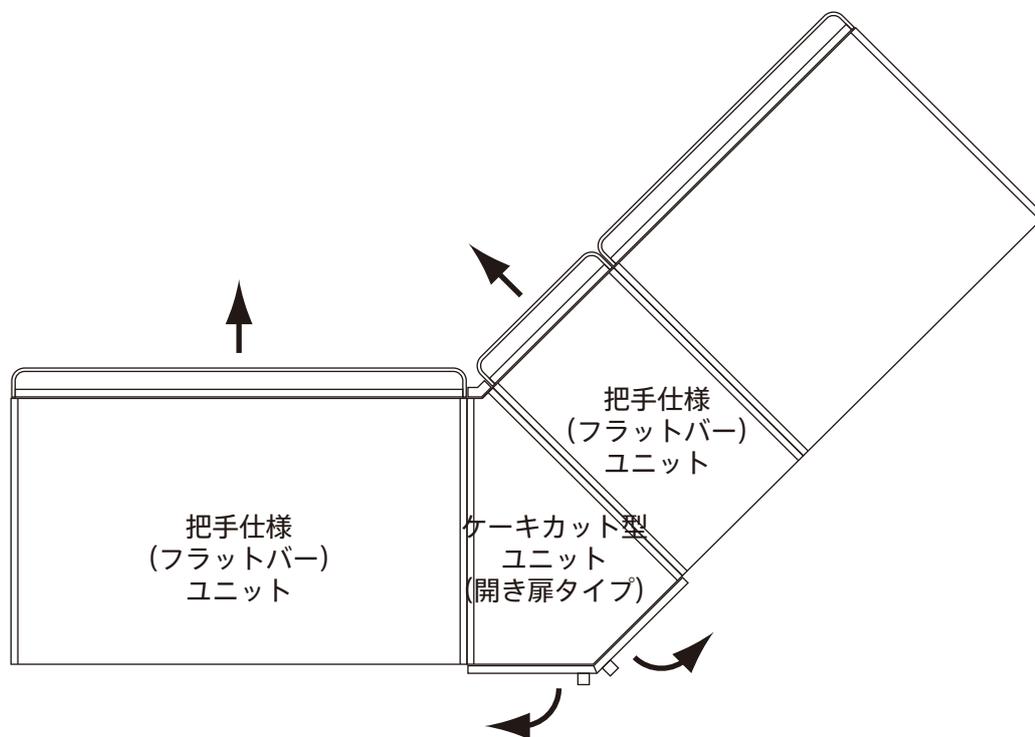


【ペニンシュラタイプの場合】



取付・設置上のご注意

ケーキカット型ユニット（開き扉タイプ）の隣に把手仕様（フラットバー）のユニットを設置する場合、開き扉と反対側に引出しが開くレイアウトにしてください。



取付・設置のながれ

- 1 ウォールユニットの取付け
- 2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け
- 3 L金具の取り外し
- 4 引出しの取り外し
- 5 横棧の取り外し
- 6 防虫エッチの加工
- 7 中底板の取り外し (オープン付きフロアユニットの場合のみ)
- 8 プルオープン食洗機配管用穴あけ
- 9 スペーサーの取付け (ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合のみ)
- 10 扉の取り外し (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、アイランド開き扉ユニットの場合)
- 11 背面スペーサーの取付け (アイランド開き扉ユニットの場合のみ)
- 12 フレームAFの取付け ← 【INO AF Sタイプ】の場合は、「96ページ～ 参照」
- 13 壁面固定用スペーサーの取付け (トップ奥行755 オンウォールタイプの場合のみ)
- 14 ユニットの取付け ← 【INO AF Sタイプ】の場合は、「96ページ～ 参照」
- 15 切り欠きスペーサーの取付け (オープンレンジユニットの場合のみ)
- 16 すき間スペーサーの取付け (C-LAND、CD-LAND M加工・MC加工の場合のみ)
- 17 高さスペーサーの取付け
- 18 ステンレススペーサーの取付け (正面操作加熱機器ユニットの場合のみ)
- 19 すき間スペーサー、L金具の取付け (食洗機ユニットの場合のみ)
- 20 背面横棧の取付け (アイランドタイプ、ペニンシュラタイプ M加工・O加工の場合のみ)
- 21 スリット化粧板の取付け
- 22 FIXパネルの取付け (アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ)
- 23 ユニットの壁面固定 (ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合のみ)
- 24 フロアユニット用サイドパネルの取付け ← 【MC加工】の場合は、「111ページ～ 参照」
- 25 L金具の取付け
- 26 排水トラップの取付け
- 27 水栓の取付け
- 28 加熱機器補強下地の取り外し
- 29 フレームカウンター取付け (D-LAND、I-LAND トップ奥行1460、CD-LANDの場合のみ)
- 30 トップの取付け
- 31 レベル調整、フレームカウンターの固定 (D-LAND、I-LAND トップ奥行1460、CD-LANDの場合のみ)
- 32 天板裏カバー、スリット化粧板の取付け (M加工・MC加工の場合のみ)
- 33 ステンレススペーサー、スリット化粧板の取付け (O加工の場合のみ)
- 34 ビルトイン機器の取付け
- 35 排水栓の配管
- 36 水栓の配管
- 37 横棧の取付け
- 38 引出しの取付け
- 39 扉の取付け (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、アイランド開き扉ユニットの場合)
- 40 引出し前板の調整
- 41 扉の調整 (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、アイランド開き扉ユニットの場合)
- 42 扉用プルモーションの調整 (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、アイランド開き扉ユニットの場合)
- 43 ディッシュプレートの設置

【MC加工の場合】

※基本的には上記の順番に基づきますが、「21 スリット化粧板の取付け」は、「24 フロアユニット用サイドパネルの取付け」後に行います。

- 1 補助脚の取付け
- 2 補助脚付きフロアユニット用サイドパネルの取付け [上記「24」参照]
- 3 補助脚のレベル調整、固定
- 4 スリット化粧板の取付け [上記「21」参照]
- 5 補助脚のトップ固定、天板裏カバー、スリット化粧板の取付け [上記「32」参照]
- 6 食洗機、食洗機用配管隠しカバーの取付け
- 7 化粧パイプの取付け

取付・設置手順 1

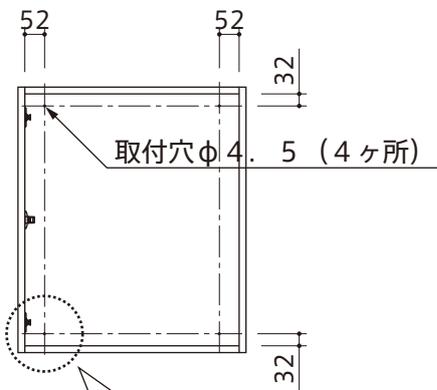
1 ウォールユニットの取付け

※ウイングチップ、スライドドアウォールユニットの取付けについては、付属の「取扱説明書、取付・設置説明書」を参照ください。

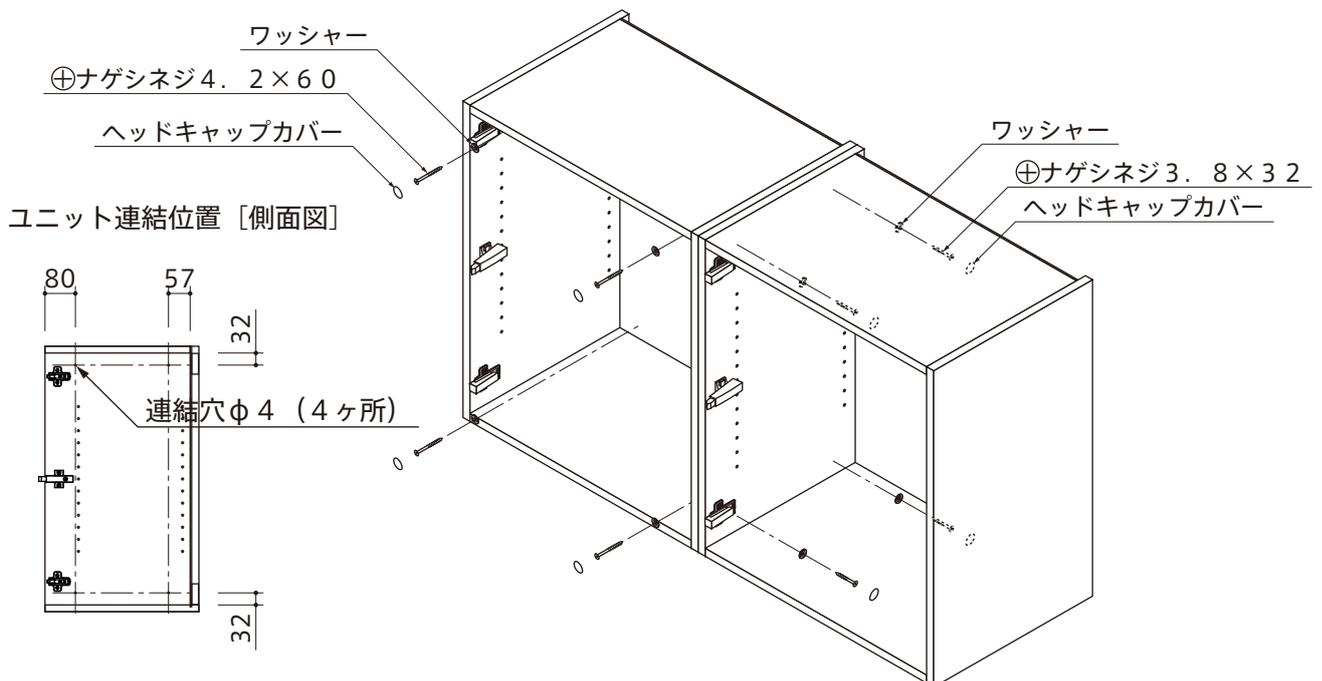
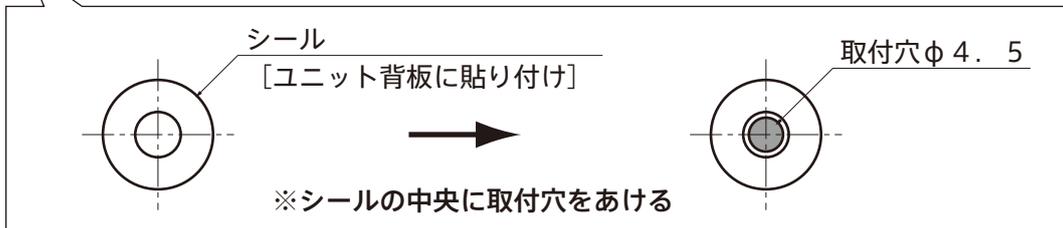
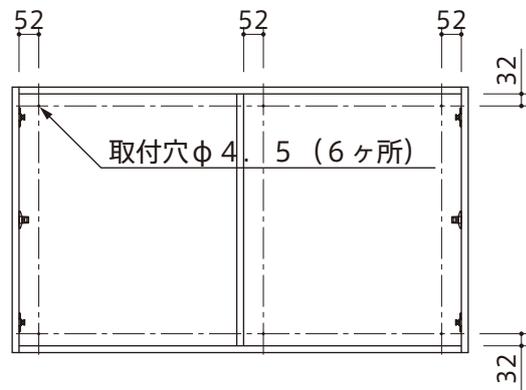
- ・ユニットを壁面に固定します。
ユニット背板に貼り付けてあるシールの中央にφ4.5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4.2×60にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ・ユニットを連結する場合、隣接するユニットの側板外面を合わせて、連結します。
ユニット側板の指定位置（4ヶ所）にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×32にワッシャーを通して連結し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置 [正面図]

■間口450、600
開き扉ウォールユニット



■間口900、1200
開き扉ウォールユニット



取付・設置手順 2

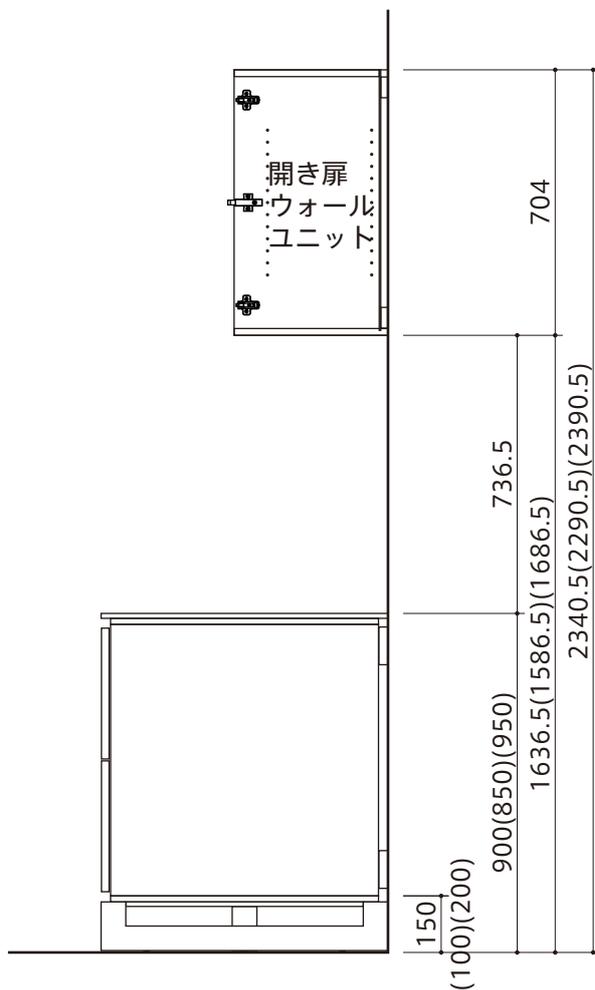
開き扉ウォールユニット取付位置 [側面図]

※イラストは、INO AF Fタイプです。

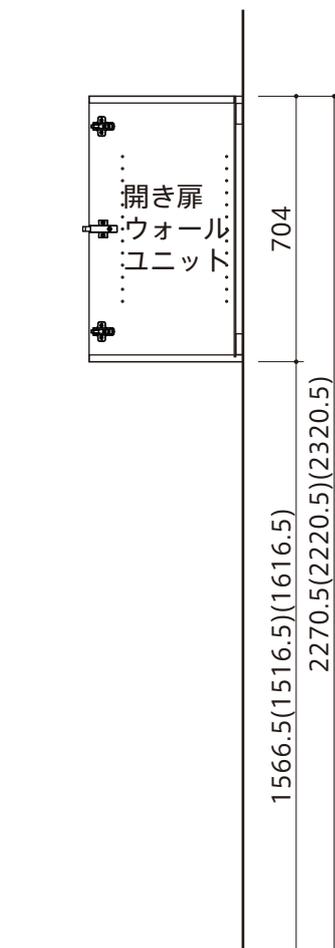
※ () 内寸法は、AF仕様【H=100】と【H=200】の場合を示す。

AF仕様【H=200】は、INO AF Sタイプの場合のみ。

【キッチンフロアユニットの上
上に取付ける場合】



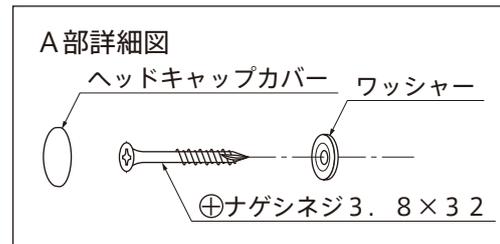
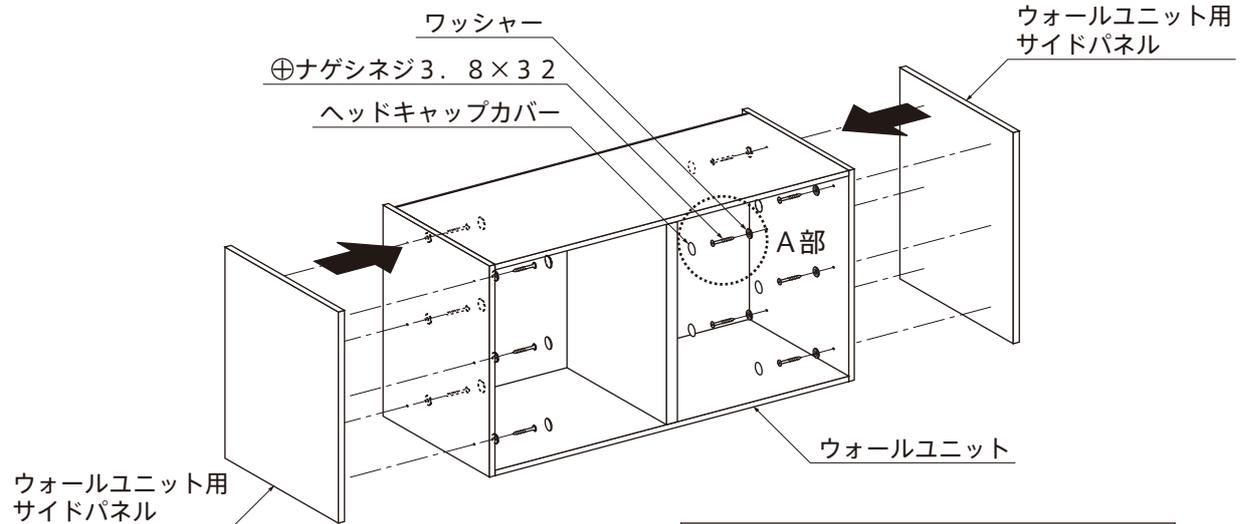
【トール収納の隣に取付けるまたは、
ハーブポットの上に取付ける場合】



取付・設置手順 3

2 ウォールユニット用サイドパネルの取付け

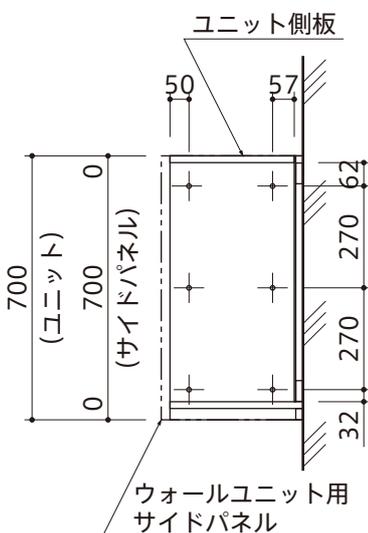
- ウォールユニット側板にウォールユニット用サイドパネルを取付けます。ユニット内側より側板の指定位置（6ヶ所）にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。



ウォールユニット用サイドパネル取付位置 [側面図]

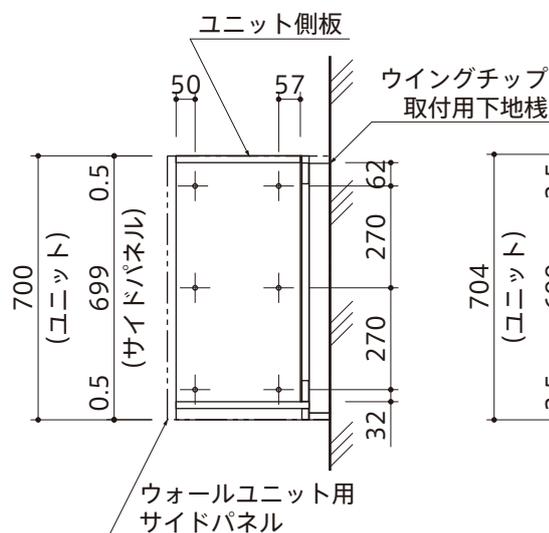
■ H=700ウォールユニット、ウイングチップを直接壁に取付ける場合

【D=373サイドパネル】



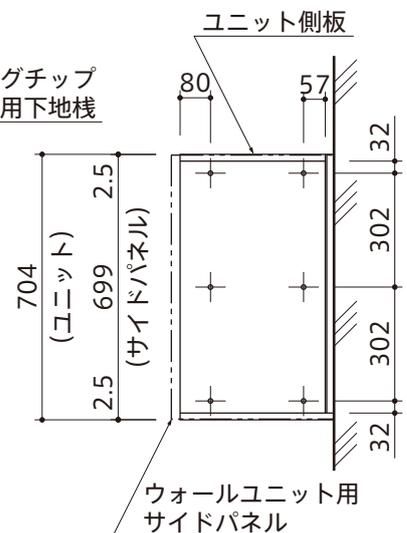
■ ウイングチップ取付用下地棧を取付ける場合

【D=428サイドパネル】



■ 開き扉ウォールユニットの場合

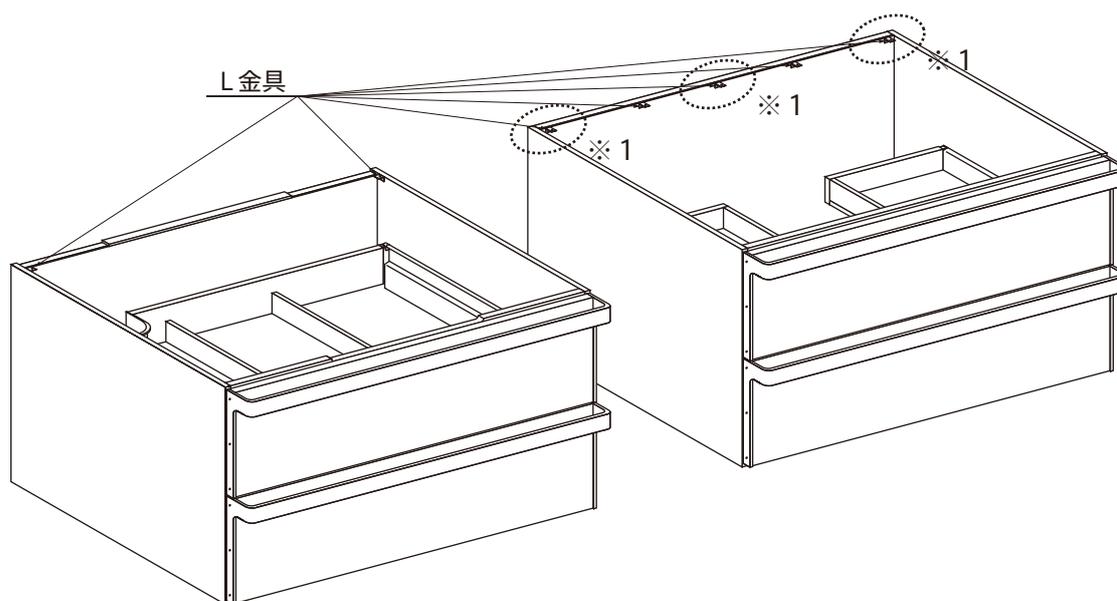
【D=428/648サイドパネル】



3 L金具の取り外し

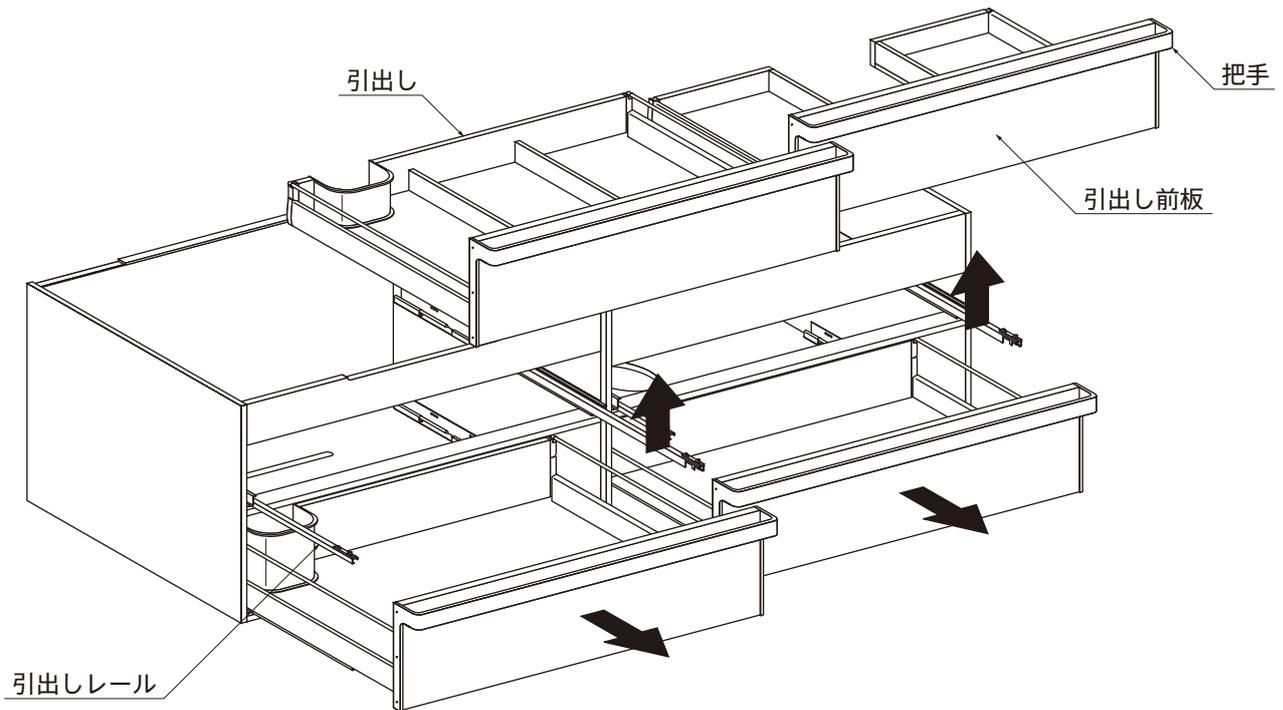
- ・ユニット上部に取り付いている既存のL金具を全て取り外します。
- ※G1シンク専用シンクユニットにはL金具はありません。
- ※トップ奥行900、1050にBIG水栓を取付ける場合、取り外したL金具は後ほど使用しますので、なくさないようにしてください。

- ※1 トップ奥行900、1050にBIG水栓を2本取付ける場合、シンクユニット中央と両端のL金具のみ取り外します。



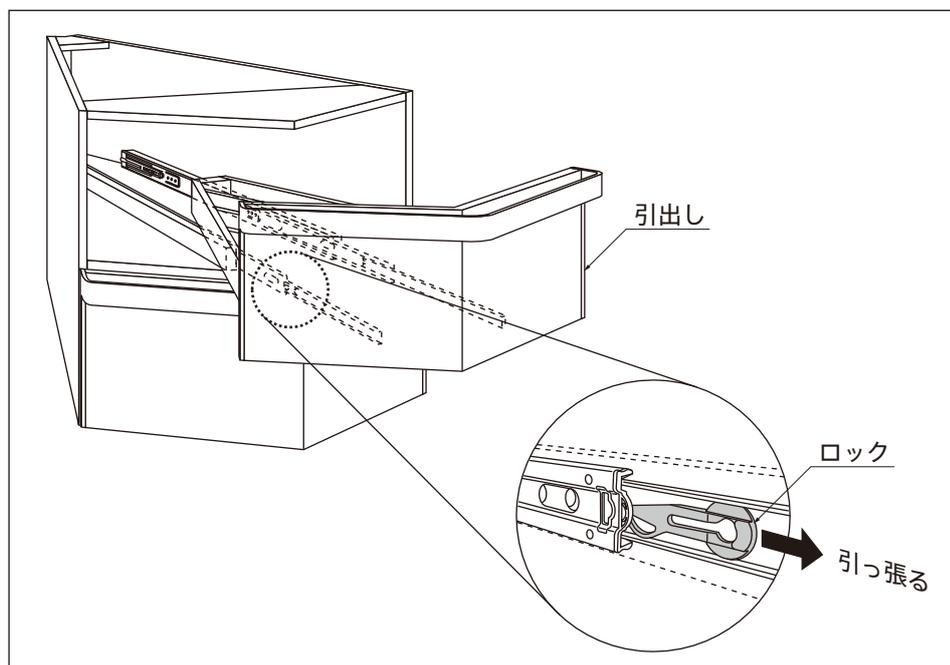
4 引出しの取り外し

- ・引出しをいっぱいまで引出します。
- ・引出しを持ち上げて取り外します。
- ※ 把手や引出し前板を持って取り外さないでください。
- ※ 4 Dシンク専用シンクユニットの場合、上段は引出しではありませんので、無理に引っ張ったりしないでください。
- 見付板やユニットが破損して、ケガをする恐れがあります。



ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）の場合

- ・引出しをいっぱいまで引出し、ロックを手前に引っ張りながらさらに引出します。



取付・設置手順 6

5 横棧の取り外し

- ・配管作業を行いやすくするため、横棧を外してください。
G1シンク専用シンクユニット以外のユニットの場合、横棧受けから横棧を引き抜いて取り外します。
- ・G1シンク専用シンクユニットの場合、横棧の下側から固定ネジ（⊕サラ小ネジM4×10）を外して横棧を取り外します。

6 防虫エッチの加工

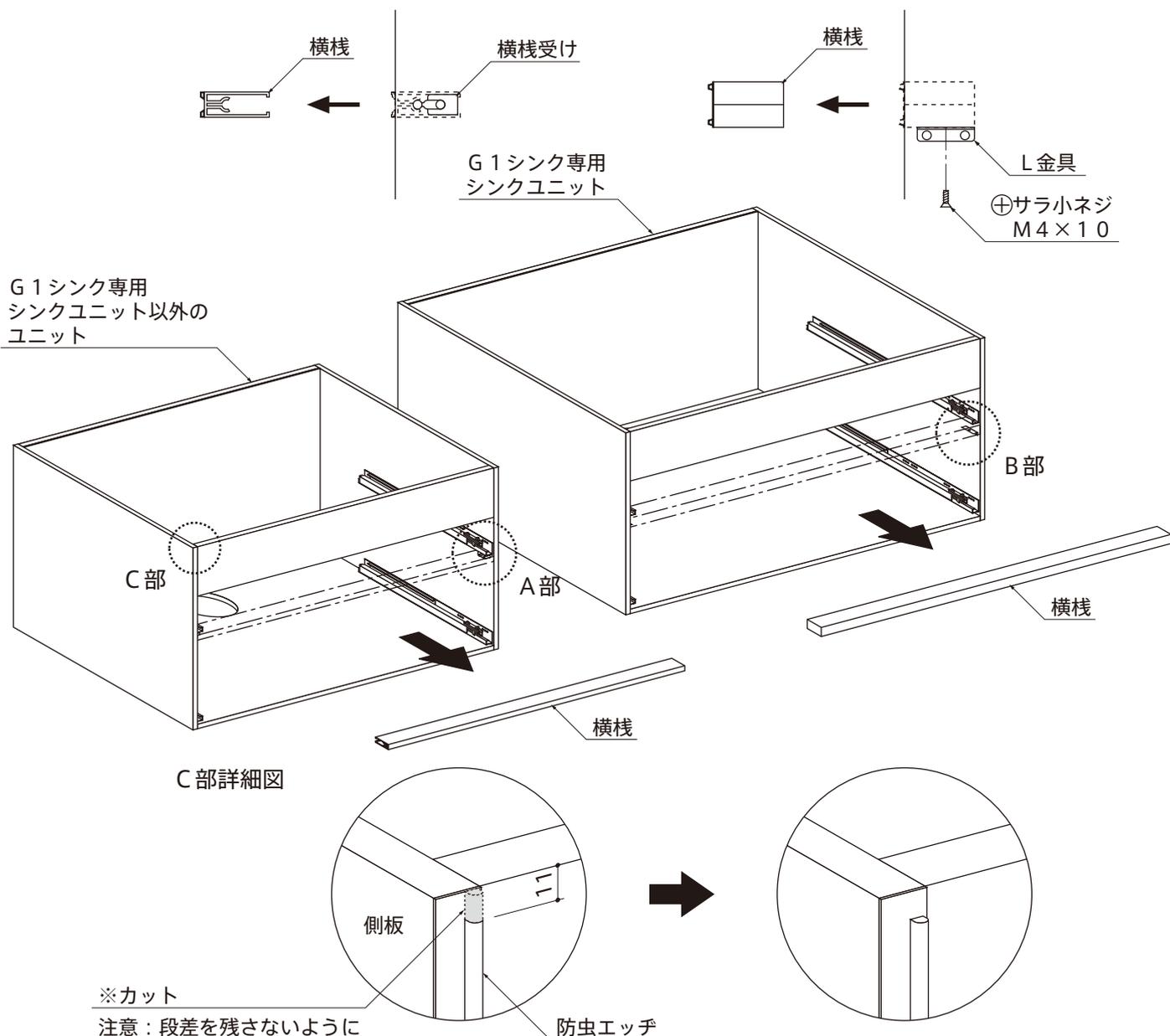
- ・全てのユニット側板の防虫エッチをカットします。
側板の防虫エッチの上端から11mm、下端から11mmの位置までそれぞれカットします。
- ※カットした部分にスリット化粧板を貼るため、段差を残さないようきれいに仕上げてください。

A部断面詳細図 [側面図]

【G1シンク専用シンクユニット以外の
ユニットの場合】

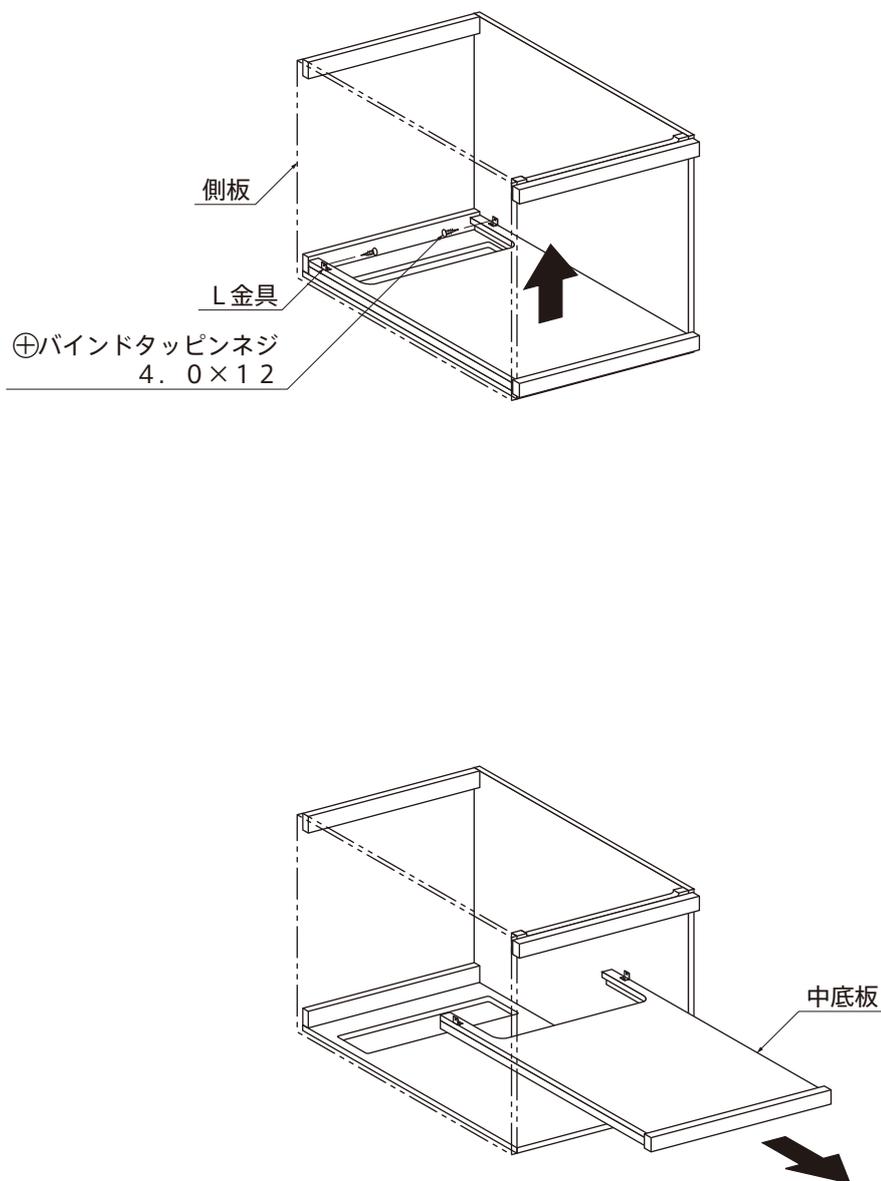
B部断面詳細図 [側面図]

【G1シンク専用シンクユニットの場合】



7 中底板の取り外し（オープン付きフロアユニットの場合のみ）

- ※オープン付きフロアユニットを取付ける場合は、ユニットを設置する前に中底板を取り外します。
- ・中底板背面側に取付いているL金具の側板側の取付ネジ（⊕バインドタッピンネジ4.0×12）を外し、中底板を取り外します。
- ※ユニットの取付けが完了しましたら、取付ネジを締めて中底板を固定します。



8 プルオープン食洗機配管用穴あけ

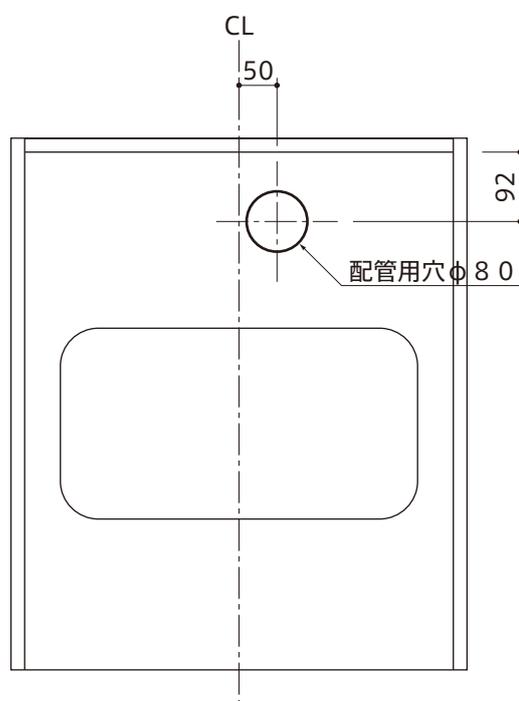
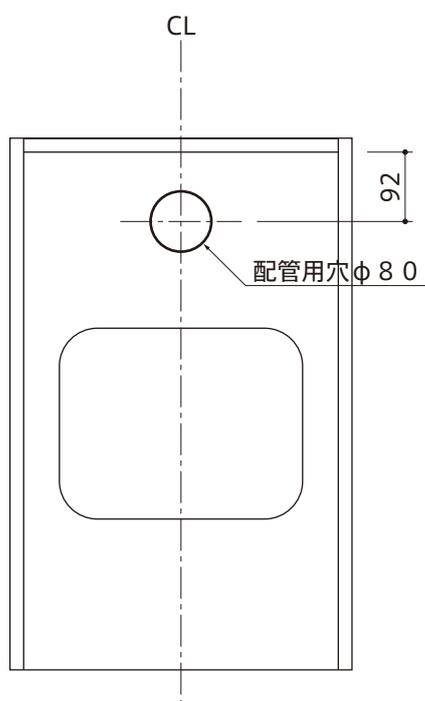
※プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを取付ける場合は、ユニットを設置する前に配管用の穴をあけます。

- ・ユニット底板の指定位置にφ80の穴をあけます。

配管用穴あけ位置 [平面図]

■間口450食洗機ユニット

■間口600食洗機ユニット



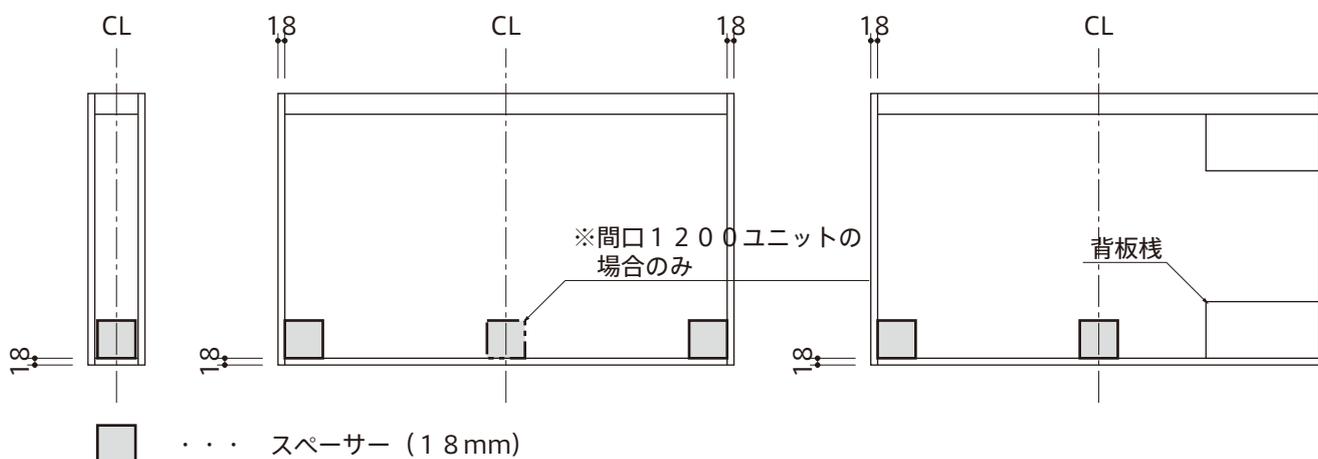
9 スペーサーの取付け (ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合のみ)

- ・ユニット背面下部の指定位置にスペーサー（18mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板棧がある場合および、G1シンク専用シンクユニット、食洗機ユニット、オープンユニットの場合は、スペーサー（18mm）は不要です。
- ※ユニットの背面にアイランド開き扉ユニットがくる場合は、背面スペーサー（40mm）の位置に合わせて取付けます。（「背面スペーサーの取付け」を参照ください。）

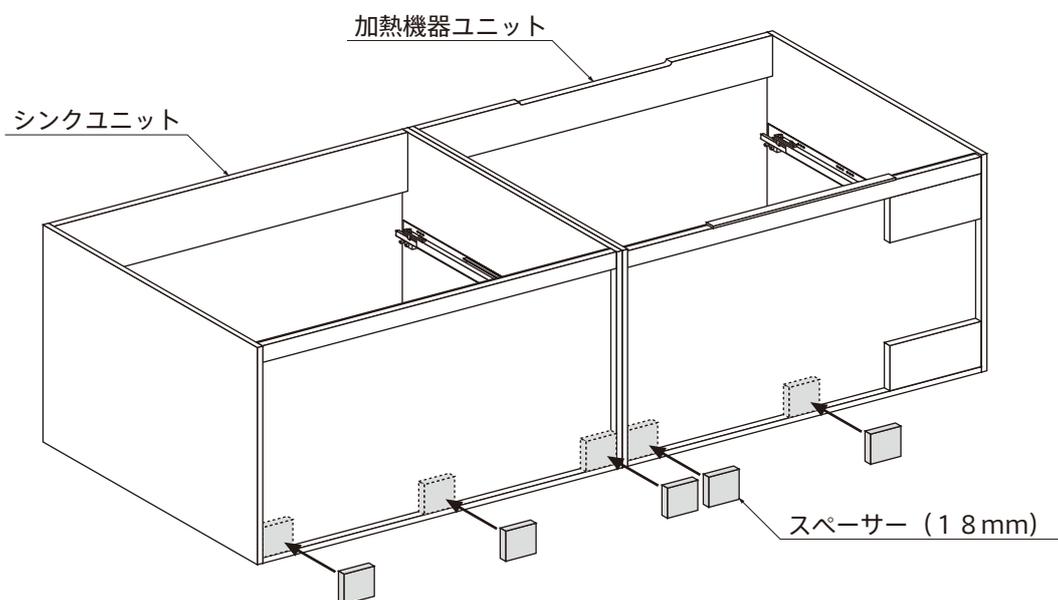
スペーサー取付位置 [背面図]

■間口150 ユニット ■間口300～1200ユニット

例：間口1200加熱機器ユニット

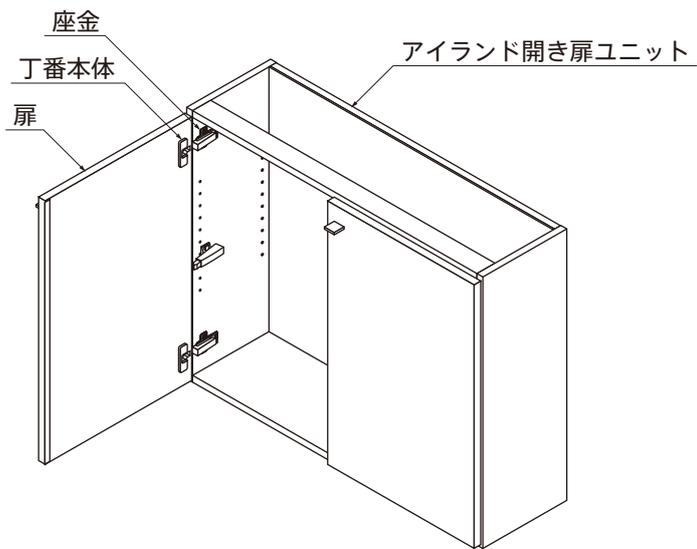


例：間口1200ユニット2台の場合

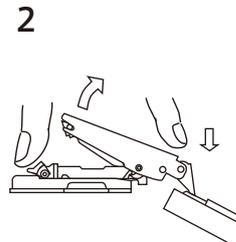
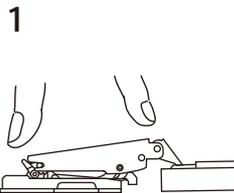
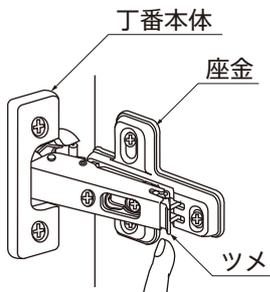


10 扉の取り外し (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ) 、 アイランド開き扉ユニットの場合)

・扉を取り外します。



・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。



1 1 背面スペーサーの取付け (アイランド開き扉ユニットの場合のみ)

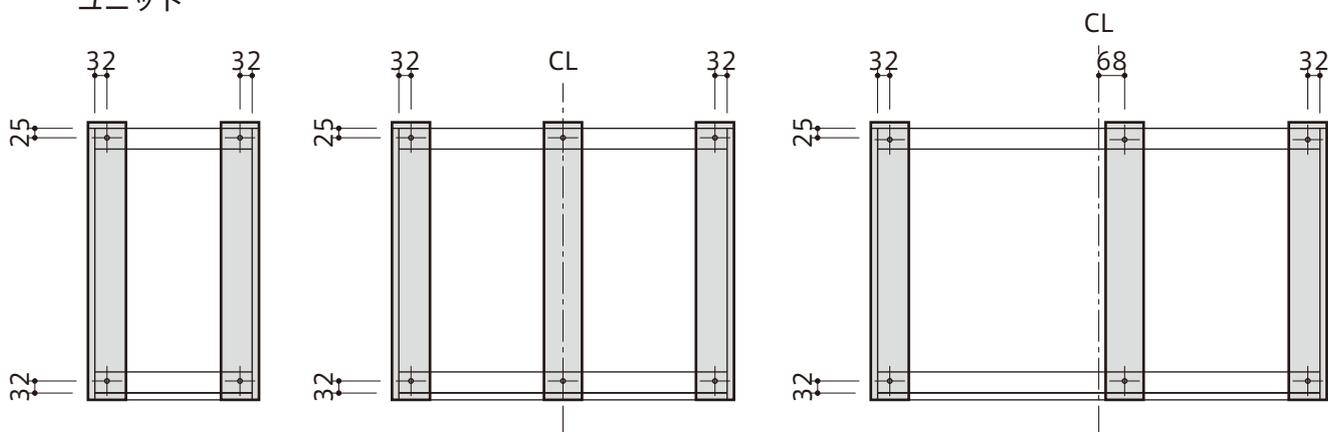
- ・アイランド開き扉ユニット背面の指定位置に背面スペーサー（40mm）を取付けます。
ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

背面スペーサー取付位置 [背面図]

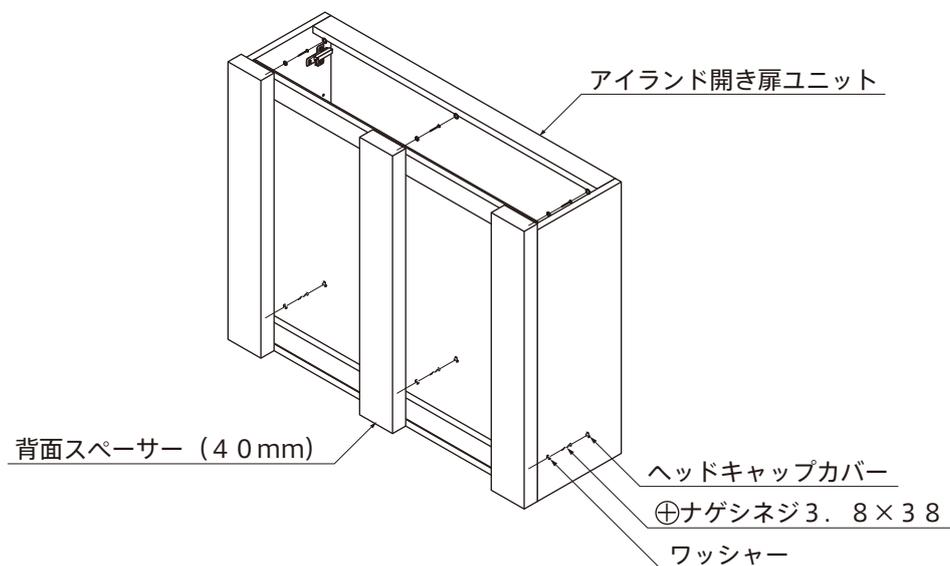
■間口450、600 ユニット

■間口900ユニット

■間口1200ユニット



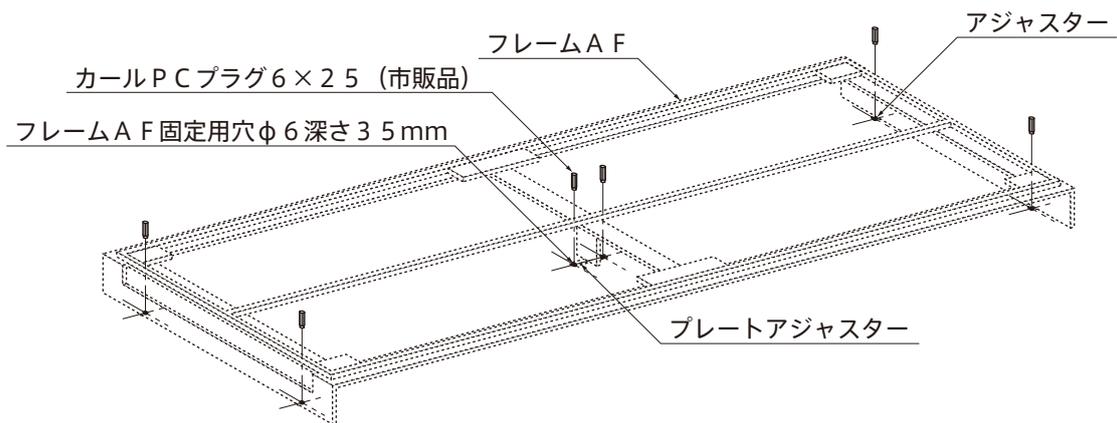
例：間口900ユニットの場合



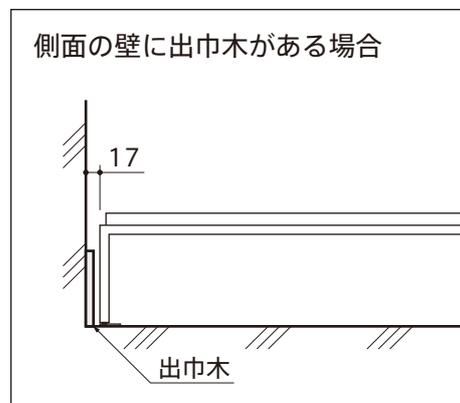
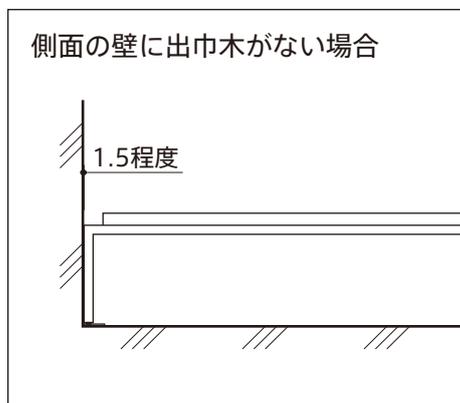
1 2 フレームA Fの取付け

1. フレームA F固定用穴あけ (※床固定にカールP Cプラグを使用する場合)

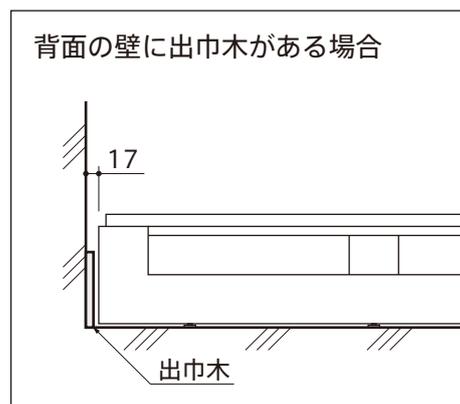
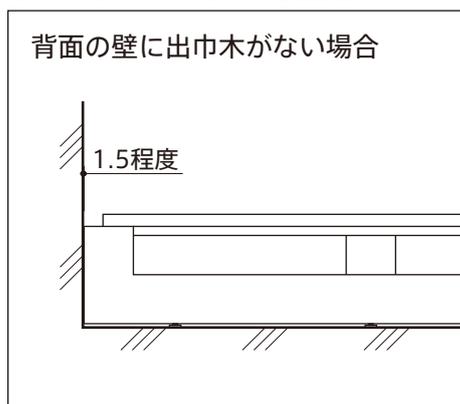
- ※コンクリート床、石床の場合、フレームA Fを設置する前にカールP Cプラグを取付けます。
- ・フレームA Fを設置位置に仮置きし、アジャスター、プレートアジャスターの穴より床面に印をつけます。
 - ・フレームA Fをずらし、印をつけた位置にフレームA F固定用穴φ6 深さ3 5 mmをあけます。
 - ・フレームA F固定用穴にカールP Cプラグ6 × 2 5 (市販品) を打ち込みます。



ペニンシュラタイプ [正面図]



オンウォールタイプ [側面図]



取付・設置手順 13

2. フレームA Fの設置

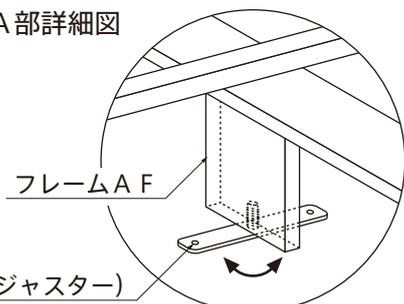
- ・フレームA Fを床面に設置します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけたフレームA F固定用穴とフレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターの穴位置を合わせて、設置します。

3. レベル調整、フレームA Fの固定

- ・フレームA Fのレベルを調整します。
フレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターにて水平を出します。
■調整範囲 -1.5~+10mm
- ※プレートアジャスターはキッチン間口に対して平行に、アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、フレームA Fをくさびなどで持ち上げながら、四隅のアジャスターを調整します。
プレートアジャスターは床に接していない方が調整しやすくなります。
- ・フレームA Fのアジャスター、プレートアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。

【I-LANDの場合】

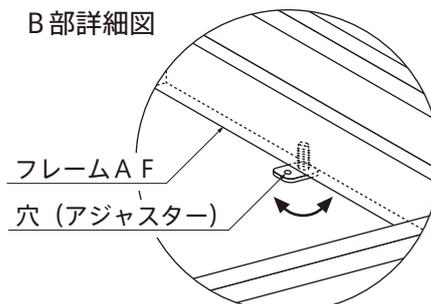
A部詳細図



穴 (プレートアジャスター)

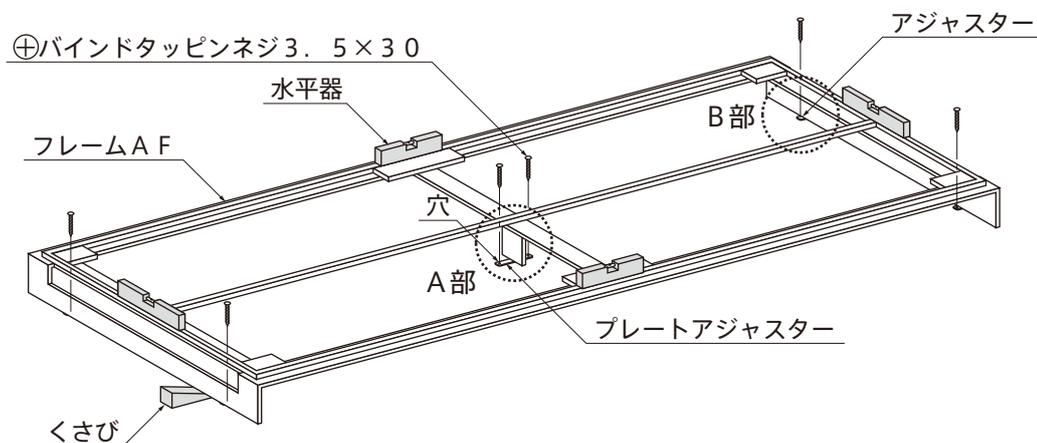
※キッチン間口に対して平行に穴がくるように調整

B部詳細図



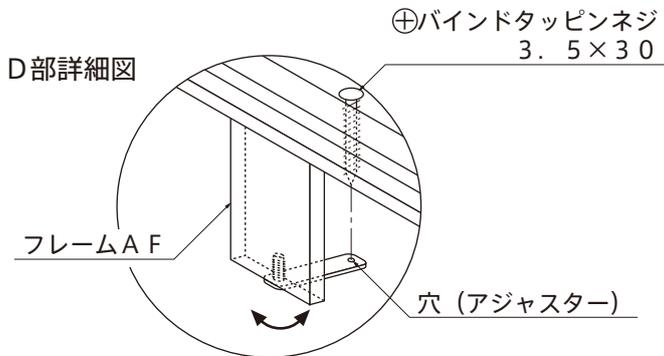
フレームA F
穴 (アジャスター)

※キッチン内側に穴がくるように調整

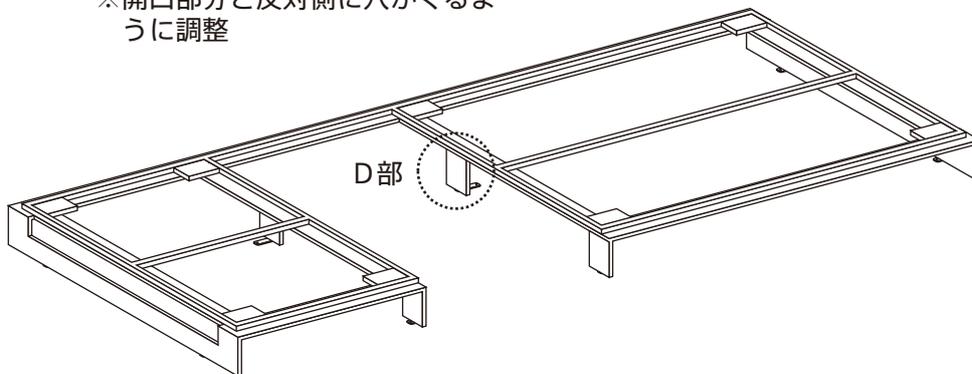


取付・設置手順 14

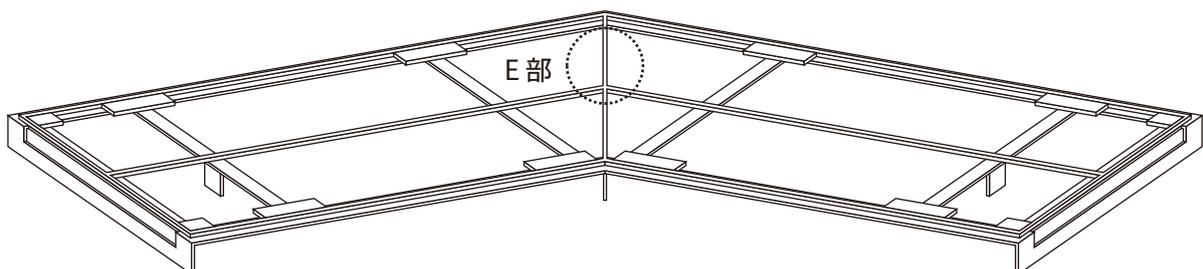
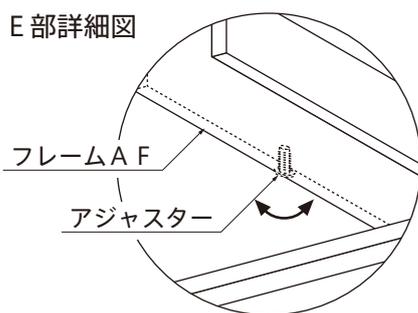
【I-LAND
M加工（ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機）・
O加工（オープン）の場合】



※開口部分と反対側に穴がくるよ
うに調整



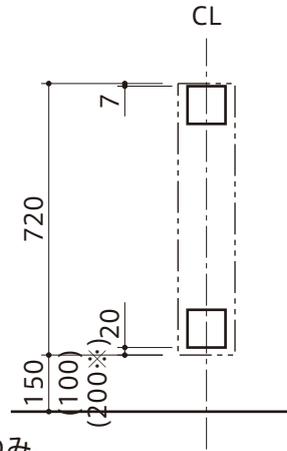
【V-LANDの場合】



1.3 壁面固定用スペーサーの取付け (トップ奥行755 オンウォールタイプの場合のみ)

- 壁面固定用スペーサー (24mm) にφ4.5の穴 (各2ヶ所) をあけ、各ユニット取付位置の壁面に取付けます。
- 壁面の指定位置に⊕ハイロラップネジ4.2×4.2 (各2本) にて固定します。

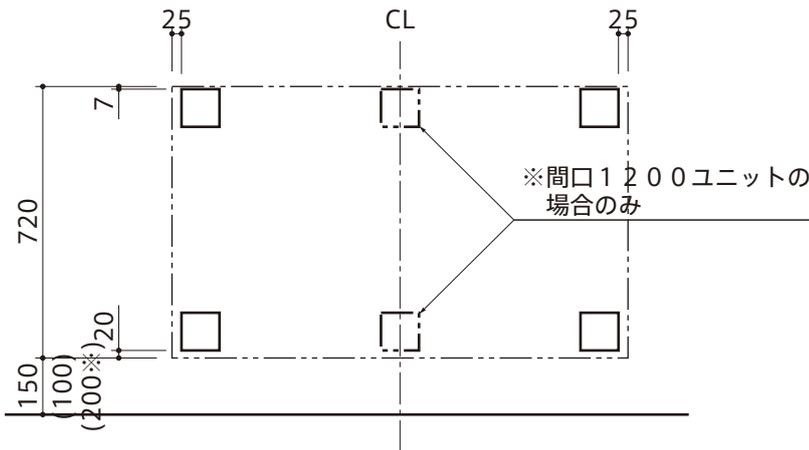
■間口150ユニット



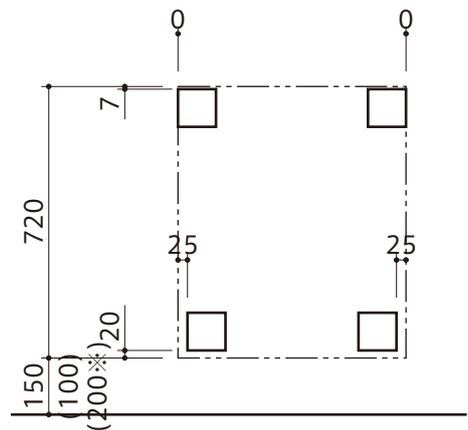
壁面固定用スペーサー取付位置 [正面図]

※AF仕様【H=200】は、INO AF Sタイプの場合のみ。

■間口300~1200ユニット



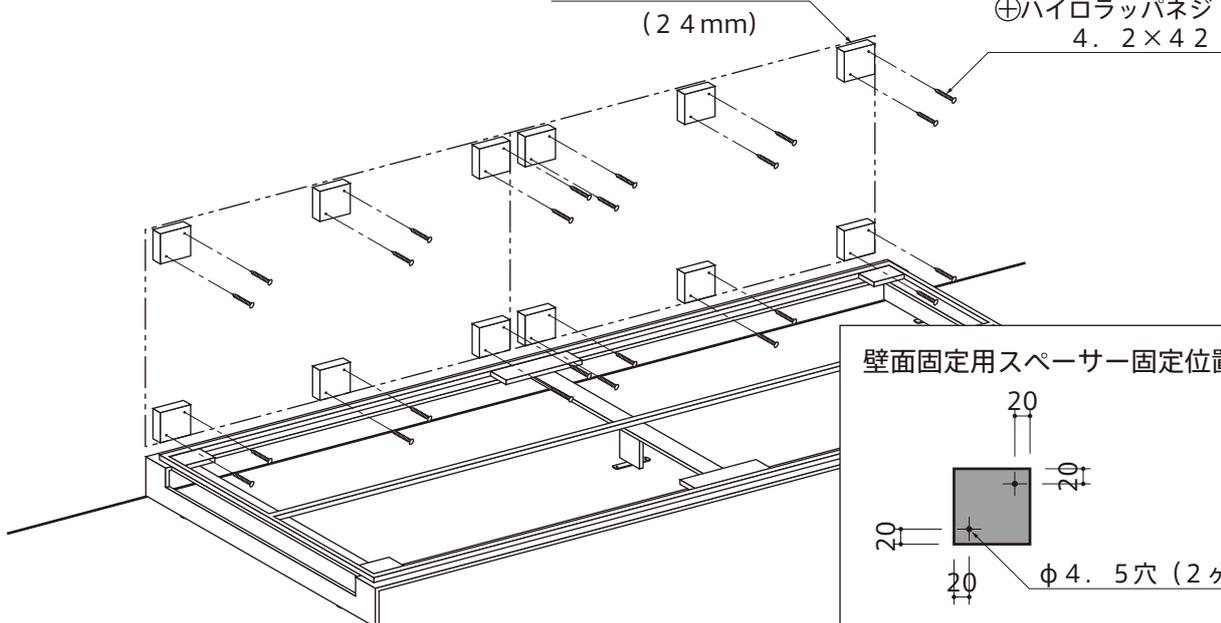
■食洗機ユニット



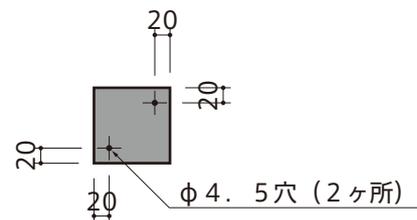
例：間口1200ユニット2台の場合

壁面固定用スペーサー
(24mm)

⊕ハイロラップネジ
4.2×4.2



壁面固定用スペーサー固定位置



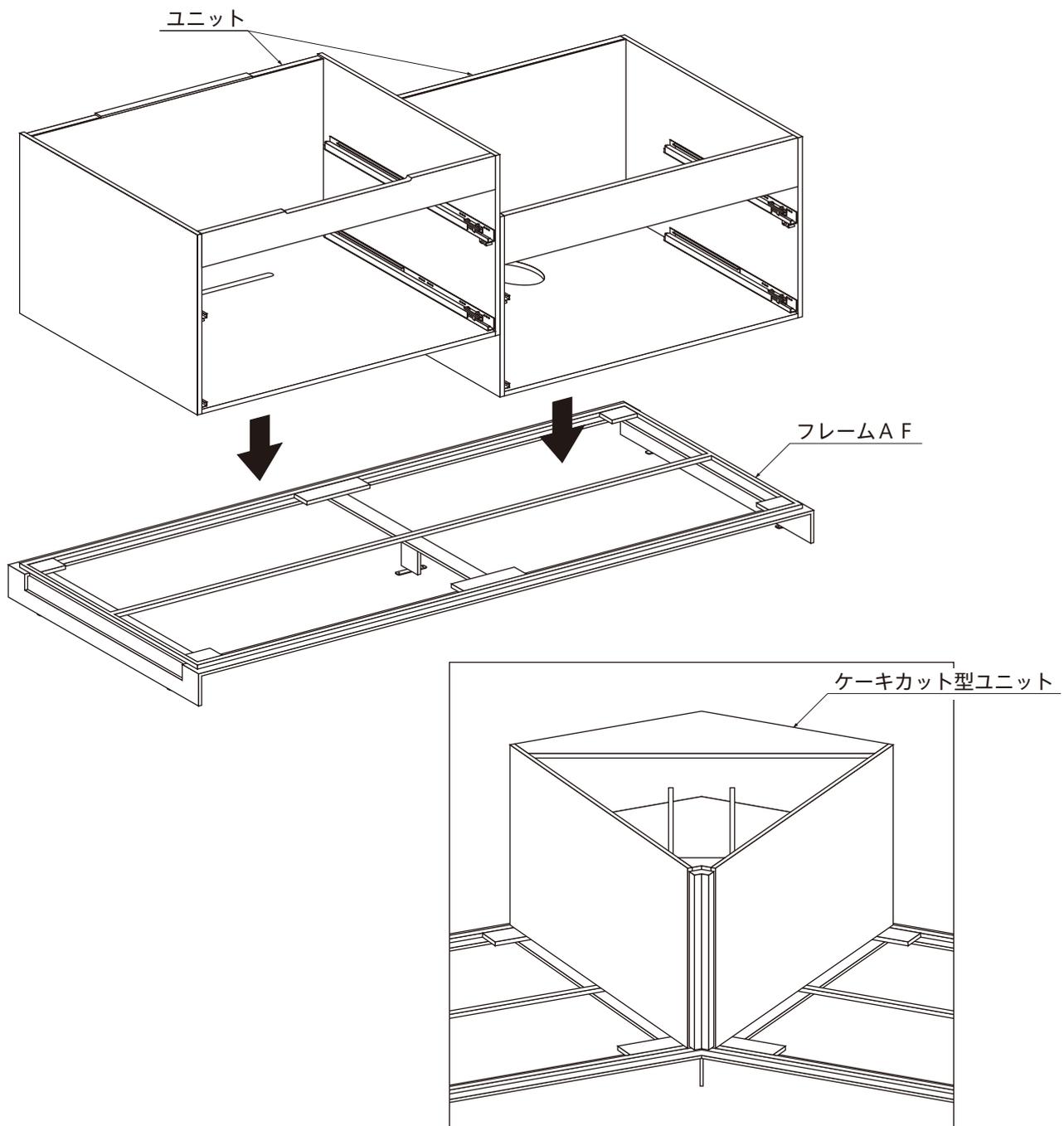
14 ユニットの取付け

※配管ボックス（モザイク、ステンレス共通）を取付ける場合は、ユニットを設置する前に取付けます。

◀ 配管ボックスの取付け（119ページ参照）

1. ユニットの設置

- ・フレームA Fの上にユニットを設置します。
- ※どちらか壁になる場合は、あらかじめ壁側のユニットにサイドパネルを取付けておきます。（「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。）
- その後、壁側のユニットから設置します。
- ※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから設置します。

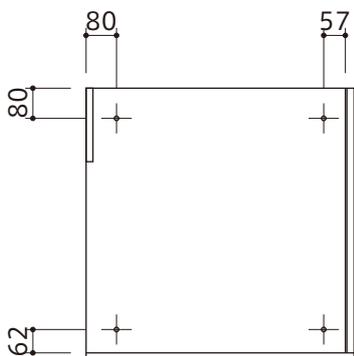


2. ユニットの連結

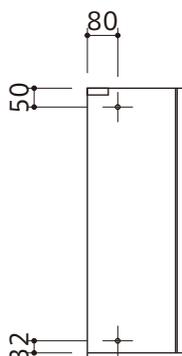
- ・隣接するユニットどうしを連結します。
ユニット内側より側板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※ケーキカット型ユニット、オープンユニットがある場合は、隣接するユニット側から連結します。
- ※G1シンク専用シンクユニットがある場合は、G1シンク専用シンクユニット側から連結します。
- ・G1シンク専用シンクユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

ユニット連結位置 [側面図]

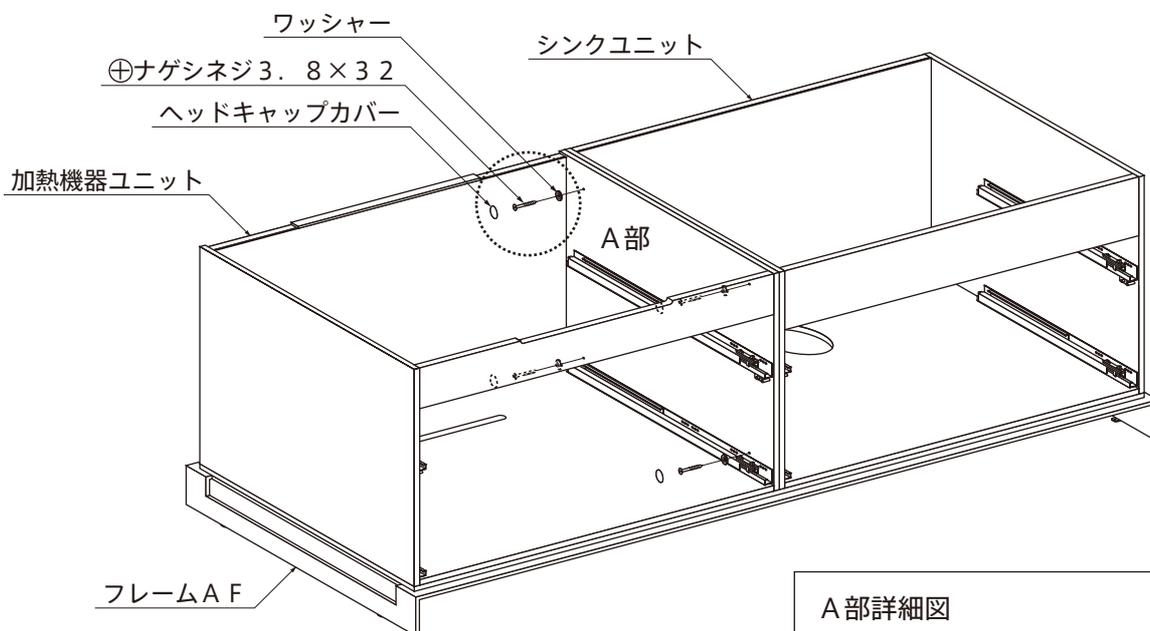
■アイランド開き扉ユニット以外のユニット



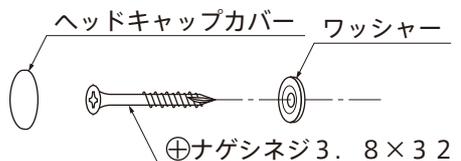
■アイランド開き扉ユニット



例：I-LANDの場合



A部詳細図



取付・設置手順 18

- ・C-LAND、CD-LAND（03タイプを除く）の場合、背面のユニットどうしを連結します。ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。背面のユニット内側より先ほど連結した位置からずらしてφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

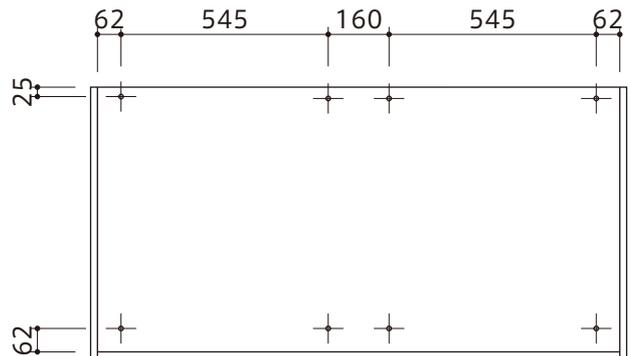
※食洗機ユニットの場合は、食洗機ユニット側からのみ固定します。

- ・食洗機ユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※アイランド開き扉ユニットの場合は、背面スペーサー（40mm）のセンターで背面のユニット側からのみ固定します。

- ・アイランド開き扉ユニットの場合、背面のユニット内側より背板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.8にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

■ G1シンク専用シンクユニット （※背面にユニットがくる場合のみ固定）

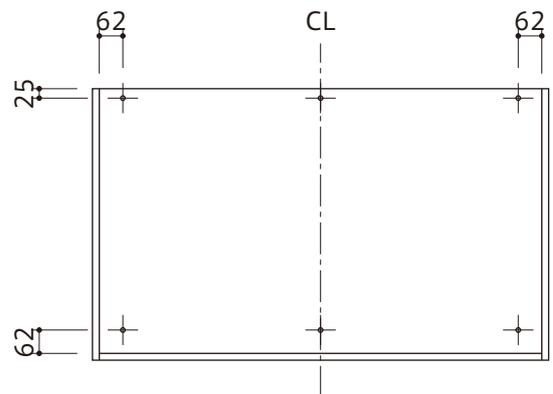
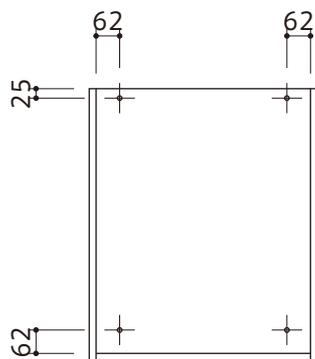
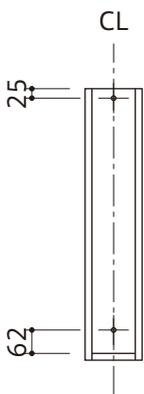


ユニット連結位置 [正面図]

■ 間口150ユニット

■ 間口300～900ユニット

■ 間口1200ユニット

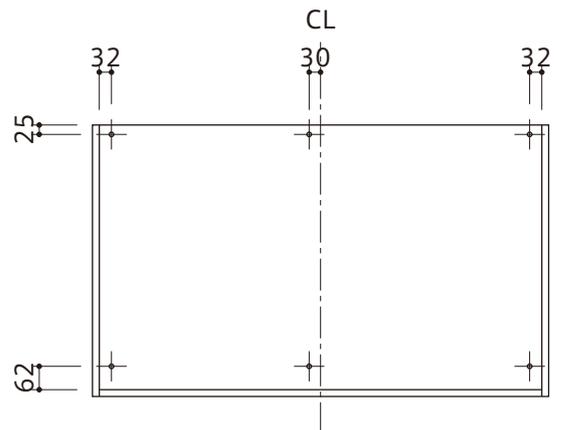
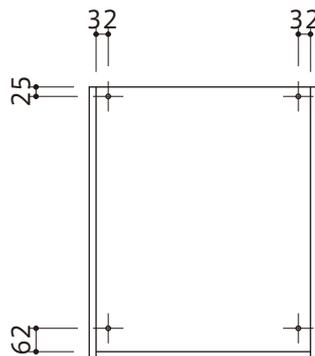
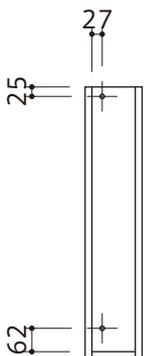


背面のユニット連結位置 [正面図]

■ 間口150ユニット

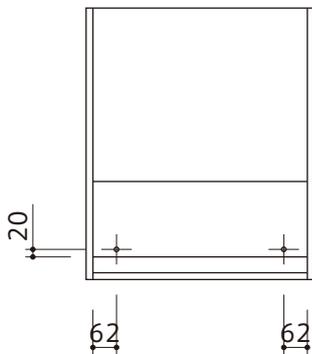
■ 間口300～900ユニット

■ 間口1200ユニット

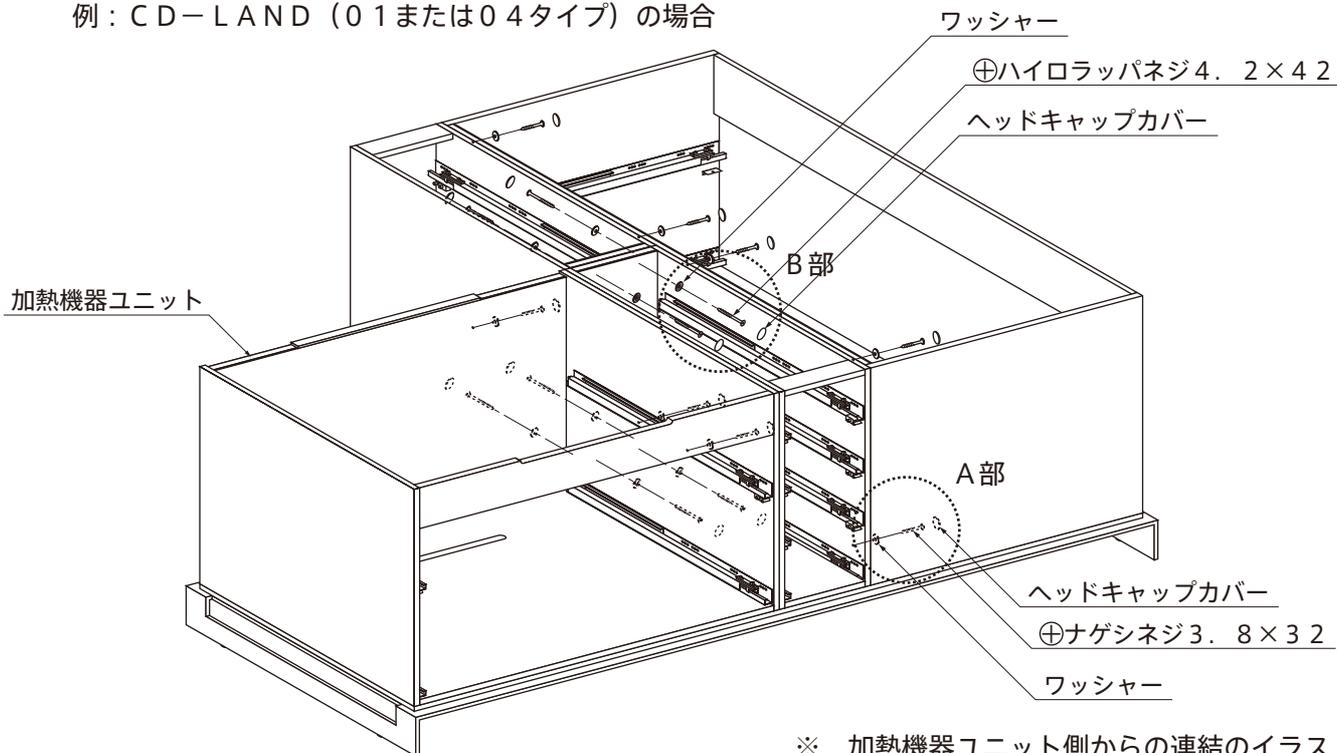


取付・設置手順 19

■食洗機ユニット

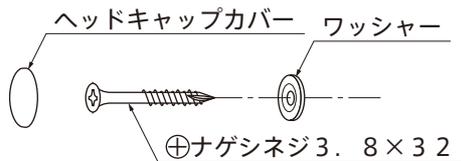


例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合

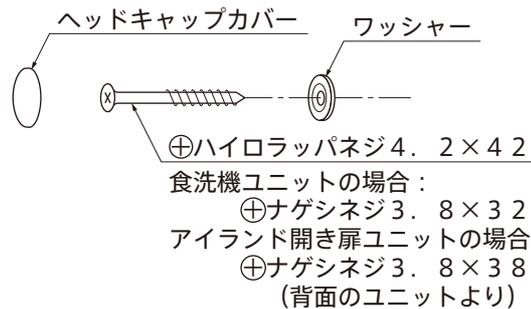


※ 加熱機器ユニット側からの連結のイラストは省略してあります。

A部詳細図



B部詳細図

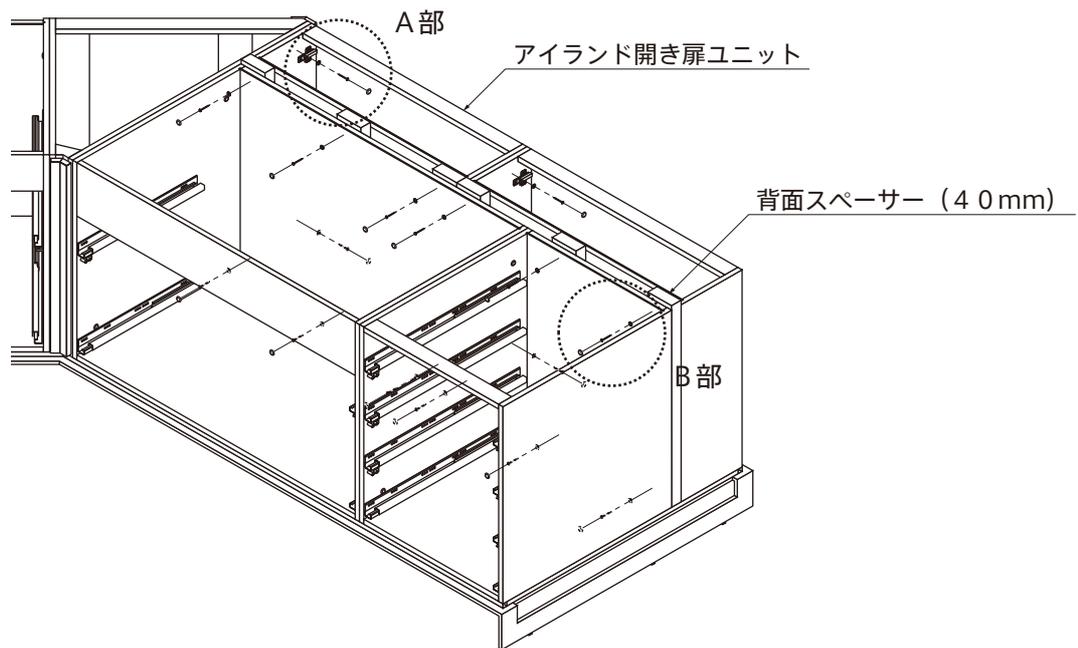
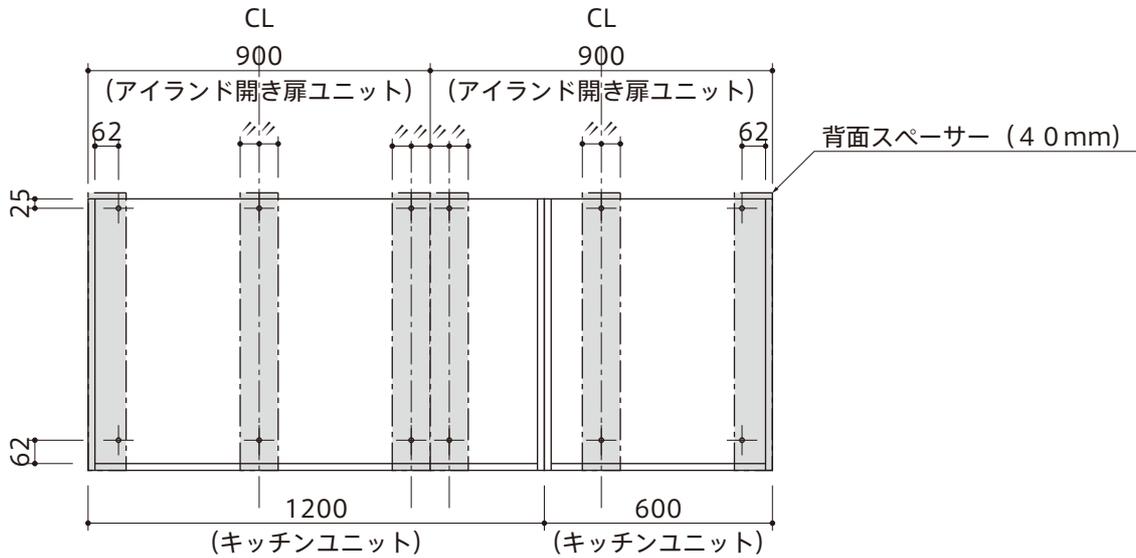


取付・設置手順 20

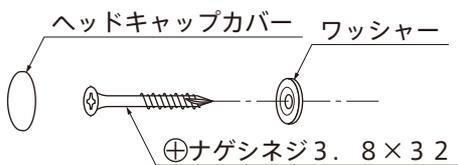
■背面にアイランド開き扉ユニットがくる場合

例：キッチンユニット 間口 1200mm+600mm

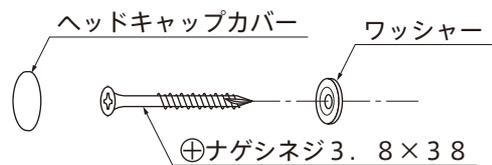
アイランド開き扉ユニット 間口 900mm+900mm



A部詳細図



B部詳細図



取付・設置手順 21

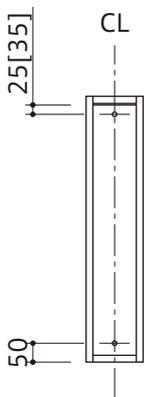
3. ユニットの固定

- ・ユニットをフレームA Fの下地に固定します。
ユニット外面とフレームA Fの角パイプ外面を揃えて、ユニット内側より底板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

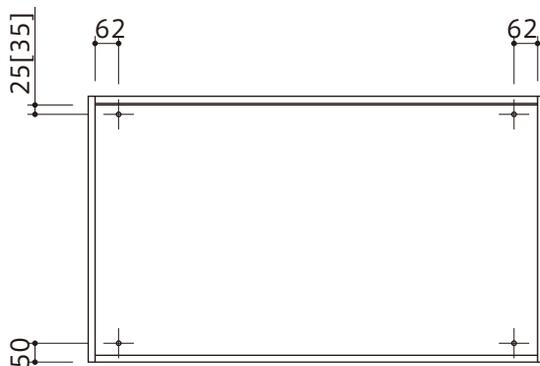
ユニット固定位置 [平面図]

※ [] 内寸法は、奥行405、625ユニットの場合を示す。

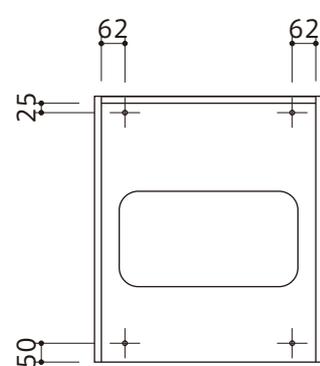
間口150
ユニット



間口300~1200ユニット

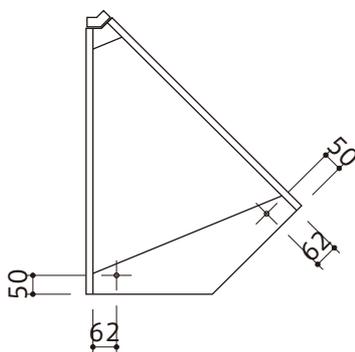


食洗機ユニット

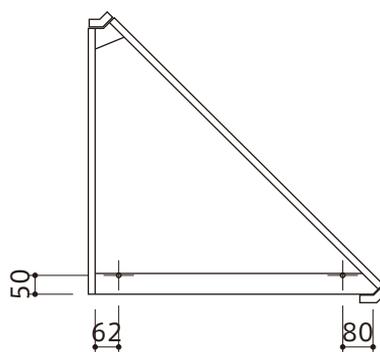


■ケーキカット型ユニット

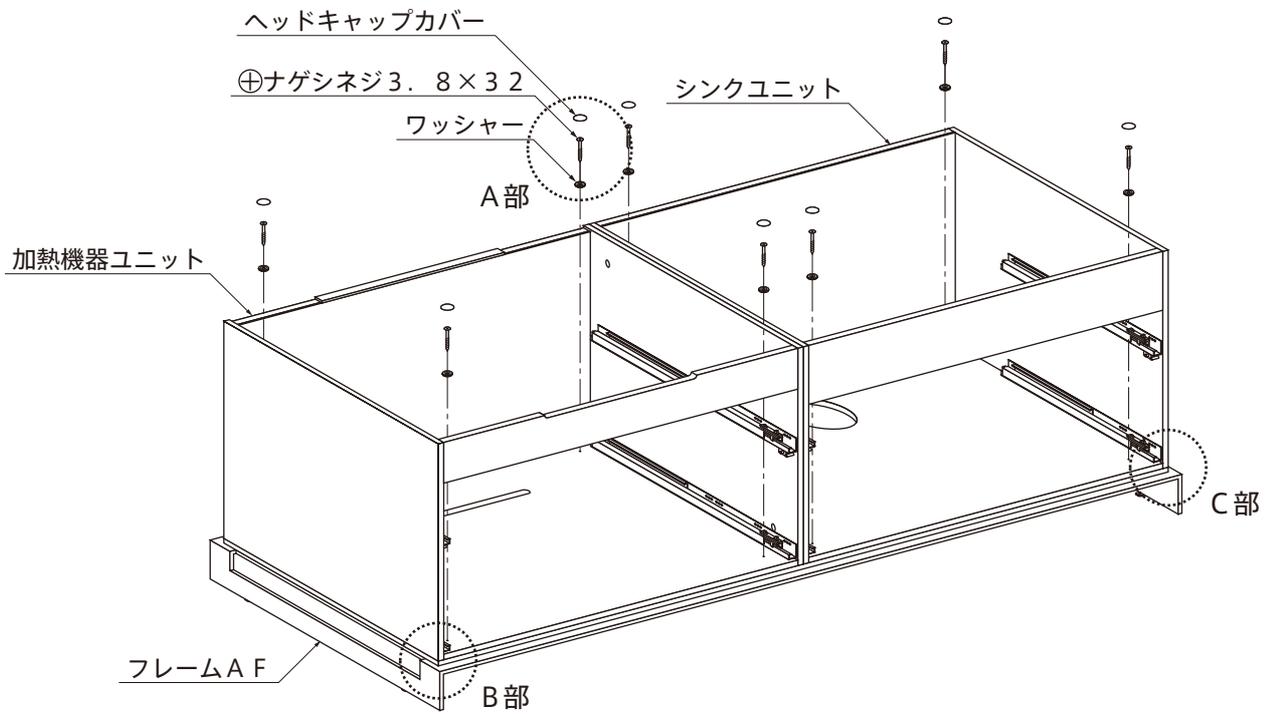
引出しタイプ、開き扉タイプ



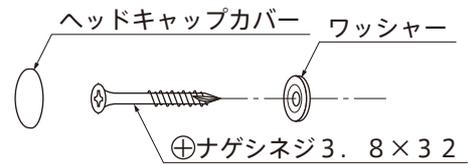
スペーサータイプ



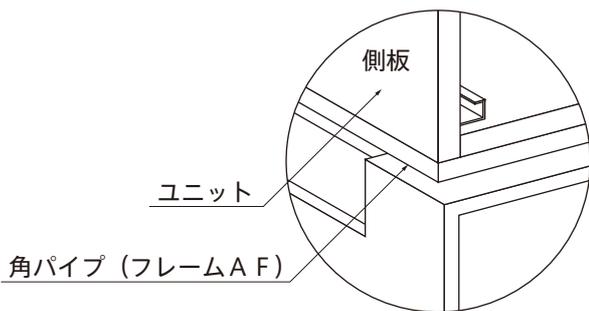
取付・設置手順 22



A部詳細図

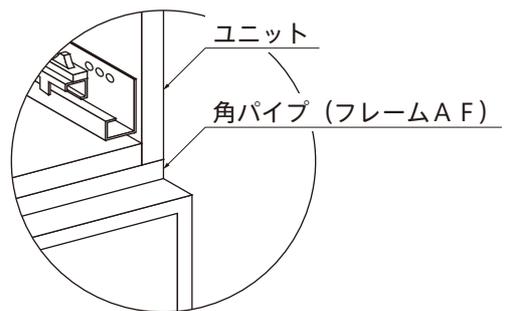


B部詳細図



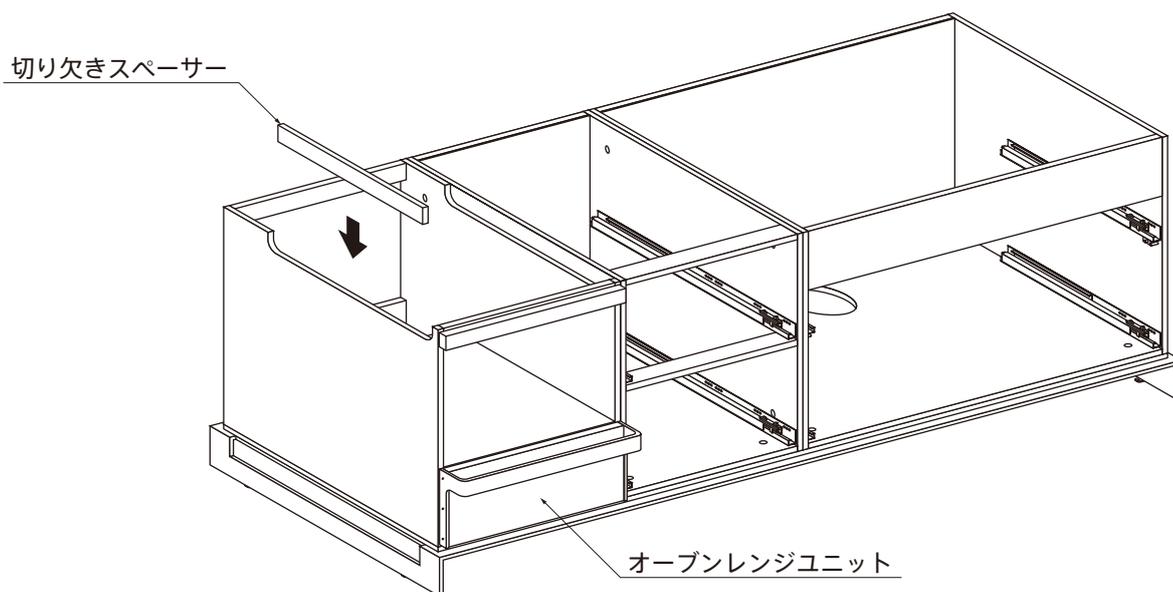
C部詳細図

隣にオープンユニットがくる場合

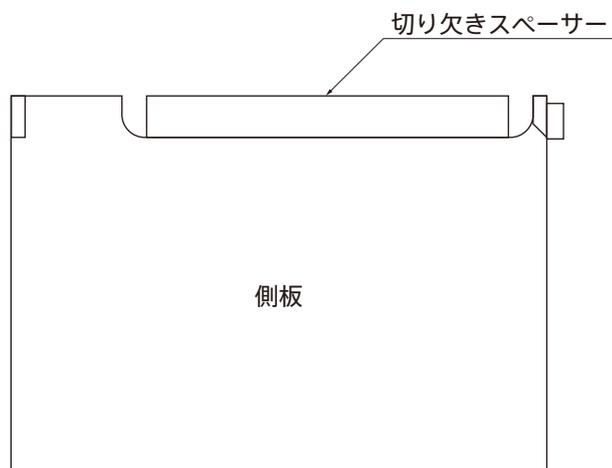


15 切り欠きスペーサーの取付け (オープンレンジユニットの場合のみ)

- ・オープンレンジユニットがキッチンの端にくる場合、端側のユニット側板の切り欠き部分に切り欠きスペーサーを取付けます。
切り欠きスペーサー下面木口に両面テープ（市販品）を貼り、はく離紙を剥がして貼り付けます。

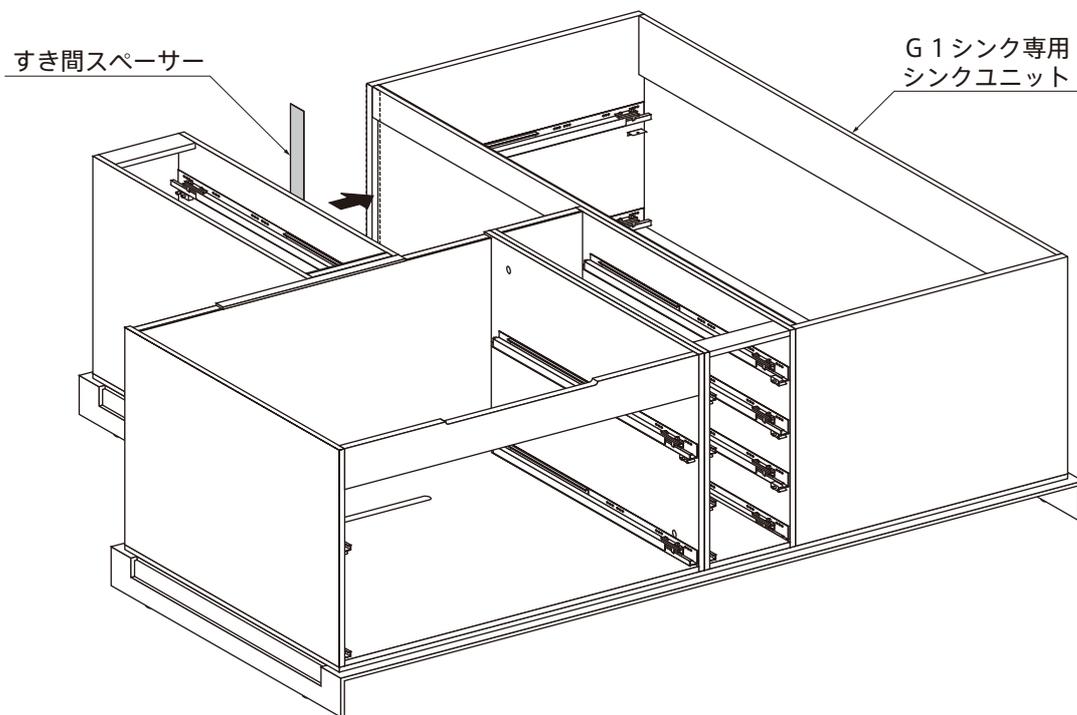


切り欠きスペーサー
納まり断面図 [側面図]

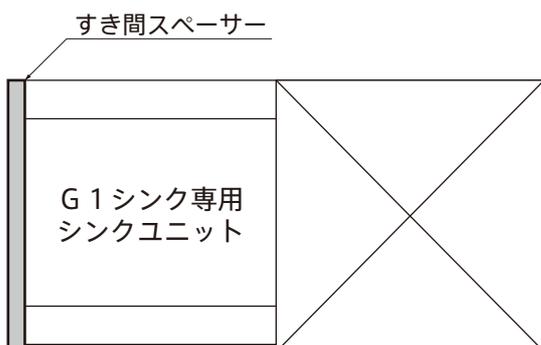


16 すき間スペーサーの取付け (C-LAND、CD-LAND M加工・MC加工 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機) の場合のみ)

- ・ G1シンク専用シンクユニットの背面にミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機がくる場合、ユニット背面の側板木口に合わせて、ユニットの高さ分のみ、すき間スペーサーを貼り付けます。すき間スペーサーの片面に両面テープ (市販品) を貼り、はく離紙を剥がして貼り付けます。

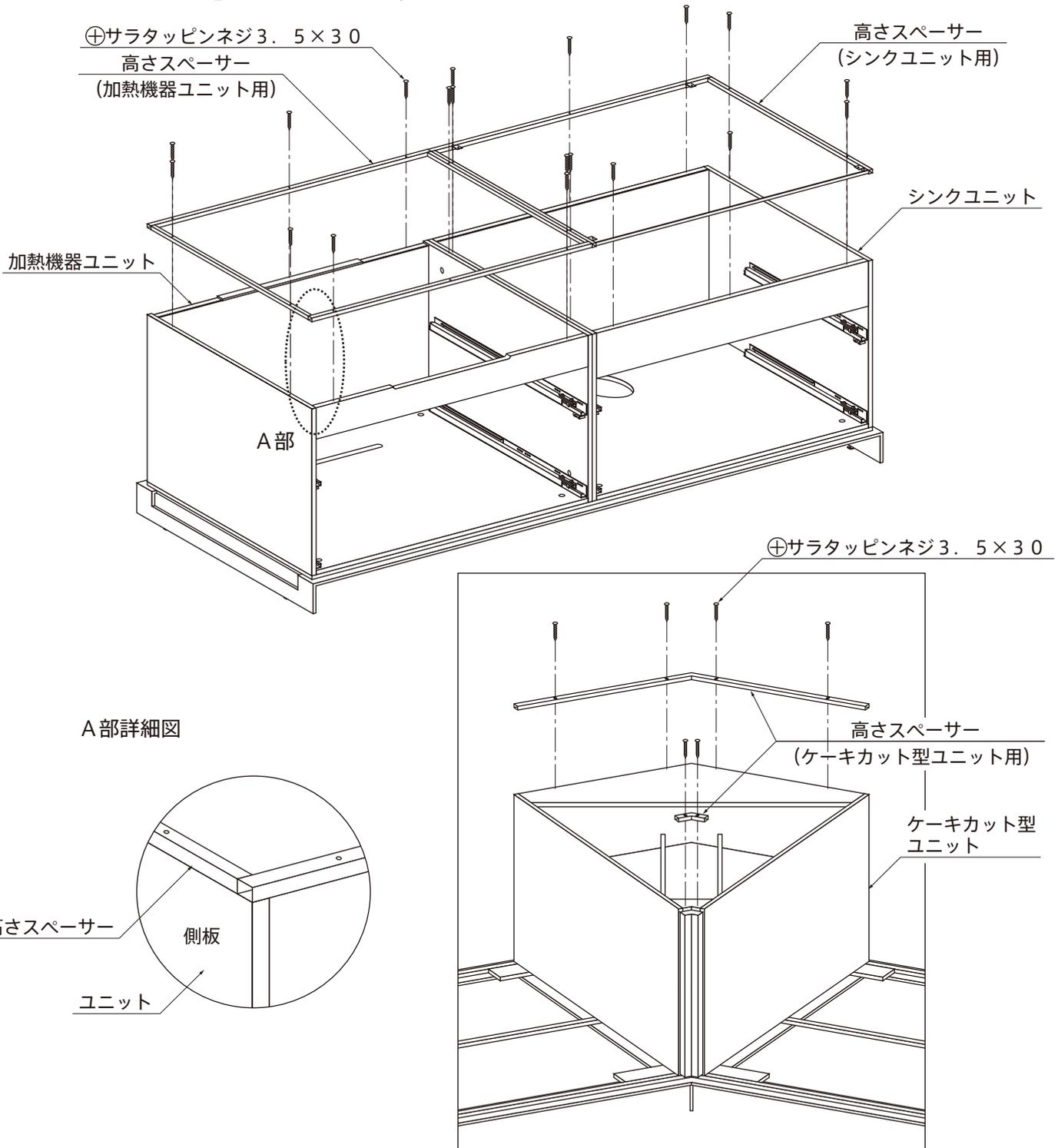


すき間スペーサー取付位置 [背面図]



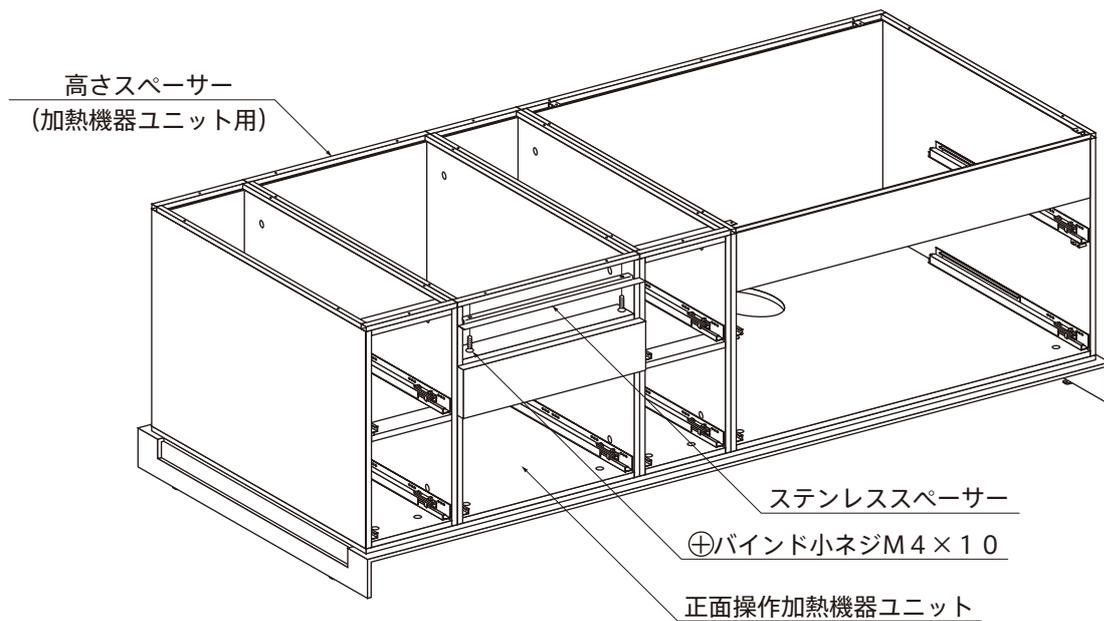
17 高さスペーサーの取付け

- ・ユニット上面木口に高さスペーサーを取付けます。
高さスペーサーの取付穴から⊕サラタツピンネジ3.5×30にてユニットに固定します。
- ※ユニット外面と高さスペーサー外面を揃えて、直線になるように固定してください。
- ※上面操作加熱機器ユニット間口450、600の場合、前側は固定しません。
- ※上面操作加熱機器ユニット間口750~1200の場合、前側中央は固定しません。
- ※食洗機ユニットの場合、前側は固定しません。
- 後側の固定は、すき間スペーサー（背面用）を貼り付けた後に行います。（「すき間スペーサー、L金具の取付け」を参照ください。）

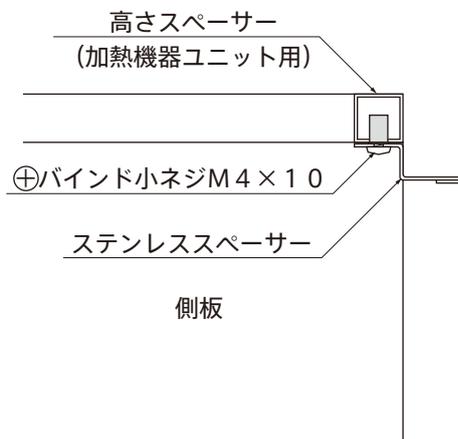


18 ステンレススペーサーの取付け (正面操作加熱機器ユニットの場合のみ)

- ・高さスペーサー（加熱機器ユニット用）にステンレススペーサーを取付けます。
ステンレススペーサーの取付穴から高さスペーサー下面の取付穴に⊕バインド小ネジM4×10にて固定します。

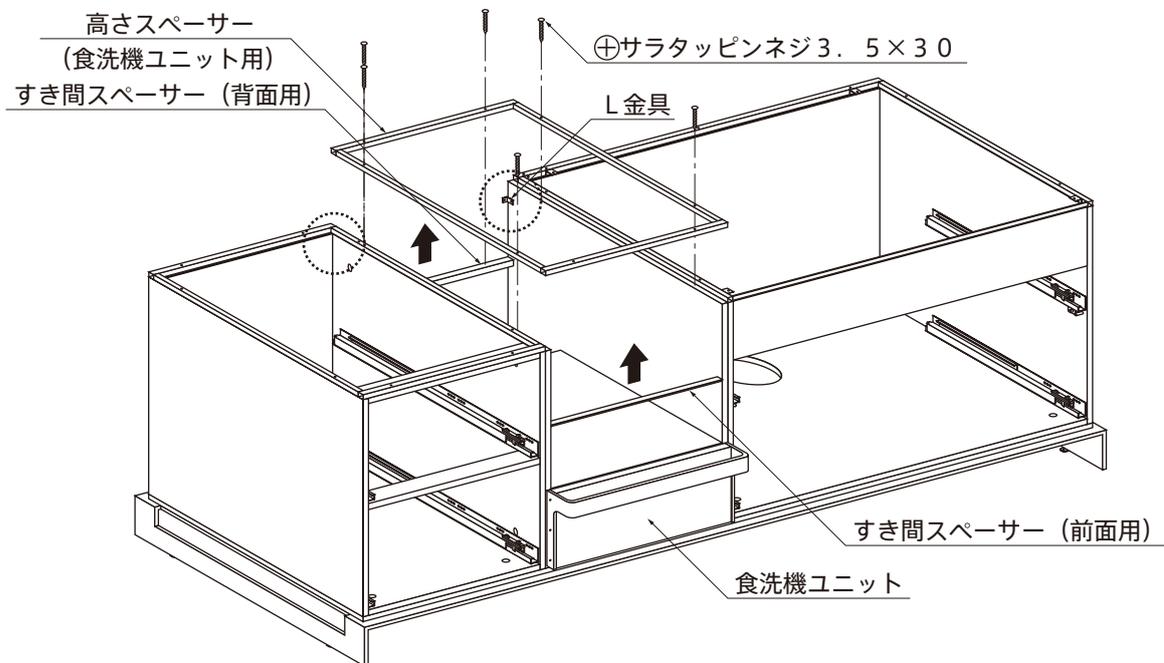


ステンレススペーサー
納まり断面図 [側面図]



19 すき間スペーサー、L金具の取付け (食洗機ユニットの場合のみ)

- ・食洗機ユニット側板上面木口に高さスペーサー（食洗機ユニット用）を取付けます。
高さスペーサーの取付穴から⊕サラタッピンネジ3.5×30にてユニット側板に固定します。
- ・高さスペーサー（食洗機ユニット用）にすき間スペーサー（前面用）を取付けます。
高さスペーサー（食洗機ユニット用）の前側下面にすき間スペーサー（前面用）を後側下面にすき間スペーサー（背面用）をそれぞれ両面テープのはく離紙を剥がして貼り付けます。
- ※食洗機ユニットの背面にユニット、または壁がくる場合は、すき間スペーサー（背面用）は不要です。
- ・高さスペーサー（食洗機ユニット用）の後側の取付穴から⊕サラタッピンネジ3.5×30にてすき間スペーサー（背面用）を固定します。
- ・食洗機ユニットの側板後側の指定位置にL金具を2個取付けます。
食洗機ユニットの背面にF1Xパネルがくる場合は、側板より2.5mm出るように取付けます。
食洗機ユニットの背面に壁がくる場合は、側板に揃えて取付けます。
- ※食洗機ユニットの背面にユニットがくる場合は、L金具は不要です。

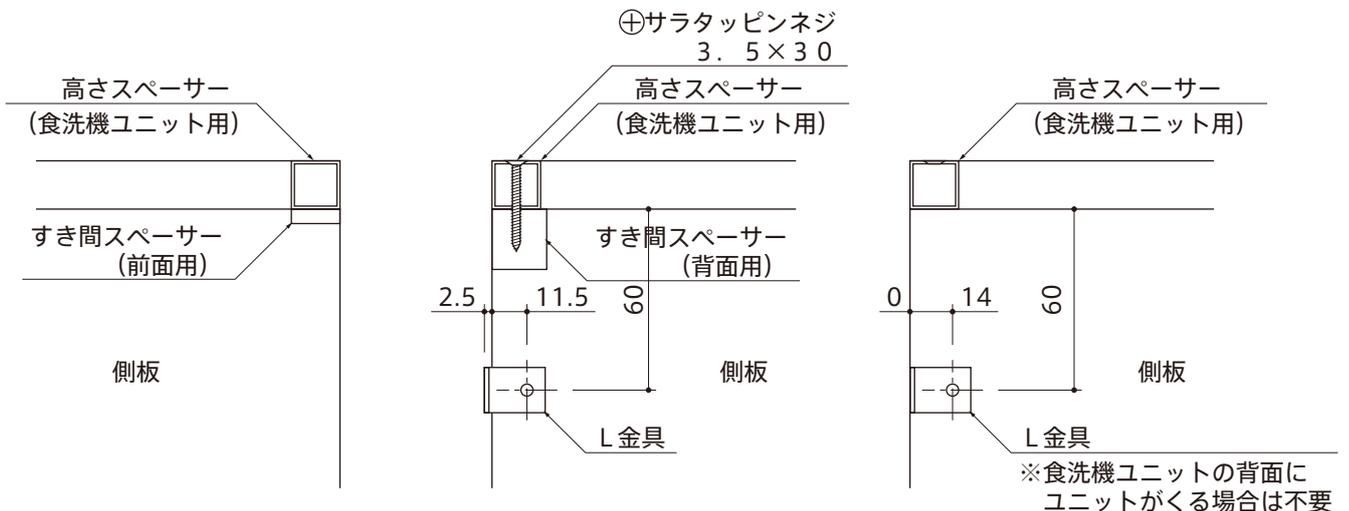


すき間スペーサー（前面用）
納まり断面図 [側面図]

すき間スペーサー（背面用）納まり断面図
L金具取付位置 [側面図]

■食洗機ユニットの背面に
F1Xパネルがくる場合

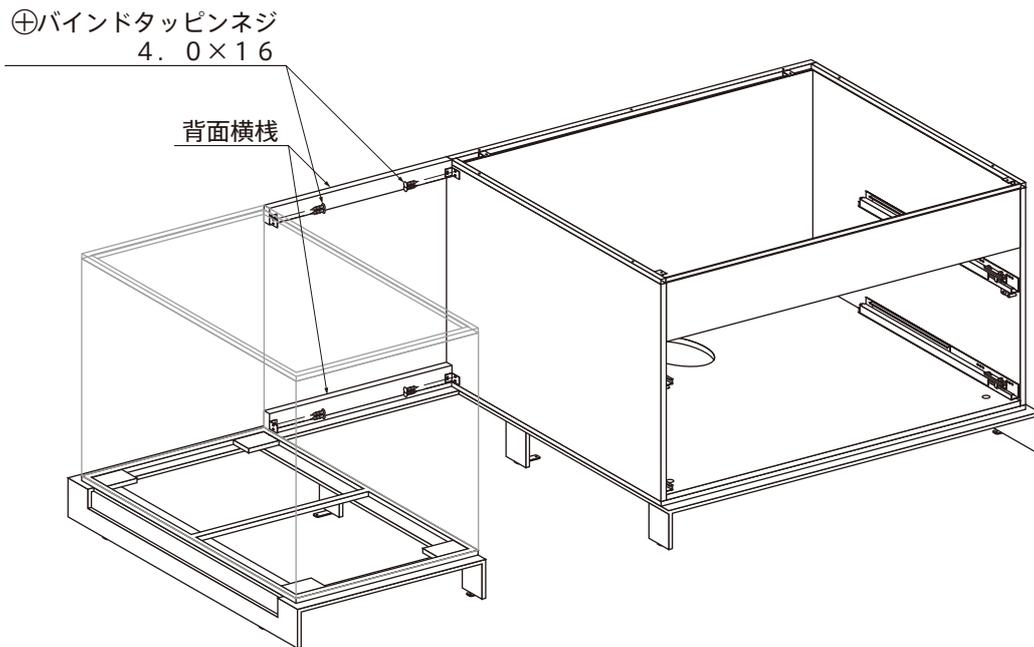
■食洗機ユニットの背面に
ユニット、または壁がくる場合



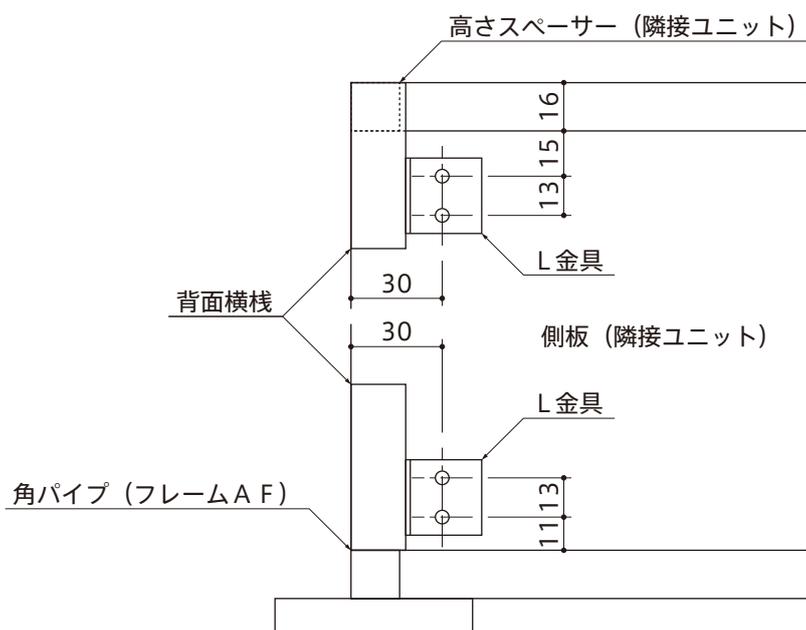
※食洗機ユニットの背面に
ユニットがくる場合は不要

20 背面横棧の取付け (アイランドタイプ、ペニンシュラタイプ M加工 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機) ・ O加工 (オープン) の場合のみ)

- ・隣接するユニット側板の上部と下部に背面横棧を取付けます。
背面横棧のL金具から⊕バインドタッピンネジ4.0×16にて固定します。



背面横棧取付位置 [側面図]

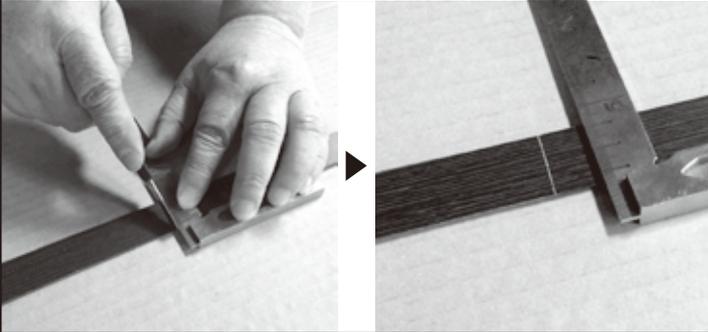


2.1 スリット化粧板の取付け

■スリット化粧板のカット例および取付方法

※各タイプの取付手順は次頁を参照のこと。

1.



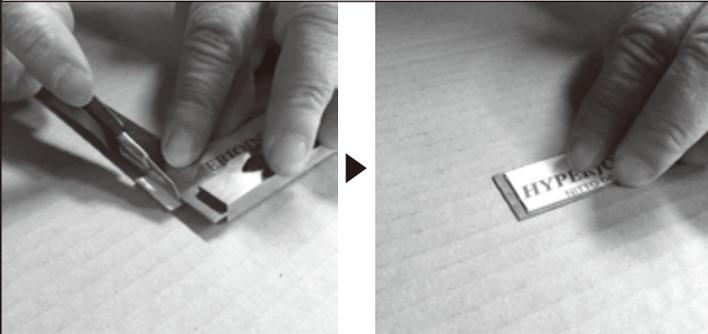
・スリット化粧板の表面にカッターで3回程傷をつけます。

2.



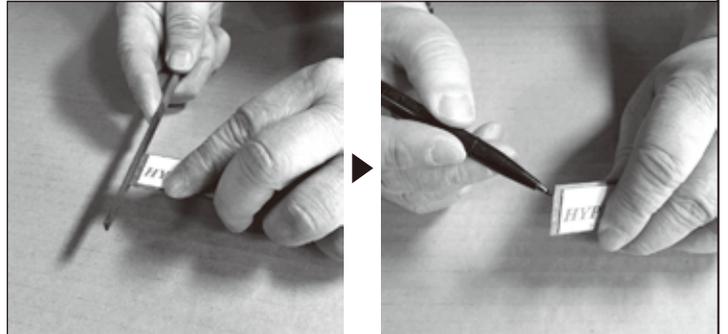
※表面側が谷折になるように折り曲げます。

3.



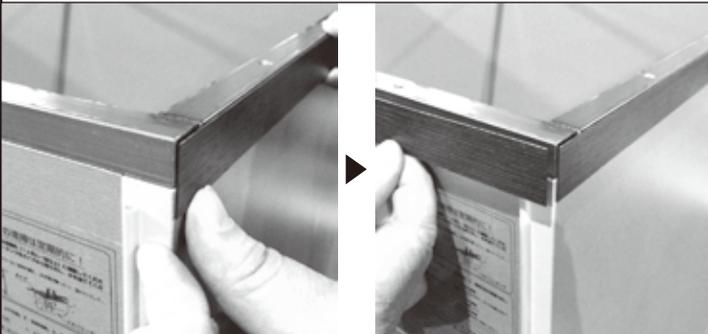
・間口方向のスリット化粧板に関して、出隅側の両面テープを2～4mm程度はがします。

4.



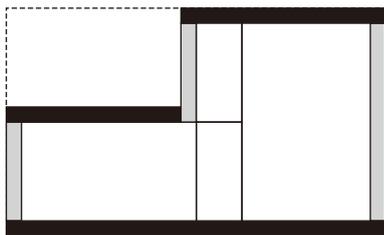
・カット面をヤスリ等で平らにし、黒色等で塗装します。

5.



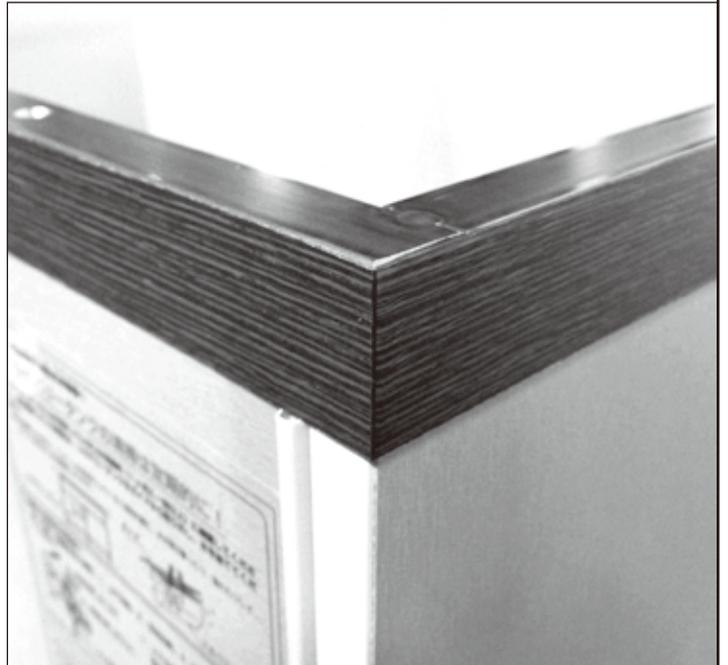
例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合

- … 間口方向
- … 奥行方向



・出隅側は間口方向のスリット化粧板が前面にくるように取付けます。（上図参照）

6.

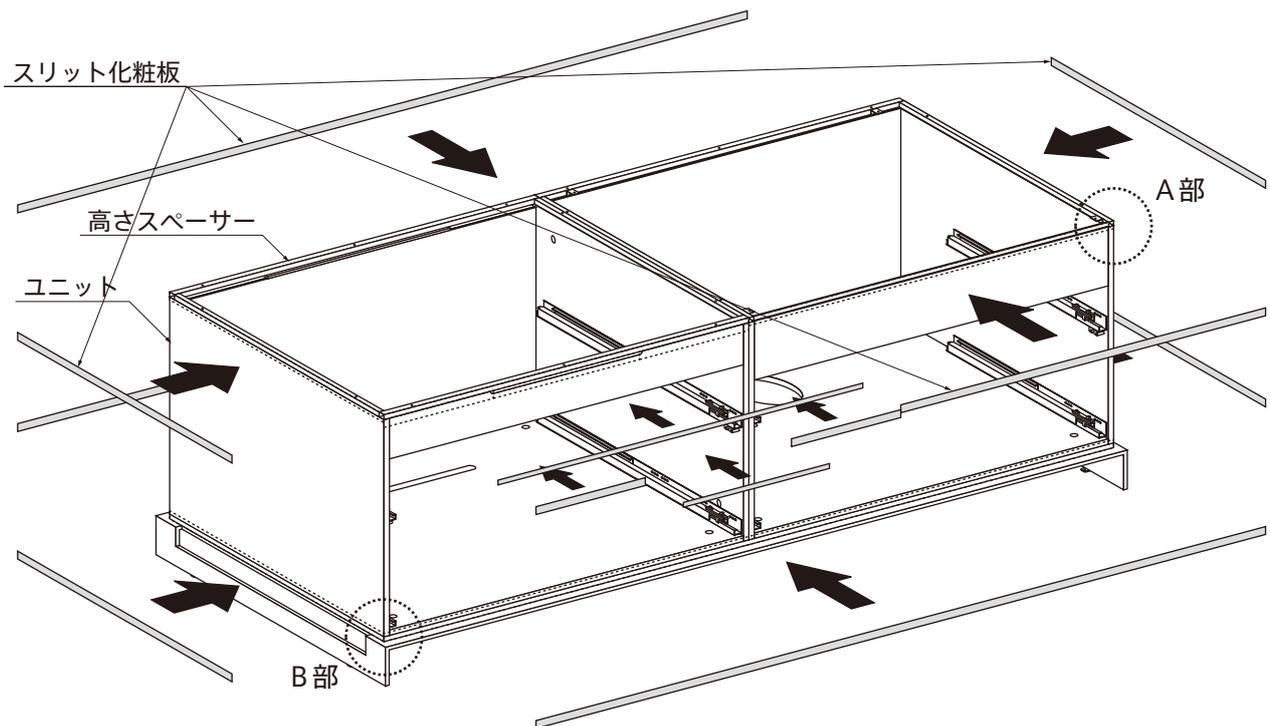


・スリット化粧板の納まり

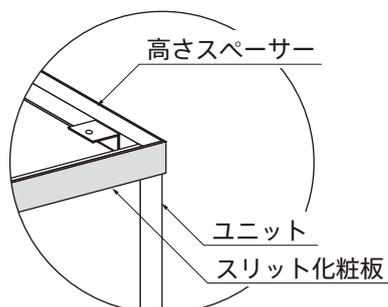
- ※ミール/AEG/GAGGENAU食洗機がくる場合は天板裏面カバーを取付け後に、オープンがくる場合はステンレススペーサーを取付け後に、スリット化粧板を貼り付けます。
- ※MC加工の場合、ミール/AEG/GAGGENAU食洗機の背面にくるユニット側面は、フロアユニット用サイドパネルを取付け後にスリット化粧板を貼り付けます。

【アイランドタイプの場合】

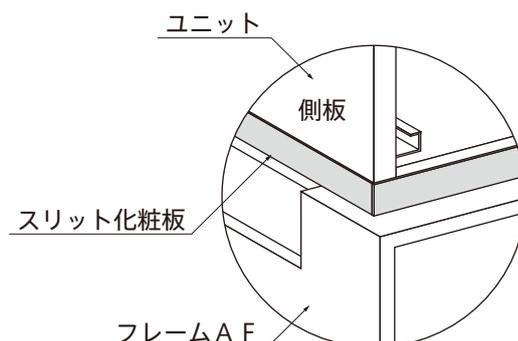
- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
 - ・スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
 - ・高さスペーサーとユニット上部の全周にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーから上端に合わせて貼り付けます。(A部詳細図)
- ※フレームカウンターがくる側の上部には不要です。
 - ・フレームAFとユニット下部の全周にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームAFの角パイプのコーナーから下端に合わせて貼り付けます。(B部詳細図)
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



A部詳細図

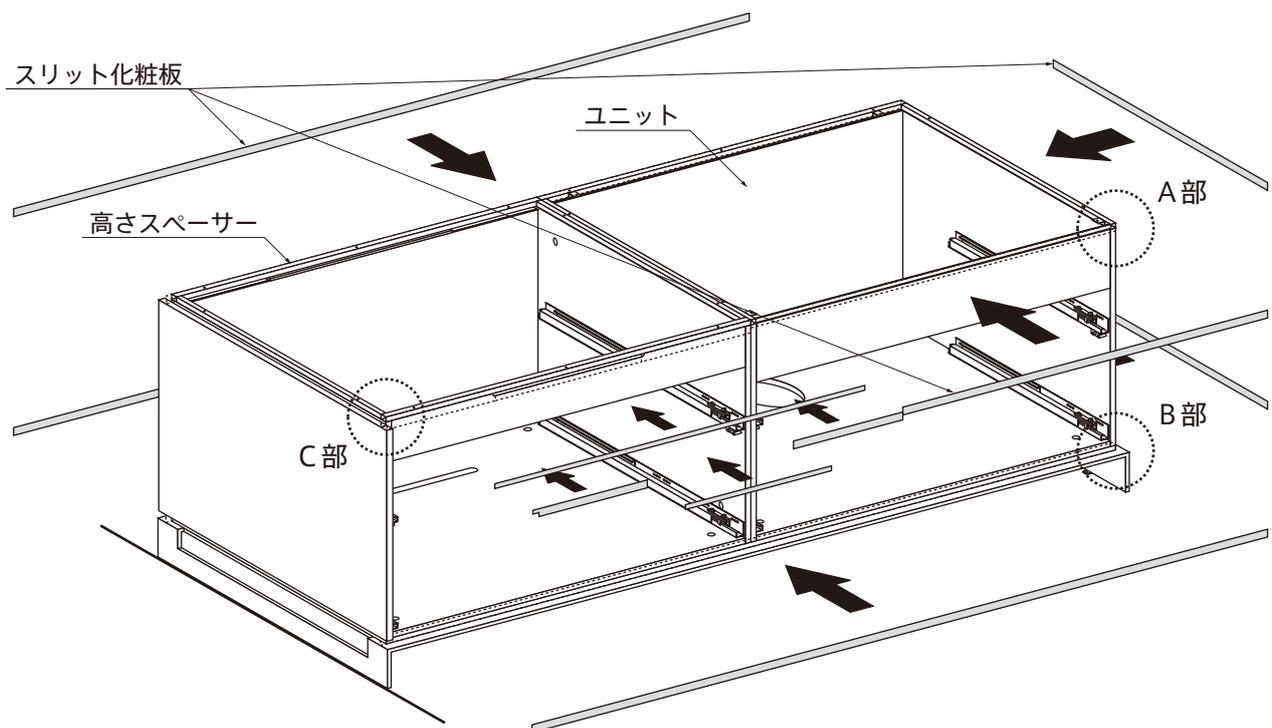


B部詳細図

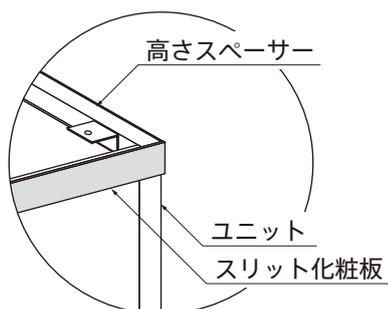


【ペニンシュラタイプの場合】

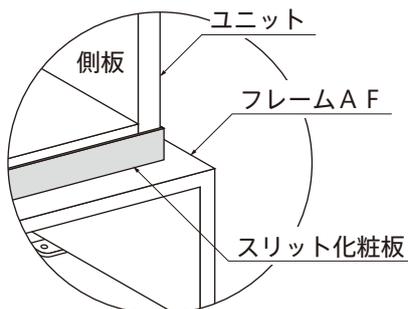
- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板をキッチン間口+20mmとユニット奥行（オープン側のみ）に合わせてカットします。
- ・高さスペーサーとユニット上部の3方（前面、背面、オープン側の側面）にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、オープン側の高さスペーサーのコーナーから上端を合わせて貼り付けます。（A部詳細図）
- ※フレームカウンターがくる側の上部には不要です。
- ・フレームAFとユニット下部の3方（前面、背面、オープン側の側面）にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、オープン側のフレームAFの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。（B部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかりと貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



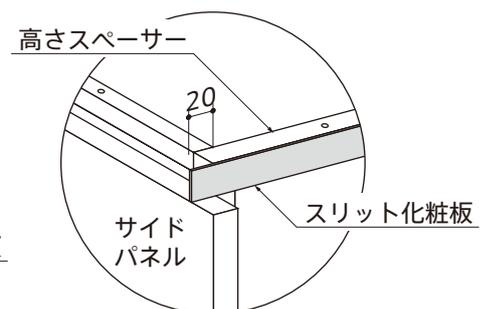
A部詳細図



B部詳細図



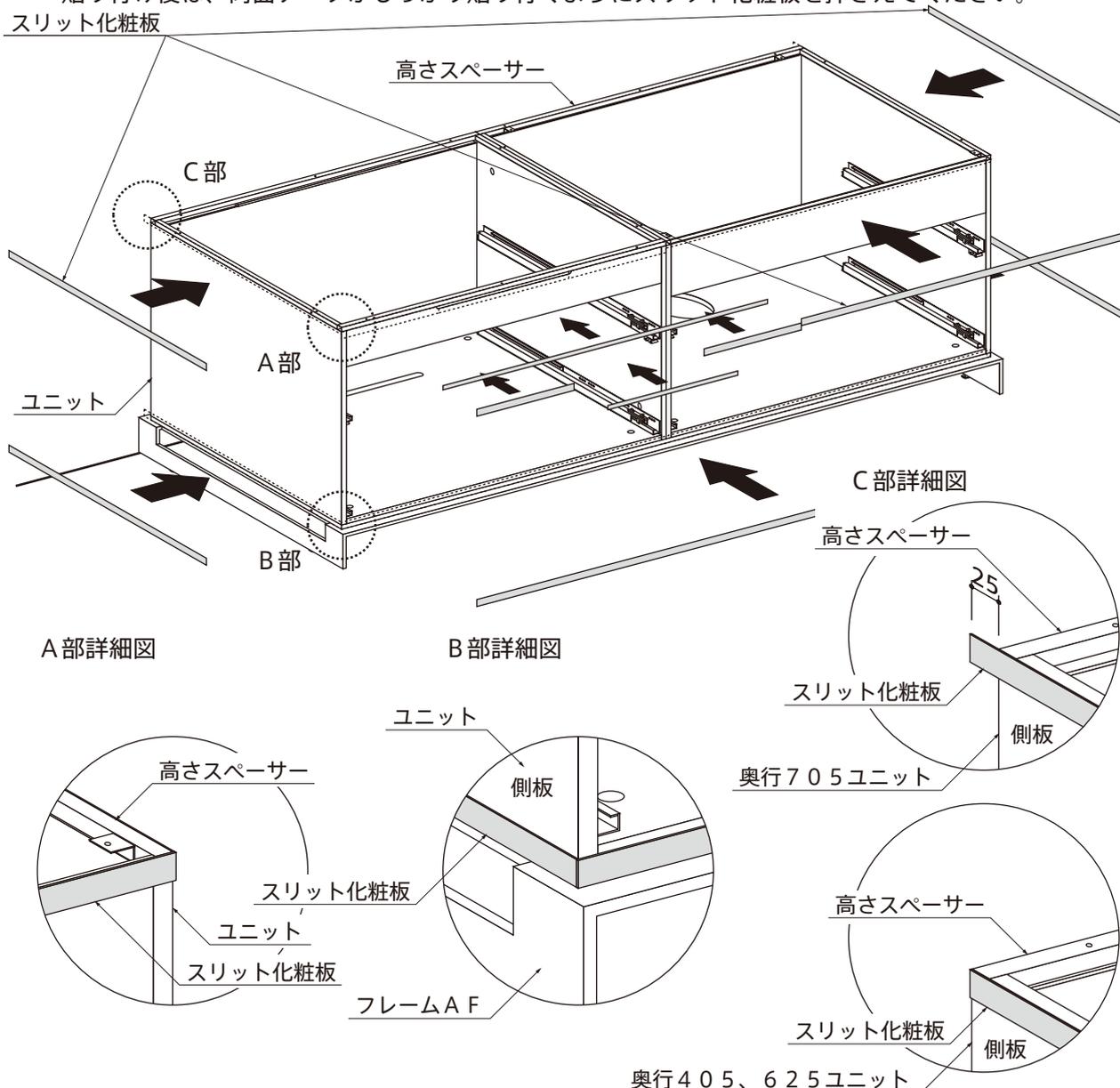
C部詳細図



※上面操作加熱機器ユニットの場合は、次頁を参照のこと。

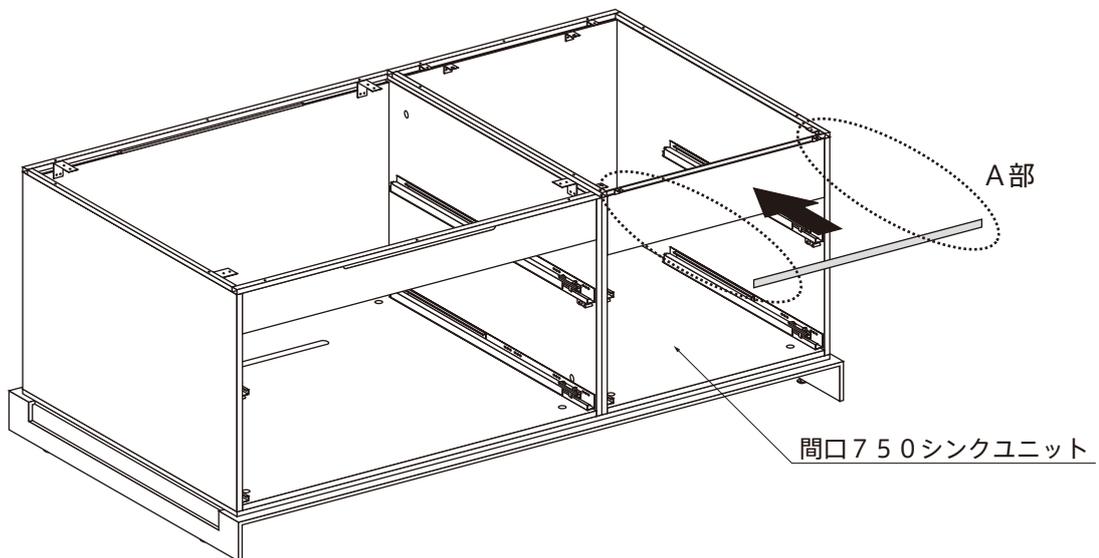
【オンウォールタイプの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・奥行705ユニットの場合、スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行+25mmに合わせてカットします。
- ・奥行405、625ユニットの場合、スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・高さスペーサーとユニット上部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーから上端に合わせて貼り付けます。（A部詳細図）
- ※フレームカウンターがくる側の上部には不要です。
- ・フレームAFとユニット下部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームAFの角パイプのコーナーから下端に合わせて貼り付けます。（B部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。

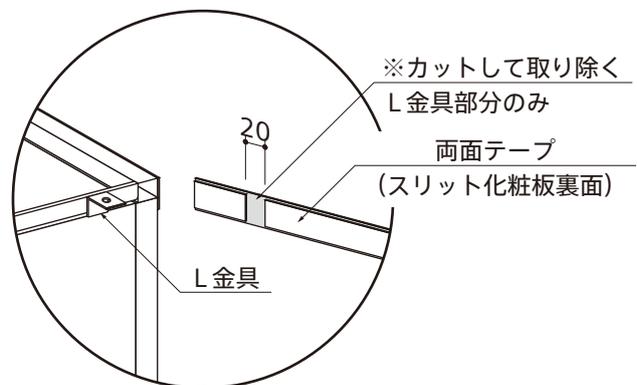


【間口750シンクユニットの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ※間口750シンクユニットがある場合、高さスペーサー前面のL金具部分のみ、スリット化粧板の両面テープをカットして取り除きます。（A部詳細図）
- ・高さスペーサーとユニット上部にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーから上端を合わせて貼り付けます。
- ※その他の部分は前頁を参照のこと。

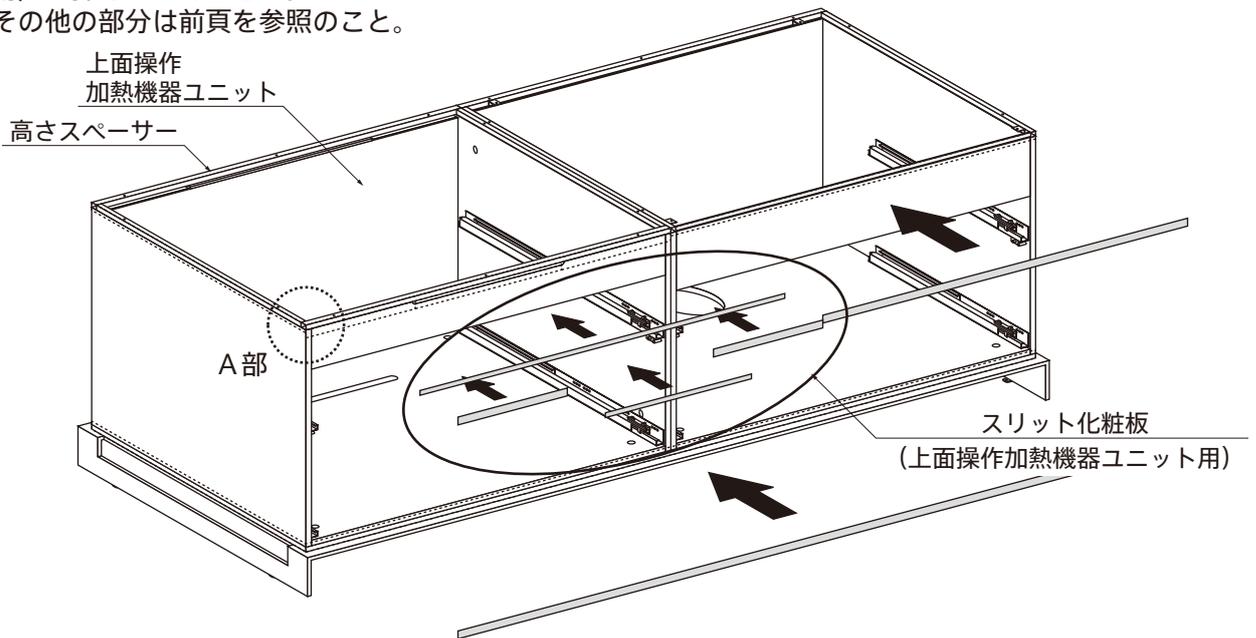


A部詳細図

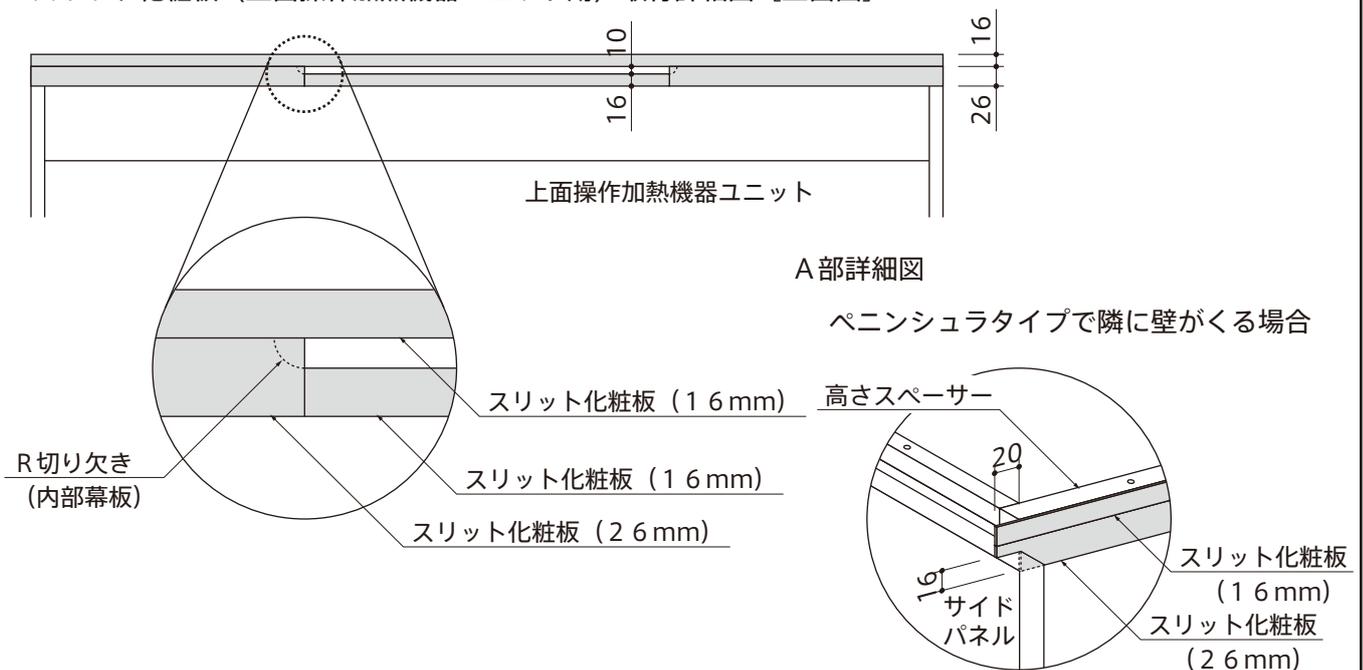


【上面操作加熱機器ユニットの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ※上面操作加熱機器ユニットがある場合、上面操作加熱機器ユニットの上部前面のみ、別途スリット化粧板（上面操作加熱機器ユニット用）を貼り付けます。
- ・高さスペーサー（上面操作加熱機器ユニット用）とユニット上部にスリット化粧板（上面操作加熱機器ユニット用）を取付けます。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板（上面操作加熱機器ユニット用）を押さえてください。
- ※その他の部分は前頁を参照のこと。



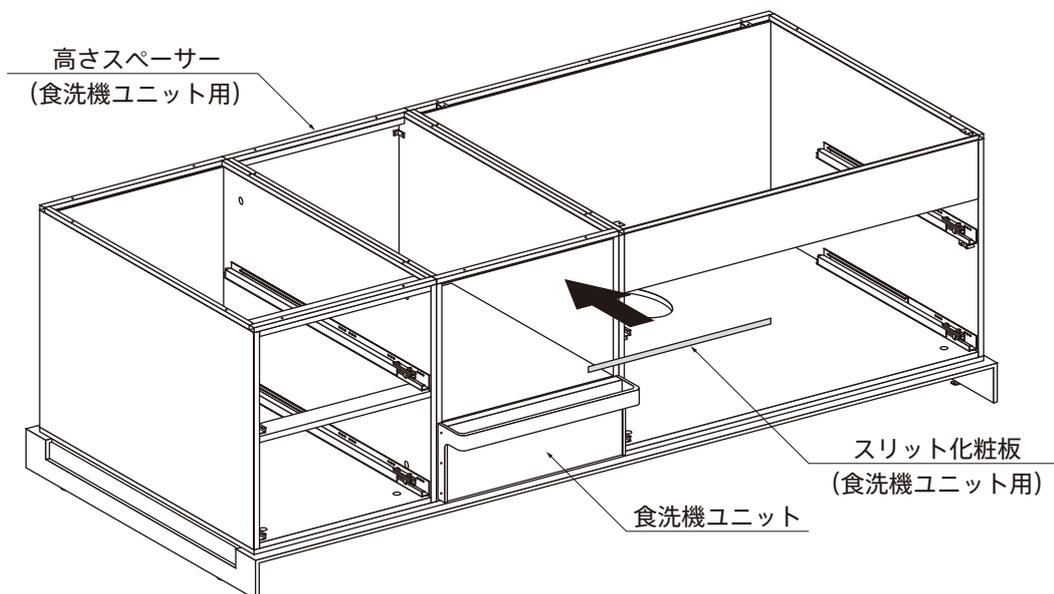
スリット化粧板（上面操作加熱機器ユニット用）取付詳細図 [正面図]



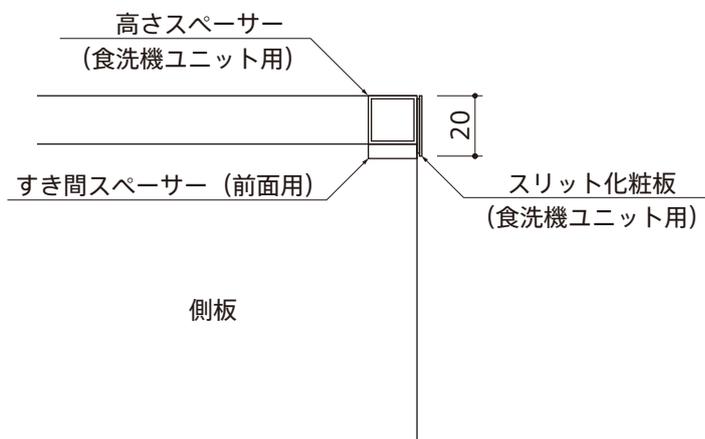
※スリット化粧板（26mm）を切り欠く

【食洗機ユニットの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ※食洗機ユニットがある場合、食洗機ユニットの上部前面のみ、別途スリット化粧板（食洗機ユニット用）を貼り付けます。
- ・高さスペーサー（食洗機ユニット用）とすき間スペーサー（前面用）にスリット化粧板（食洗機ユニット用）を取付けます。
- スリット化粧板（食洗機ユニット用）の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサー（食洗機ユニット用）の間口分のみ上端を合わせて貼り付けます。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板（食洗機ユニット用）を押さえてください。
- ※その他の部分は前頁を参照のこと。

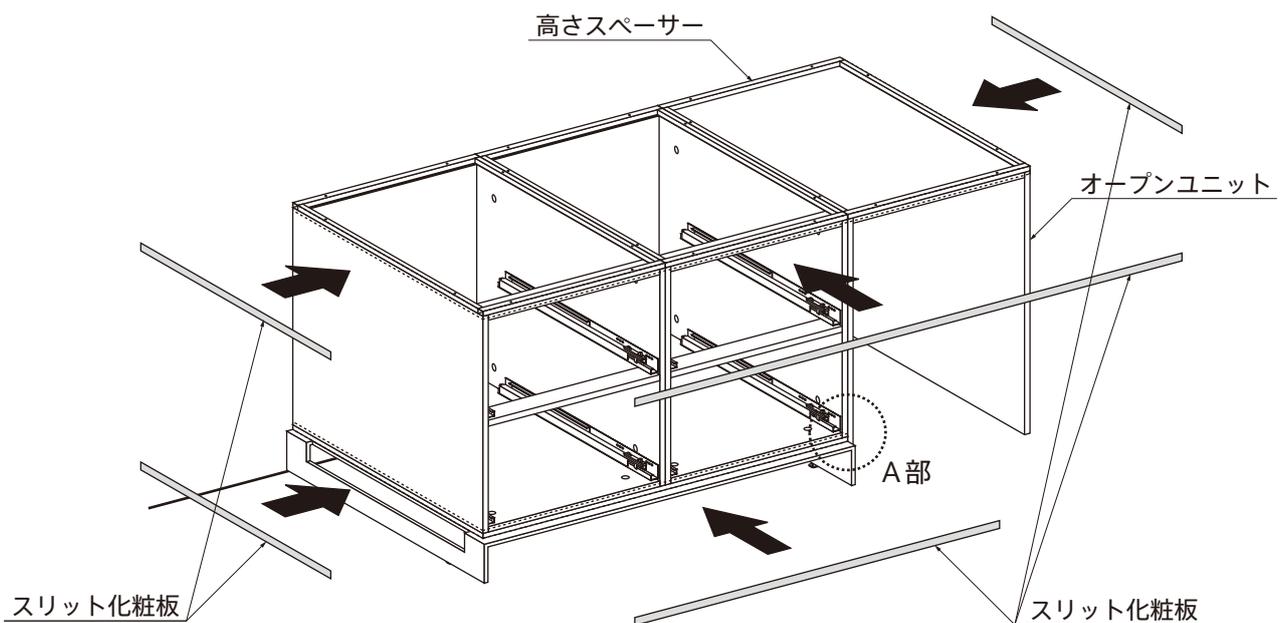


スリット化粧板（食洗機ユニット用）
納まり断面図 [側面図]

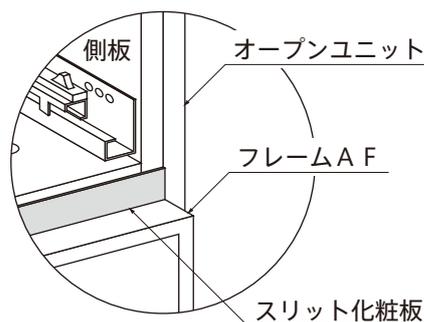


【オープンユニットの場合】

- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ※オープンユニットがある場合、オープンユニットの上部のみスリット化粧板を貼り付けます。
 - ・スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
 - ・ユニット下部前面はオープンユニットを除くキッチン間口にカットします。
 - ・高さスペーサーとユニット上部の3方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。
 - ・スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーから上端を合わせて貼り付けます。
 - ・フレームA Fとオープンユニットを除くユニット下部の2方（前面、左右側面）にスリット化粧板を取付けます。
 - ・スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームA Fの角パイプのコーナーから下端を合わせて貼り付けます。
 - ・ユニット下部前面はオープンユニットに隣接するユニットの側板まで貼り付けます。（A部詳細図）
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



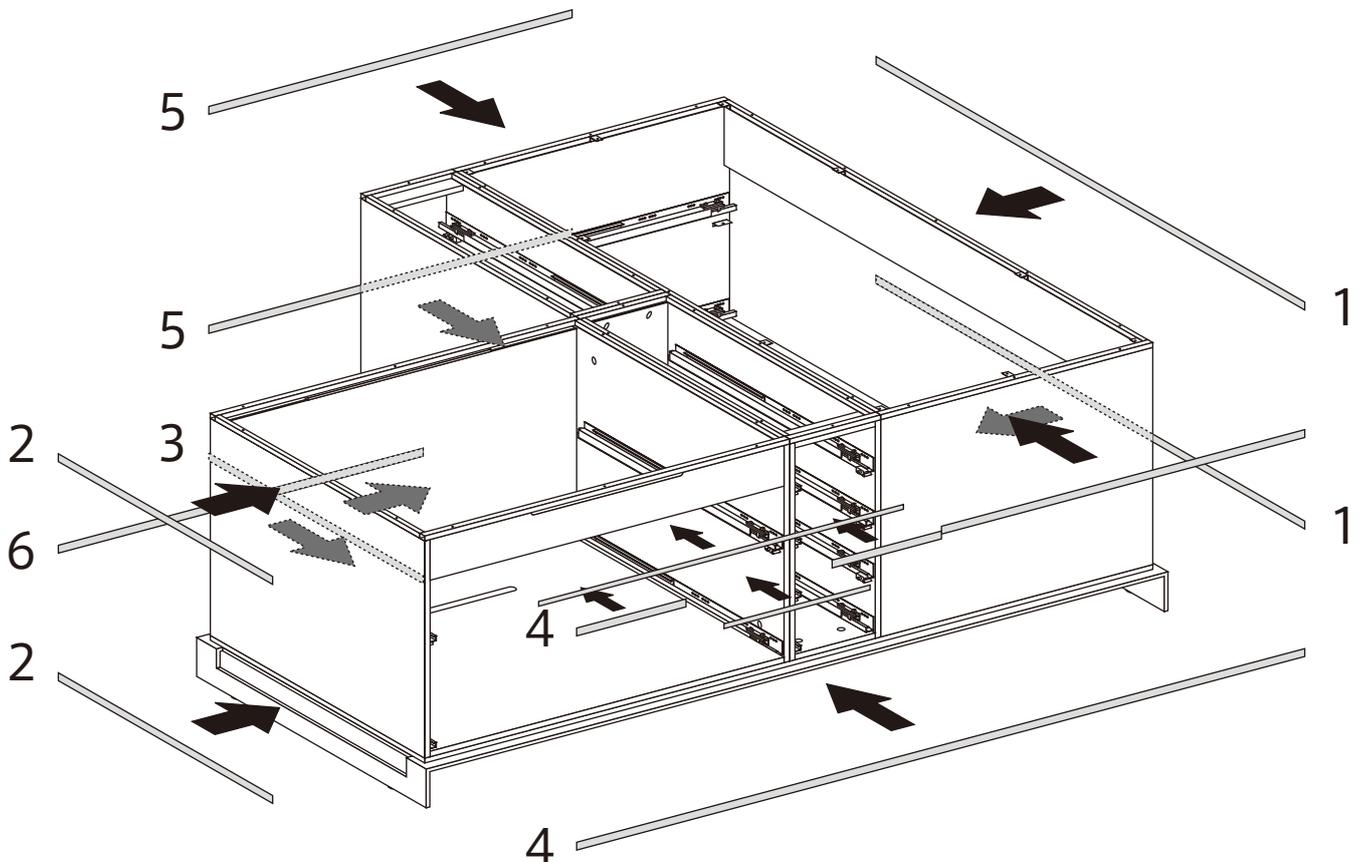
A部詳細図



【CD-LANDの場合】

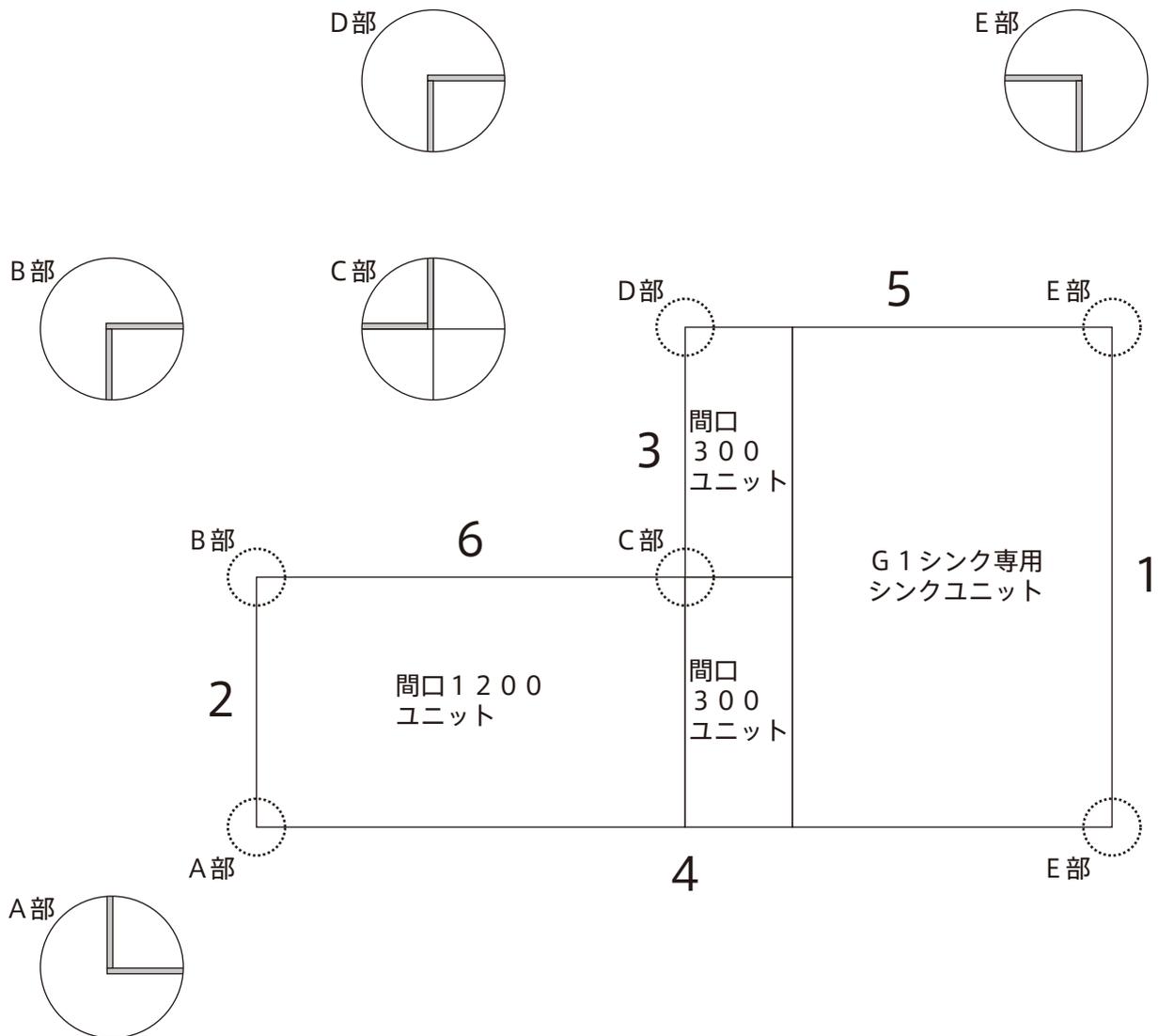
- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板をキッチン間口とユニット奥行に合わせてカットします。
- ・高さスペーサーとユニット上部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーから上端に合わせて貼り付けます。
- ※フレームカウンターがくる側の上部には不要です。
- ・フレームA Fとユニット下部の全周にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームA Fの角パイプのコーナーから下端に合わせて貼り付けます。
- ※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押し当ててください。

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



取付・設置手順 38

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



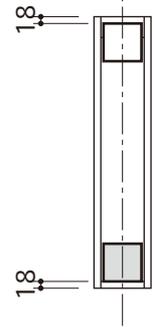
2.2 FIXパネルの取付け (アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合のみ)

1. スペースの取付け

- ・ユニット背面下部の指定位置にスペース（18mm）を両面テープにて仮止めします。
その上からスペース（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※ユニット背面下部に背板棧がある場合は、スペース（2.5mm）のみ仮止めします。
- ※食洗機ユニット、ケーキカット型ユニット（スペースタイプ）の場合は、スペース（2.5mm）のみ仮止めします。
- ・ユニット背面上部の指定位置にスペース（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ※G1シンク専用シンクユニットの場合は、スペース（18mm、2.5mm）は不要です。
- ※ユニットの背面にモザイクフロントパネルがくる場合は、スペース（2.5mm）は不要です。
- ※スペースの取付位置は、基本的には下記の位置ですが、FIXパネルの間口によって異なります。
FIXパネルの四隅と中央あたりにくるように取付けます。
- ※ベネツィアの場合は、サイドパネルから取付けます。

スペース取付位置 [背面図]

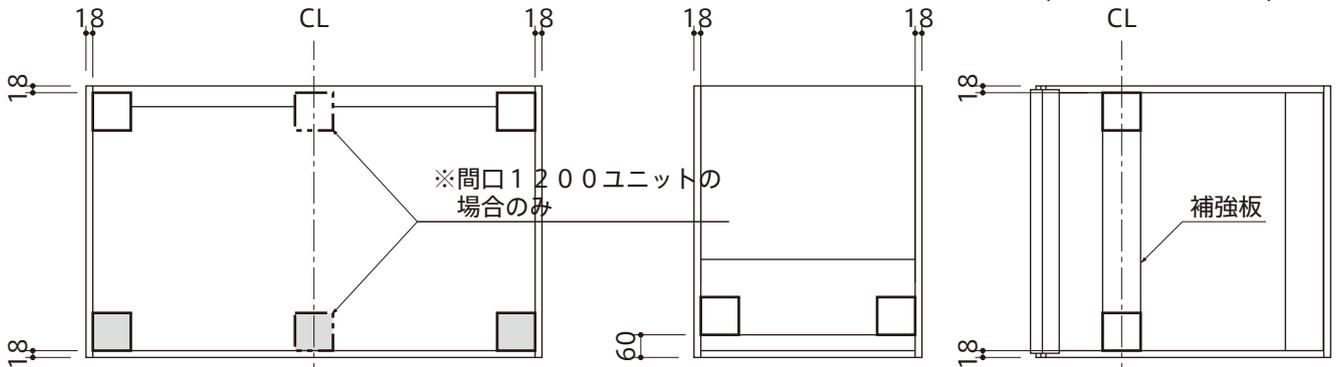
■間口150
ユニット
CL



■間口300~1200ユニット

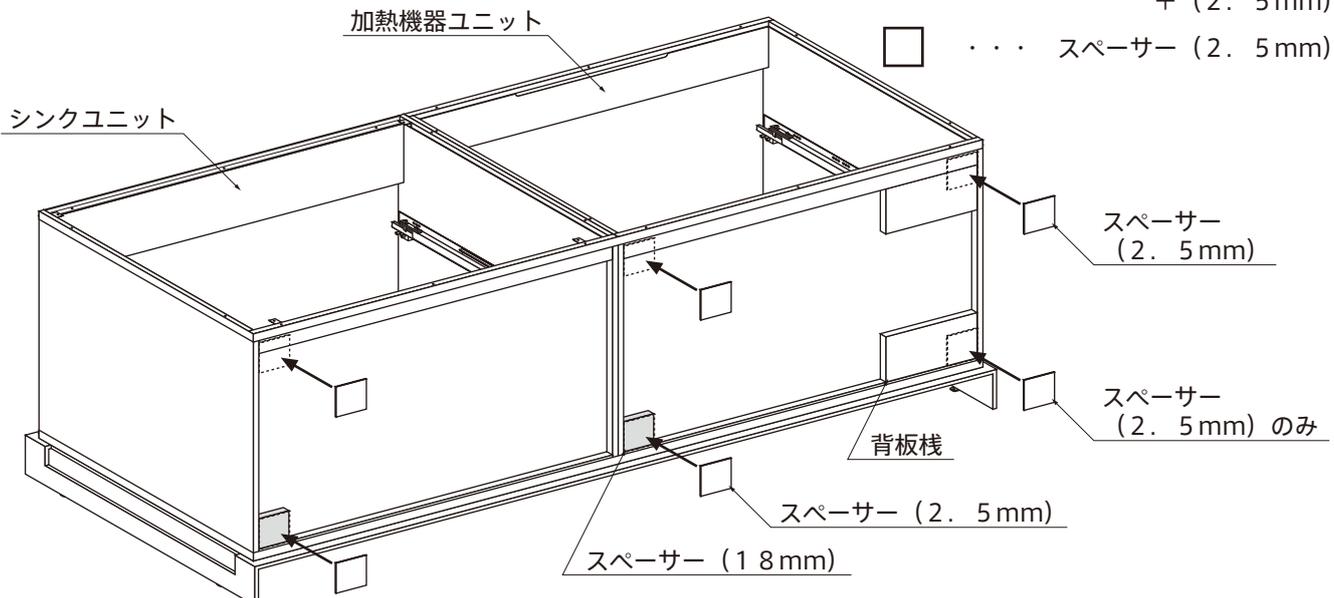
■食洗機ユニット

■ケーキカット型ユニット
(スペースタイプ)



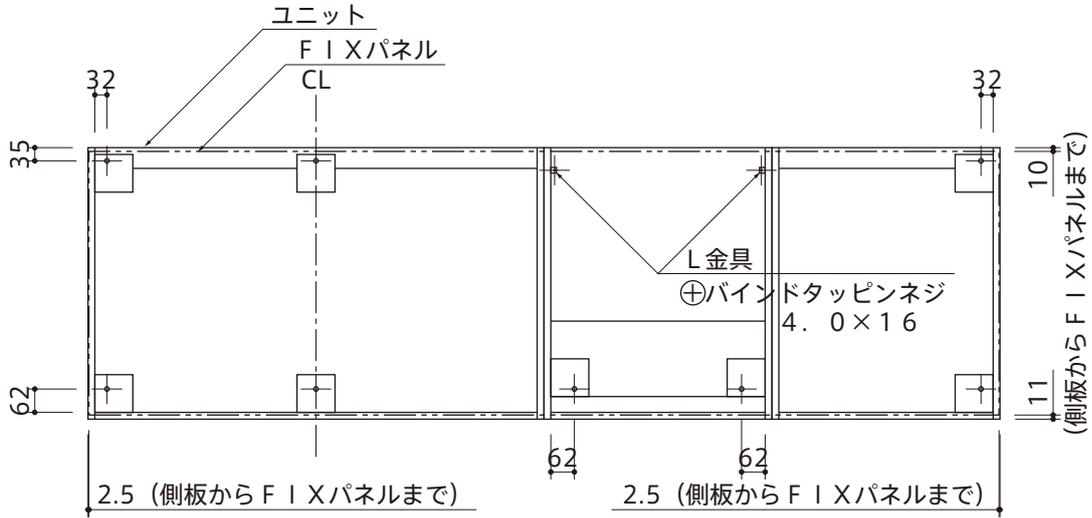
例：キッチン間口2400 FIXパネル1枚タイプの場合

- スペース（18mm）
+（2.5mm）
- スペース（2.5mm）のみ

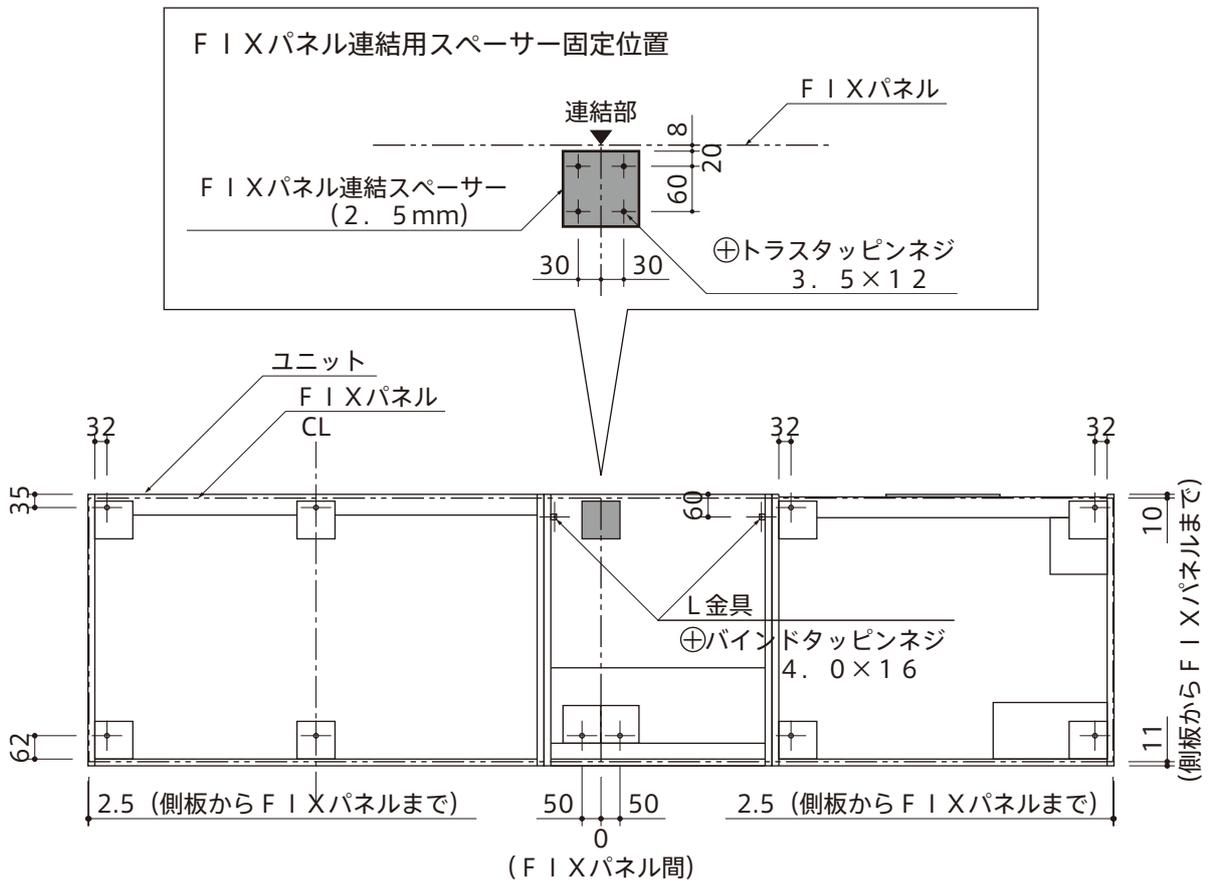


取付・設置手順 4 1

例：キッチン間口2400（食洗機付き） F I Xパネル1枚タイプの場合

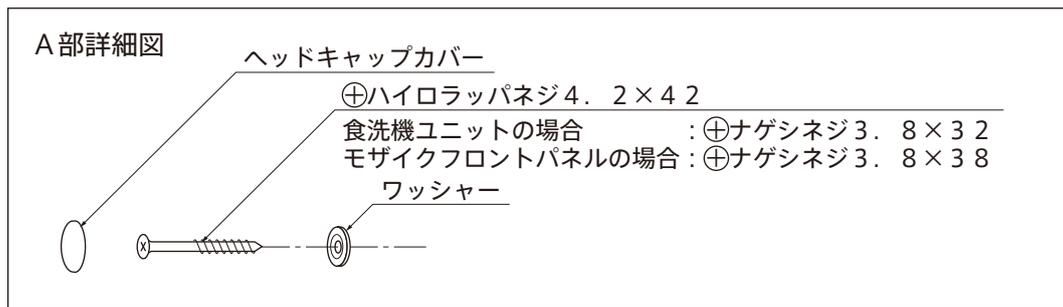
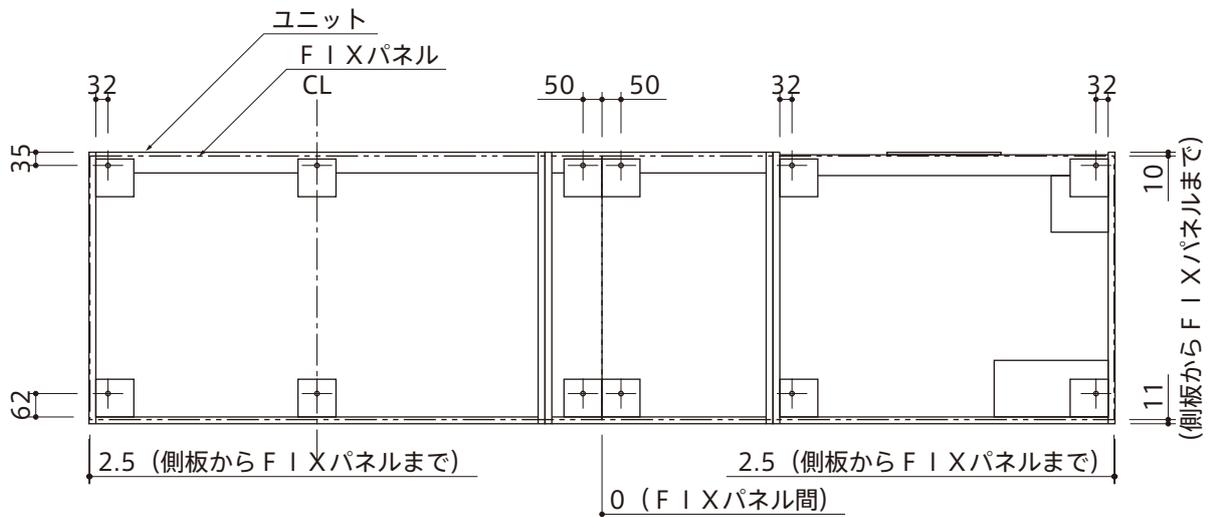


例：キッチン間口2700（食洗機付き） F I Xパネル2枚タイプの場合

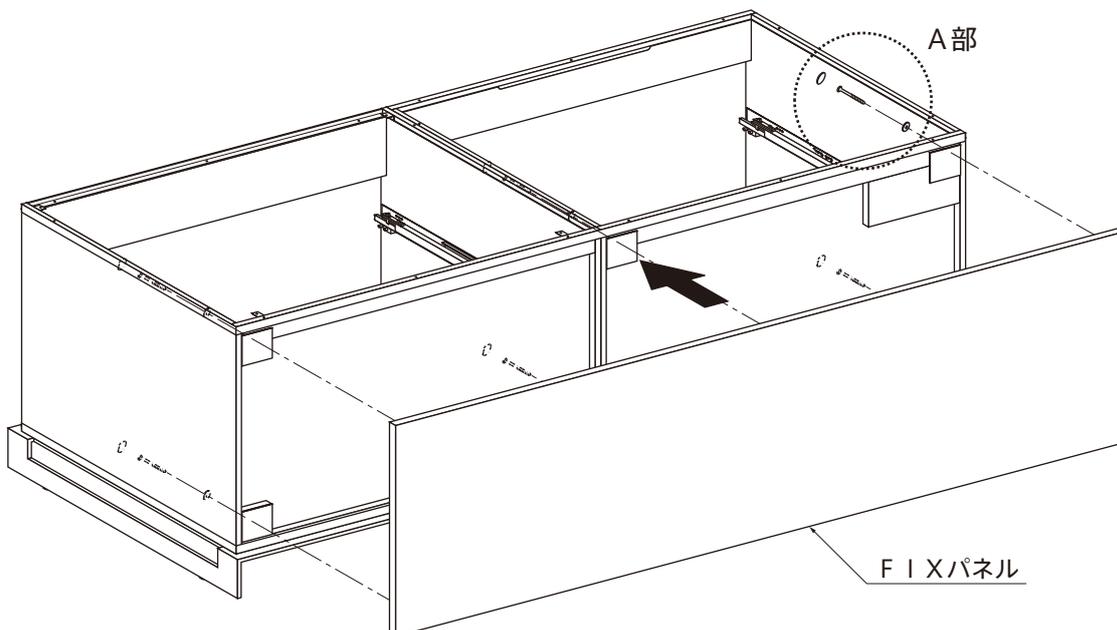


取付・設置手順 42

例：キッチン間口2700 F I Xパネル2枚タイプの場合

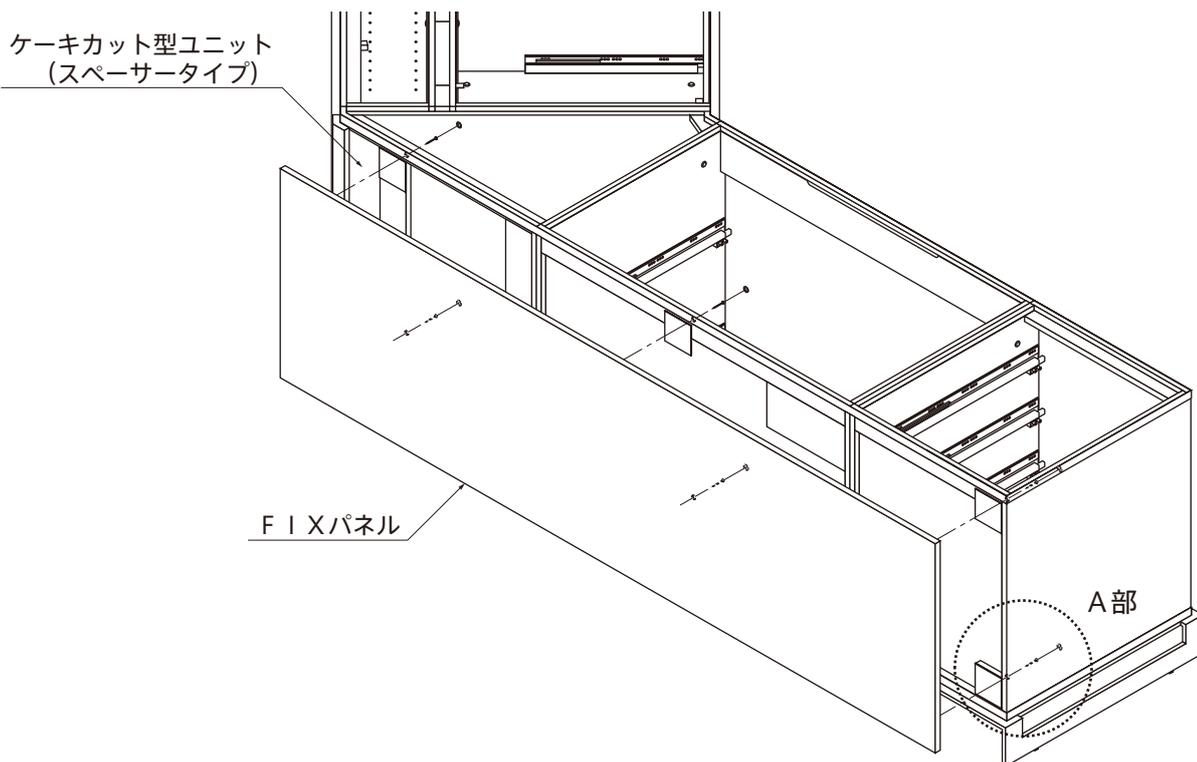
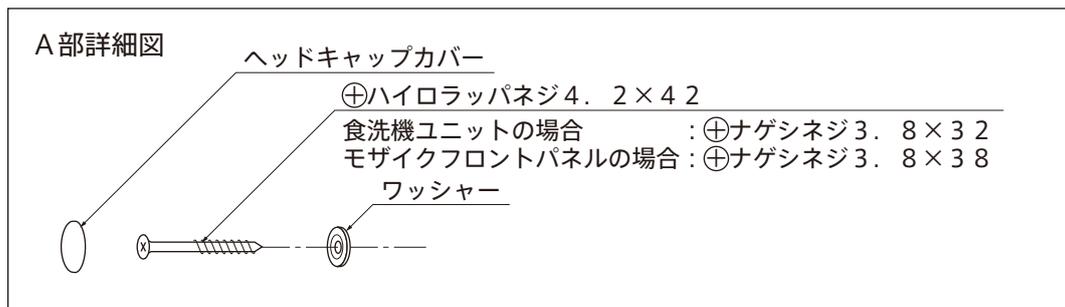
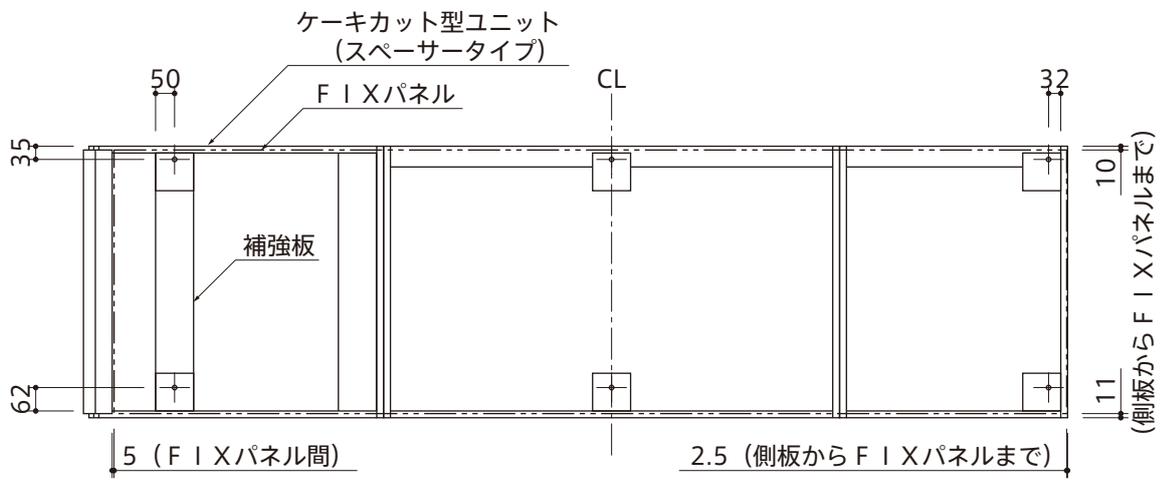


例：キッチン間口2400 F I Xパネル1枚タイプの場合



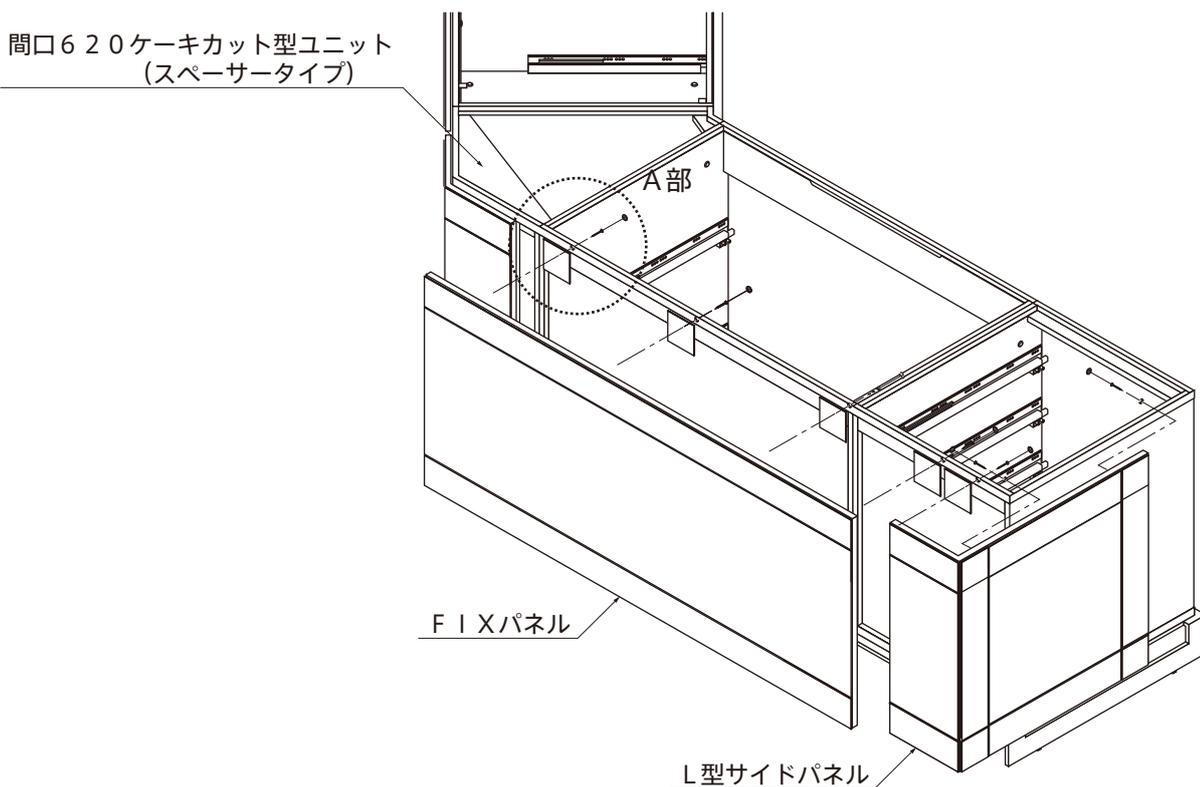
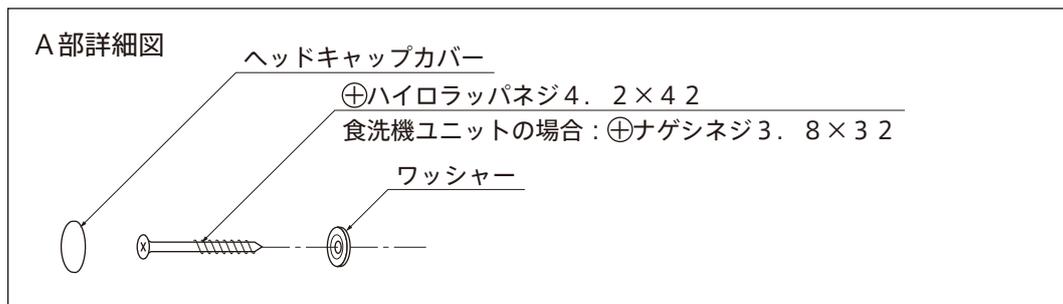
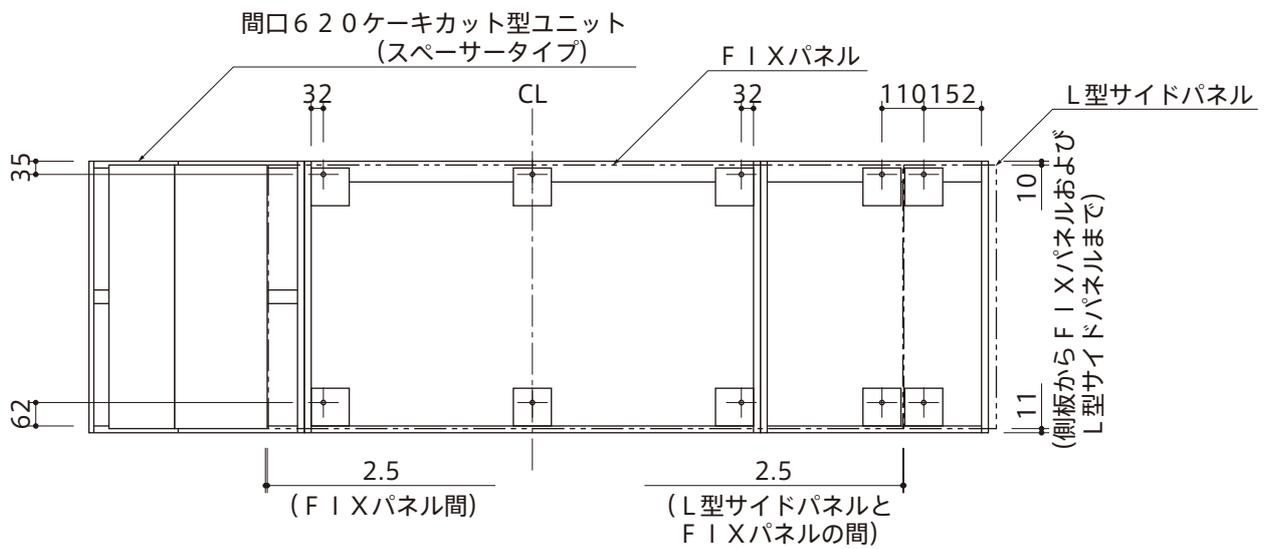
取付・設置手順 4 3

例：ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）の場合



取付・設置手順 44

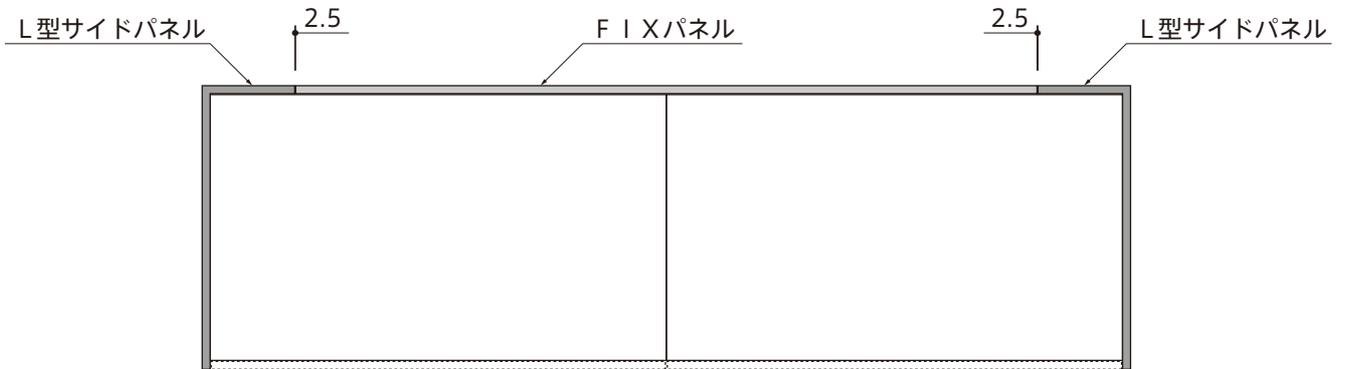
例：ペネツィア 間口620ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）の場合



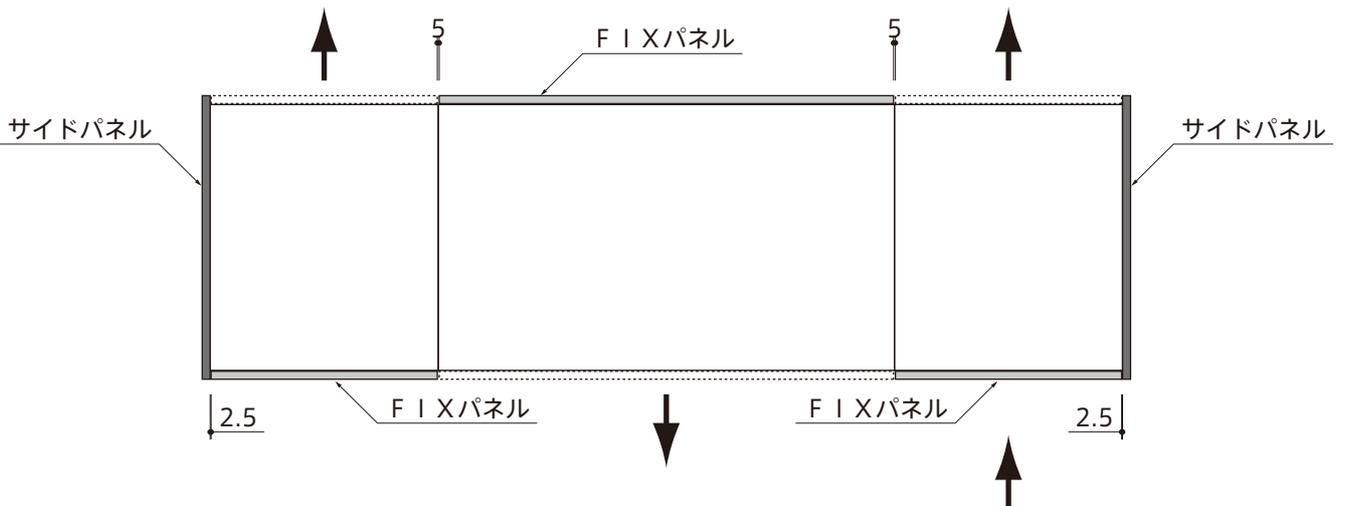
取付・設置手順 45

パネル納まり図 [平面図] (ベネツィアの場合)

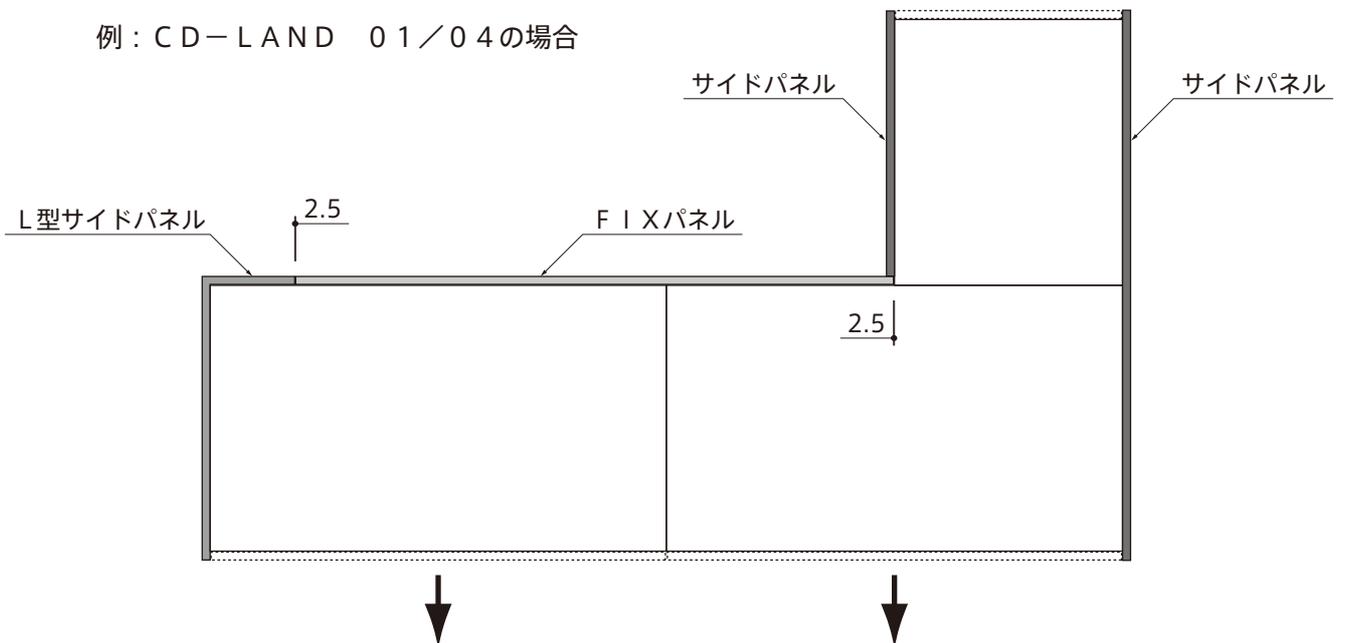
例：I-LAND、D-LAND 対面側が全てFIXパネルの場合



例：I-LAND、D-LAND 対面側に引出しユニットとFIXパネルがくる場合

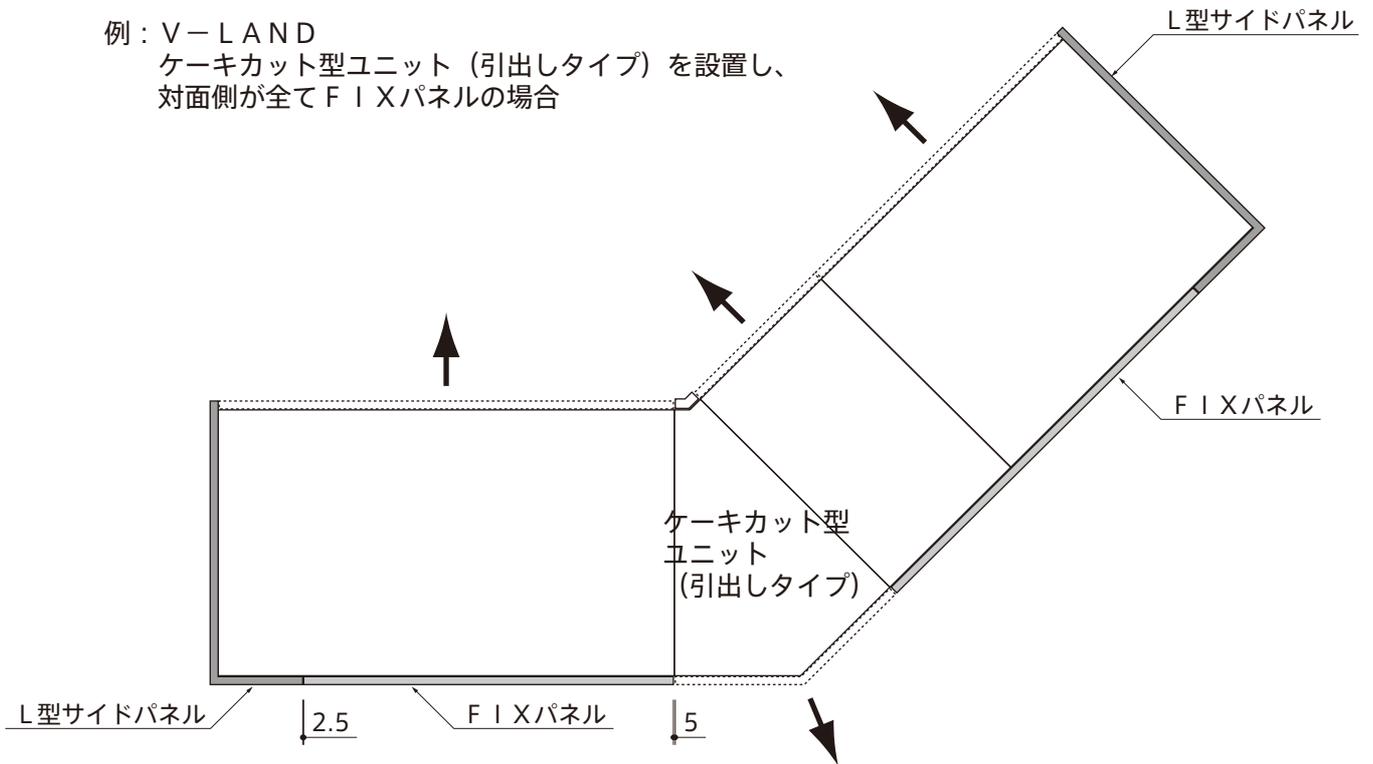


例：CD-LAND 01/04の場合

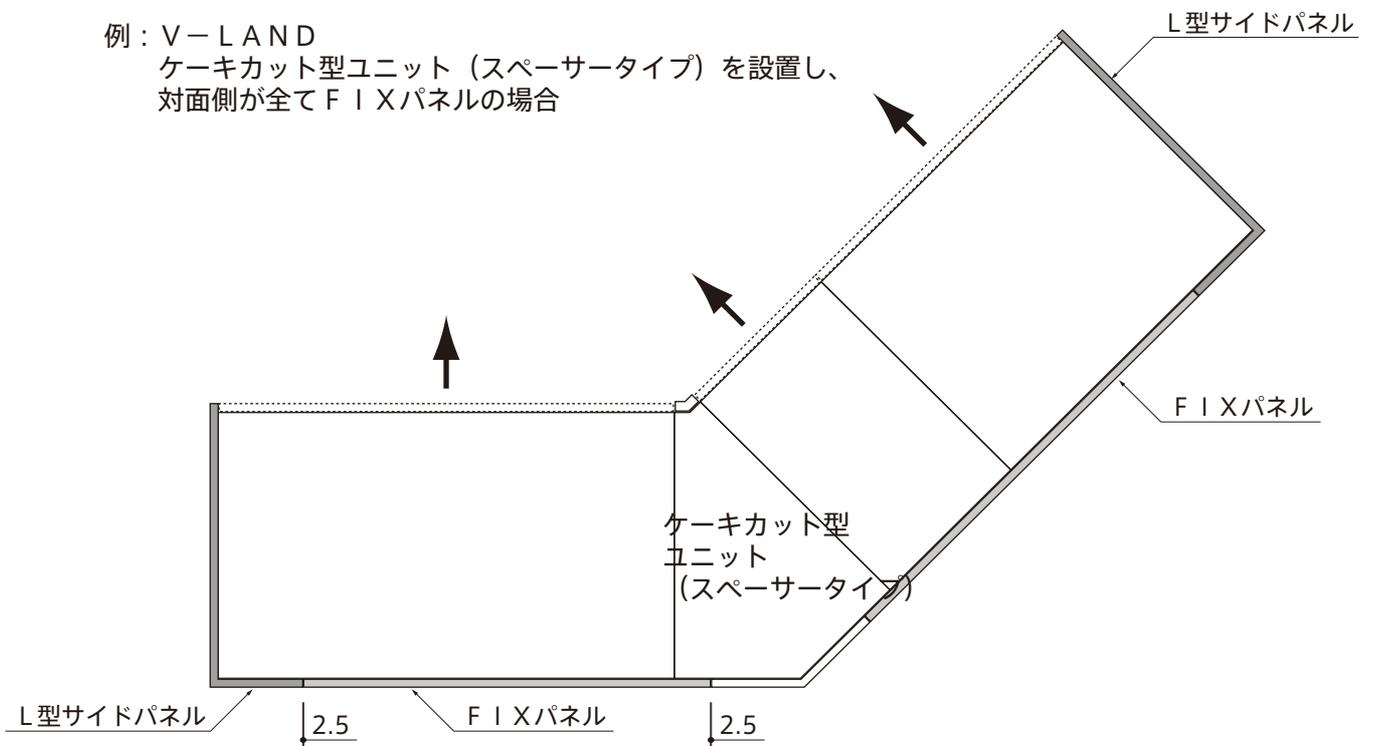


取付・設置手順 46

例：V-LAND
 ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）を設置し、
 対面側が全てF I Xパネルの場合



例：V-LAND
 ケーキカット型ユニット（スペーサータイプ）を設置し、
 対面側が全てF I Xパネルの場合



※V-LANDで対面側に引出しユニットとF I Xパネルがくる場合は、前頁のI-LAND、D-LANDを参照のこと。

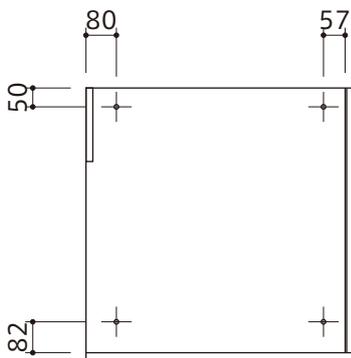
23 ユニットの壁面固定 (ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合のみ)

【ペニンシュラタイプの場合】

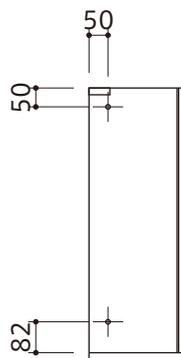
- ・ユニットを壁面に固定します。
ユニット内側より側板の指定位置にφ4. 2~φ4. 5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4. 2×60にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

壁面固定位置 [側面図]

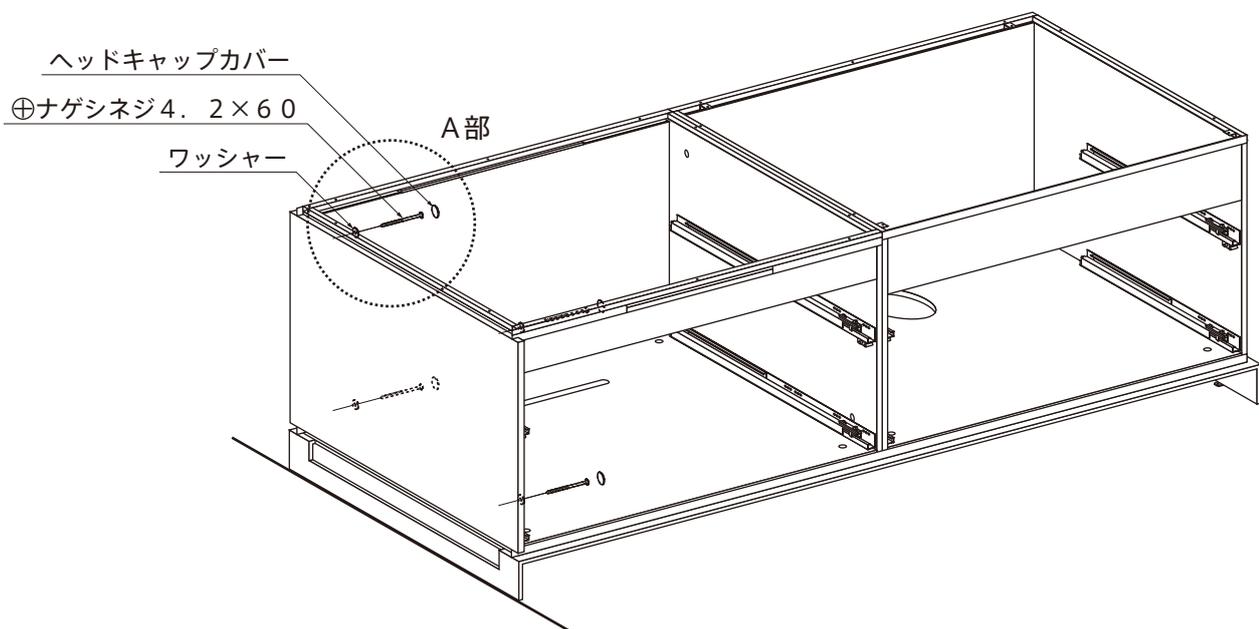
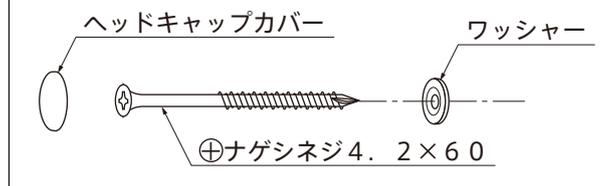
■アイランド開き扉ユニット以外のユニット



■アイランド開き扉ユニット



A部詳細図



【オンウォールタイプの場合】

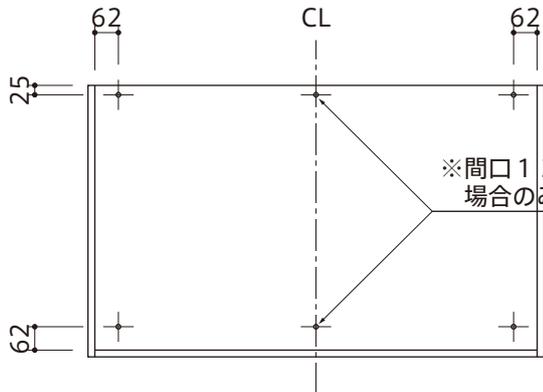
- ・ユニットを壁面に固定します。
- ・奥行705ユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ハイロラップネジ4.2×4.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ・食洗機ユニットの場合、上部はL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×1.6にて固定します。
- ・奥行405、625ユニットの場合、ユニット内側より背板の指定位置にφ4.2～φ4.5の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ4.2×6.0にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

■間口150
ユニット
CL

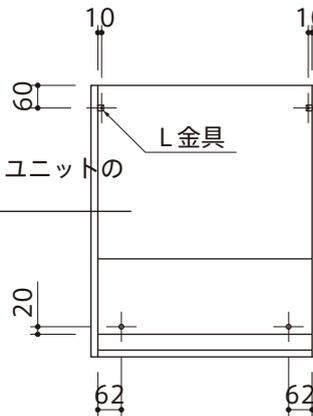


壁面固定位置 [正面図]

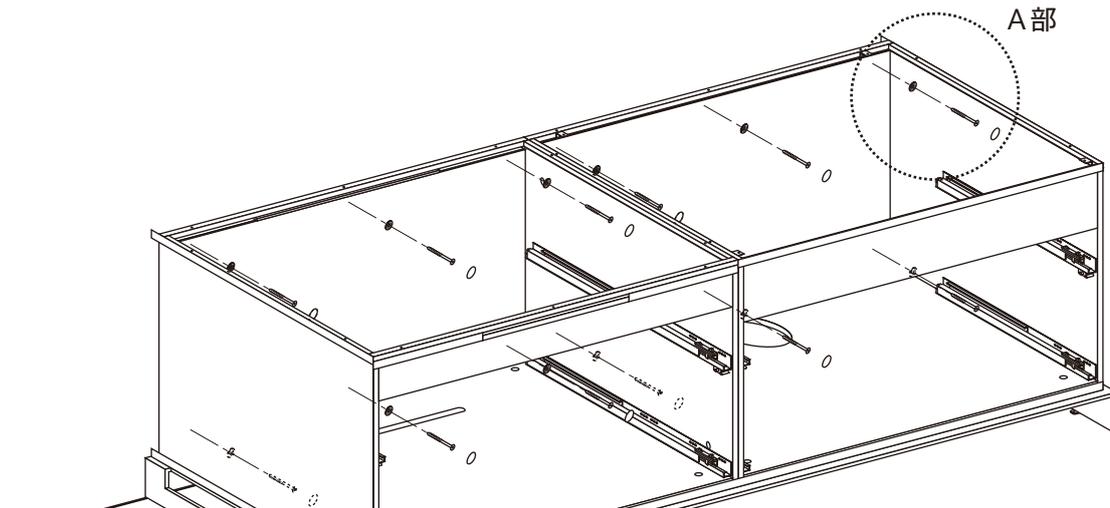
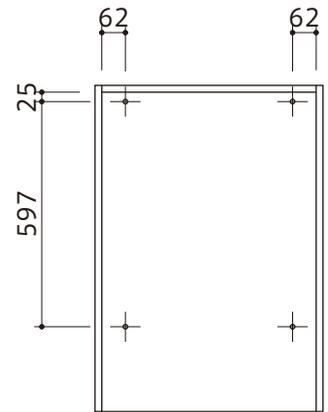
■間口300～1200ユニット



■食洗機ユニット



■オープンユニット

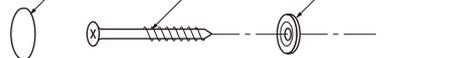


A部詳細図

ヘッドキャップカバー

間口705ユニットの場合 : ⊕ハイロラップネジ4.2×4.2
間口405、625ユニットの場合 : ⊕ナゲシネジ4.2×6.0

ワッシャー



2.4 フロアユニット用 サイドパネルの取付け

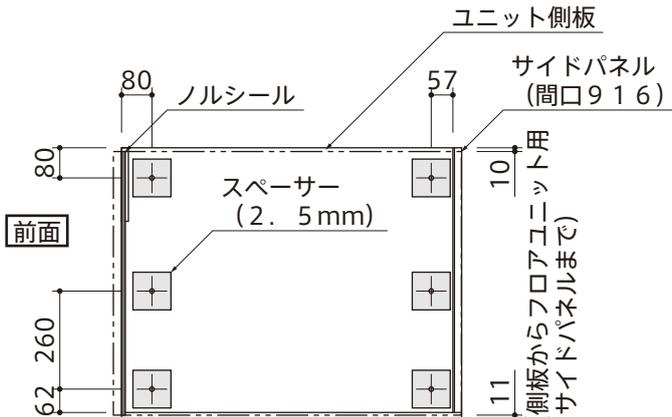
- ・ G1シンク専用シンクユニットの場合、ユニット側板前面に合わせて、サイドパネルの高さ分のみ、ノルシールを貼り、ユニット側板の指定位置にスペーサー（2.5mm）を両面テープにて仮止めします。
- ・ ユニット側板にフロアユニット用サイドパネルを取付けます。
ユニット内側より側板の指定位置にφ4の下穴をあけ、⊕ナゲシネジ3.8×3.2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

※ベネツィアの場合は、前頁を参照のこと。

フロアユニット用サイドパネル取付位置 [側面図]

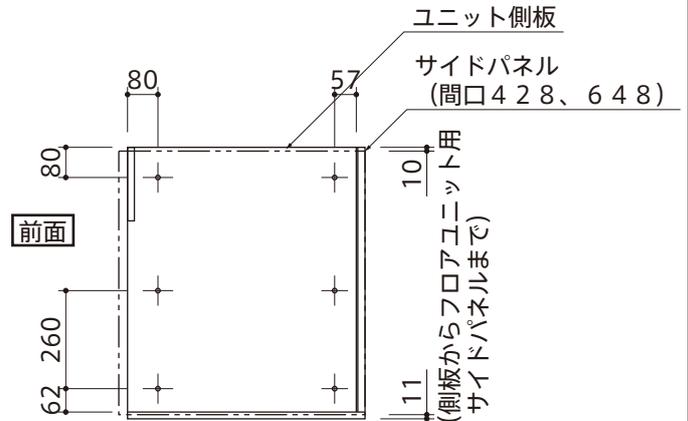
■ G1シンク専用シンクユニット

ユニット扉面に合わせて取付けます。



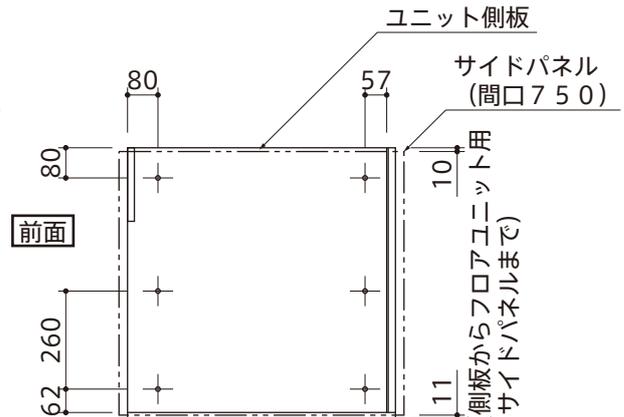
■ 奥行405、625ユニット

壁面に合わせて取付けます。



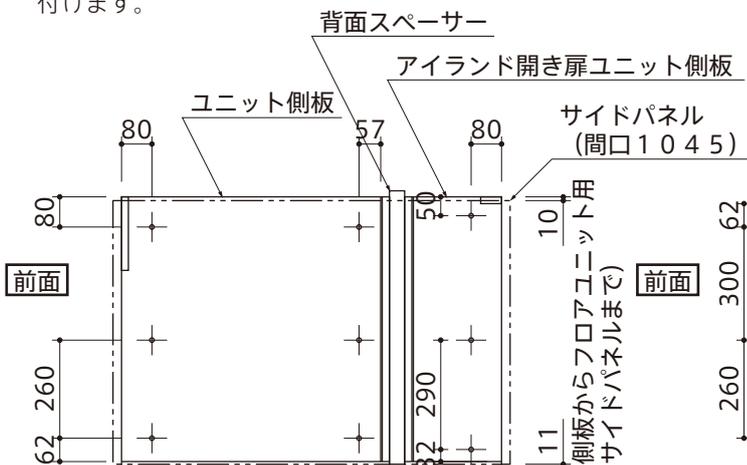
■ 奥行705ユニット

前後のチリが均等になるように取付けます。



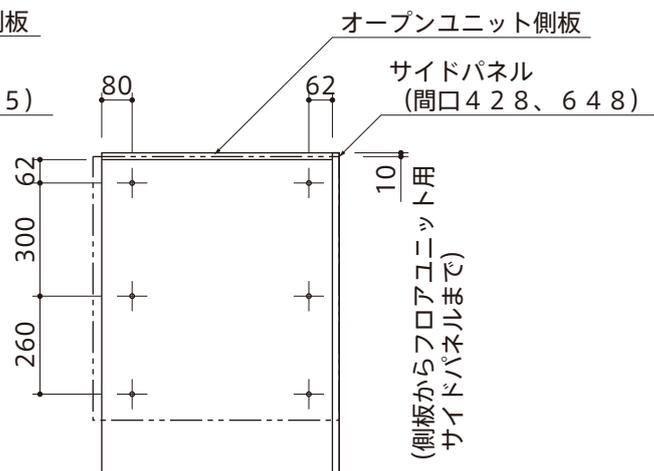
■ ユニット+アイランド開き扉ユニット

キッチン側のユニット扉面と対面側のアイランド開き扉ユニット扉面のチリが均等になるように取付けます。



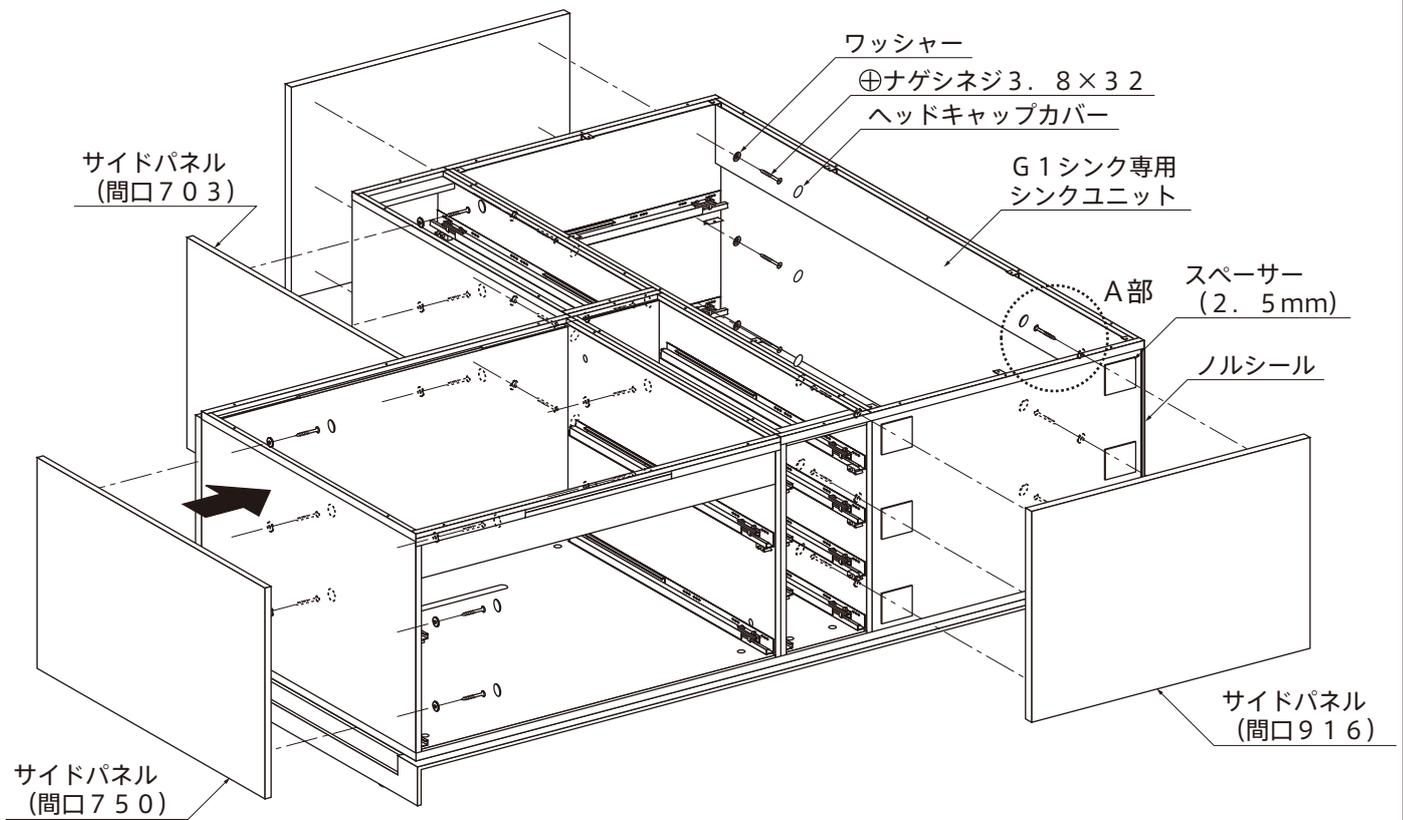
■ オープンユニット

壁面に合わせて取付けます。

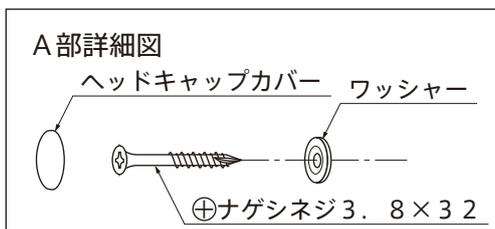
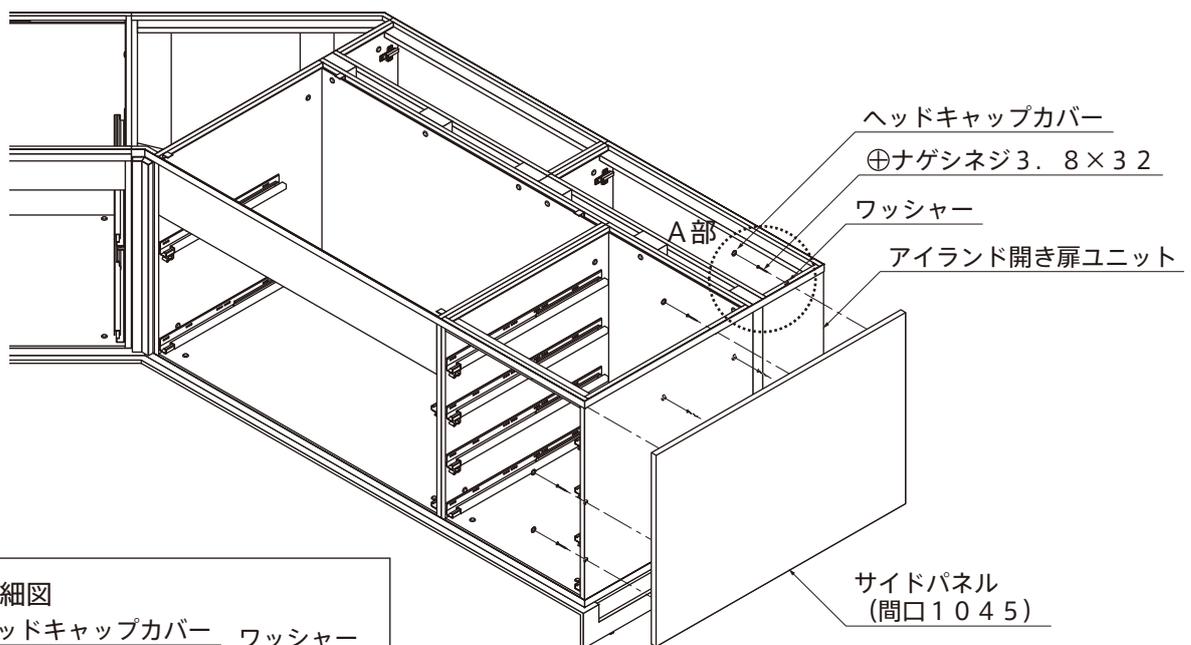


取付・設置手順 50

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合

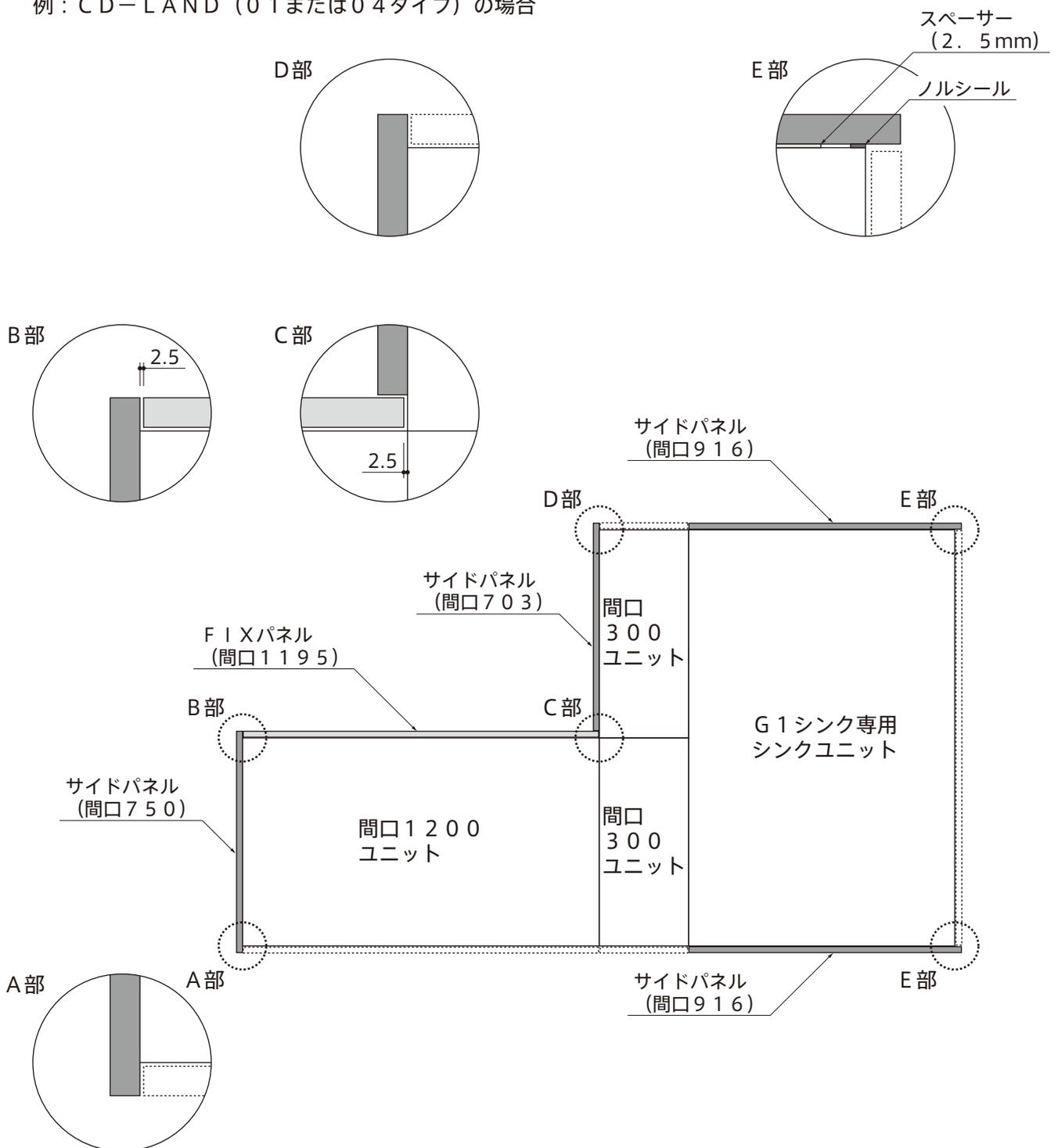


例：V-LAND アイランド開き扉ユニットがくる場合



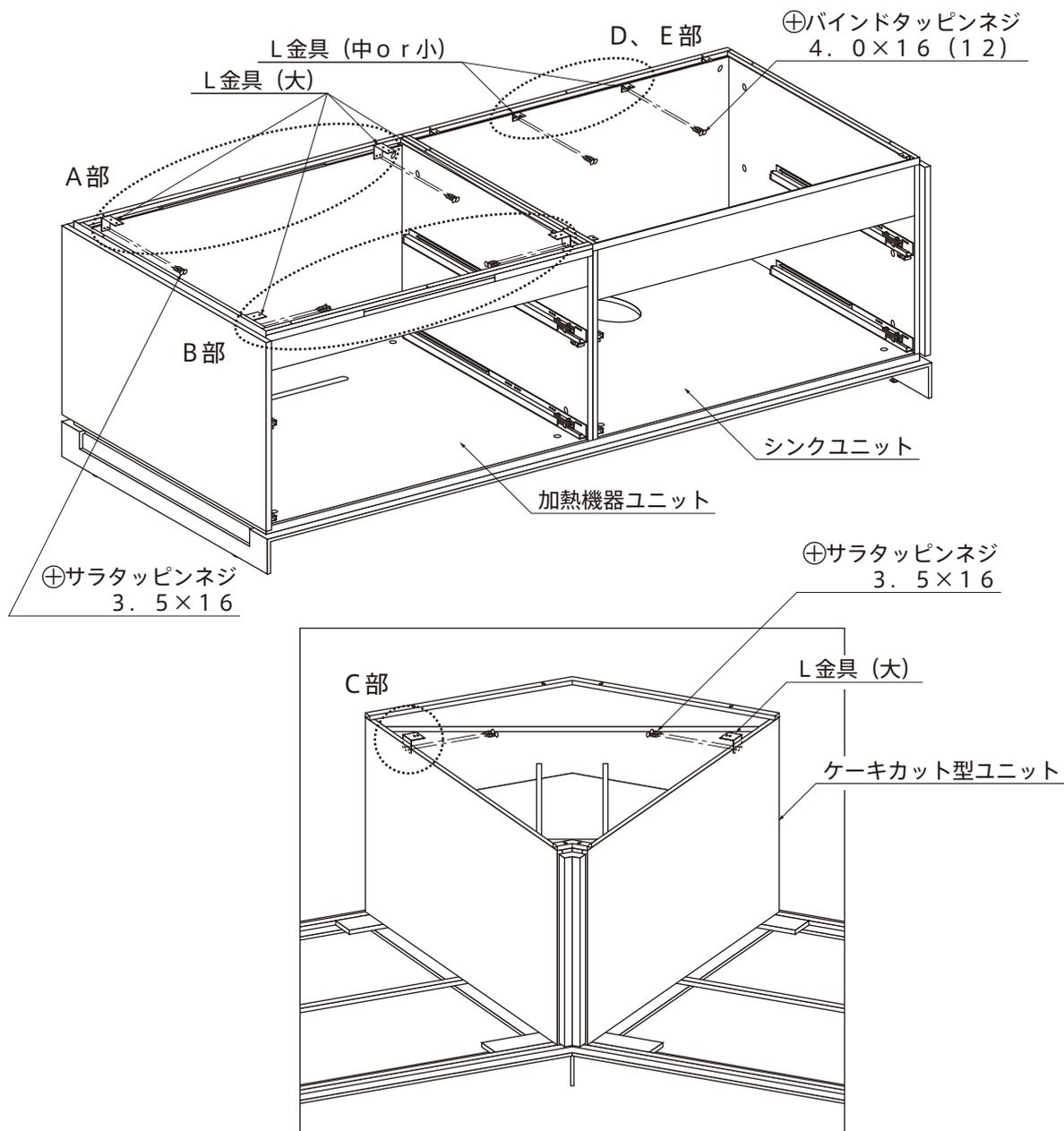
取付・設置手順 51

例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



2.5 L金具の取付け

- ・シンクユニット以外のユニットにL金具（大）を取付けます。
- ユニット背板の指定位置に⊕サラタッピンネジ3.5×16にて固定します。（A部取付詳細図）
- ユニット側板の指定位置に⊕サラタッピンネジ3.5×16にて固定します。（B部取付詳細図）
- ※L金具（大）の上面が、高さスペーサー上面より1mm面落ちになるように取付けます。
- ※加熱機器ユニットの場合、L金具が加熱機器取付穴に重なる場合は取付けません。
- ・ケーキカット型ユニットにL金具（大）を取付けます。
- ユニット側板の指定位置に⊕サラタッピンネジ3.5×16にて固定します。（C部取付詳細図）
- ※L金具（大）の上面が、側板上面より15mm出るように取付けます。
- ・シンクユニットにL金具（中or小）を取付けます。
- トップ奥行755の場合、トップ奥行900、1050 BIG水栓以外の場合、G1シンク専用シンクユニットの場合、ユニット背板の指定位置に⊕バインドタッピンネジ4.0×16（各2ヶ所）にてL金具（中）を固定します。（D部取付詳細図）
- トップ奥行900、1050 BIG水栓の場合、ユニット背板の指定位置に⊕バインドタッピンネジ4.0×12（各1ヶ所）にてL金具（小）を固定します。（E部取付詳細図）
- ※L金具（中or小）の上面が、背板上面と同じになるように取付けます。

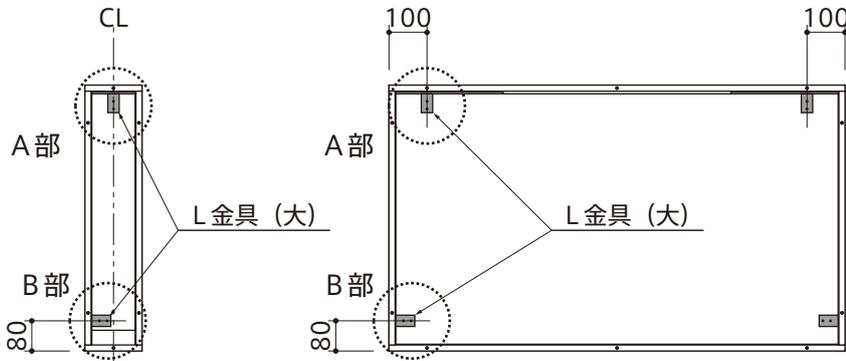


取付・設置手順 53

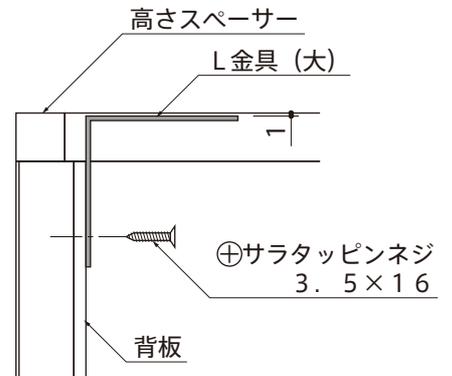
L金具取付位置 [平面図]

■間口150
ユニット

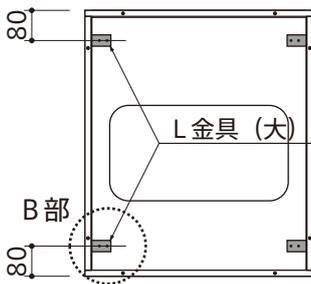
■間口300~1200ユニット
(※シンクユニットを除く)
(※アイランド開き扉ユニットの場合は
前面のみ取付ける)



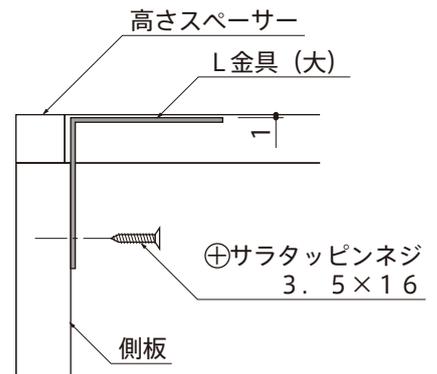
A部取付詳細図



■食洗機ユニット



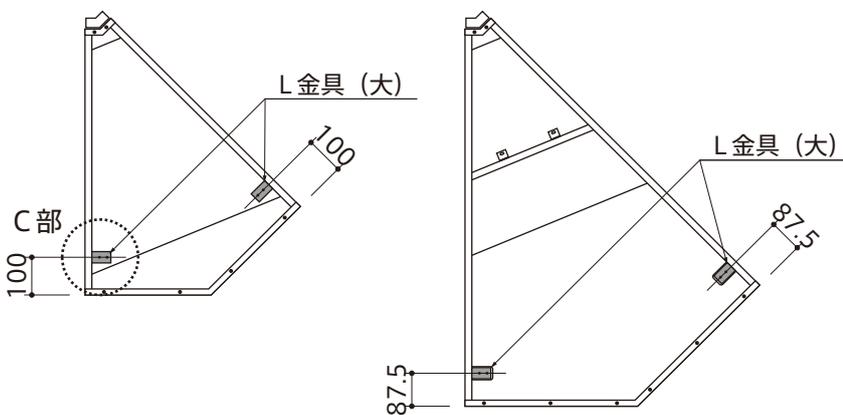
B部取付詳細図



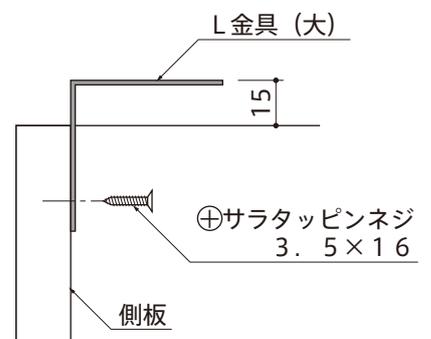
■ケーキカット型ユニット
(※スペーサータイプには取付けません。)

奥行755ユニット

奥行1050ユニット

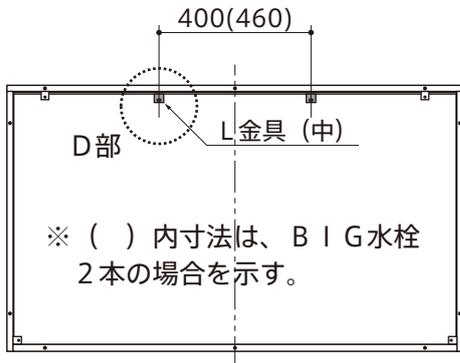


C部取付詳細図

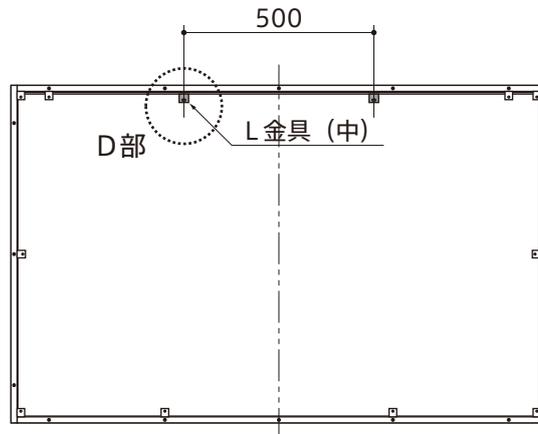


取付・設置手順 54

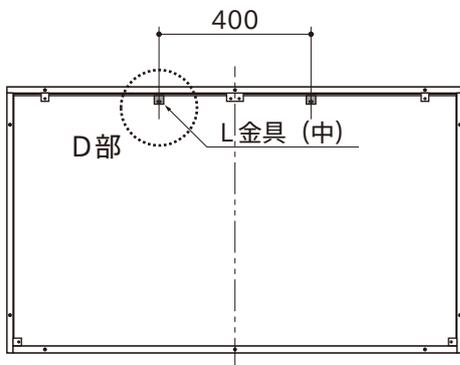
■シンクユニット (トップ奥行755の場合)



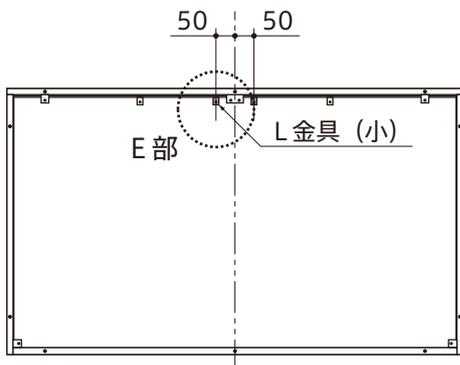
■G1シンク専用シンクユニット (シングルレバー混合水栓2本の場合)



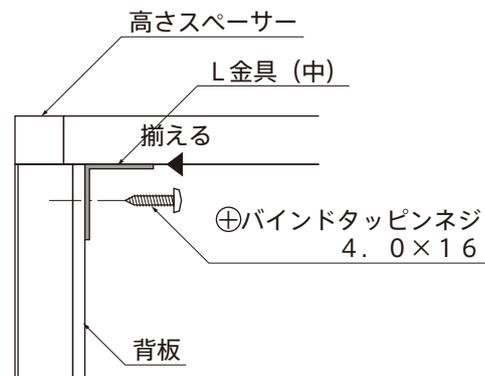
■シンクユニット (トップ奥行900、1050 BIG水栓以外の場合)



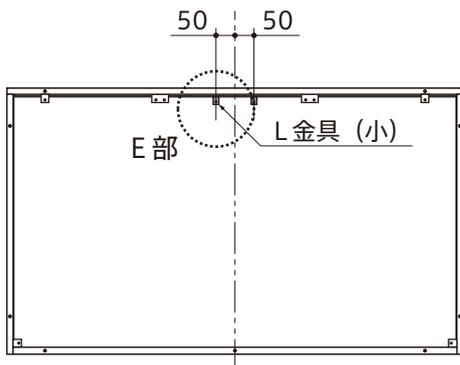
■シンクユニット (トップ奥行900、1050 BIG水栓2本の場合)



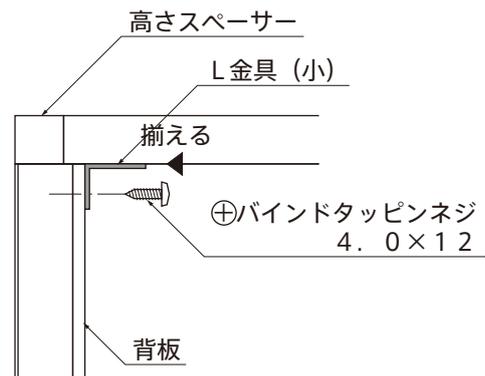
D部取付詳細図



■シンクユニット (トップ奥行900、1050 BIG水栓1本の場合)

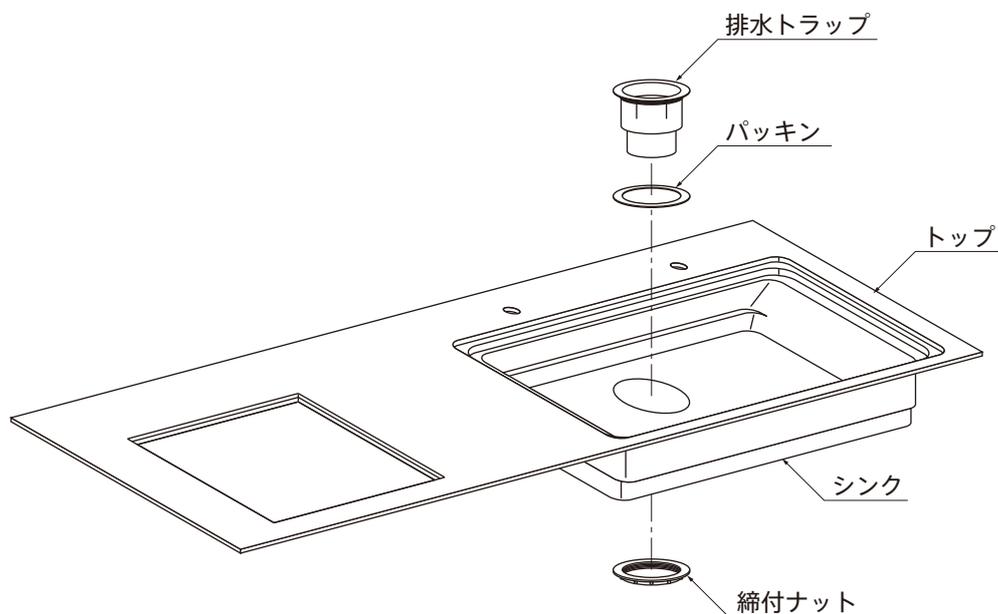


E部取付詳細図



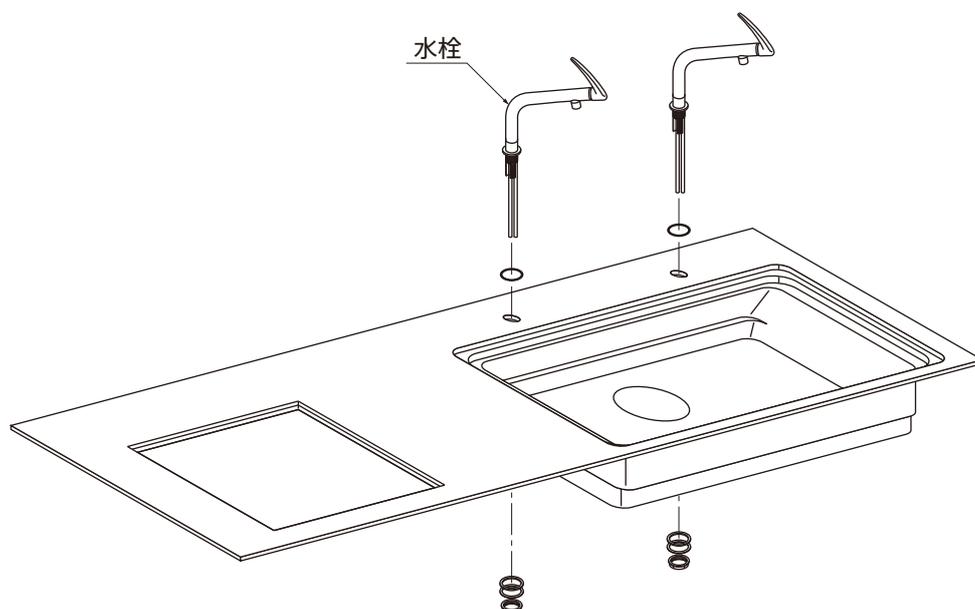
26 排水トラップの取付け

・シンクの排水栓取付穴に排水トラップを取付けます。



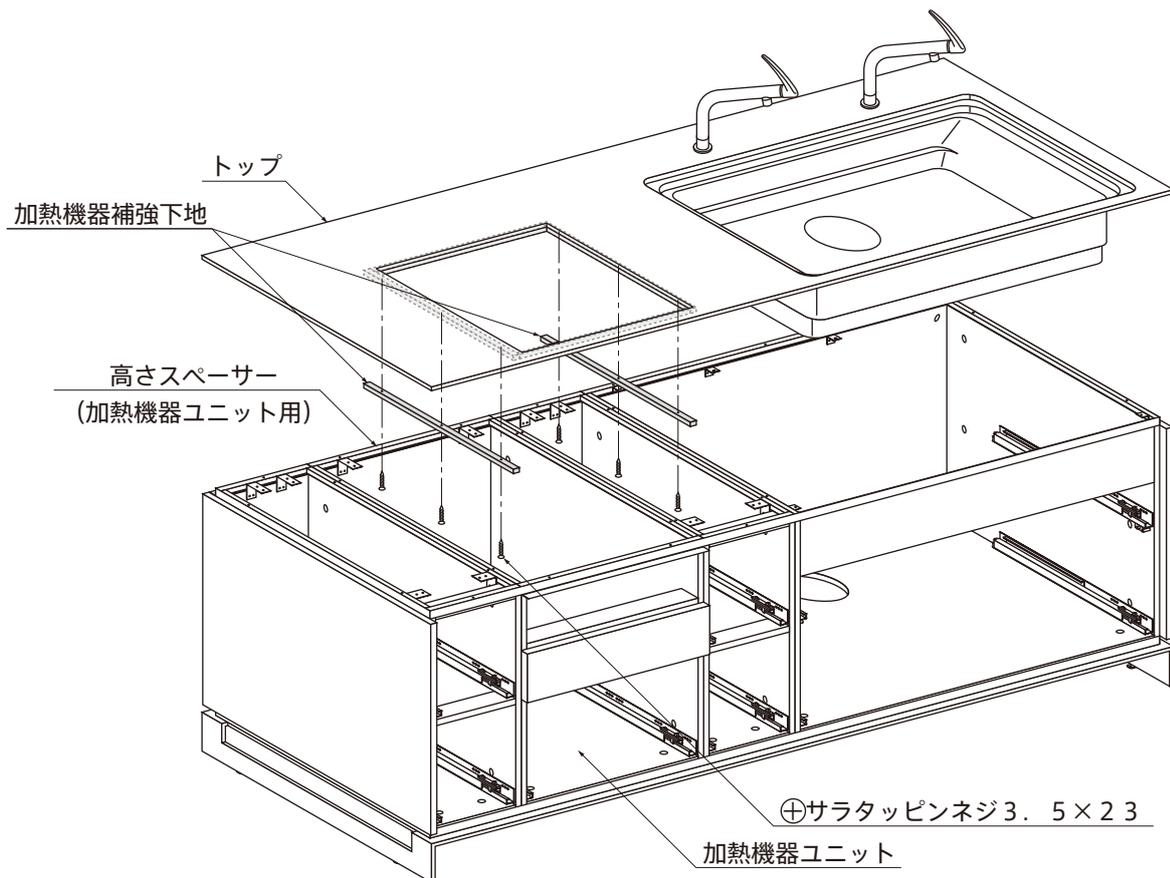
27 水栓の取付け

・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓を取付けます。



28 加熱機器補強下地の取り外し

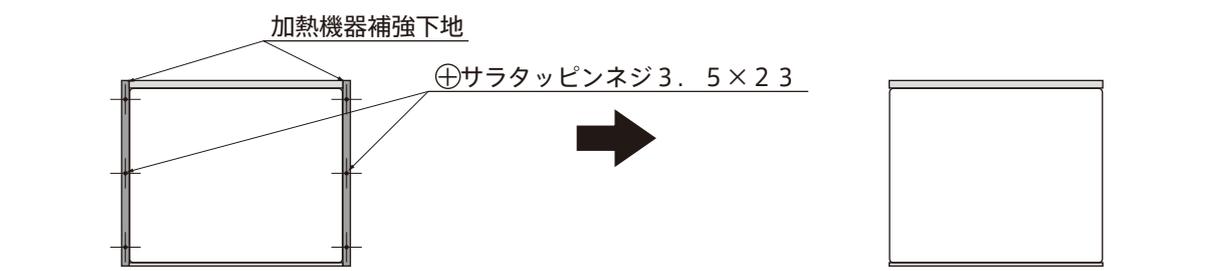
- ※トップ裏面の加熱機器補強下地が高さスペーサー（加熱機器ユニット用）に当たる場合は、加熱機器補強下地を取り外します。
- ・加熱機器補強下地を固定している⊕サラタッピンネジ3.5×23（3ヶ所）を外し、加熱機器補強下地を取り外します。



例：間口600正面操作加熱機器ユニットの場合 [トップ裏面]

加熱機器補強下地取付位置

加熱機器補強下地取り外し後



29 フレームカウンターの取付け (D-LAND、I-LAND トップ奥行1460、 CD-LANDの場合のみ)

1. フレームカウンター固定用穴あけ (※床固定にカールPCプラグを使用する場合)

- ※コンクリート床、石床の場合、フレームカウンターを設置する前にカールPCプラグを取付けます。
- ・フレームカウンターを仮置きし、アジャスターの穴より床面に印をつけます。
- ・フレームカウンターをずらし、印をつけた位置にフレームカウンター固定用穴φ6深さ3.5mmをあけます。
- ・フレームカウンター固定用穴にカールPCプラグ6×2.5 (市販品) を打ち込みます。

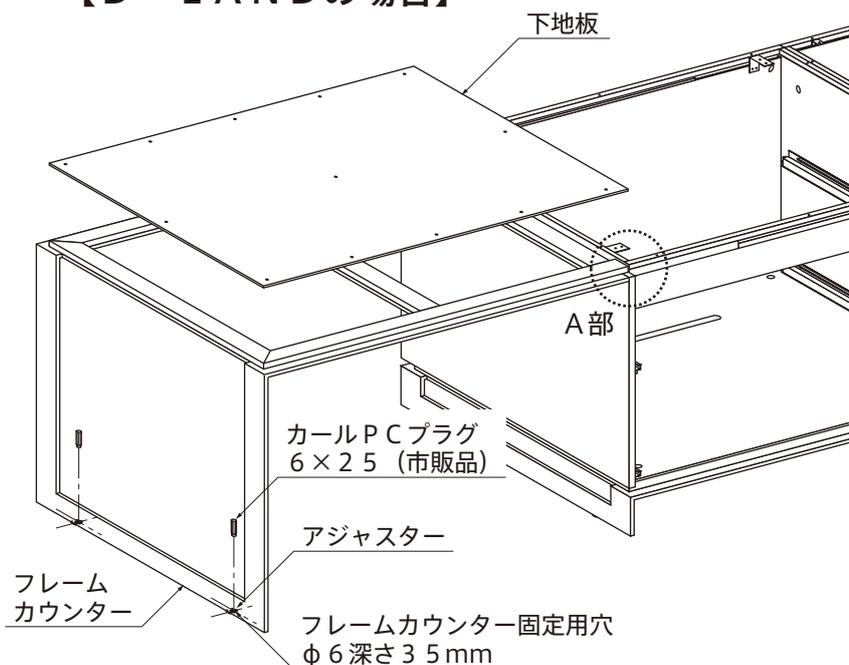
2. フレームカウンターの設置

- ・フレームカウンターを設置します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけたフレームカウンター固定用穴とフレームカウンターのアジャスターの穴位置を合わせて、設置します。
- ※I-LAND トップ奥行1460、CD-LAND (02タイプ 間口1201~1650の場合および03タイプ) の場合は各タイプを参照のこと。

3. 下地板の設置

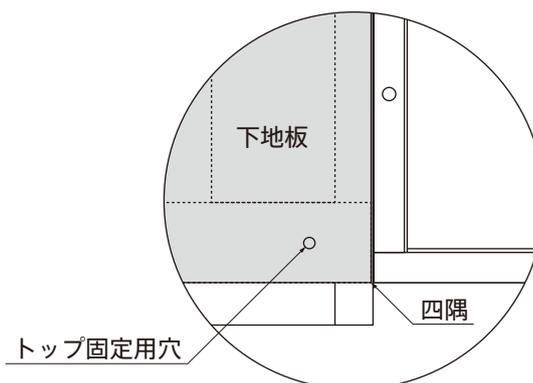
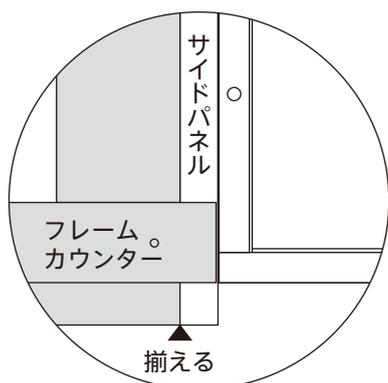
- ・フレームカウンターと下地板の四隅を合わせて下地板を設置します。
- ・トップの取付け時にずれないようにするため、薄手の両面テープ (市販品) にて仮止めしておきます。
- ※化粧面が下側にくるように設置します。
- ※下地板が分割する場合は、フレームカウンターの上で分割位置がくるように設置してください。

【D-LANDの場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

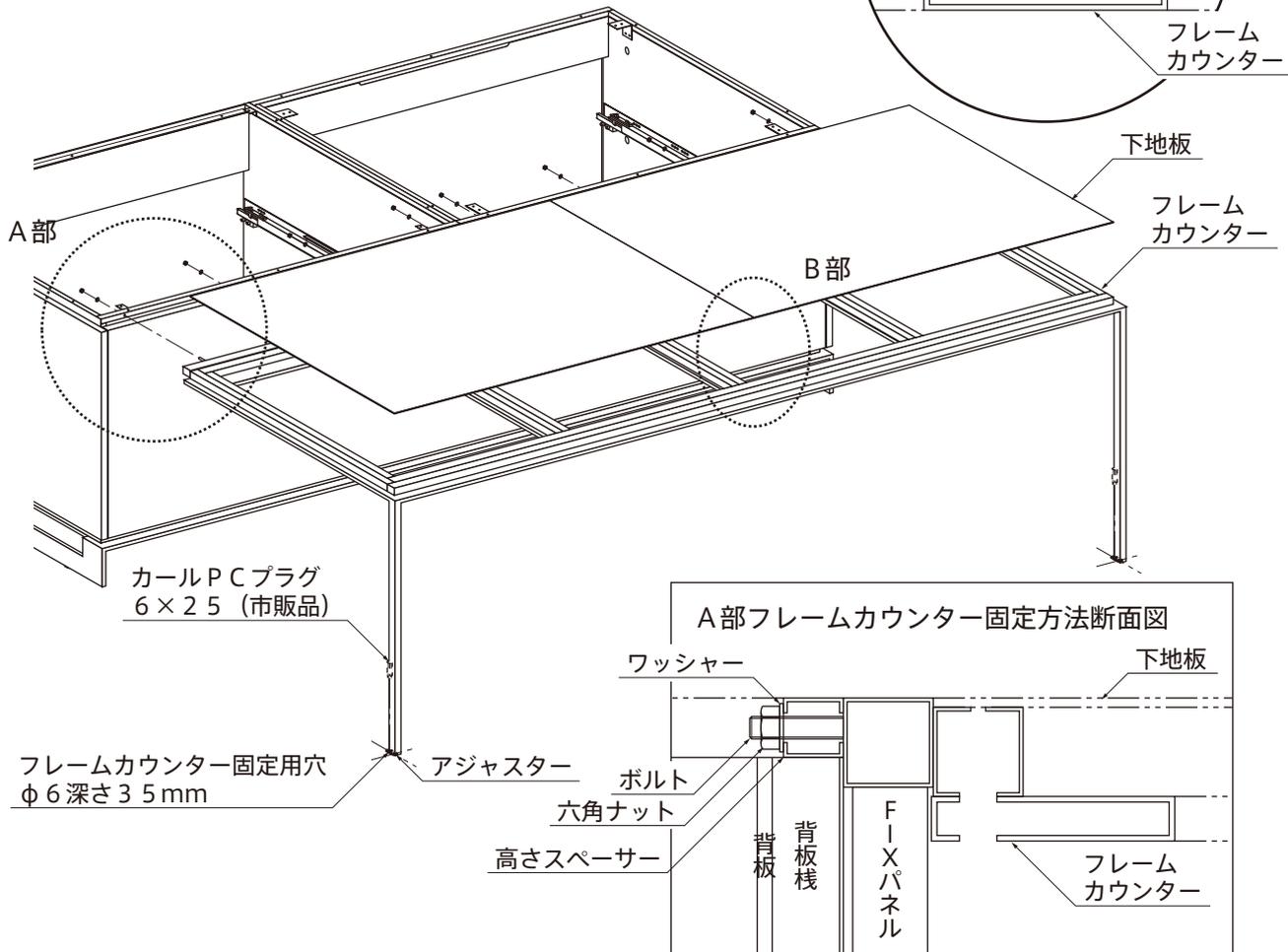
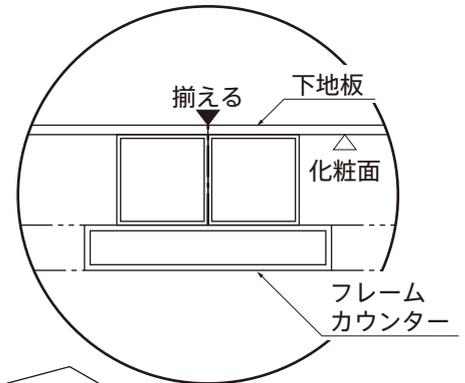
A部下地板納まり図 [平面図]



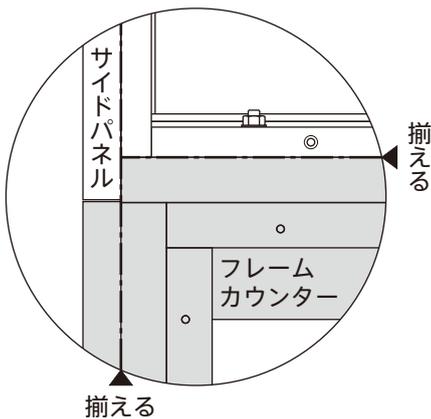
【I-LAND トップ奥行1460の場合】

- ・フレームカウンターのボルトを高さスペーサーの取付穴に差し込み、ユニット内側よりワッシャーを通して六角ナットにて固定します。

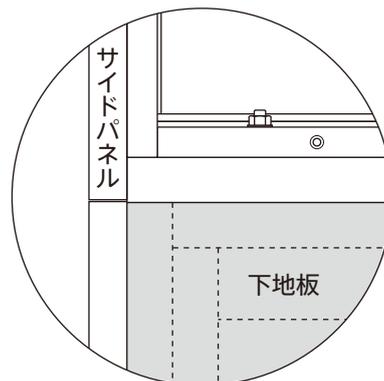
B部下地板納まり図 [断面図]



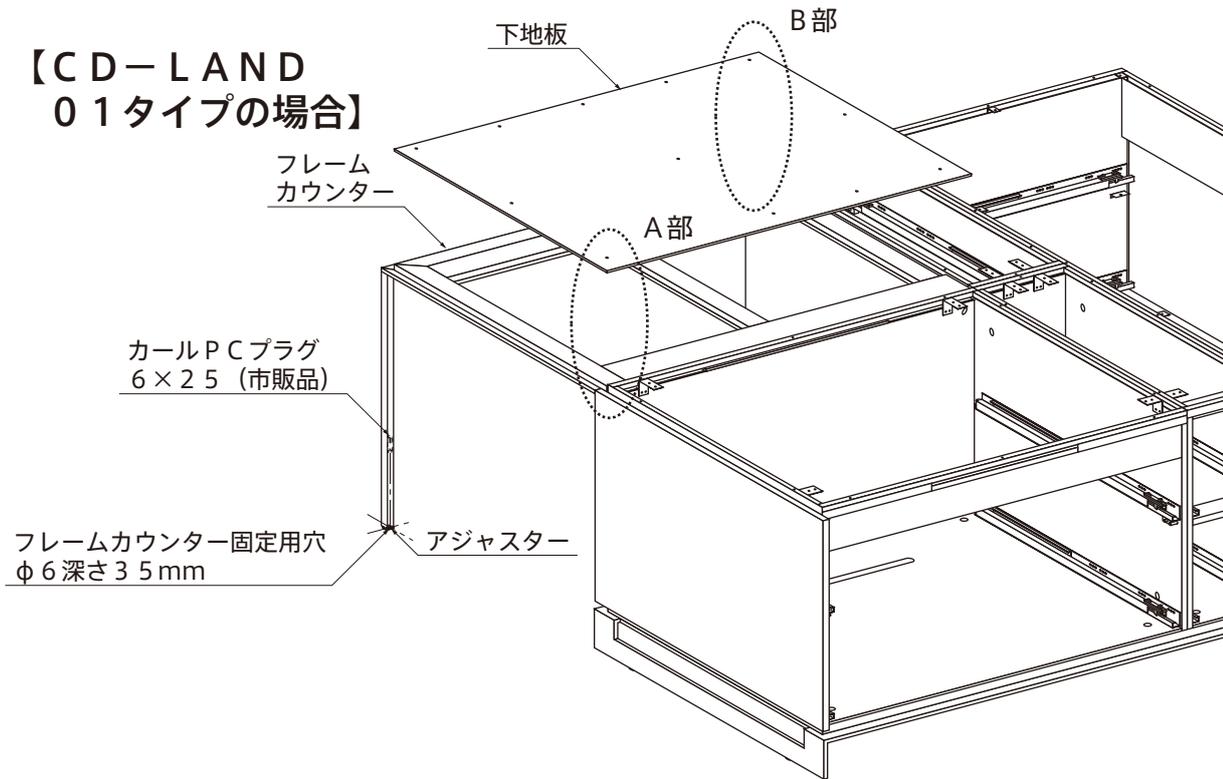
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



A部下地板納まり図 [平面図]

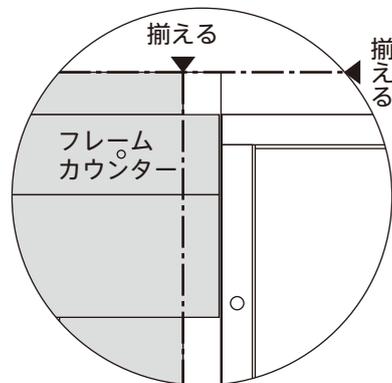
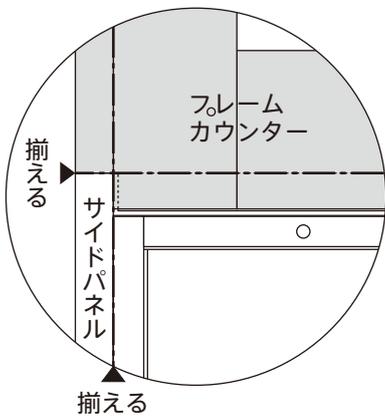


【CD-LAND 01タイプの場合】



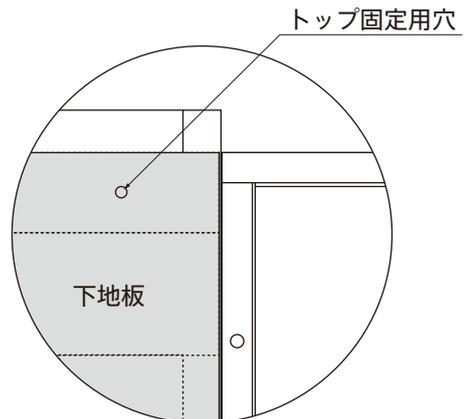
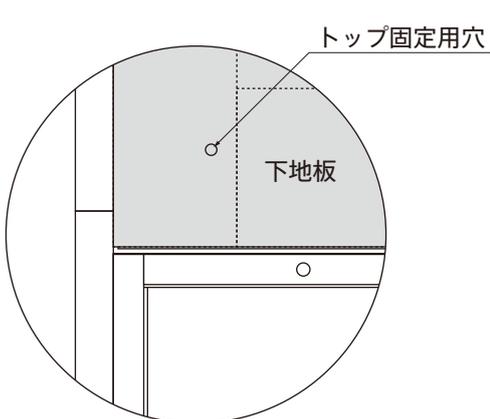
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

B部フレームカウンター納まり図 [平面図]



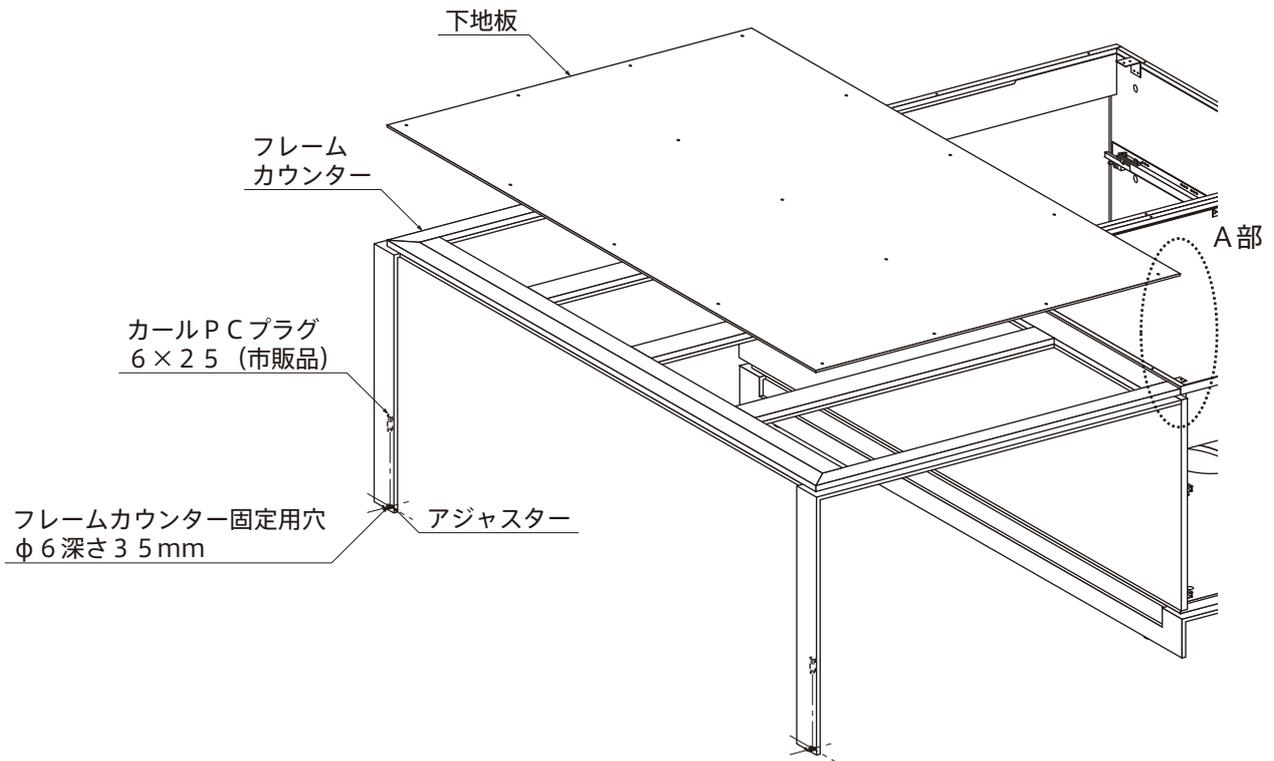
A部下地板納まり図 [平面図]

B部下地板納まり平面図 [平面図]

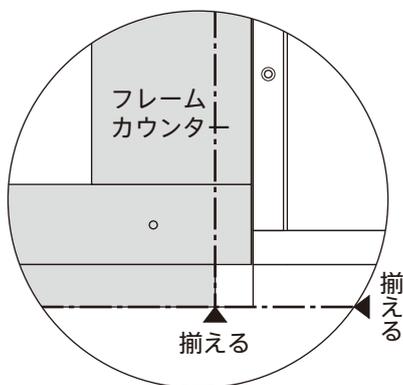


取付・設置手順 60

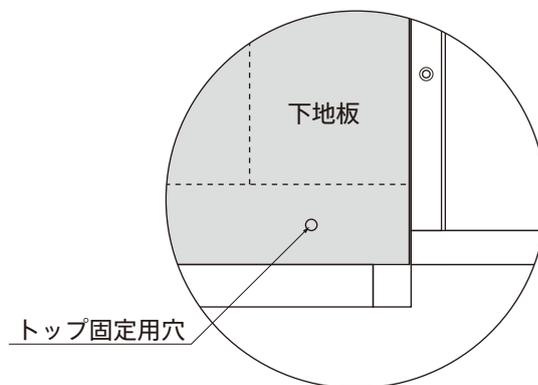
【CD-LAND 02タイプ 間口450~1200の場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



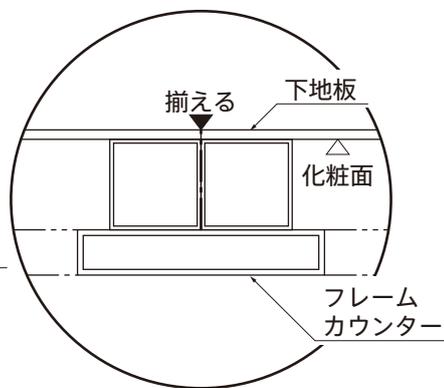
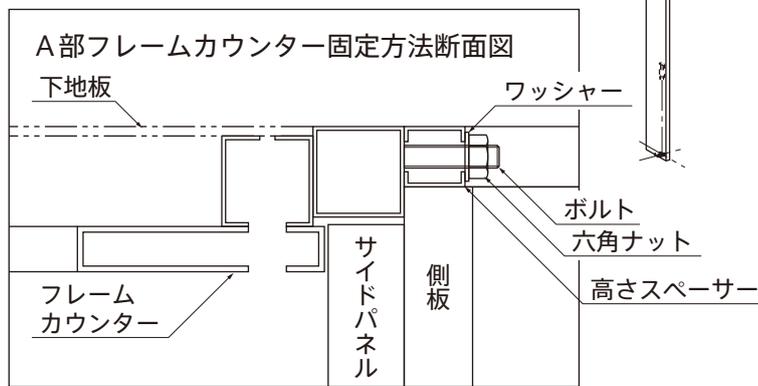
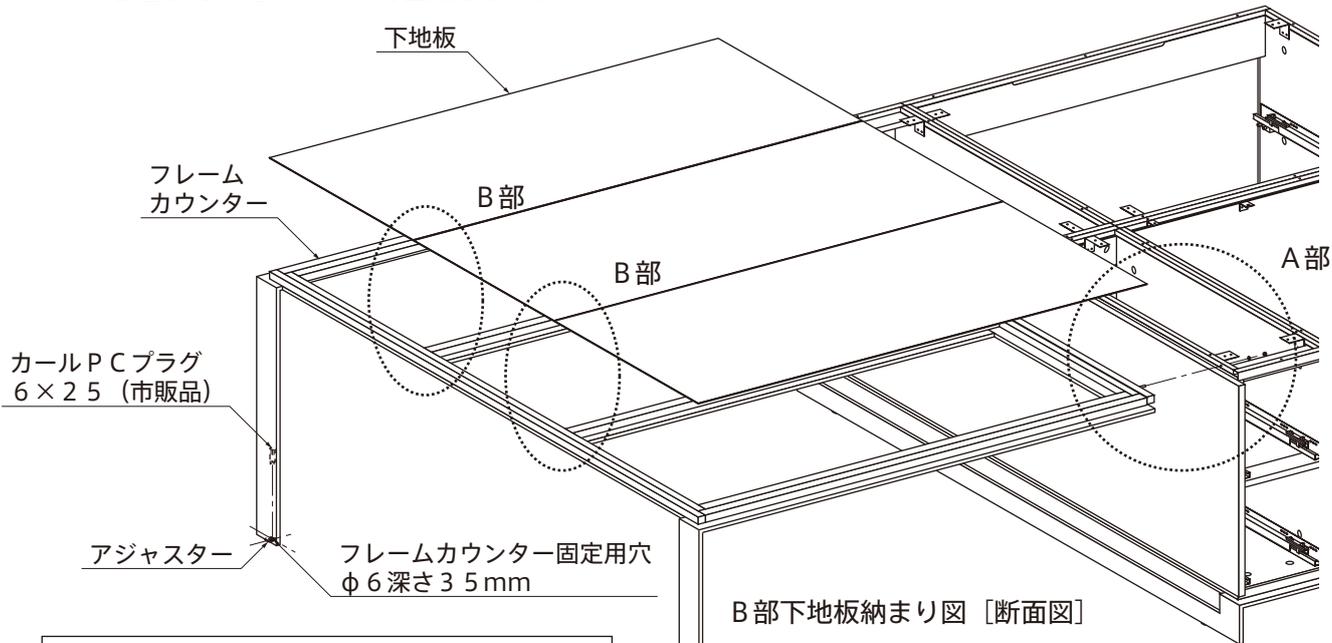
A部下地板納まり図 [平面図]



取付・設置手順 61

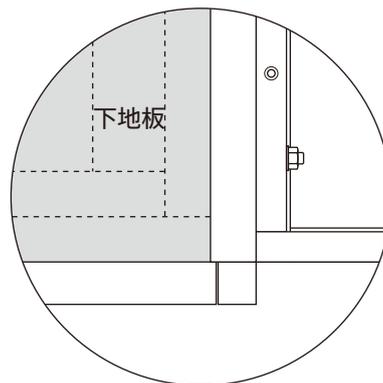
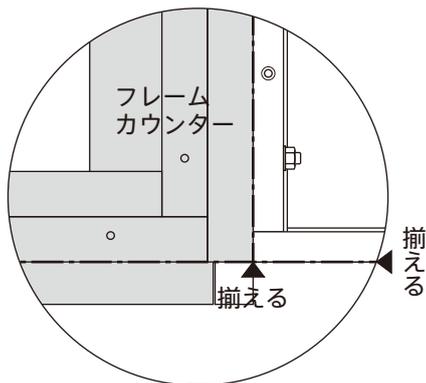
【CD-LAND 02タイプ 間口1201~1650の場合】

- ・ フレームカウンターのボルトを高さスペーサーの取付穴に差し込み、ユニット内側よりワッシャーを通して六角ナットにて固定します。



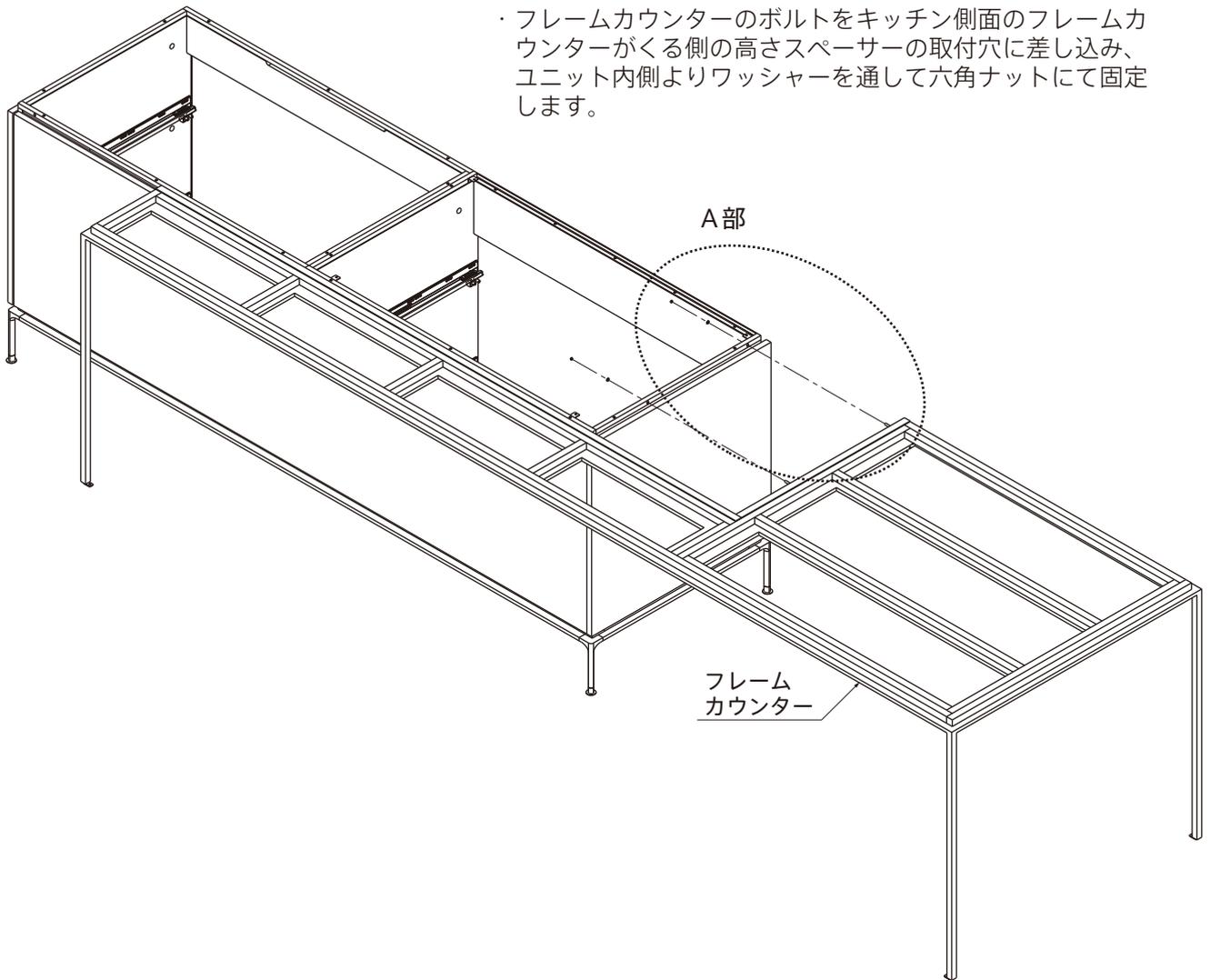
A部フレームカウンター納まり図 [平面図]

A部下地板納まり図 [平面図]



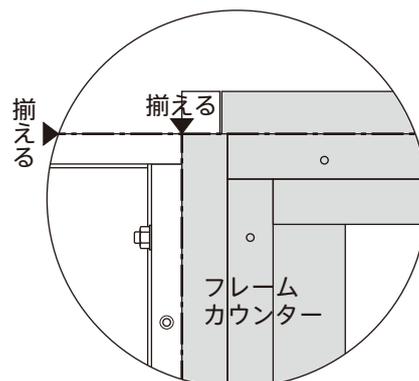
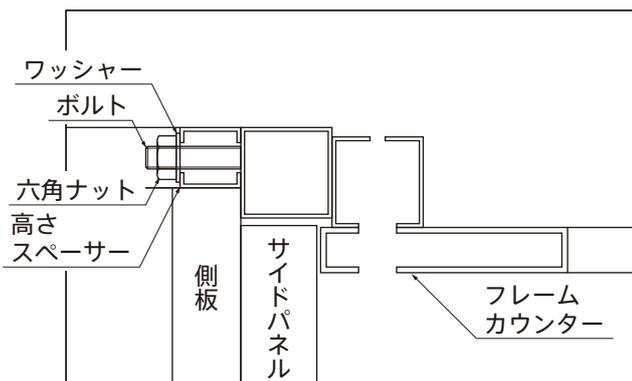
【CD-LAND 03タイプの場合】

- ・ フレームカウンターのボルトをキッチン側面のフレームカウンターがくる側の高さスペーサーの取付穴に差し込み、ユニット内側よりワッシャーを通して六角ナットにて固定します。



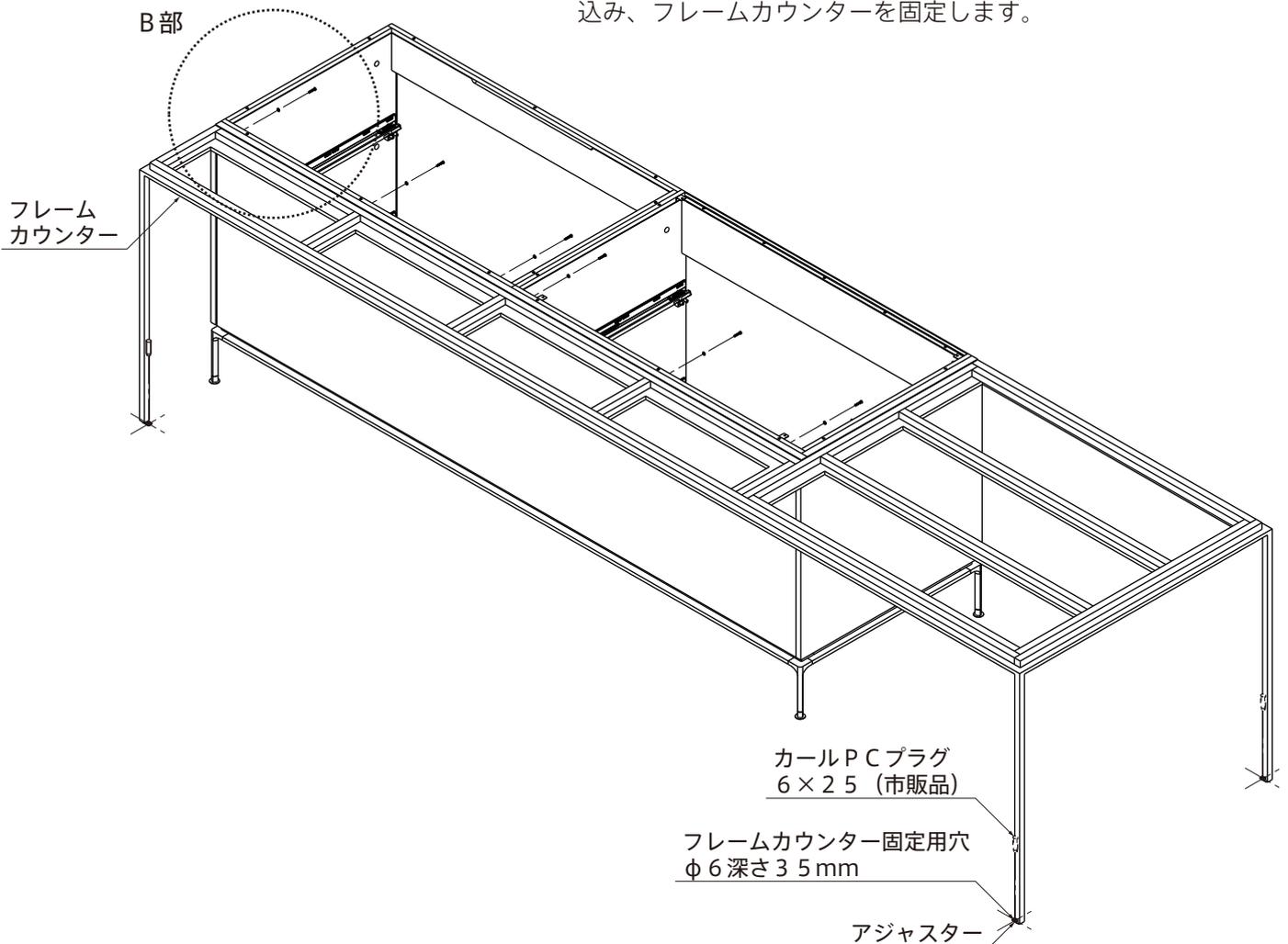
A部フレームカウンター固定方法断面図

A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



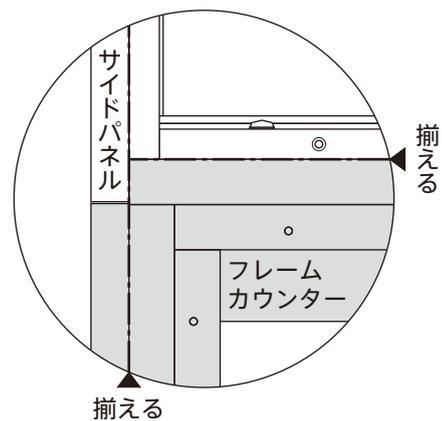
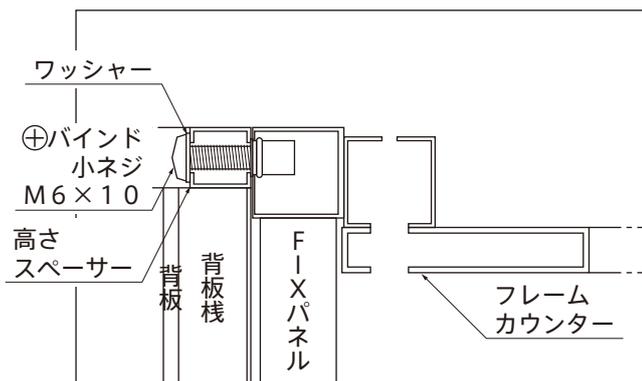
取付・設置手順 63

・ユニット内側より⊕バインド小ネジM6×10にワッシャーを通してキッチン背面の高さスペーサーの取付穴に差し込み、フレームカウンターを固定します。

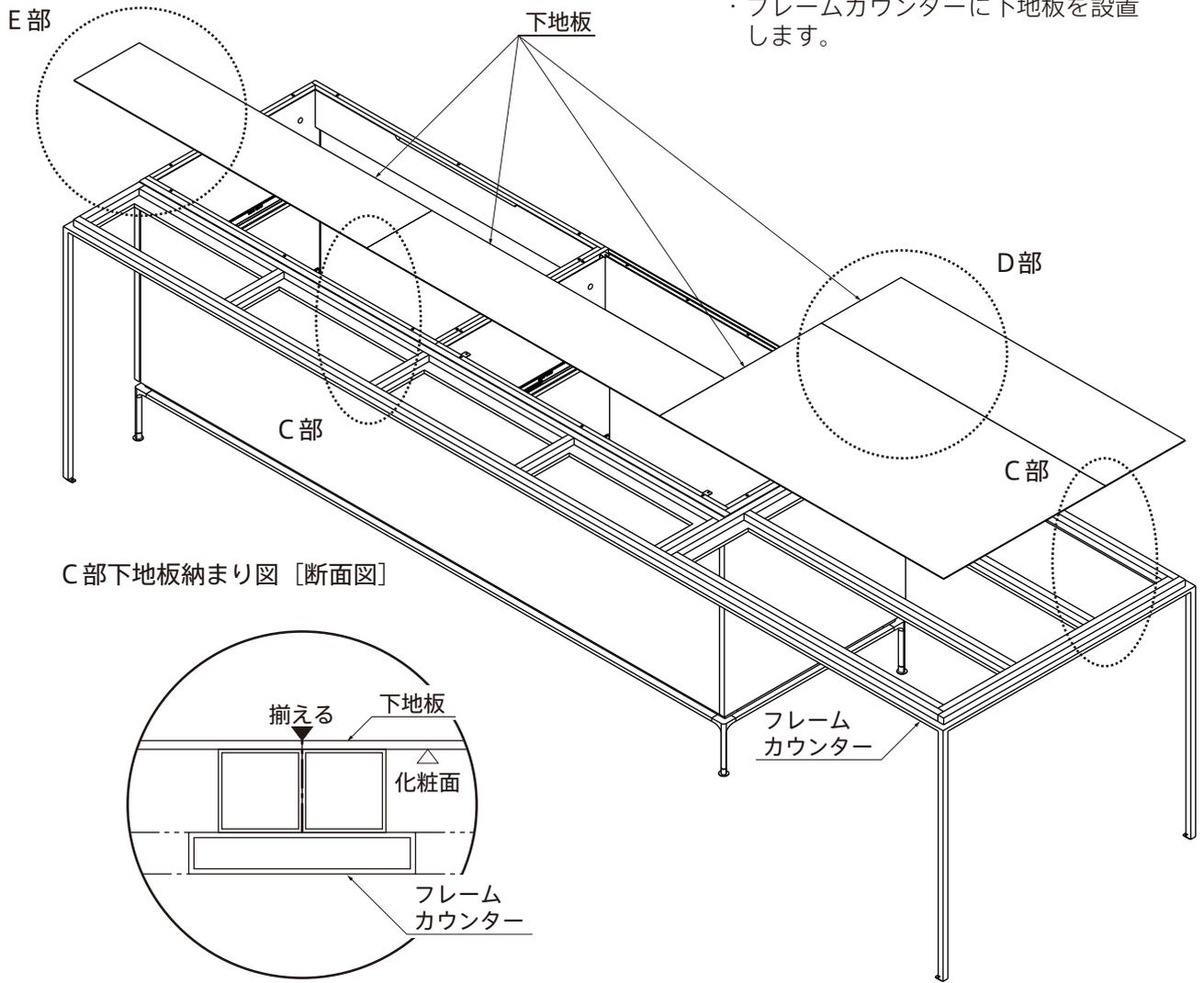


B部フレームカウンター固定方法断面図

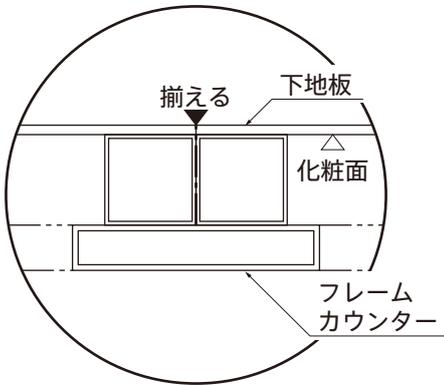
B部フレームカウンター納まり図 [平面図]



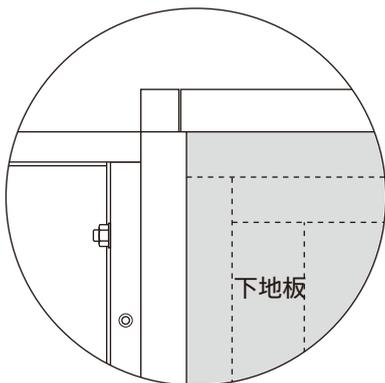
取付・設置手順 64



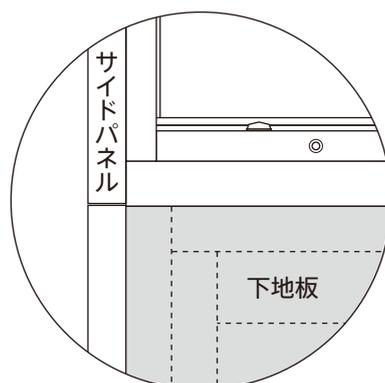
C部下地板納まり図 [断面図]



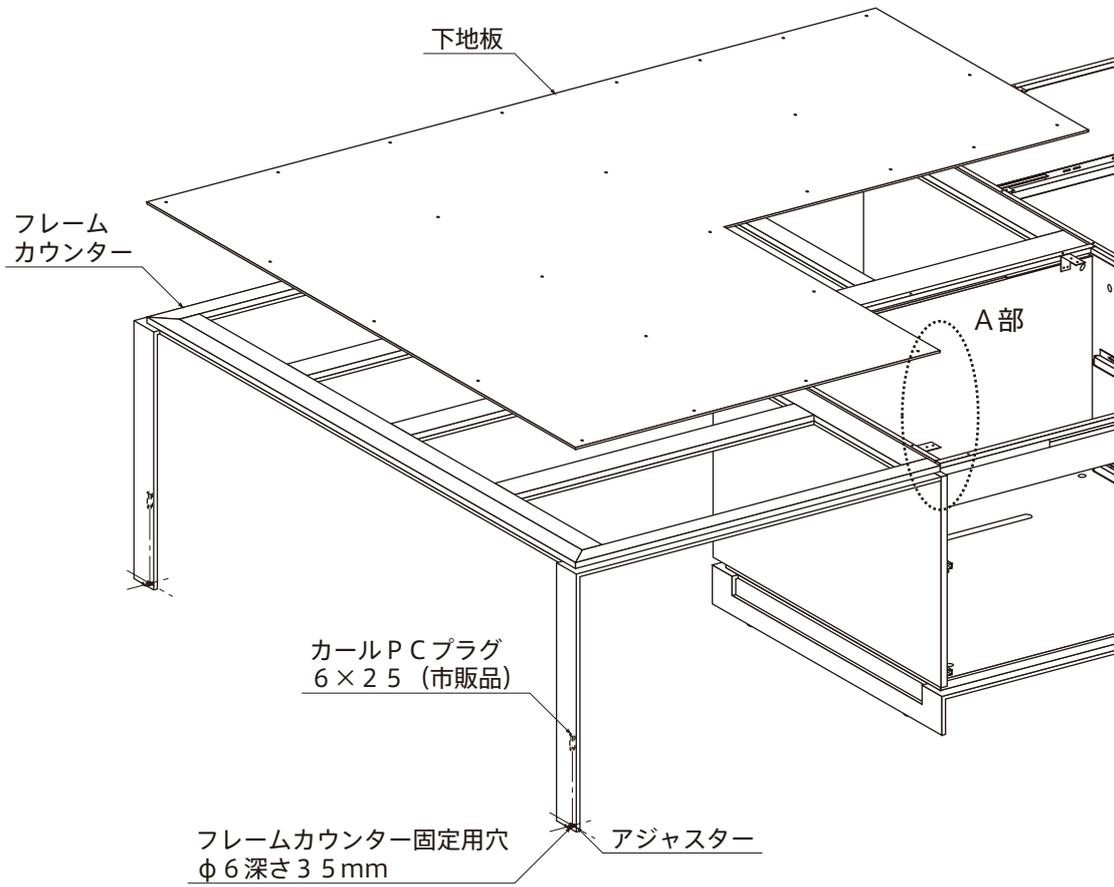
D部下地板納まり図 [平面図]



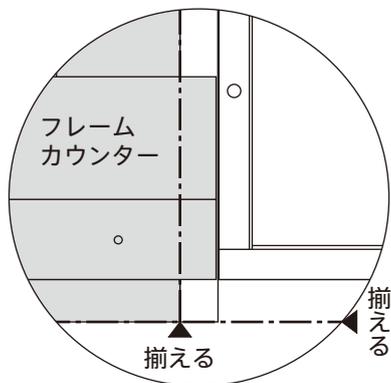
E部下地板納まり図 [平面図]



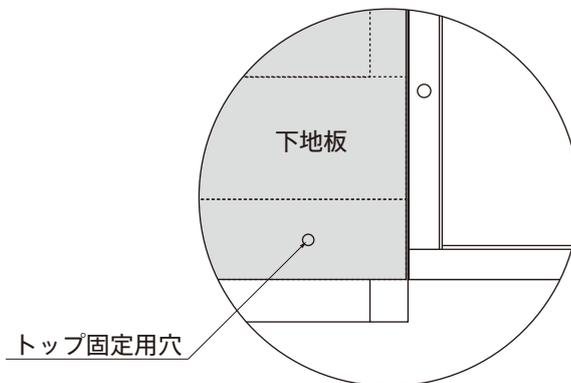
【CD-LAND
04タイプの場合】



A部フレームカウンター納まり図 [平面図]



A部下地板納まり図 [平面図]



4. スリット化粧板の取付け (フレームカウンター部分)

【D-LANDの場合】

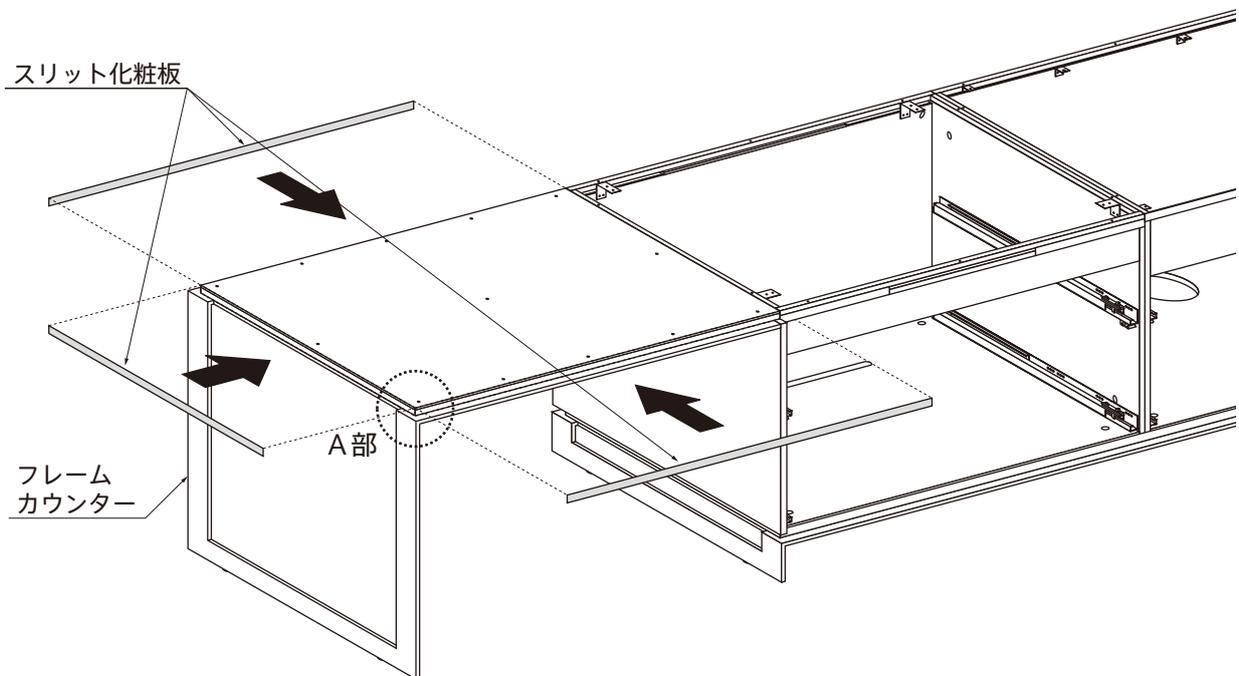
※スリット化粧板を取付ける前に、フレームカウンター上部木口の表面をきれいに拭き取ってください。

- ・スリット化粧板をフレームカウンター間口と奥行に合わせてカットします。
- ・フレームカウンター上部と下地板の3方にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームカウンターのコーナーに合わせて、下地板上面に揃えて貼り付けます。(A部詳細図)

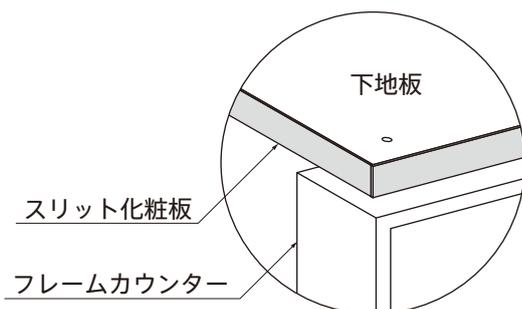
※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。

貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



A部詳細図



【I-LAND トップ奥行1460の場合】 【CD-LANDの場合】

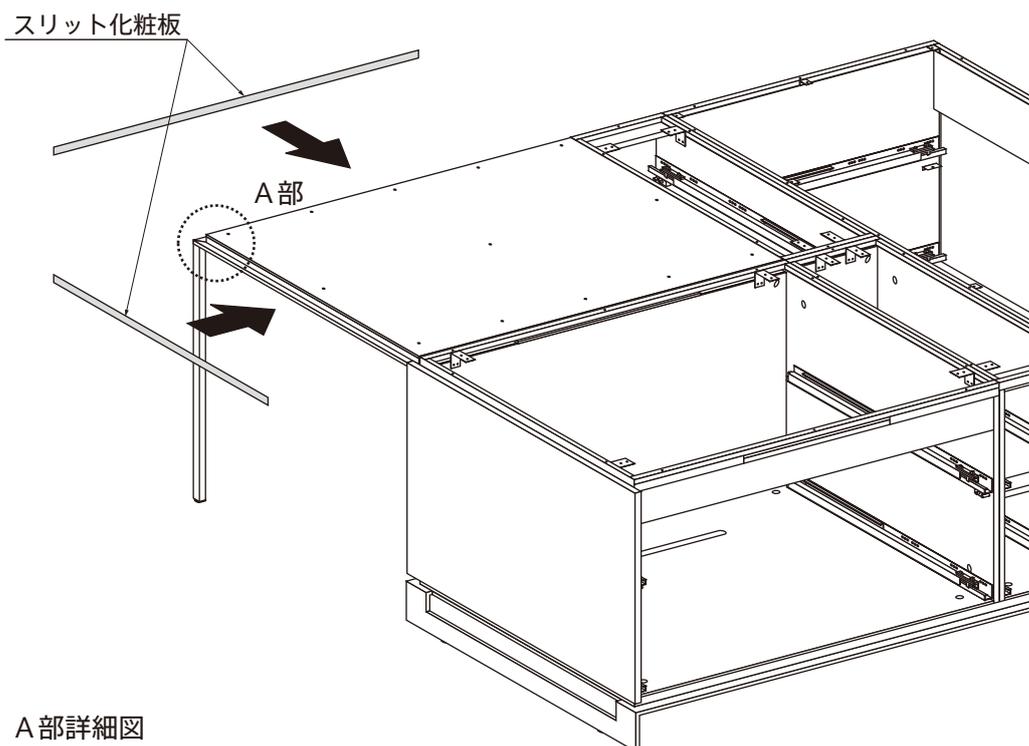
※スリット化粧板を取付ける前に、フレームカウンター上部木口の表面をきれいに拭き取ってください。

- ・スリット化粧板をフレームカウンター間口と奥行に合わせてカットします。
- ・フレームカウンター上部と下地板にスリット化粧板を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、フレームカウンターのコーナーに合わせて、下地板上面に揃えて貼り付けます。(A部詳細図)

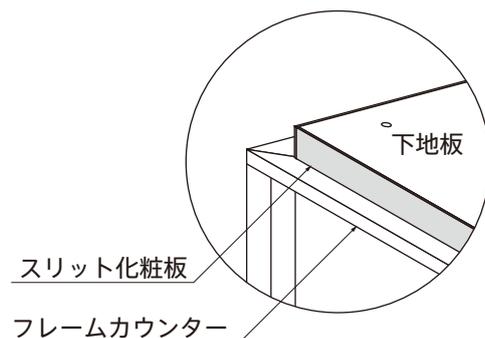
※コーナー部分は間口方向が前面にくるように合わせてください。

※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。
貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押しさえてください。

※イラストはCD-LAND 01タイプの場合を示し、他のタイプもこれに準ずる。



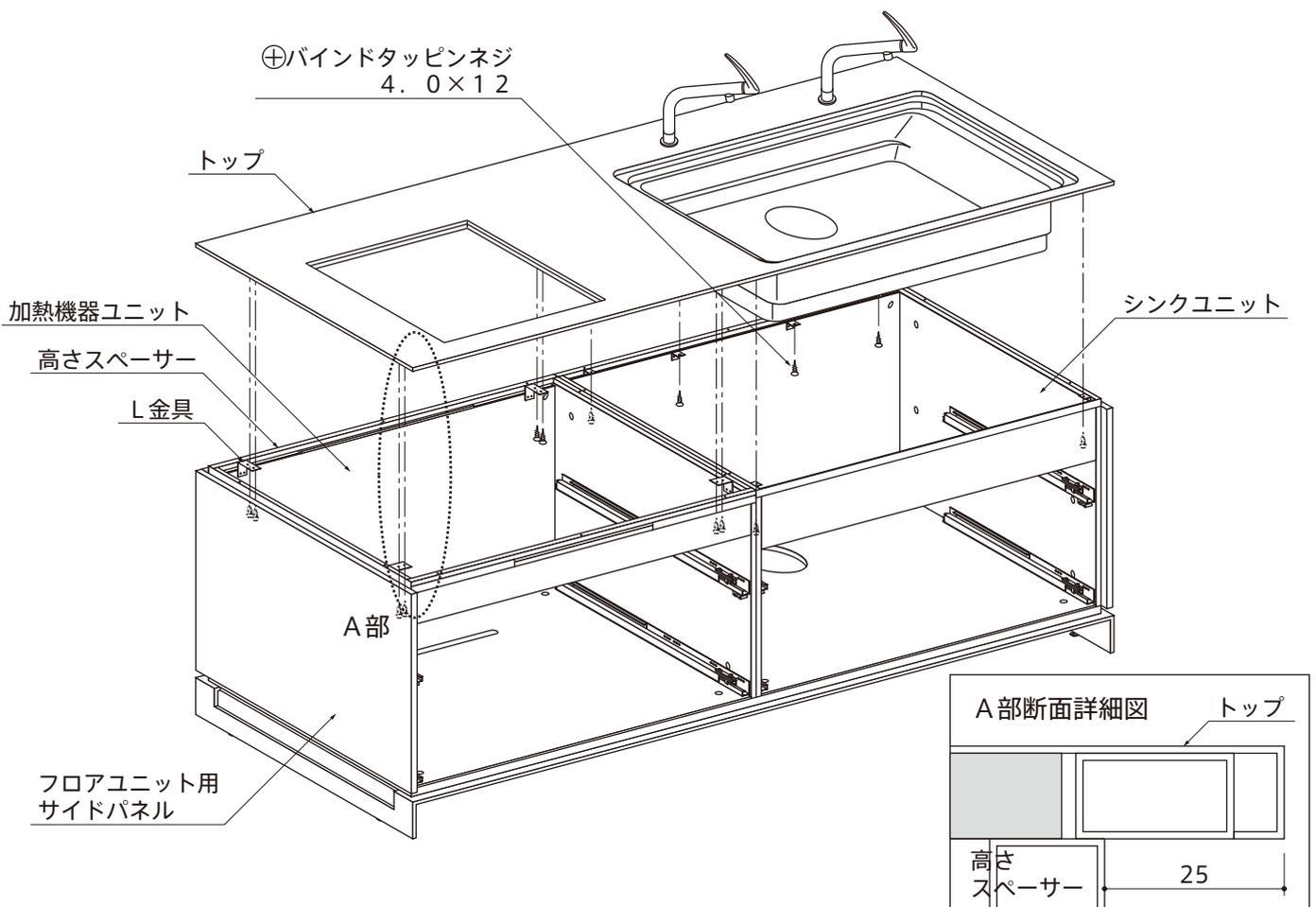
A部詳細図



30 トップの取付け

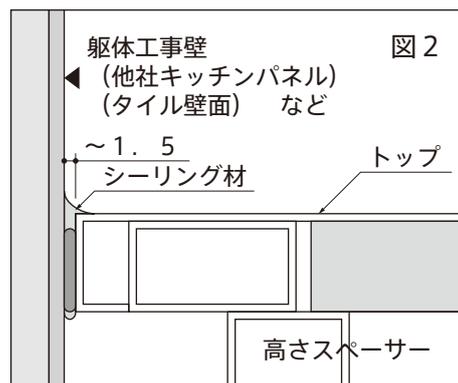
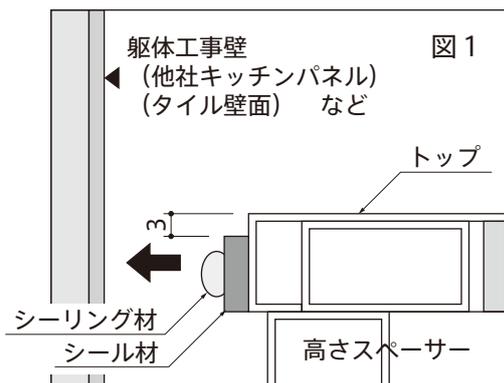
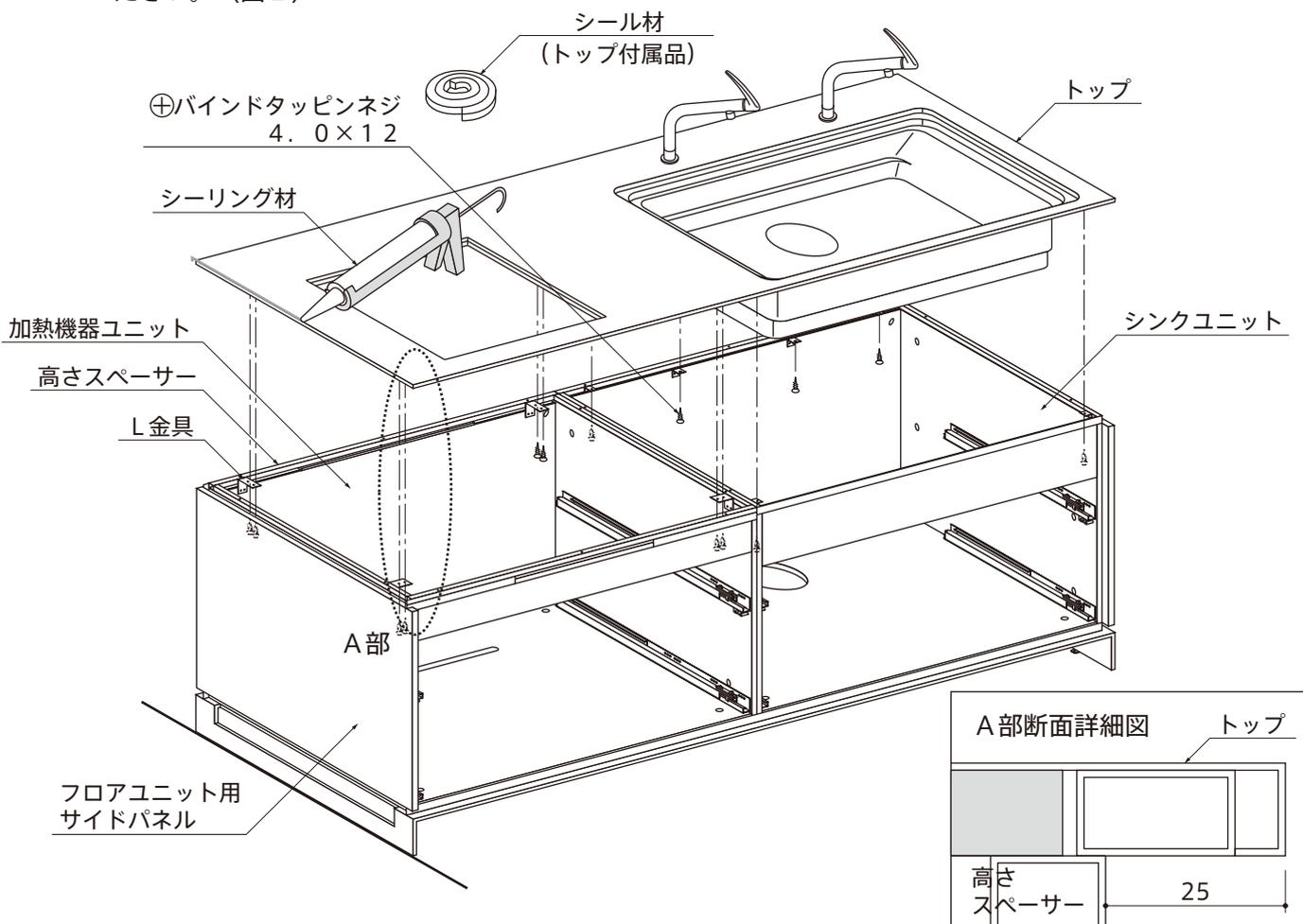
【アイランドタイプの場合】

- ・高さスペーサーの上にトップをのせます。
- ・ユニットに取付けたL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップを固定します。
 トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。



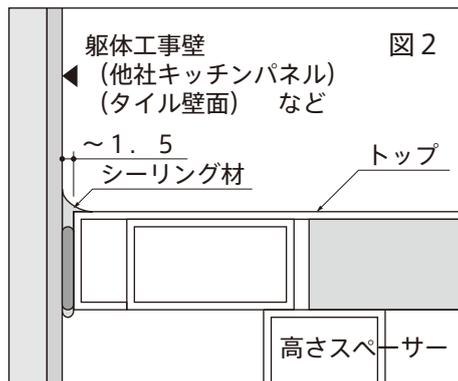
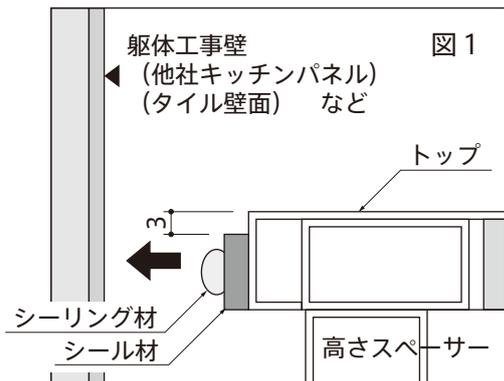
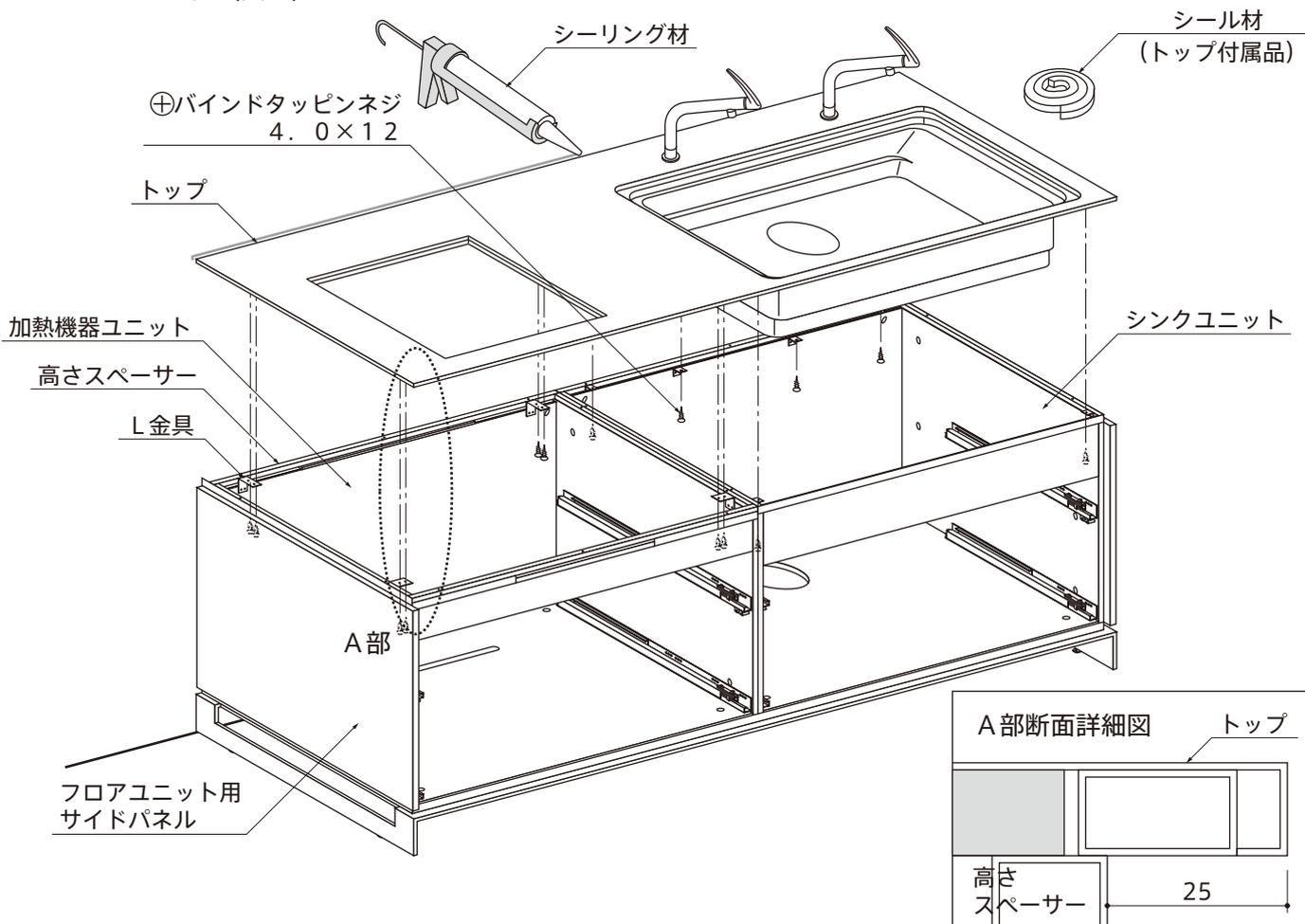
【ペニンシュラタイプの場合】

- ・高さスペーサーの上にトップをのせます。
- ・ユニットに取付けたL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップを固定します。トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
- 全ての取付・設置作業が終わりましたら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）



【オンウォールタイプの場合】

- ・高さスペーサーの上にトップをのせます。
- ・ユニットに取付けたL金具より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップを固定します。トップ前面はユニット前面より25mm出るように（A部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※壁面に弊社のバックパネルや壁面パネルを取付けない場合は、トップの壁に接する面にシール材（付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、トップを壁へ押し取付けてください。（図1）
全ての取付・設置作業が完了したら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図2）

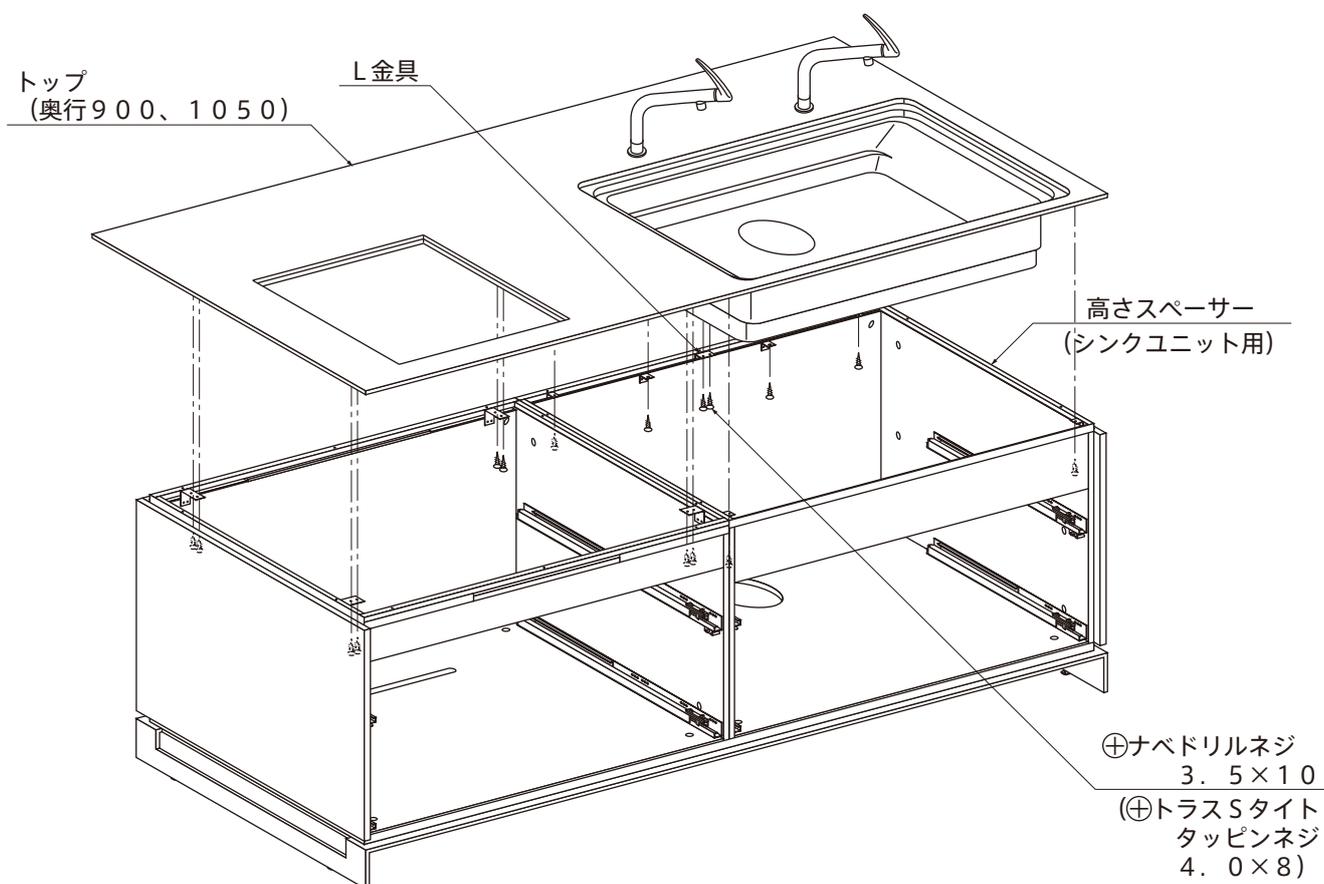


【トップ奥行900、1050の場合】

・シンクユニット用高さスペーサー背面のL金具より⊕ナベドリルネジ3.5×10（または⊕トラスSタイトタッピンネジ4.0×8）にてトップを固定します。

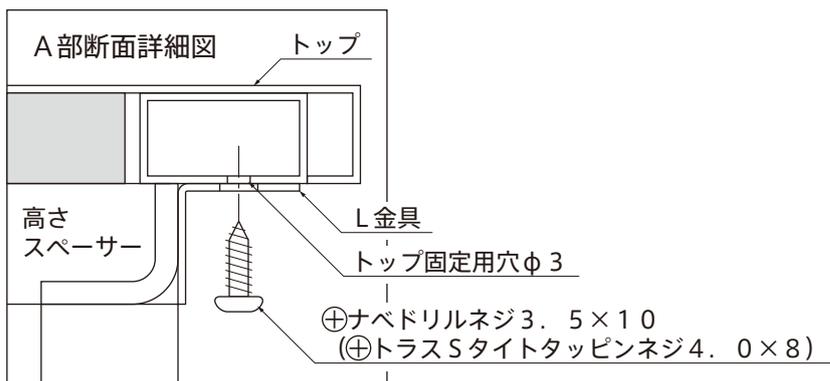
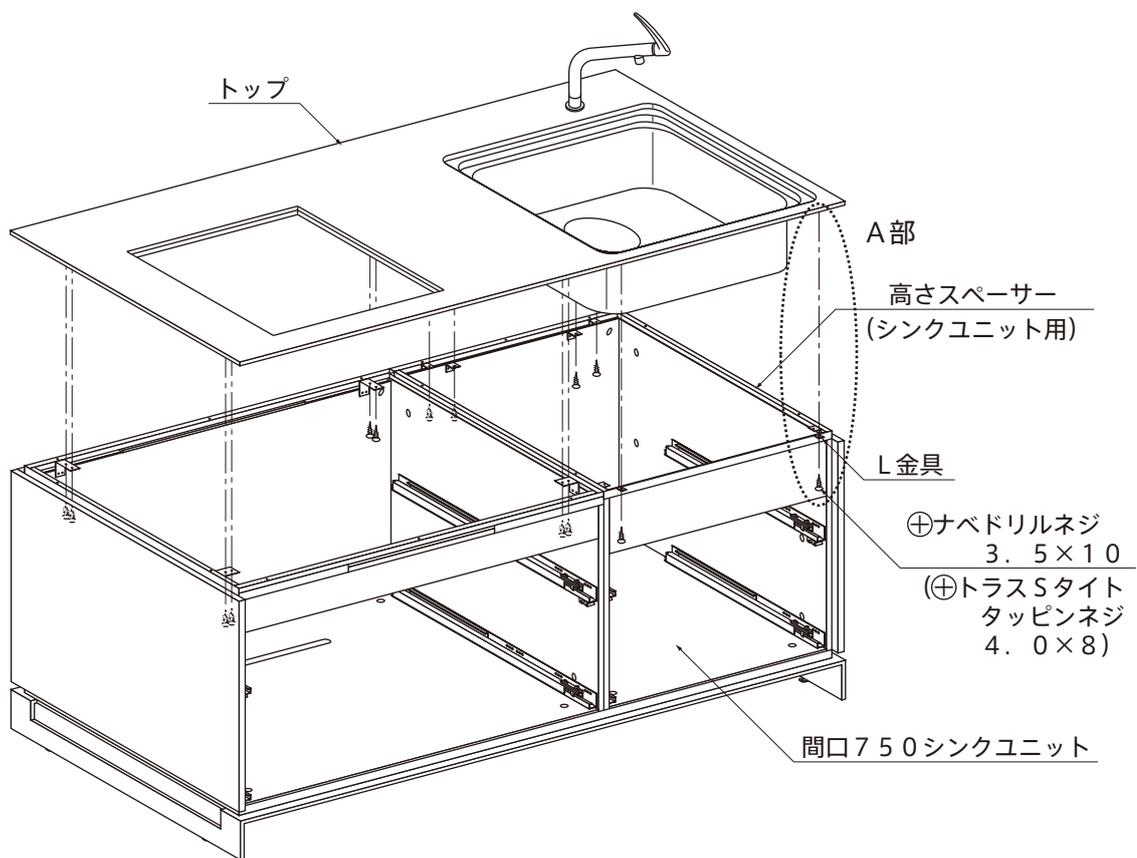
※取付ける水栓によって、固定位置が異なります。

※その他の部分は前頁を参照のこと。



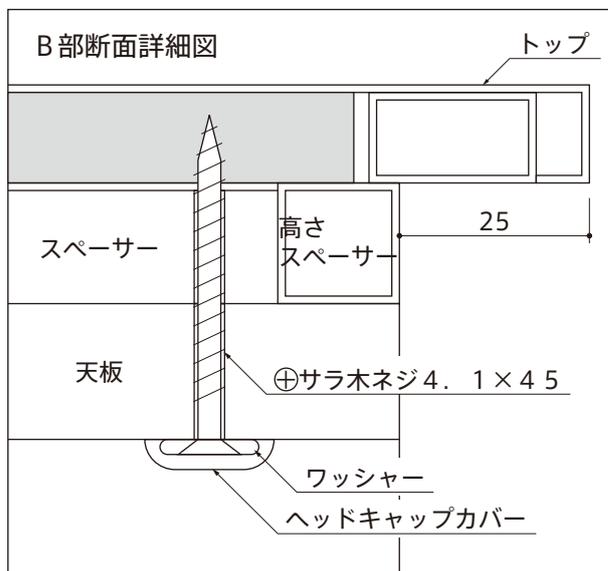
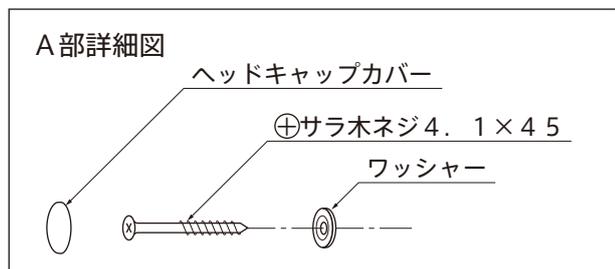
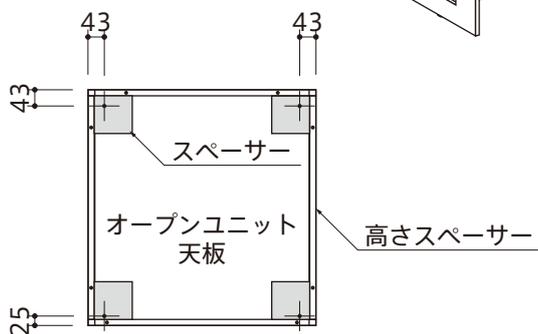
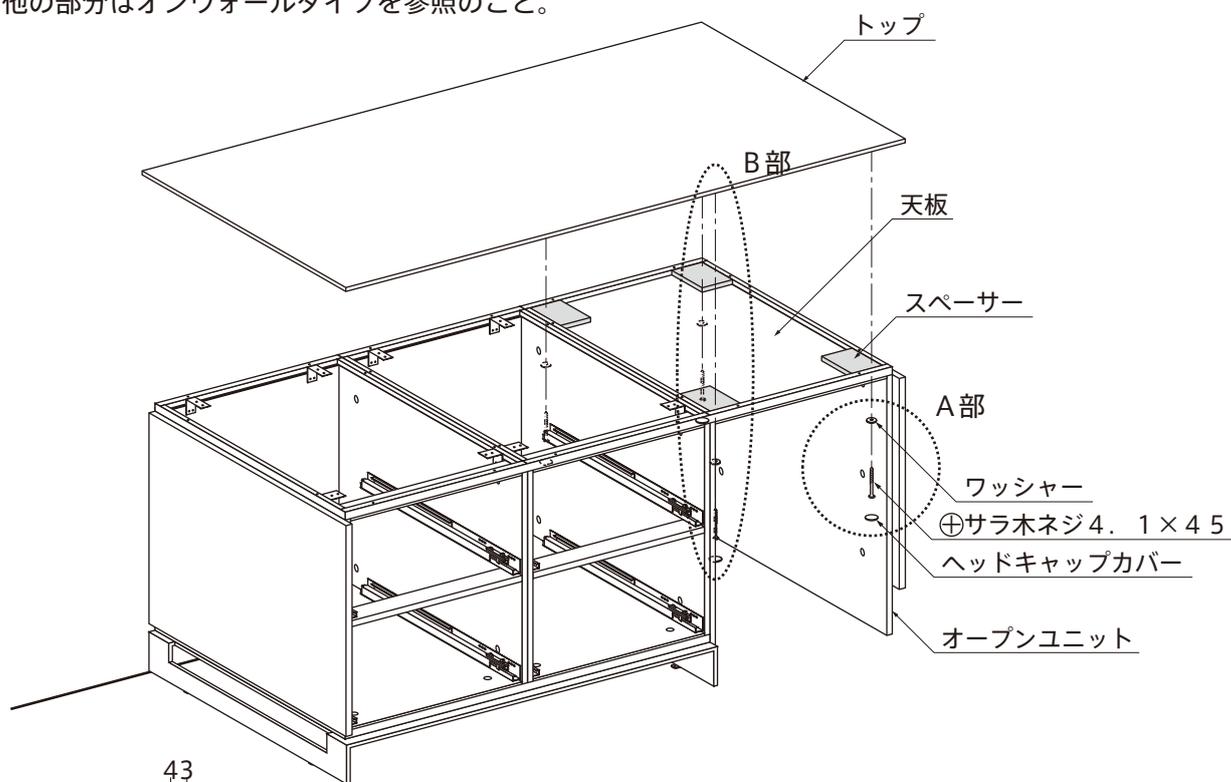
【間口750シンクユニットの場合】

- ・高さスペーサーの上にトップを仮置きし、シンクユニット用高さスペーサー前面のL金具の穴よりトップ裏面にトップ固定用穴φ3を2ヶ所あけます。
 - ・シンクユニット用高さスペーサー前面のL金具の穴より⊕ナベドリルネジ3.5×10（または⊕トラスSタイトタッピンネジ4.0×8）にてトップを固定します。（A部断面詳細図参照）
- ※その他の部分は前頁を参照のこと。



【オープンユニットの場合】

- ・オープンユニット天板にスペーサーを取付けます。
 スペーサーの両面テープのはく離紙を片面剥がし、高さスペーサー内側のコーナーに合わせて貼り付けます。
 - ・オープンユニット天板の穴よりスペーサーにトップ固定用穴φ4を4ヶ所あけます。
 - ・スペーサーのもう片面の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーの上にトップをのせます。
 - ・オープンユニット内側より⊕サラ木ネジ4. 1×4.5にワッシャーを通してトップを固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 トップ前面はオープンユニット前面より25mm出るように（B部断面詳細図参照）、両端はフロアユニット用サイドパネル面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※その他の部分はオンウォールタイプを参照のこと。

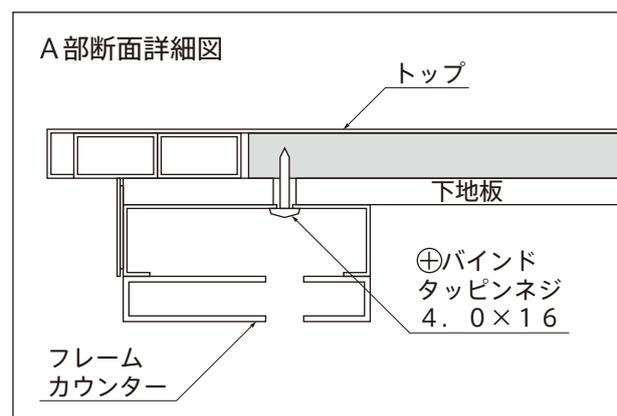
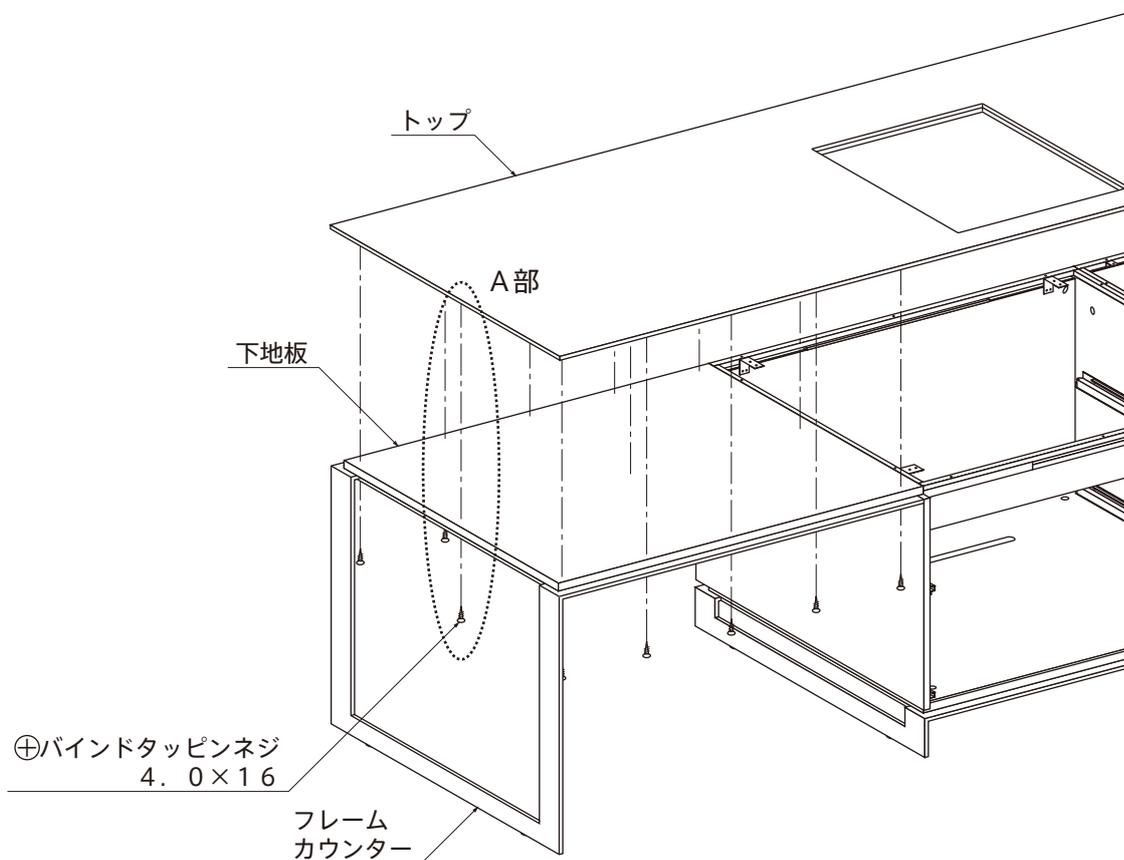


【D-LANDの場合】

【CD-LAND 01タイプ、 02タイプ 間口450~1200、04タイプの場合】

- ・下地板の上にトップをのせます。
 - ・フレームカウンターの下側より⊕バインドタッピンネジ4.0×16にてトップを固定します。
(A部断面詳細図参照)
 - 奥行方向はフレームカウンターより2.5mm出るように、間口方向はフレームカウンター面に揃うように位置を決め、固定します。
- ※キッチン側の固定は各タイプを参照のこと。

※イラストはD-LANDの場合を示し、他のタイプもこれに準ずる。



【I-LAND トップ奥行1460の場合】

【CD-LAND

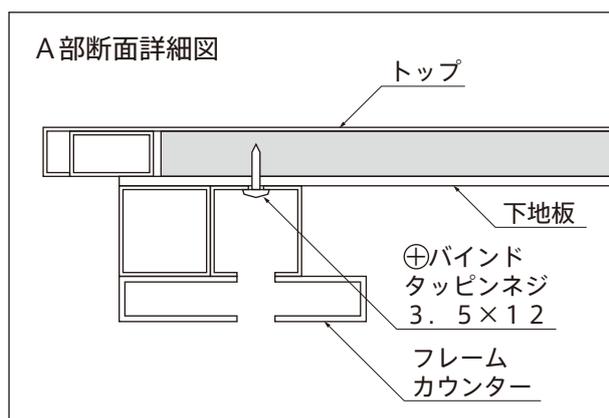
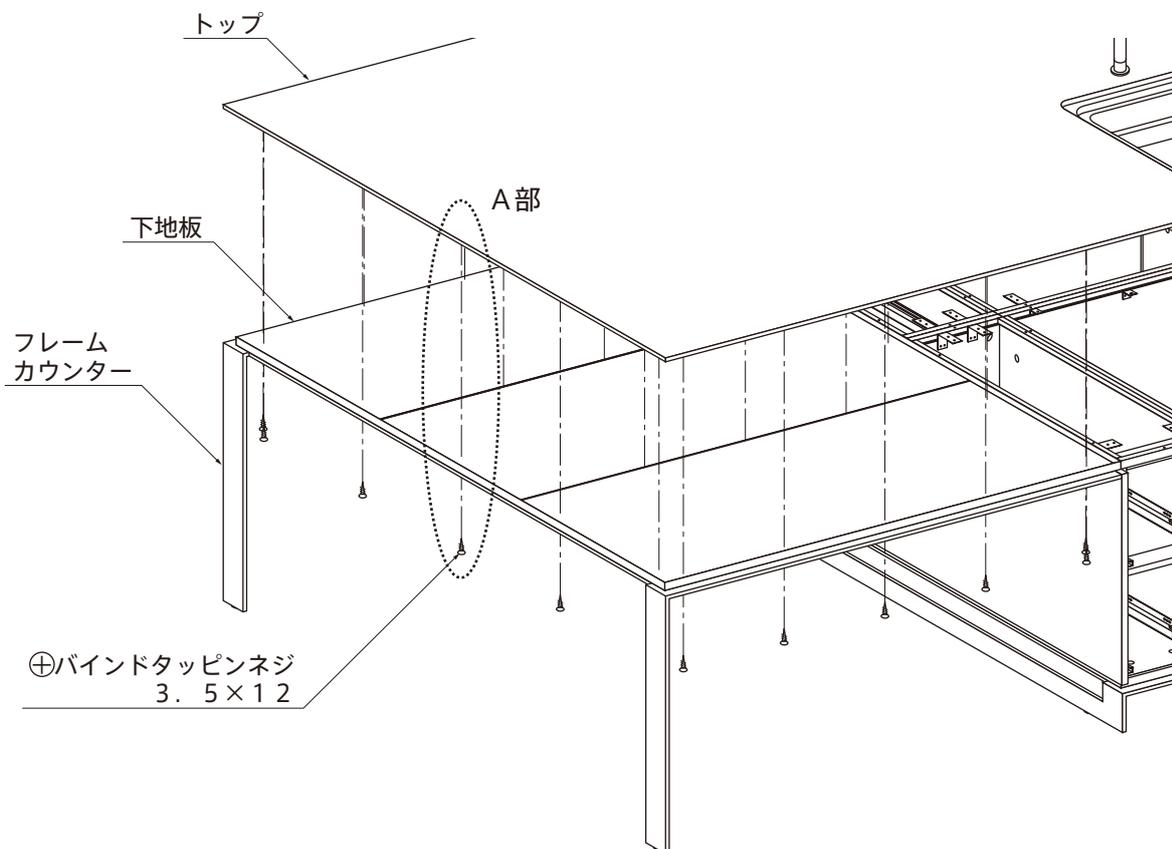
02タイプ 間口1201~1650、03タイプの場合】

- ・下地板の上にトップをのせます。
- ・フレームカウンターの下側より⊕バインドタッピンネジ3.5×12にてトップを固定します。
(A部断面詳細図参照)

奥行方向はフレームカウンターより2.5mm出るように、間口方向はフレームカウンター面に揃うように位置を決め、固定します。

※キッチン側の固定は各タイプを参照のこと。

※イラストはCD-LAND 02タイプの場合を示し、他のタイプもこれに準ずる。

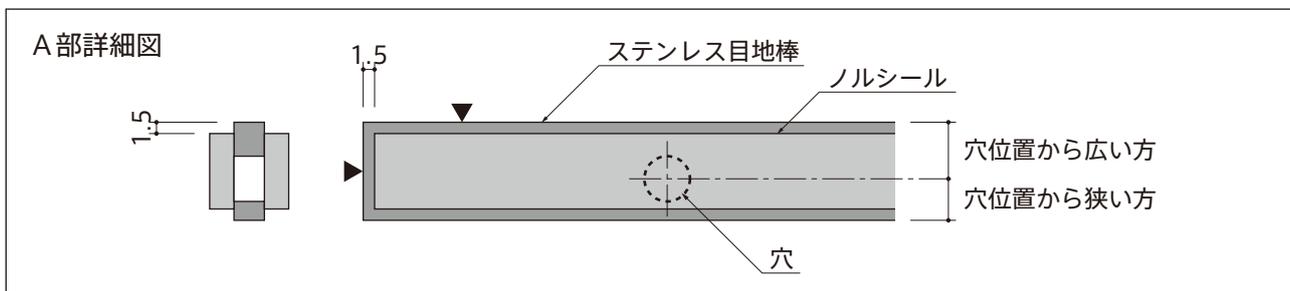
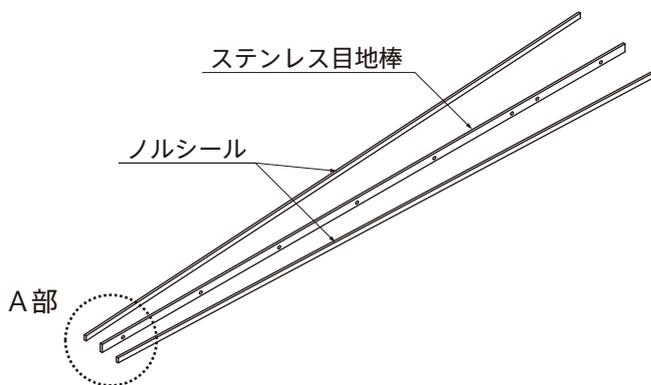


【エンブレムトップの場合】

※エンブレムトップの場合、トップを連結した後にトップの固定を行います。
 トップの取付けは前頁を参照のこと。

1. ノルシールの貼り付け

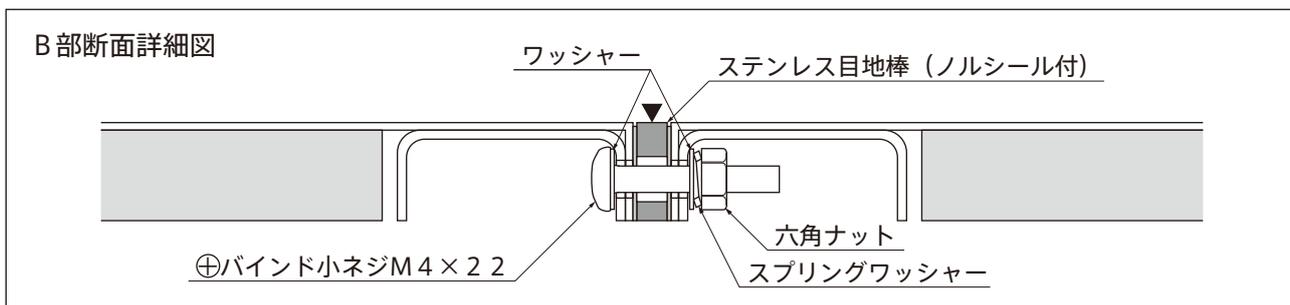
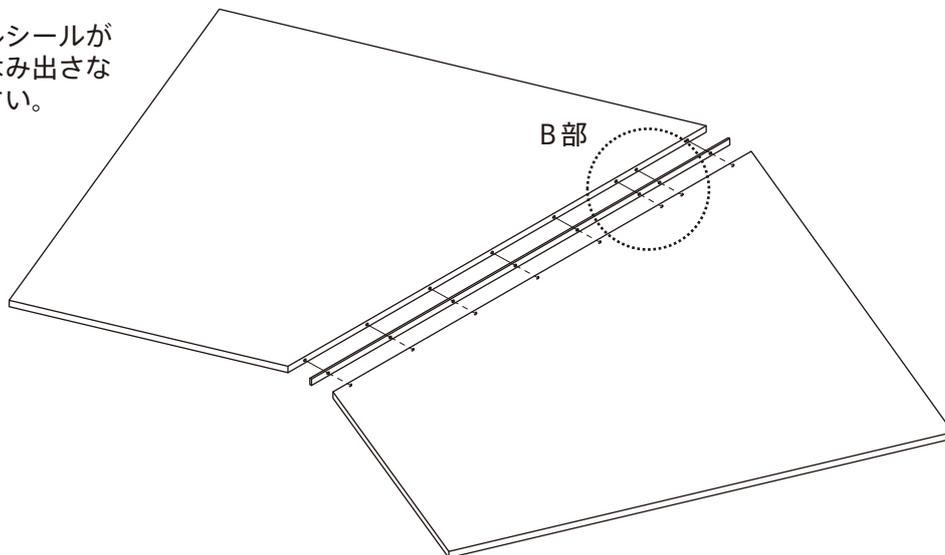
- ・ステンレス目地棒の見え掛り面 (▼) より 1.5 ~ 2.0 mm 程度内側にノルシールを両面貼り付けます。



2. トップの連結

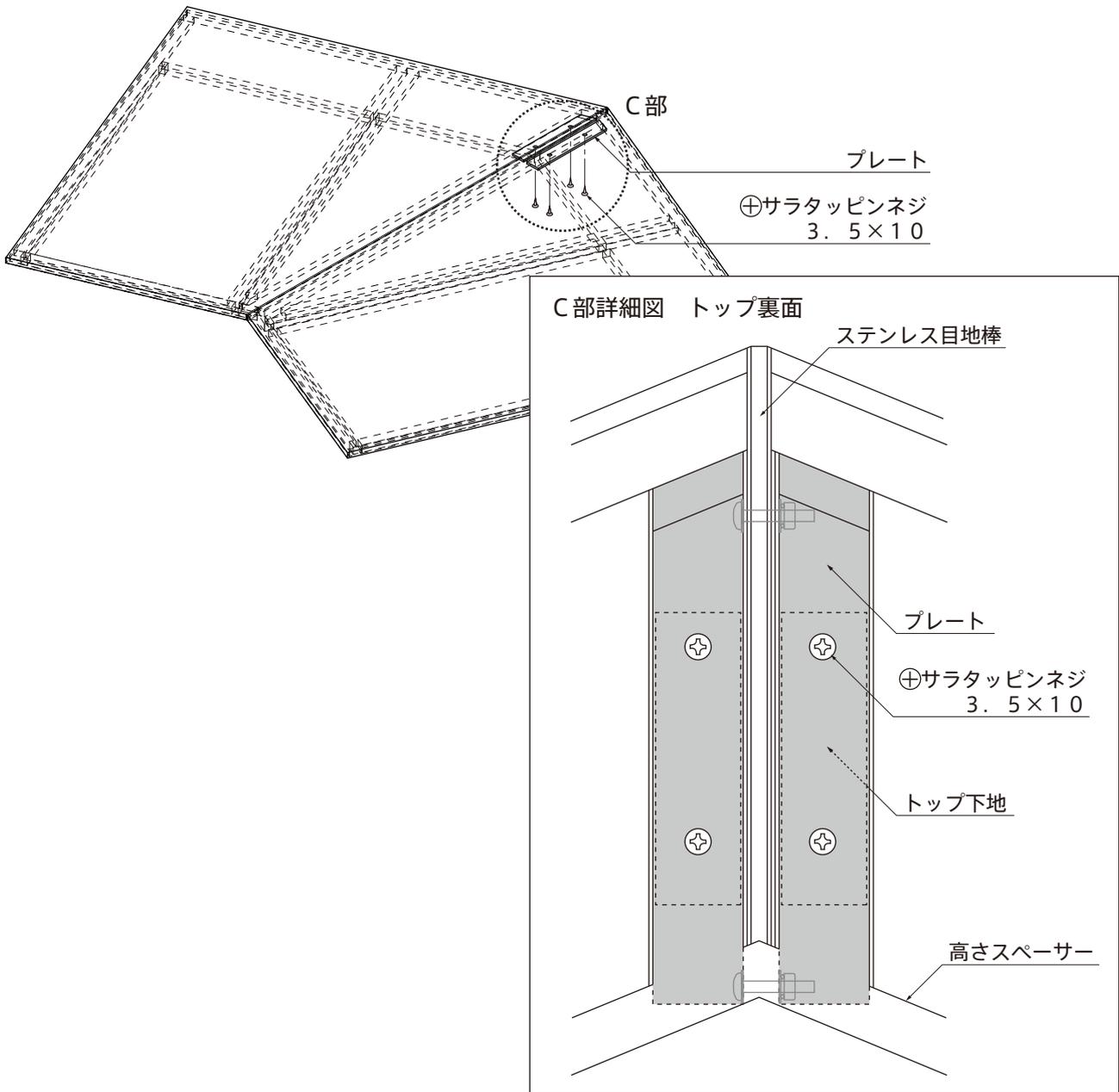
- ・⊕バインド小ネジM4×2.2にワッシャーを通して、トップとステンレス目地棒の穴に差し込みます。
- ・反対側からワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナットを通して、⊕バインド小ジM4×2.2を締付けて固定します。

※ネジで締付けた時にノルシールが見え掛り面 (▼) よりはみ出さないように注意してください。



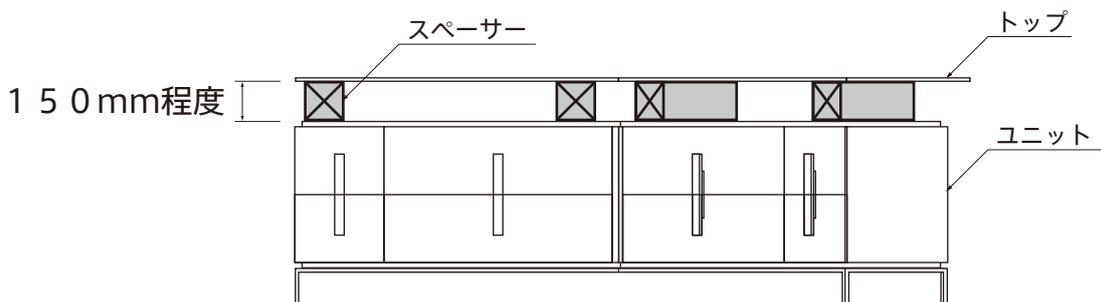
3. プレートの取付け

・トップ対面側の裏面に、⊕サラタッピンネジ3.5×10にてプレートを取付けます。



■取付・設置参考例

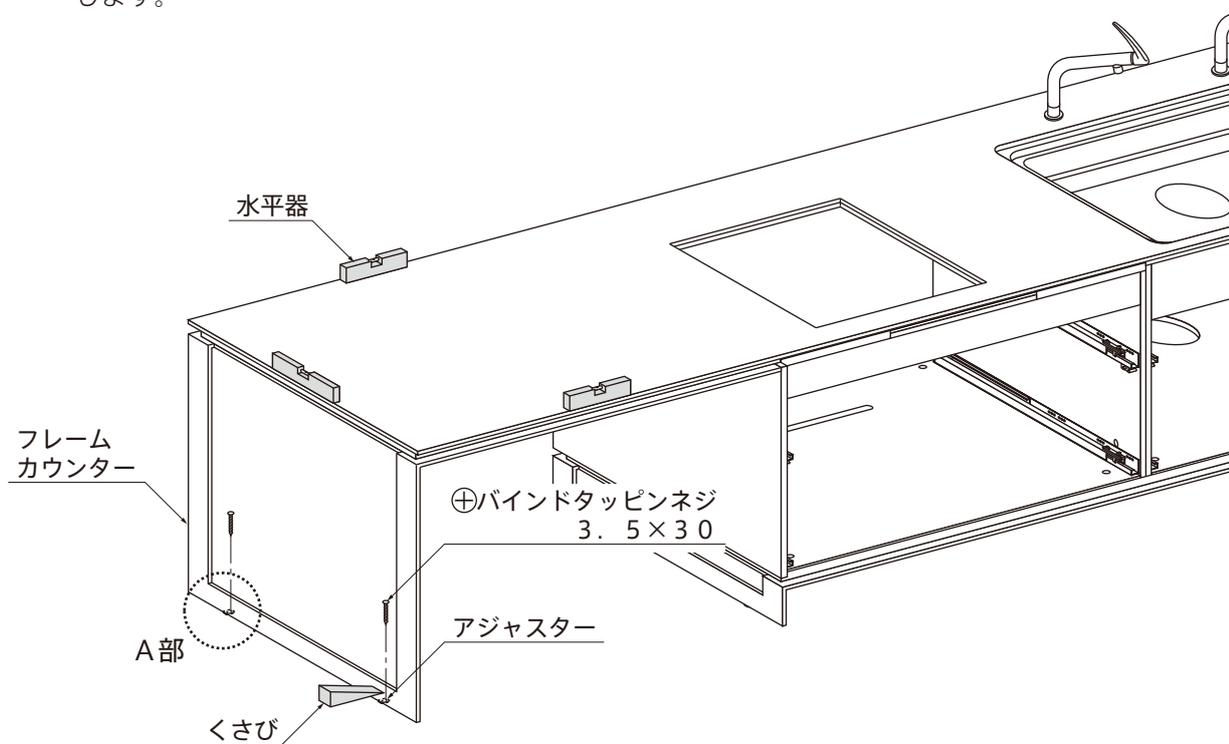
※ユニットの上でトップを連結する場合、ユニットとトップの間に手が入るように高さ150mm程度のスペーサーを入れてください。



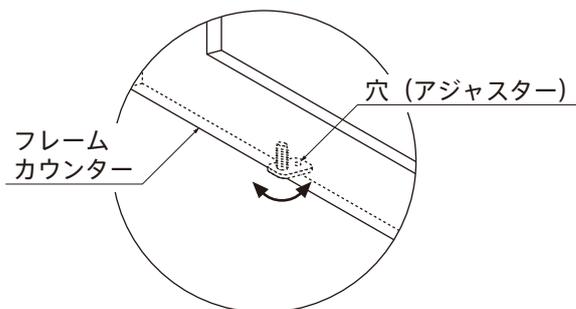
3.1 レベル調整、フレームカウンターの固定 (D-LAND、I-LAND トップ奥行1460、 CD-LANDの場合のみ)

【D-LANDの場合】

- ・フレームカウンターのレベルを調整します。
フレームカウンターのアジャスターにて水平を出します。
- 調整範囲 -1.5~+10mm
- ※アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、フレームカウンターをくさびなどで持ち上げながら、アジャスターを調整します。
- ・フレームカウンターのアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。



A部詳細図

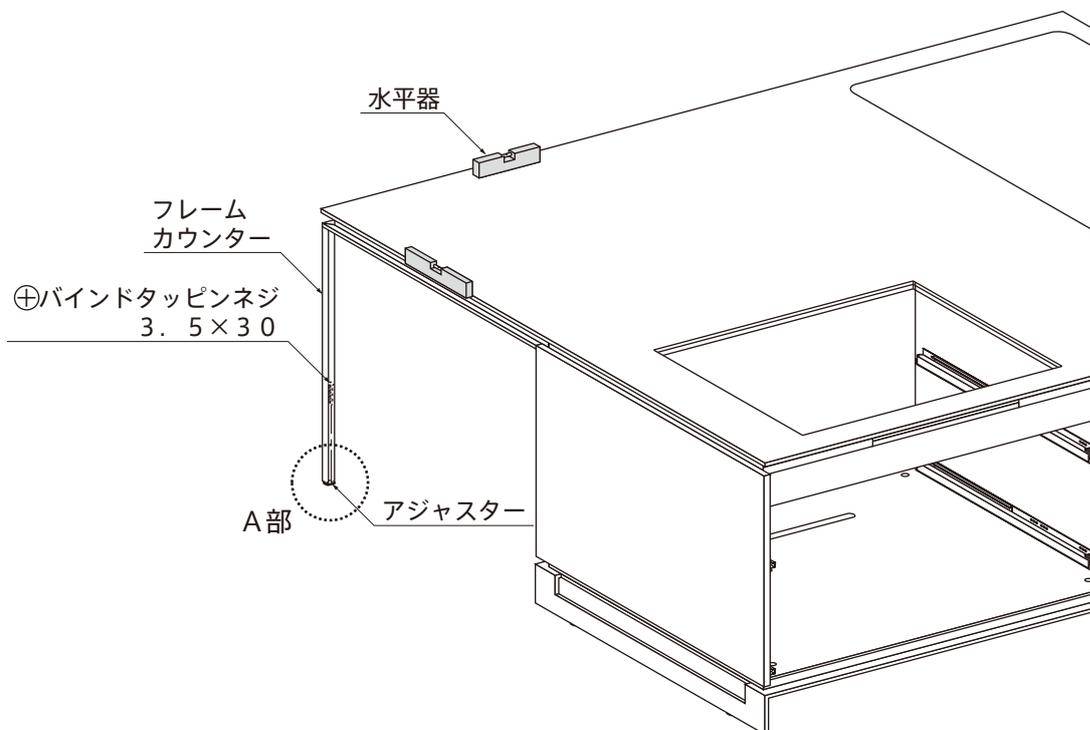


※キッチン内側に穴がくるように調整

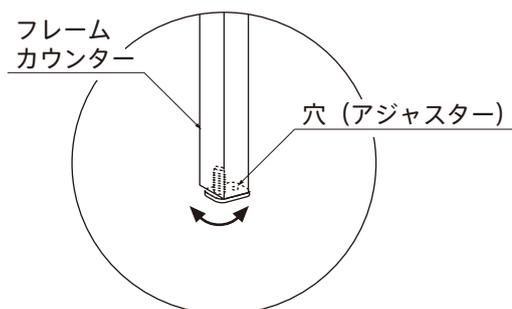
【I-LAND トップ奥行1460の場合】 【CD-LANDの場合】

- ・フレームカウンターのレベルを調整します。
フレームカウンターのアジャスターにて水平を出します。
■調整範囲 -1.5~+10mm
- ※アジャスターはキッチン内側に穴がくるように調整します。
I-LAND トップ奥行1460の場合、アジャスターはユニット側に穴がくるように調整します。
- ※レベルを合わせる際は、フレームカウンターを持ち上げながら調整します。
- ・フレームカウンターのアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。

※イラストはCD-LAND 01タイプの場合を示し、他のタイプもこれに準ずる。

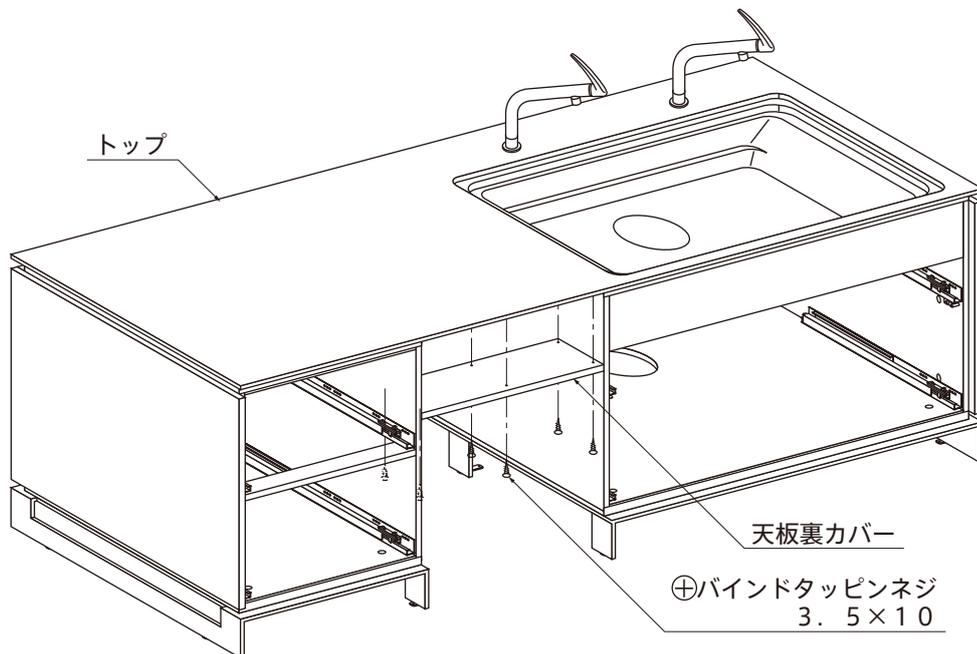


A部詳細図

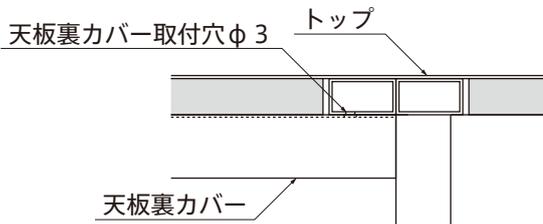


3.2 天板裏カバー、スリット化粧板の取付け (M加工・MC加工 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機) の場合のみ)

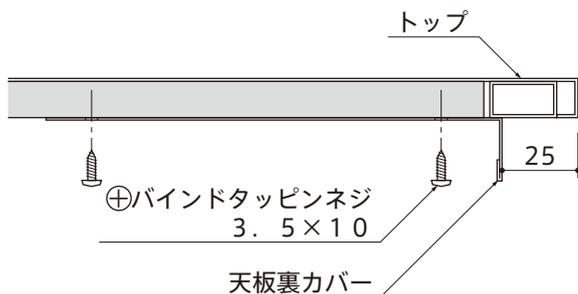
- ※トップ裏面の天板裏カバー取付位置に角パイプがくる場合は、角パイプに天板裏カバー取付穴φ3をあけます。
- ・ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機を設置するトップ裏面に天板裏カバーを取付けます。天板裏カバーの取付穴より⊕バインドタッピンネジ3.5×10にてトップ裏面に固定します。
- ※スリット化粧板を取付ける前に、天板裏カバー前面の表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板 (食洗機用) の両面テープのはく離紙を剥がし、天板裏カバー前面に貼り付けます。
- ※一度貼ったら剥がしにくいので、しっかりと位置出しを行ってから貼り付けてください。貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



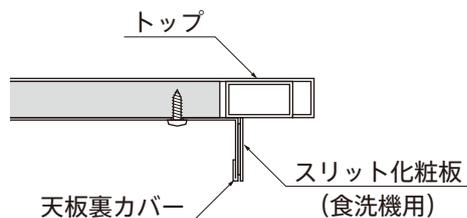
天板裏カバー
取付穴断面図 [正面図]



天板裏カバー
納まり断面図 [側面図]

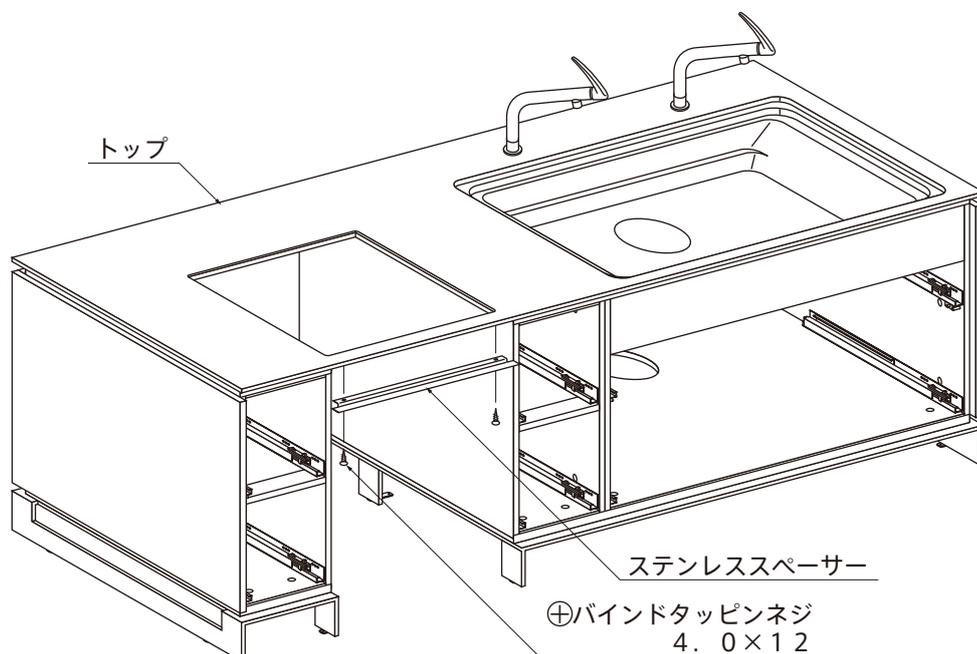


スリット化粧板
納まり断面図 [側面図]

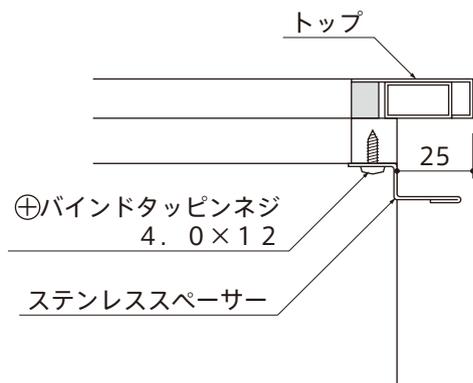


3.3 ステンレススペーサー、スリット化粧板の取付け (O加工 (オープン) の場合のみ)

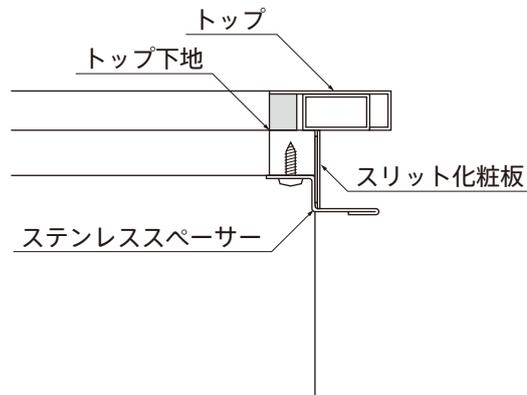
- ・オープンを設置するトップ裏面にステンレススペーサーを取付けます。
ステンレススペーサーの取付穴より⊕バインドタッピンネジ4.0×12にてトップ裏面に固定します。
 - ※スリット化粧板を取付ける前に、ステンレススペーサー前面の表面をきれいに拭き取ってください。
 - ・スリット化粧板をステンレススペーサー間口に合わせてカットします。
 - ・スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、トップ下地とステンレススペーサーに貼り付けます。
- 貼り付け後は、両面テープがしっかり貼り付くようにスリット化粧板を押さえてください。



ステンレススペーサー
納まり断面図 [側面図]

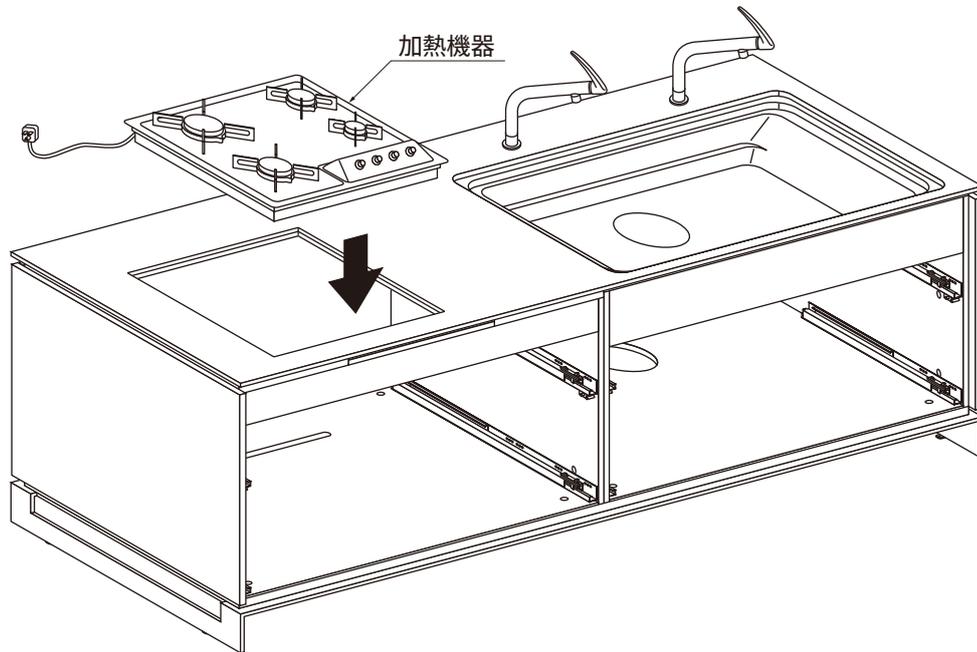


スリット化粧板
納まり断面図 [側面図]



34 ビルトイン機器の取付け

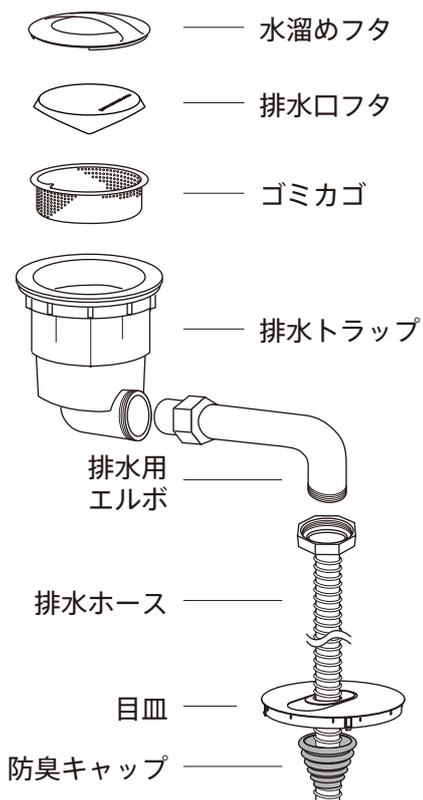
・付属の「取付・設置説明書」に従って、加熱機器、食洗機を取付けます。



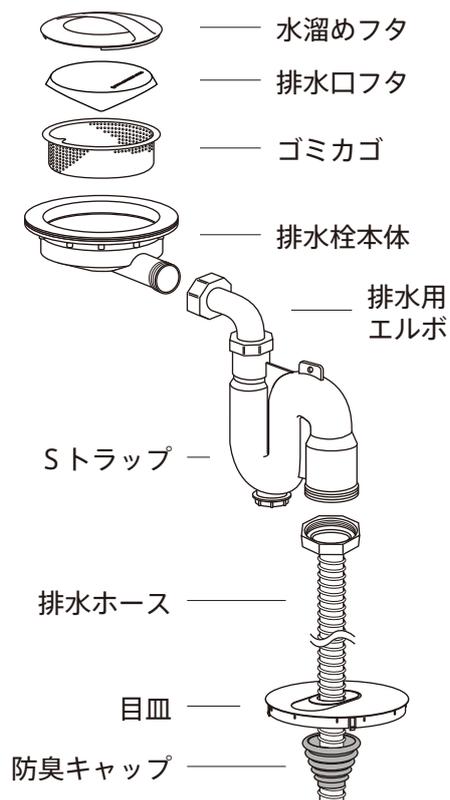
35 排水栓の配管

・トップに取付けておいた排水トラップの配管を行います。

【4 Dシンク以外の場合】



【4 Dシンクの場合】



36 水栓の配管

- ・付属の「取付・設置説明書」に従って、水栓の配管を行います。

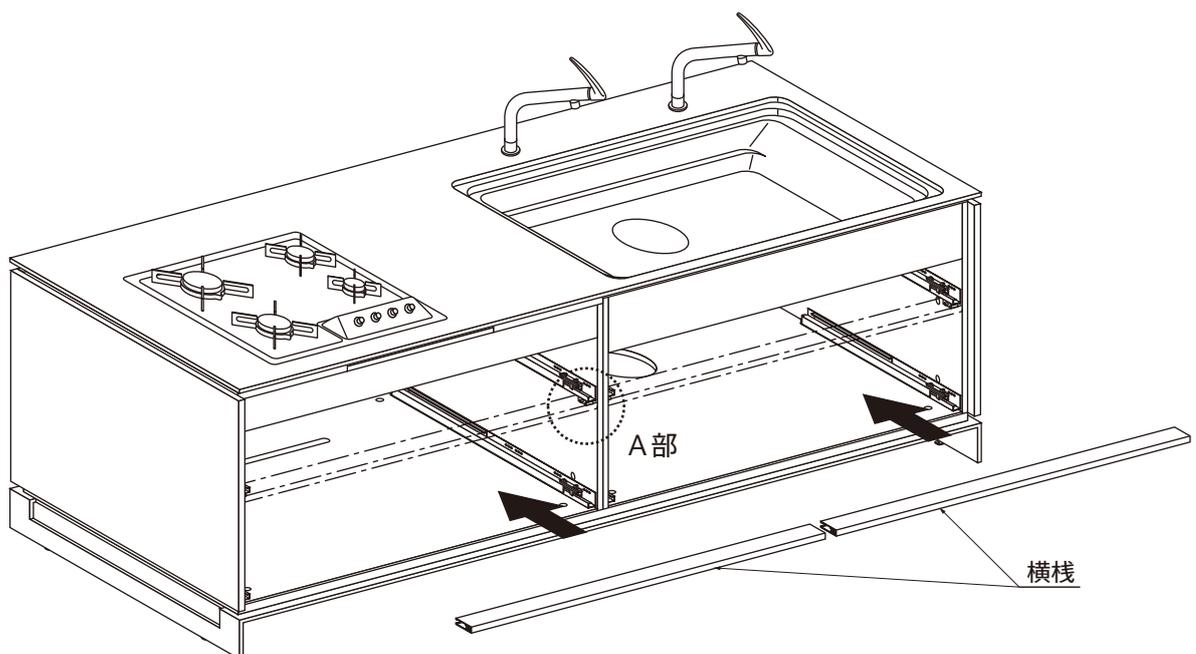
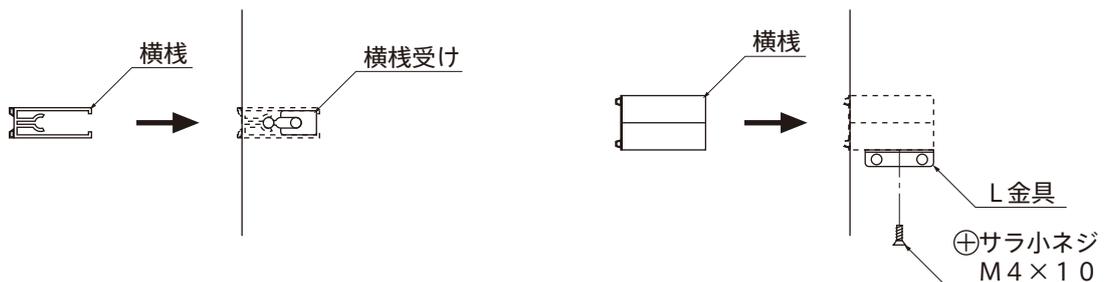
37 横棧の取付け

- ・横棧を取付けます。
 G1シンク専用シンクユニット以外のユニット場合、ユニット側板に取付いている横棧受けに横棧を取付けます。
 G1シンク専用シンクユニットの場合、ユニット側板に取付いているL金具から横棧の下側を固定ネジ (⊕サラ小ネジM4×10) にて固定します。

A部断面詳細図 [側面図]

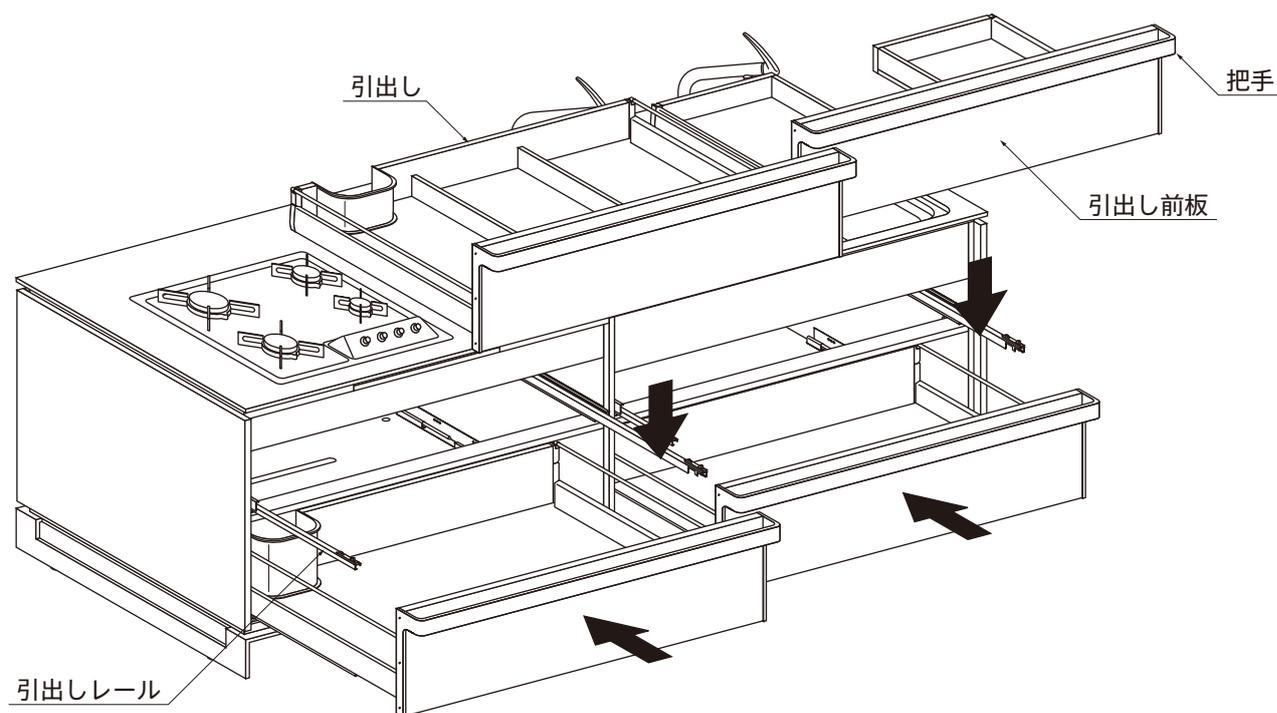
【G1シンク専用シンクユニット以外のユニットの場合】

【G1シンク専用シンクユニットの場合】



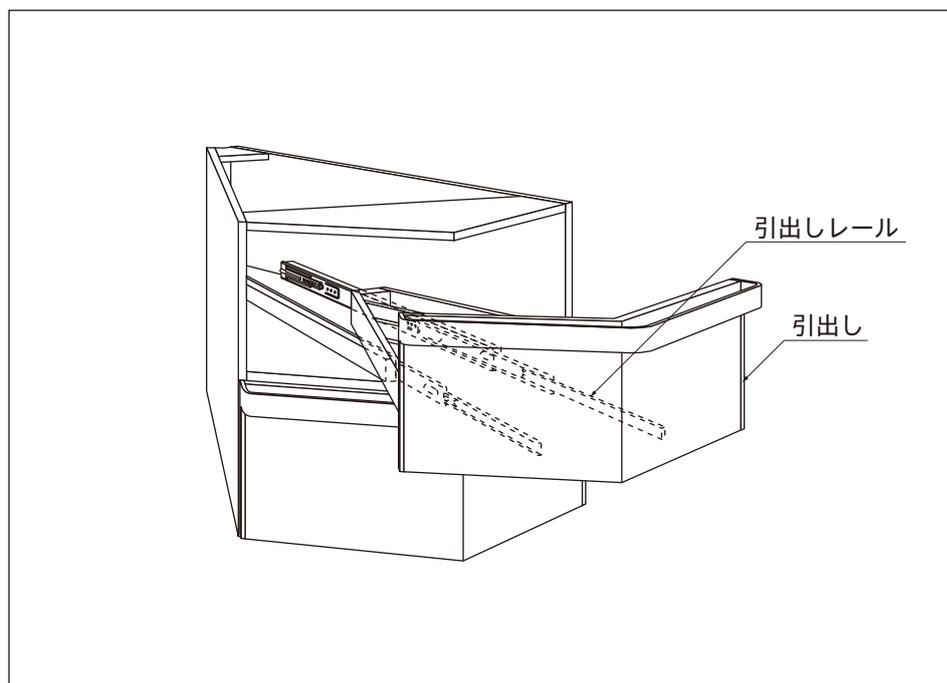
38 引出しの取付け

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。
 - ・引出しレールの上に引出しをのせます。
 - ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。
- ※把手や引出し前板を持たないでください。



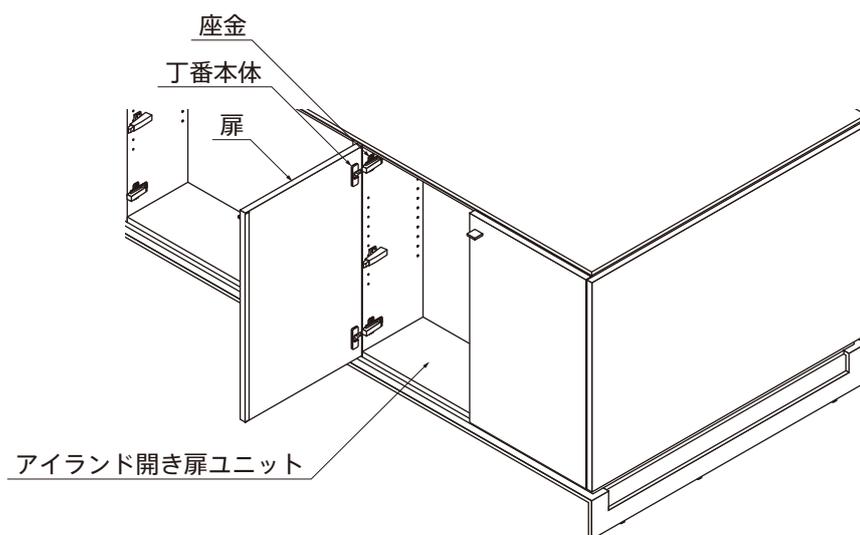
ケーキカット型ユニット（引出しタイプ）の場合

- ・引出しを引出しレールに水平に押し入れます。

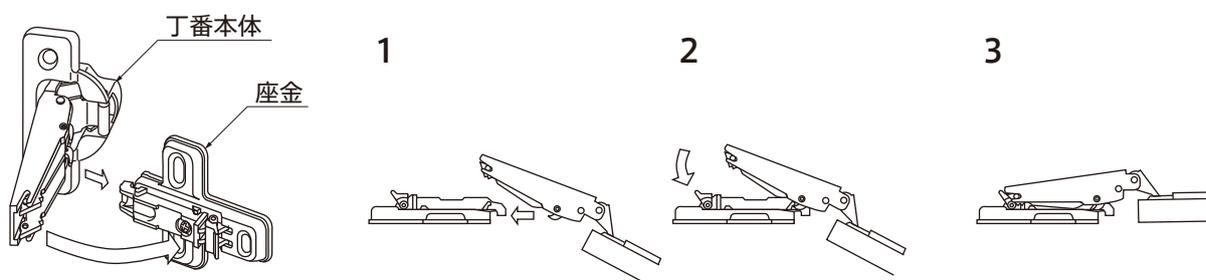


39 扉の取付け (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、 アイランド開き扉ユニットの場合)

・扉を取付けます。



・丁番本体を座金に取付けます。

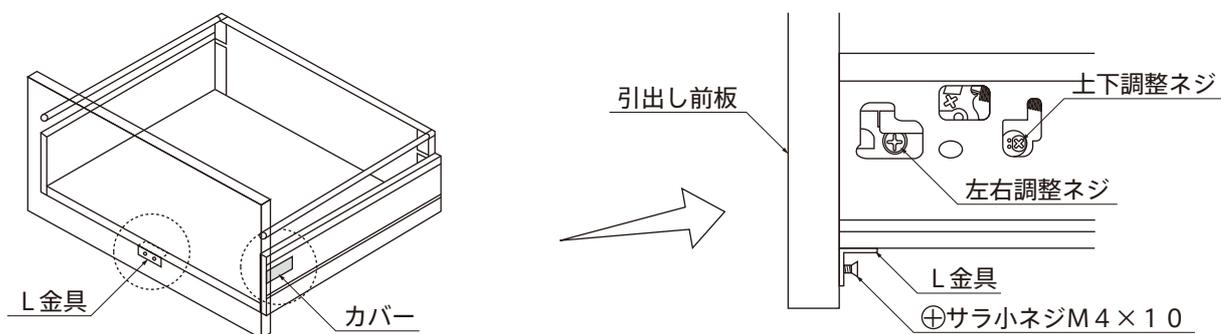


40 引出し前板の調整

■ブルム社製フルエクステンション引出しの場合

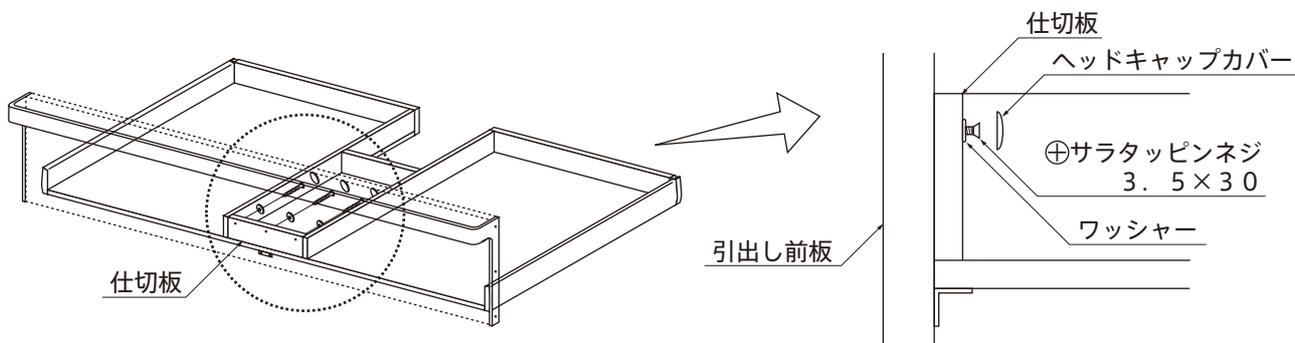
調整を行う前に・・・

- ・ 間口750以上のユニットの場合、引出し底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ (⊕サラ小ネジM4×10) をゆるめます。
 - ・ 引出し側板左右外側についているカバーをマイナスドライバーなどで外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めて引出し前板を固定し、カバーを取付けてください。



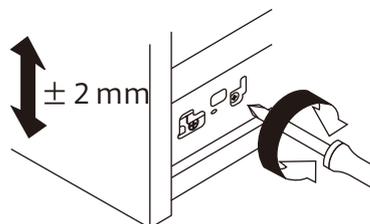
- ・ G1シンク専用シンクユニットの上段引出しの場合、仕切板のヘッドキャップカバーを外し、引出し前板を固定しているネジ (⊕サラタッピンネジ3.5×30) をゆるめます。

※全ての調整が終わりましたら、ネジを締めて引出し前板を固定し、ヘッドキャップカバーを取付けてください。



●上下方向の調整

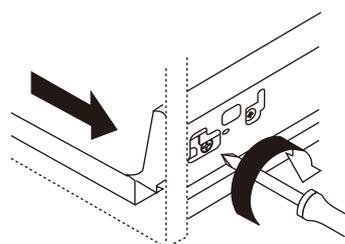
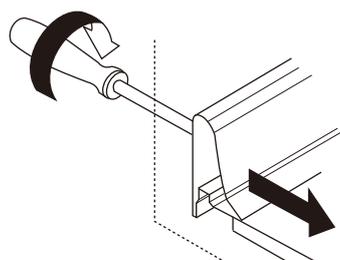
- ・上下調整ネジを+ドライバーで回して、引出し前板の上下方向を調整します。
±2 mm調整できます。



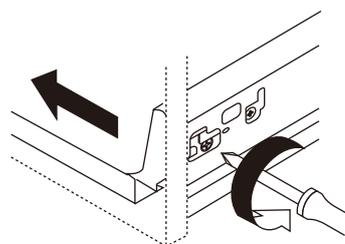
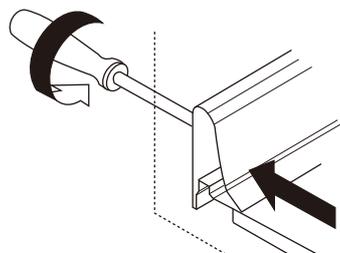
●左右方向の調整

- ・左右調整ネジを+ドライバーで回して、引出し前板の左右方向を調整します。
±1 mm調整できます。

右へ1 mm

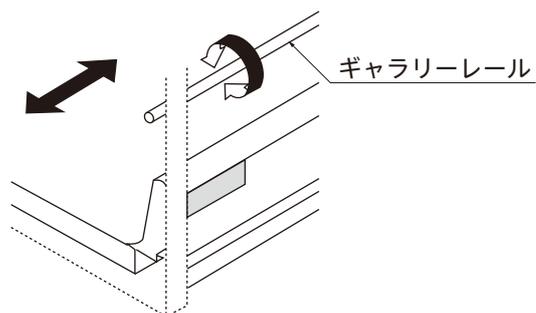


左へ1 mm



●傾き調整

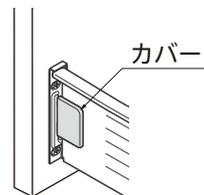
- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



■スチール製引出しの場合

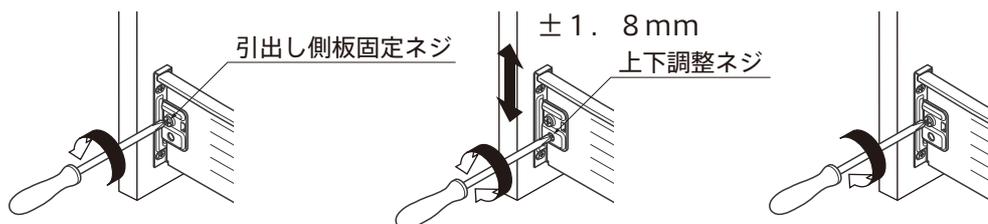
調整を行う前に・・・

- ・引出し側板左右外側についているカバーを外してください。
- ※全ての調整が終わりましたら、カバーを取付けてください。



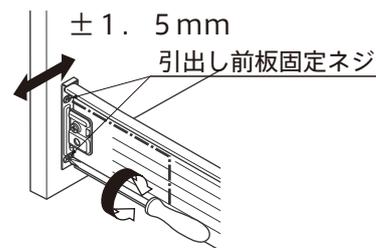
●上下方向の調整

- ・引出し側板固定ネジをゆるめ、上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
±1. 8mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し側板固定ネジを締めてください。



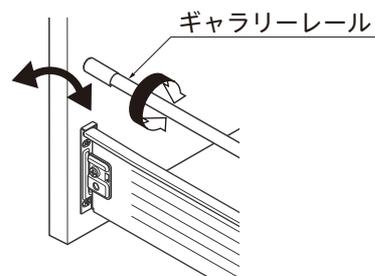
●左右方向の調整

- ・引出し前板固定ネジをゆるめ、引出し前板の左右方向を調整します。
±1. 5mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し前板固定ネジを締めてください。



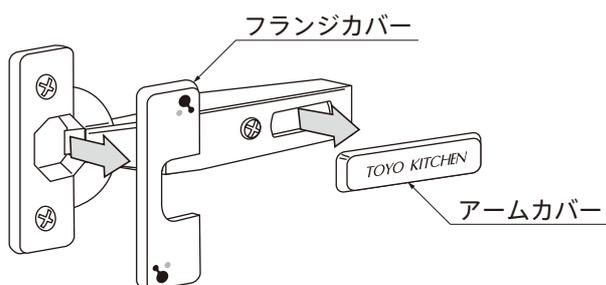
●傾き調整

- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



4.1 扉の調整 (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、 アイランド開き扉ユニットの場合)

※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



●上下方向の調整

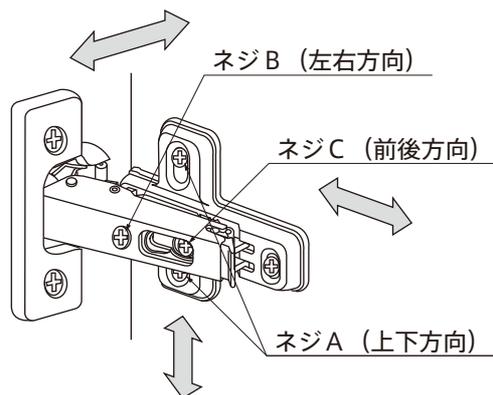
・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

・ネジCで調整します。
※基本的には調整しません。

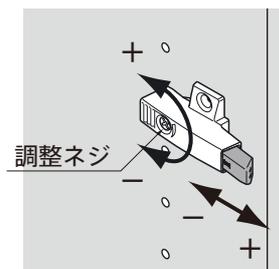


4.2 扉用ブルモーションの調整 (ケーキカット型ユニット (開き扉タイプ)、 アイランド開き扉ユニットの場合)

扉が勢いよく閉まりすぎる場合 . . . +方向へまわす

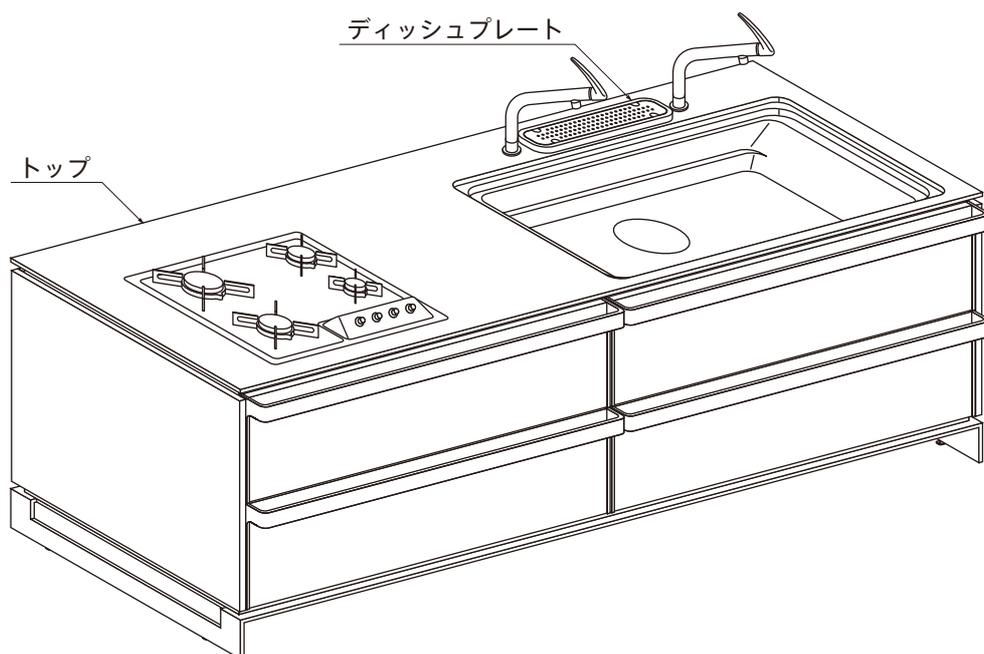
扉がスムーズに閉まらない場合 . . . -方向へまわす

■調整範囲 -7~+3mm



43 ディッシュプレートの設置

- ・ディッシュプレートをトップに置きます。



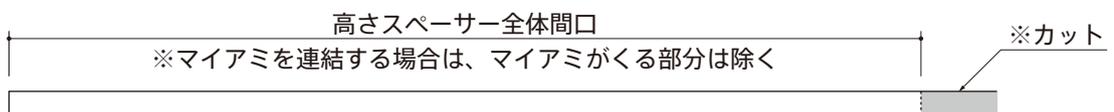
取付・設置手順 1【INO AF Sタイプの場合】

※取付・設置手順【INO AF Sタイプの場合】は、INO AF Sタイプの取付けについて説明していますので、その他の取付・設置方法については、INO AF Fタイプと同様です。

1 スリットスペーサーの取付け (トップ奥行430、650 オンウォールタイプの場合のみ)

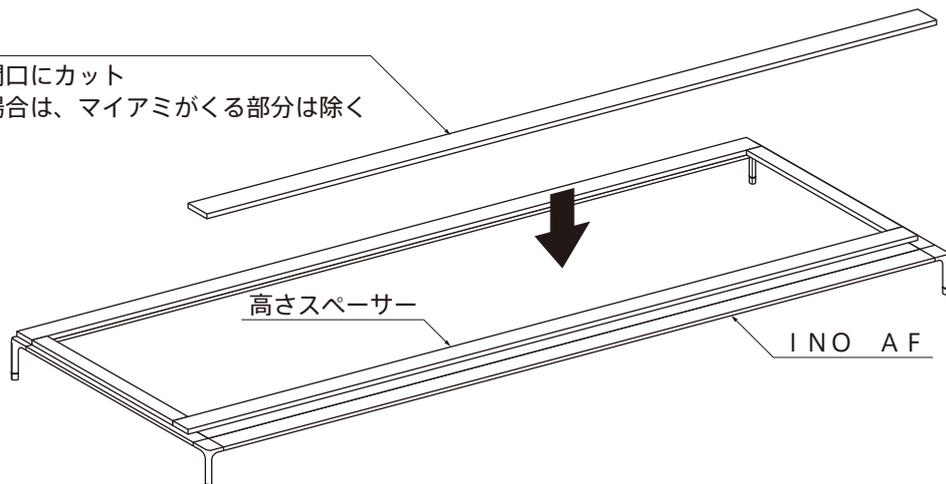
- ・スリットスペーサーを高さスペーサー全体間口に合わせてカットします。
- ※マイアミを連結する場合は、マイアミがくる部分は除く。
- ※カットした面にスリット化粧板を貼るため、きれいに仕上げてください。
- ・スリットスペーサーの両面テープのはく離紙を剥がし、INO AFの高さスペーサー前端に合わせて貼り付けます。

スリットスペーサー加工寸法



スリットスペーサー

- ※高さスペーサー全体間口にカット
- ※マイアミを連結する場合は、マイアミがくる部分は除く

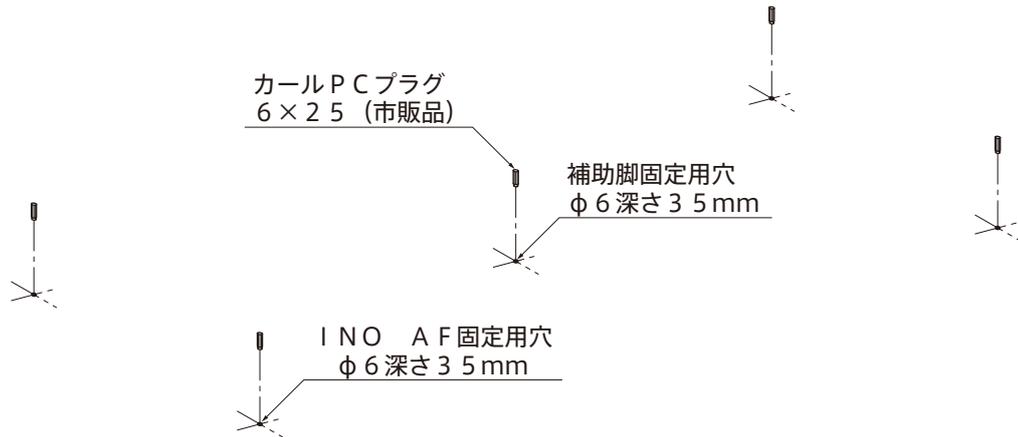


取付・設置手順 2【INO AF Sタイプの場合】

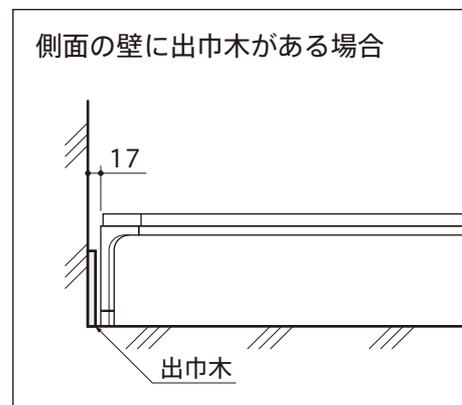
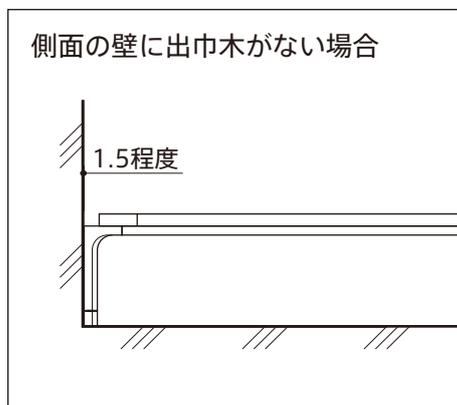
2 固定用穴あけ（※床固定にカールPCプラグを使用する場合）

※コンクリート床、石床の場合、INO AFを設置する前にカールPCプラグを取付けます。
ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合、壁に接する側のINO AF取付位置にはカールPCプラグの取付けは不要です。

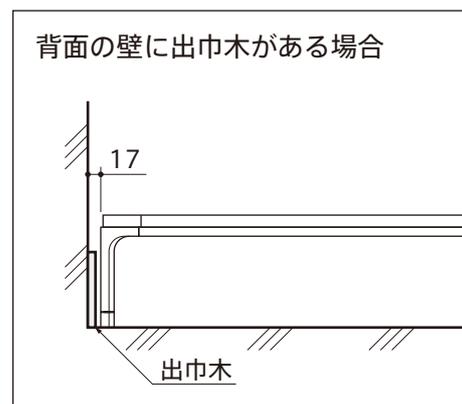
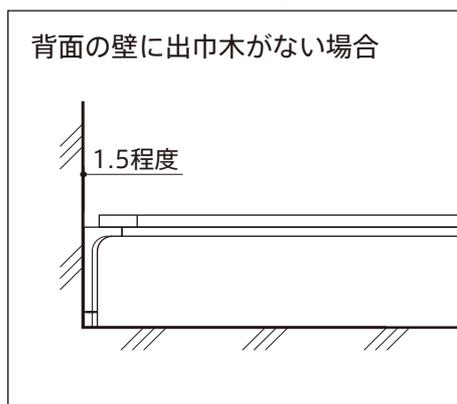
- ・INO AFと補助脚の設置位置に固定用穴φ6 深さ3.5mmをあけます。
- ・固定用穴にカールPCプラグ6×2.5（市販品）を打ち込みます。



ペニンシュラタイプ [正面図]



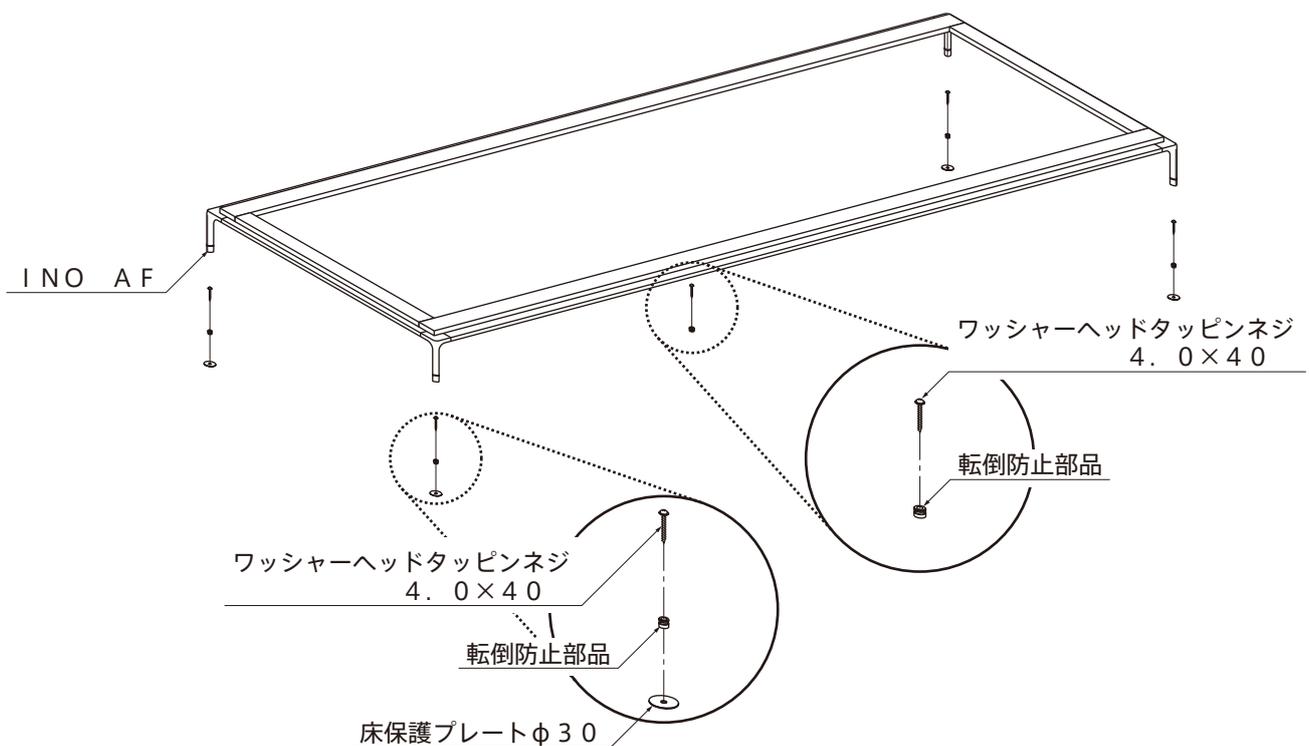
オンウォールタイプ [側面図]



取付・設置手順 3【INO AF Sタイプの場合】

3 転倒防止部品の取付け、INO AFの設置

- ・ INO AFの設置位置に、床保護プレートφ30を置き、その上から付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ・ 補助脚の設置位置に、付属のワッシャーヘッドタッピンネジ4.0×4.0にて転倒防止部品を床面に固定します。
- ※コンクリート床、石床の場合、床面にあけた固定用穴の位置に合わせて取付けます。
ペニンシュラタイプ、オンウォールタイプの場合、壁に接する側は転倒防止部品を取付けず、床保護プレートφ30のみ置きます。
- ・ INO AFを転倒防止部品に差し込みながら床面に設置します。



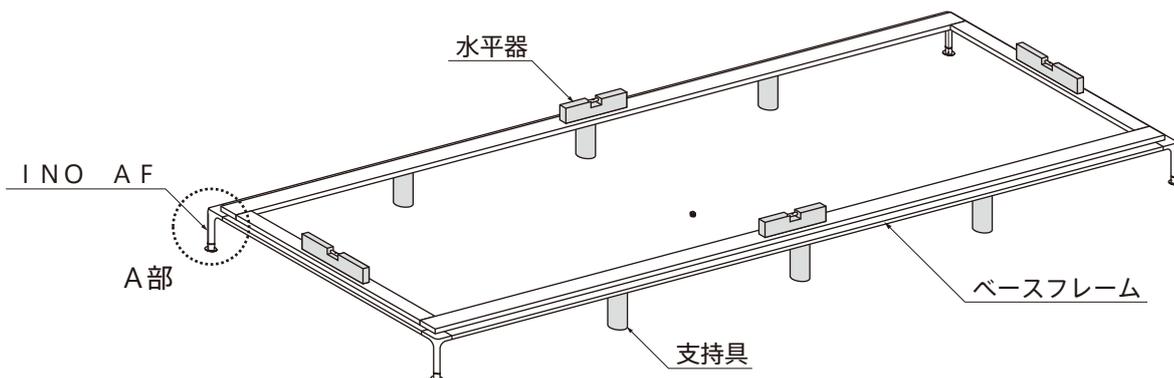
取付・設置手順 4【INO AF Sタイプの場合】

4 支持具の設置

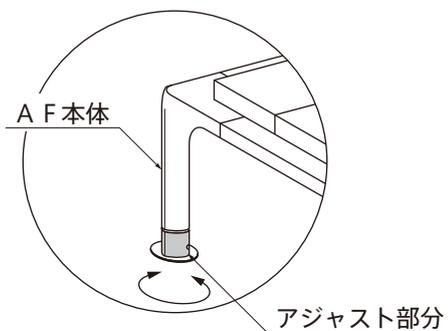
- ・取付・設置の際に、ベースフレームがたるまないように、支持具で支えます。
- ・支持具はベースフレーム下で支え、750mmピッチ以下になるように設置します。
- ※支持具は、取付・設置が全て終了したら取り外します。

5 レベル調整、INO AFの固定

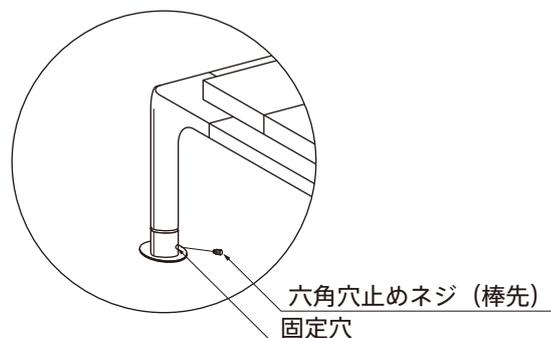
- ・INO AFのアジャスト部分を回して、レベルを調整します。
- 調整範囲 -0~+10mm
- ※AF本体とアジャスト部分の形状が揃うように調整します。
- ・INO AFのアジャスト部分の固定穴から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。



A部 レベル調整



A部 固定



取付・設置手順 5【INO AF Sタイプの場合】

【M加工（ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機）・ O加工（オープン）の場合】

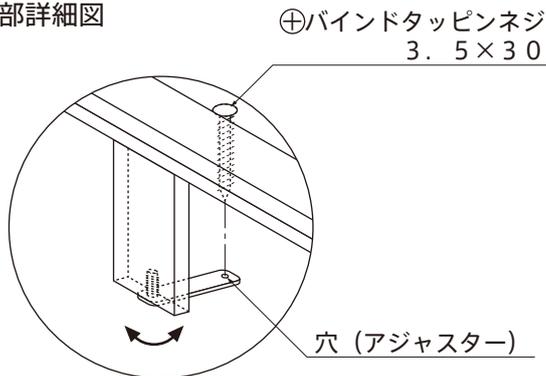
・M加工、O加工の場合、アジャスターのレベルも調整します。

■調整範囲 -1.5~+10mm

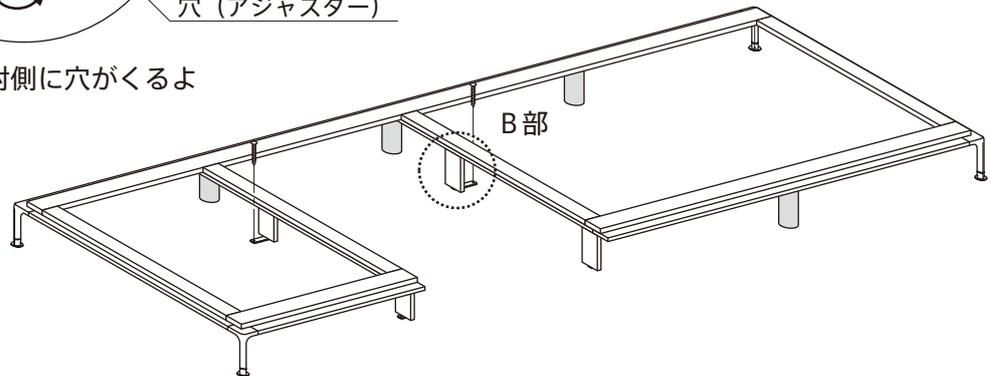
※アジャスターはキッチン間口に対して平行に、開口部分と反対側に穴がくるように調整します。

・アジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ3.5×30にて床面に固定します。

B部詳細図

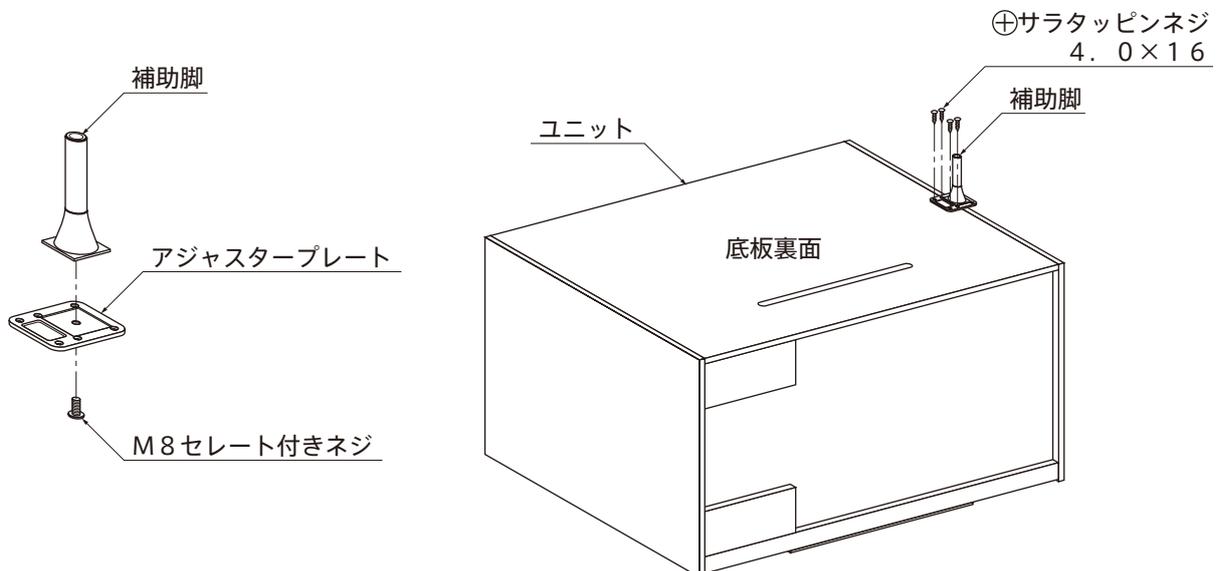


※開口部分と反対側に穴がくるように調整



6 補助脚の取付け

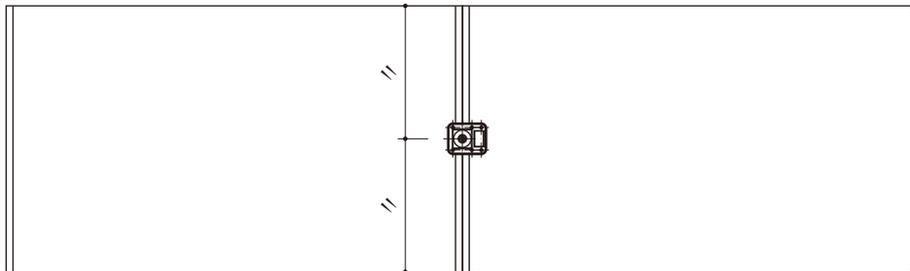
- ・M8セレート付きネジを使用し、アジャスタープレートに補助脚を取付けます。ユニットを裏向けて、ユニット底板裏面の指定位置（「補助脚取付位置」を参照）に補助脚を取付けます。アジャスタープレートの取付穴から、⊕サラタッピンネジ4.0×16（4本）にて固定します。



取付・設置手順 6【INO AF Sタイプの場合】

補助脚取付位置 [平面図]

例：I-LANDの場合

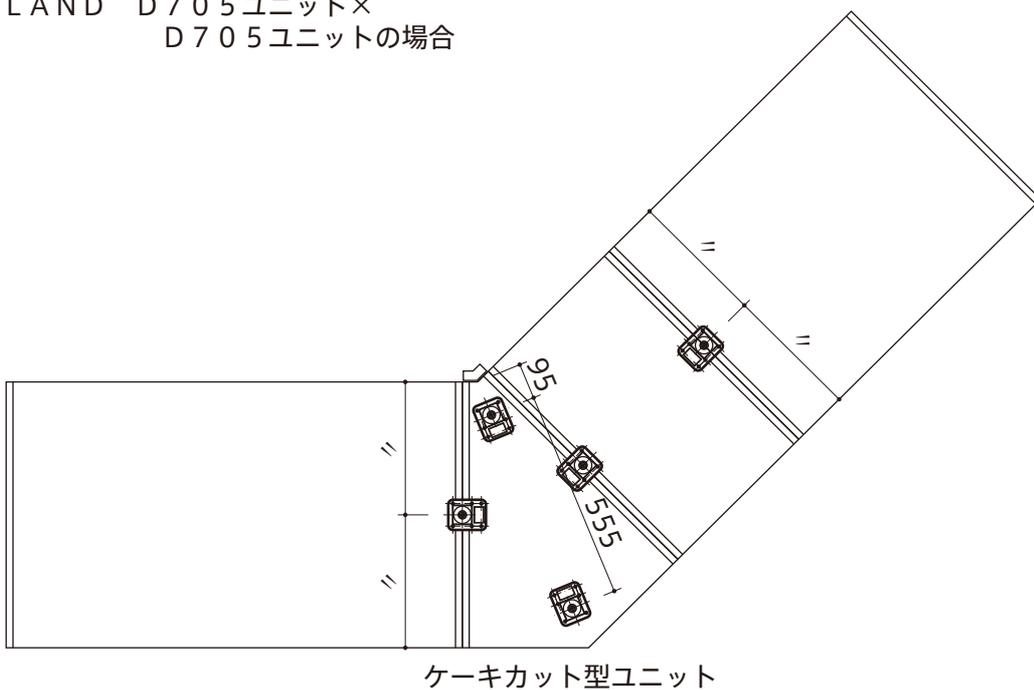


例：M加工（ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機）・O加工（オープン）の場合

※ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機、オープンの両側には補助脚は不要です。



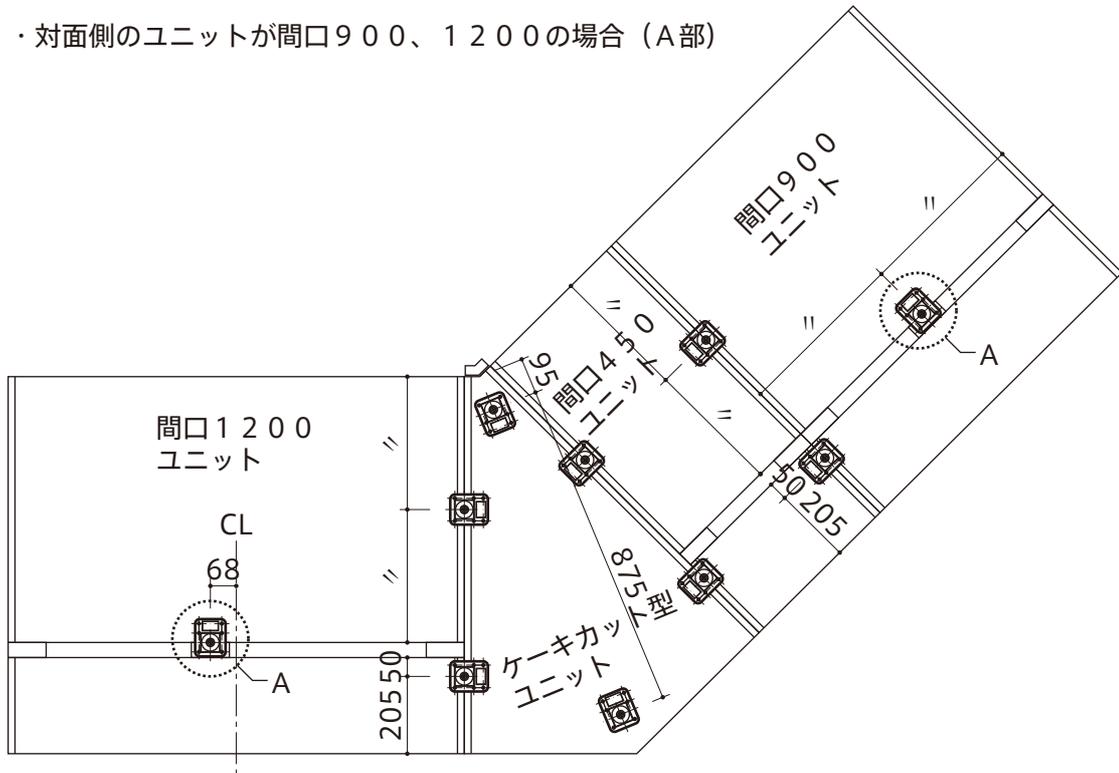
例：V-LAND D705ユニット×
D705ユニットの場合



取付・設置手順 7【INO AF Sタイプの場合】

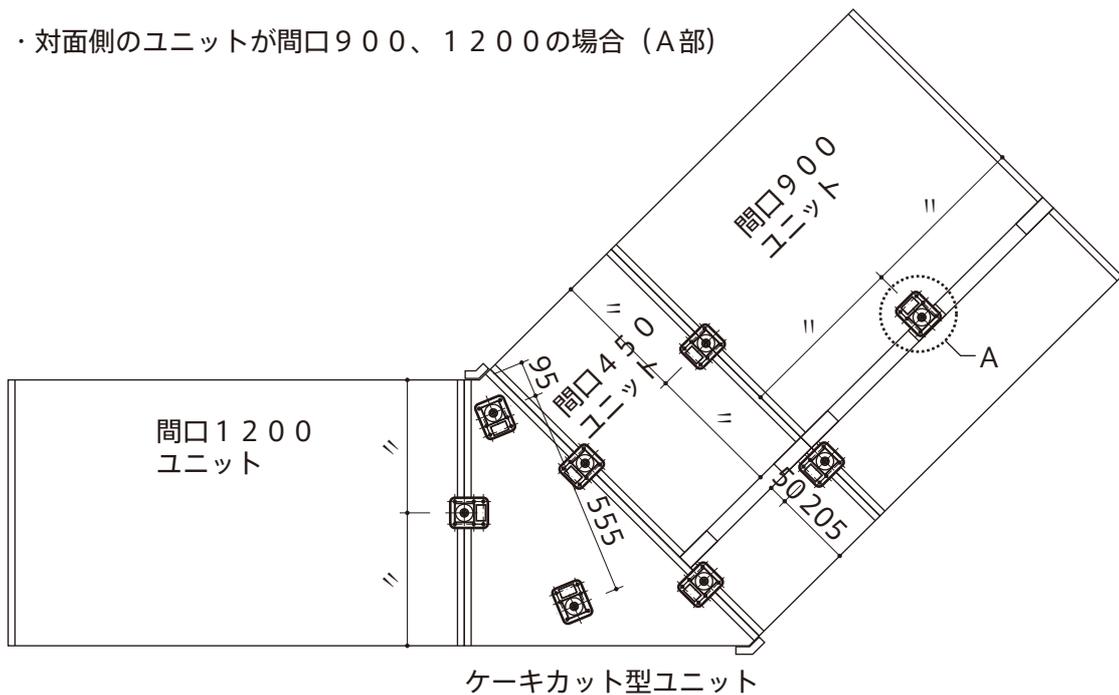
例：V-LAND D705ユニット+アイランド開き扉ユニット×
D705ユニット+アイランド開き扉ユニットの場合

・対面側のユニットが間口900、1200の場合（A部）



例：V-LAND D705ユニット×
D705ユニット+アイランド開き扉ユニットの場合

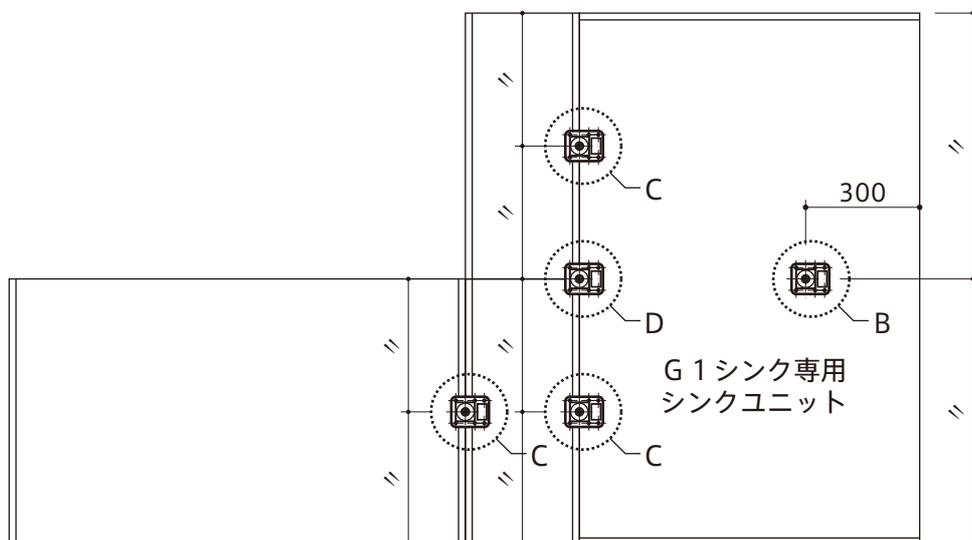
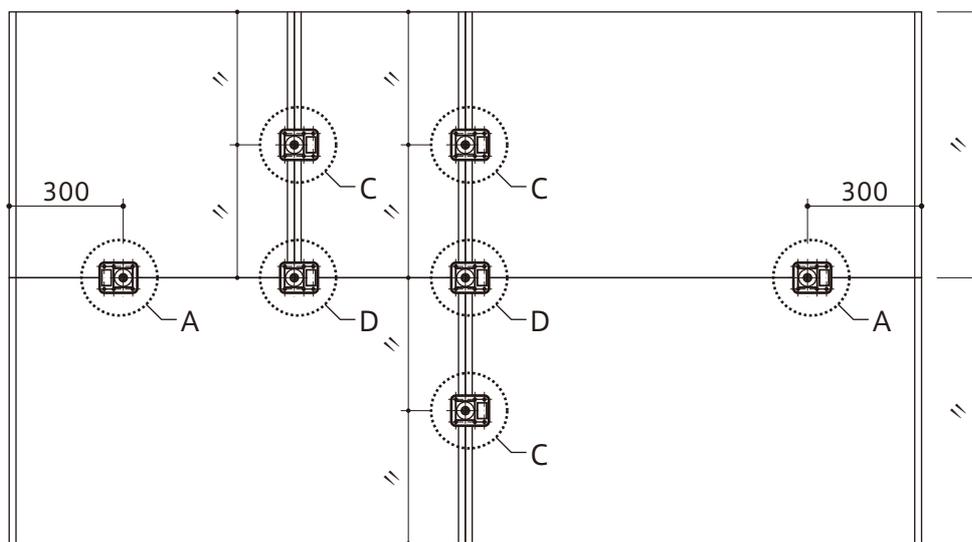
・対面側のユニットが間口900、1200の場合（A部）



取付・設置手順 8【INO AF Sタイプの場合】

例：CD-LANDの場合

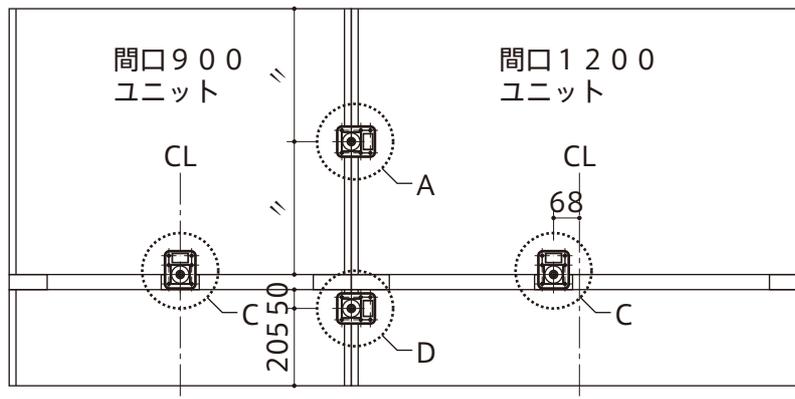
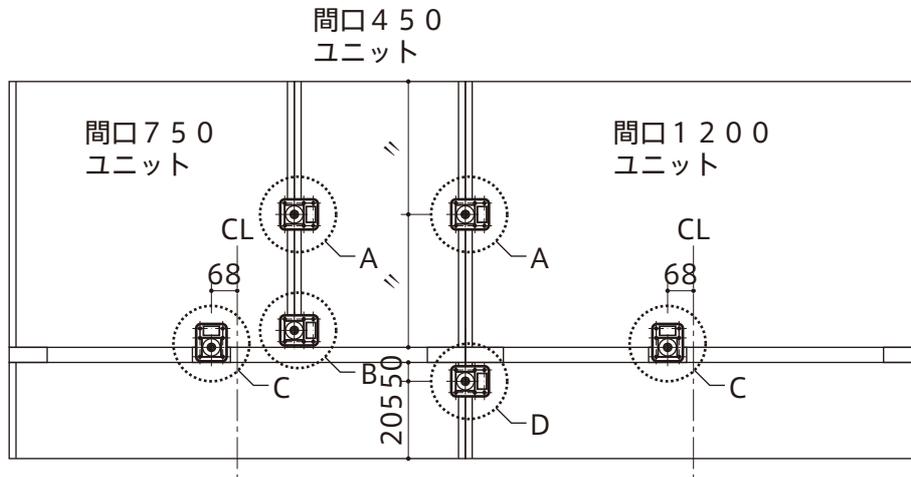
- ・キッチンの端にくるユニットが間口450以上の場合、キッチン側と対面側のユニット連結箇所のセンターで端から300mm（A部）
- ・G1シンク専用シンクユニットの場合、ユニット中央の端から300mm（B部）
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（C部）
- ・キッチン側と対面側のユニット連結箇所の交点（D部）



取付・設置手順 9【INO AF Sタイプの場合】

例：CD-LAND トップ奥行1050の場合

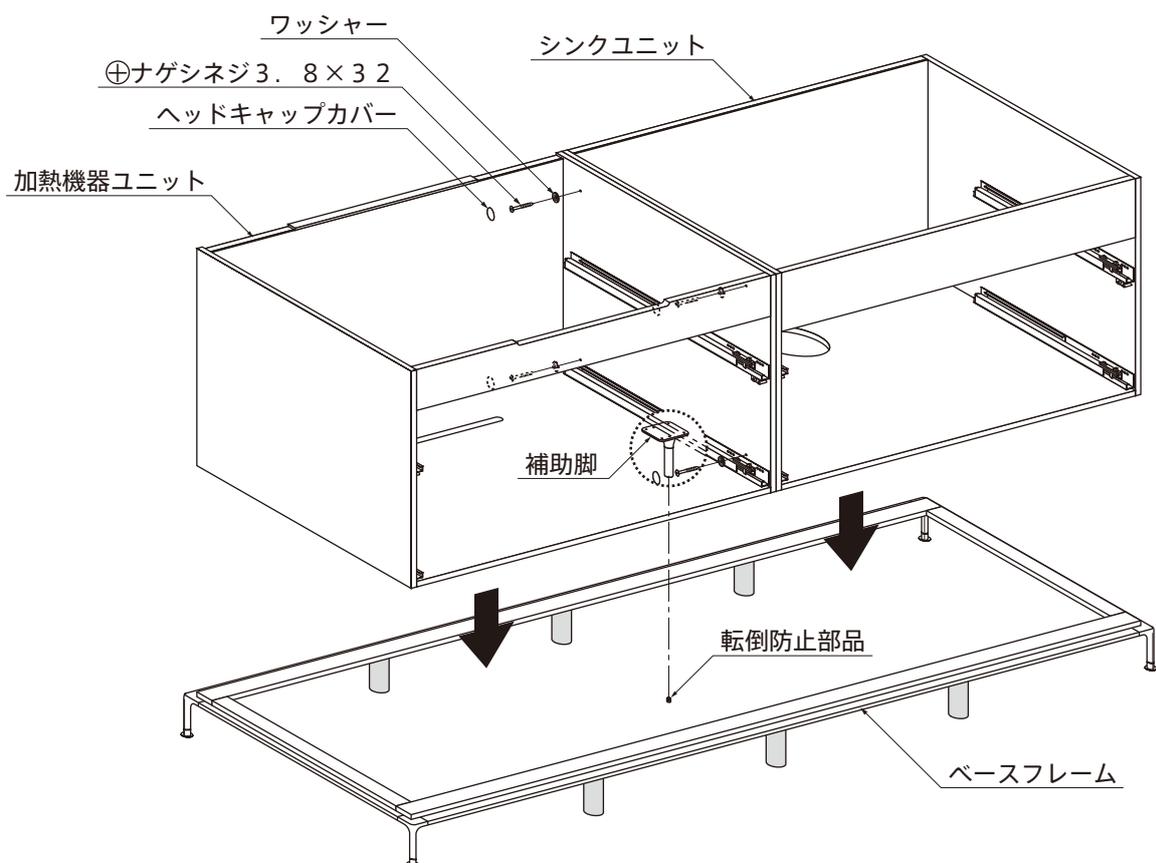
- ・ユニット連結箇所の奥行方向に対してセンター（A部）
- ・キッチン側のユニット連結箇所の背板側（B部）
- ・対面側のユニットが間口900、1200の場合（C部）
- ・キッチン側と対面側のユニット連結箇所の交点（D部）



取付・設置手順 10【INO AF Sタイプの場合】

7 ユニットの取付け

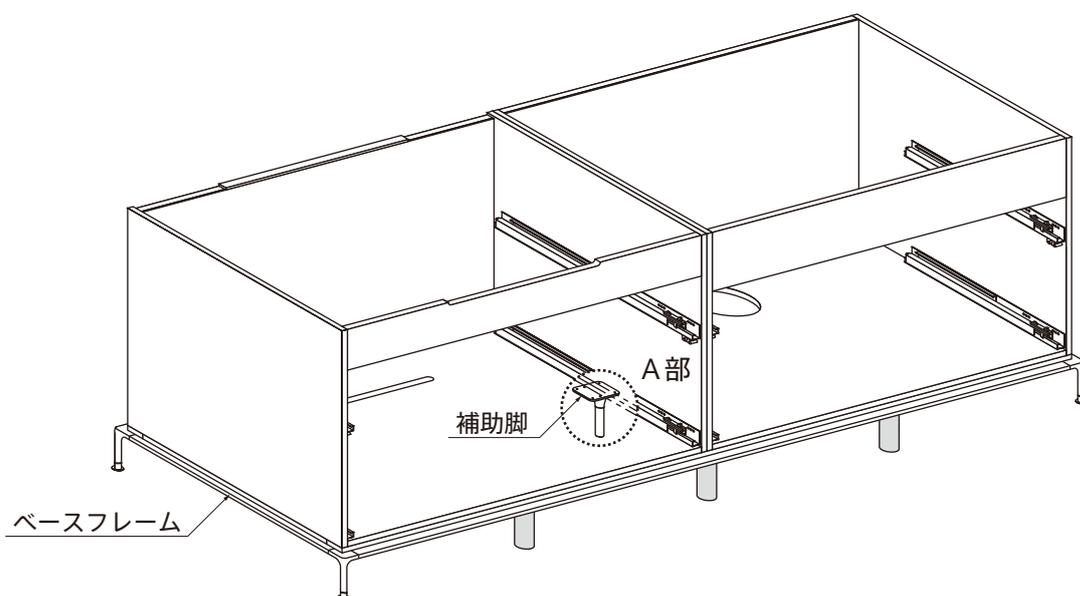
- ・ベースフレームの上にユニットを設置します。
- ・ユニット底板下面に補助脚を取付けてある場合は、転倒防止部品に差し込みながら設置します。
- ※どちらか壁になる場合は、あらかじめ壁側のユニットにサイドパネルを取付けておきます。
(「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。)
- その後、壁側のユニットから設置します。
- ※ケーキカット型ユニットがある場合は、ケーキカット型ユニットから設置します。
- ・隣接するユニットどうしを連結します。
(ユニット連結の詳細については、「ユニットの取付け」の「ユニットの連結」を参照ください。)



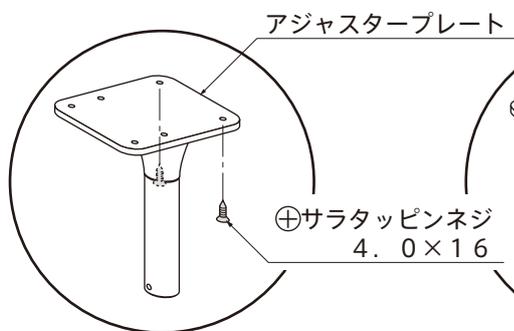
取付・設置手順 11【INO AF Sタイプの場合】

8 補助脚のレベル調整、固定

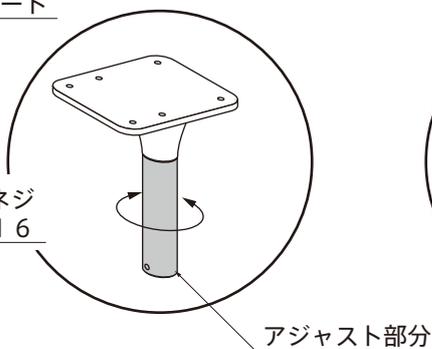
- ・補助脚のアジャスタープレートの残りの穴から⊕サラタッピンネジ4.0×16（2本）にて固定します。
- ・補助脚のアジャスト部分を回して、レベルを調整します。
 - 調整範囲 -0～+10mm
- ・補助脚の固定穴（2ヶ所）から六角穴止めネジ（棒先）にて固定します。



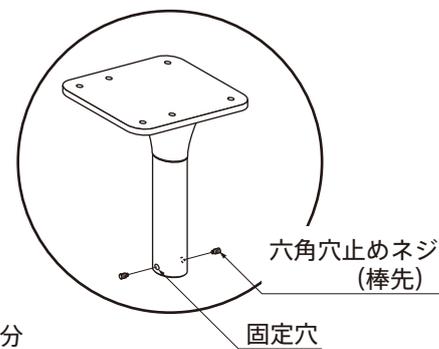
A部 ネジ固定



A部 レベル調整



A部 固定



取付・設置手順 12【INO AF Sタイプの場合】

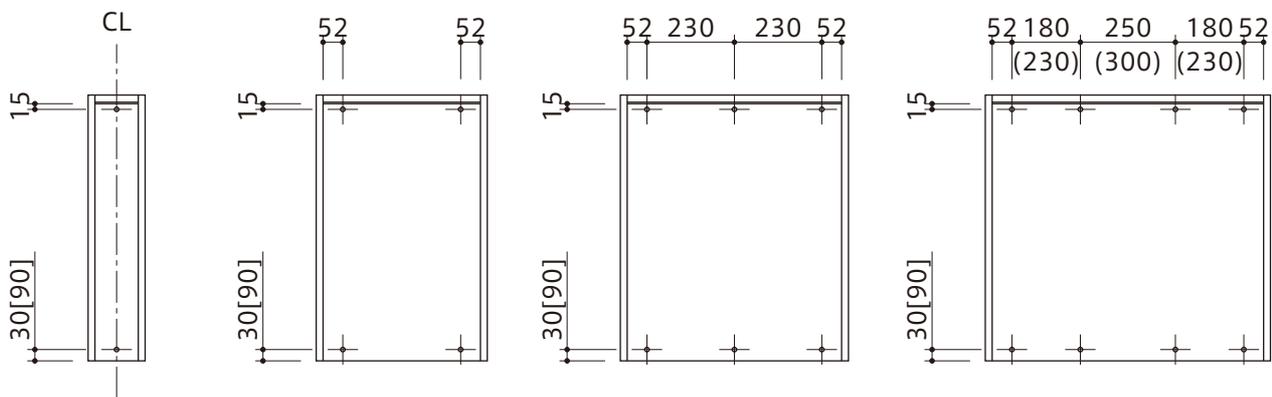
9 ユニットの固定

- ・ユニットをベースフレームの角パイプに固定します。
 ユニット外面とベースフレームの角パイプ外面を揃えて、ユニット内側より底板の指定位置にφ3の下穴をあけ、⊕サラタッピンネジ4.0×3.0にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
- ※背面にユニットがくる場合は、前面のみ固定します。

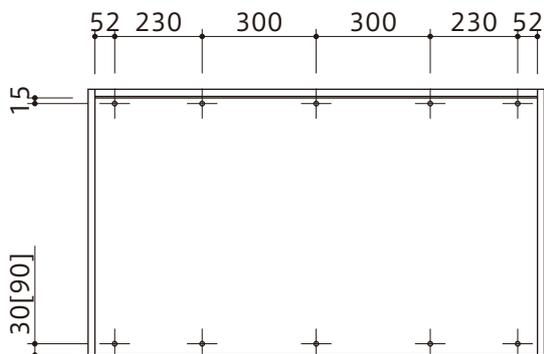
ユニット固定位置 [平面図]

※ [] 内寸法は、奥行405、625ユニットの場合を示す。

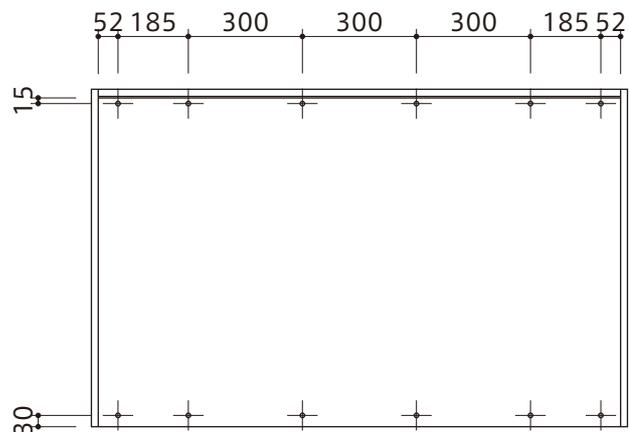
間口150・300ユニット 間口450ユニット 間口600ユニット 間口750(900)ユニット



間口1200ユニット



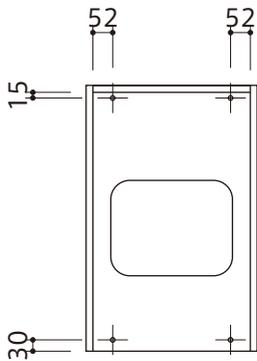
G1シンク専用シンクユニット



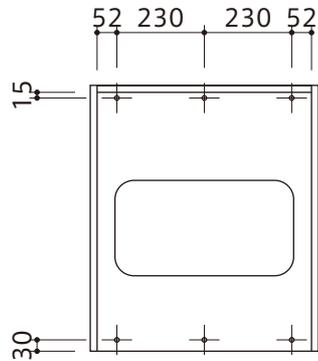
取付・設置手順 13 【INO AF Sタイプの場合】

■食洗機ユニット

間口450タイプ

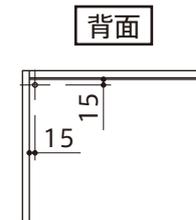


間口600タイプ



■共通

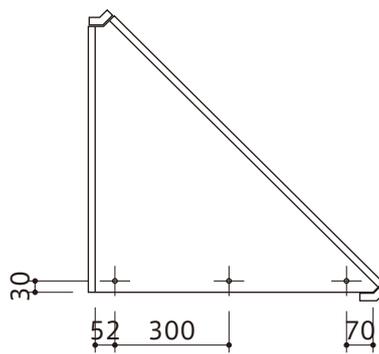
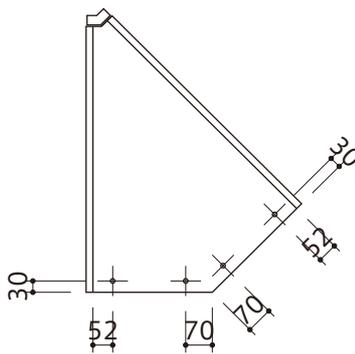
※背面にユニットがくる場合
キッチンの端にくるユニットの
端側の背面角を固定します
(INO AFがある場合は不要)



■ケーキカット型ユニット

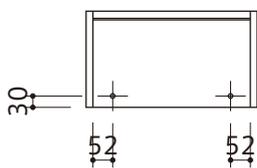
引出しタイプ、開き扉タイプ

スペーサータイプ

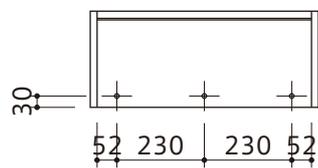


■アイランド開き扉ユニット

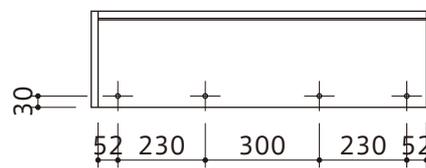
間口450タイプ



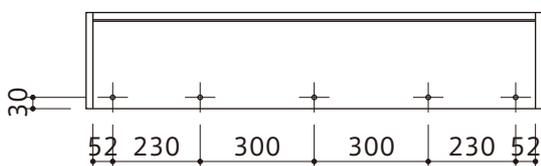
間口600タイプ



間口900タイプ

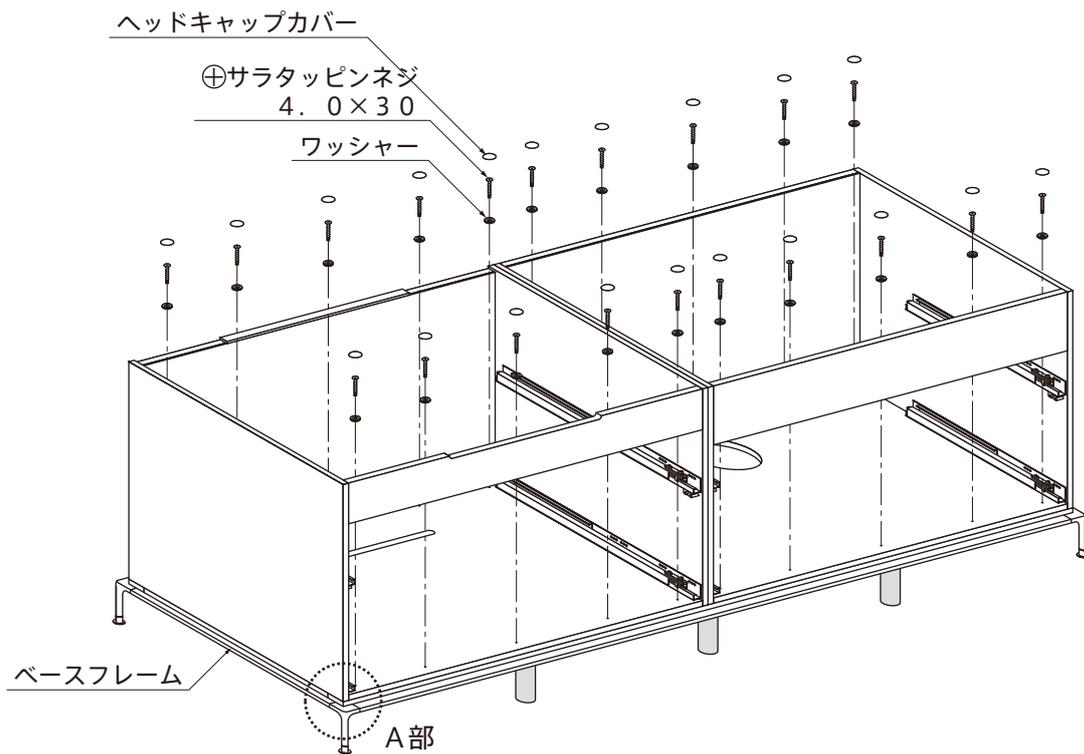
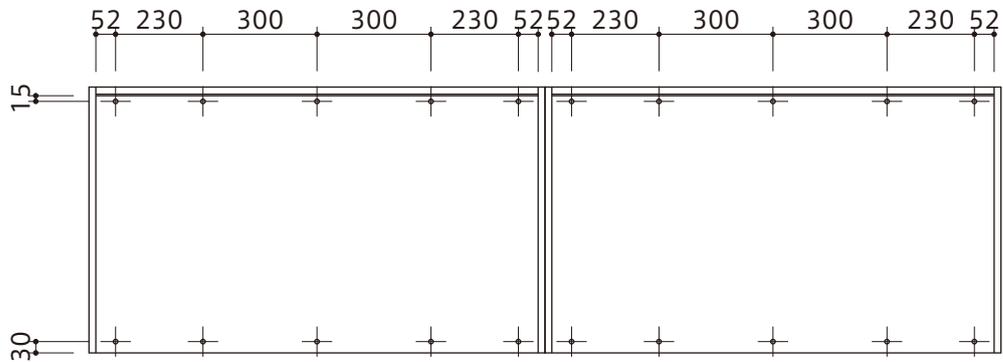


間口1200タイプ

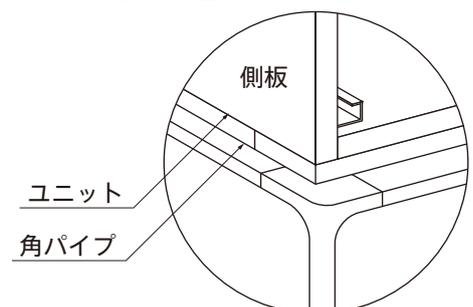


取付・設置手順 14 【INO AF Sタイプの場合】

例：I-LANDの場合

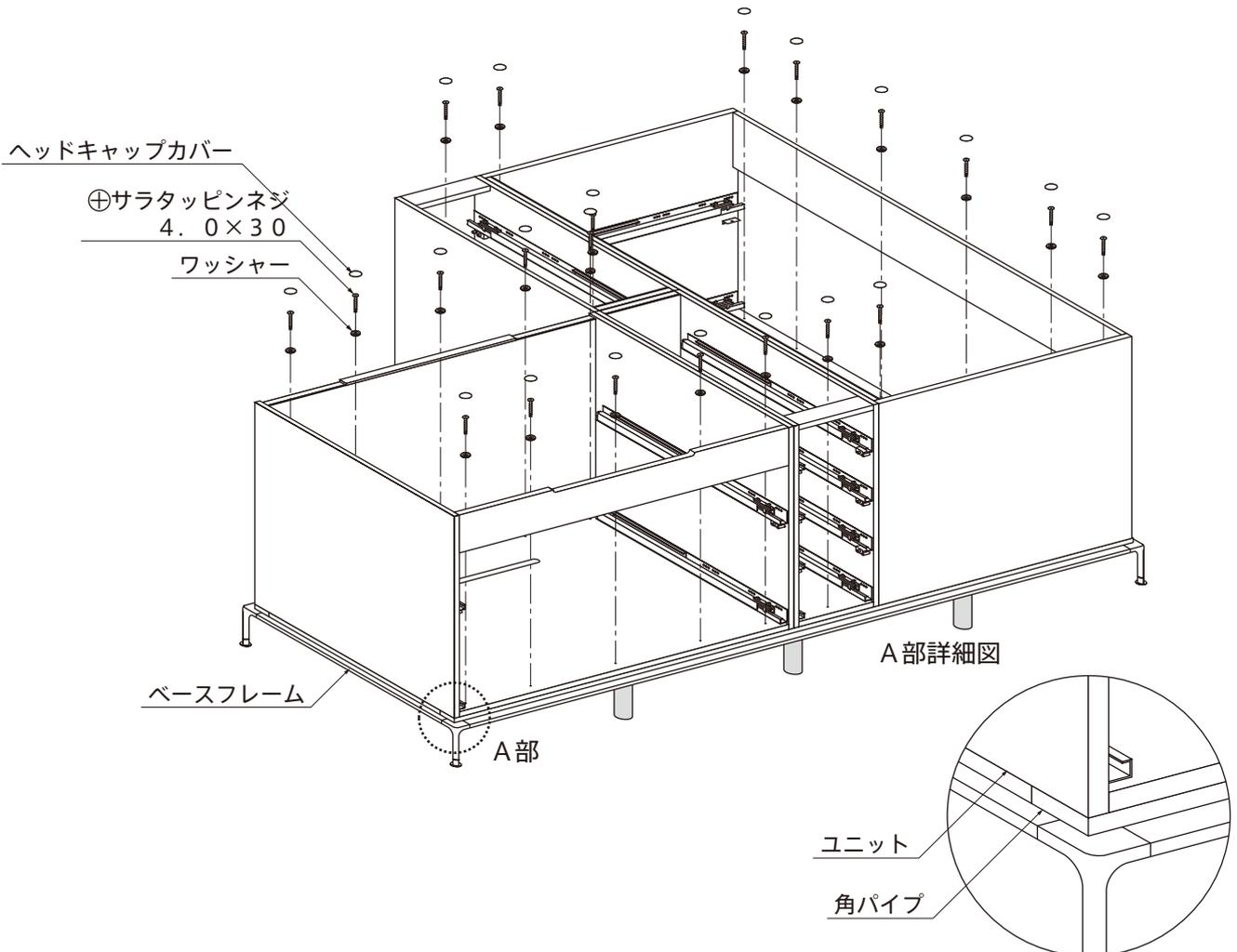
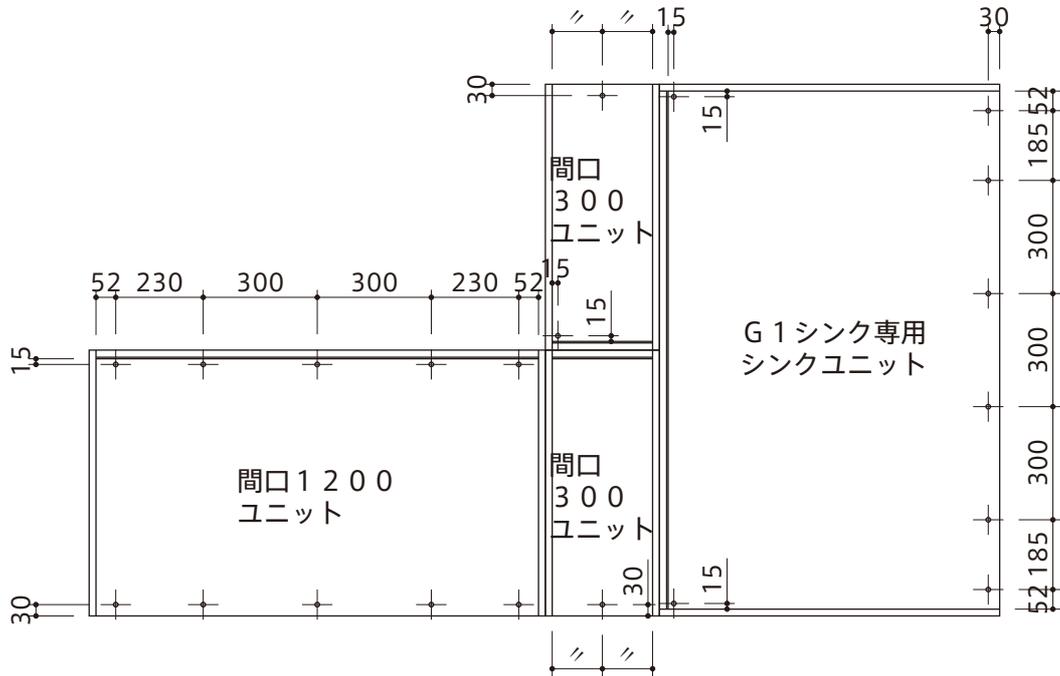


A部詳細図



取付・設置手順 15 【INO AF Sタイプの場合】

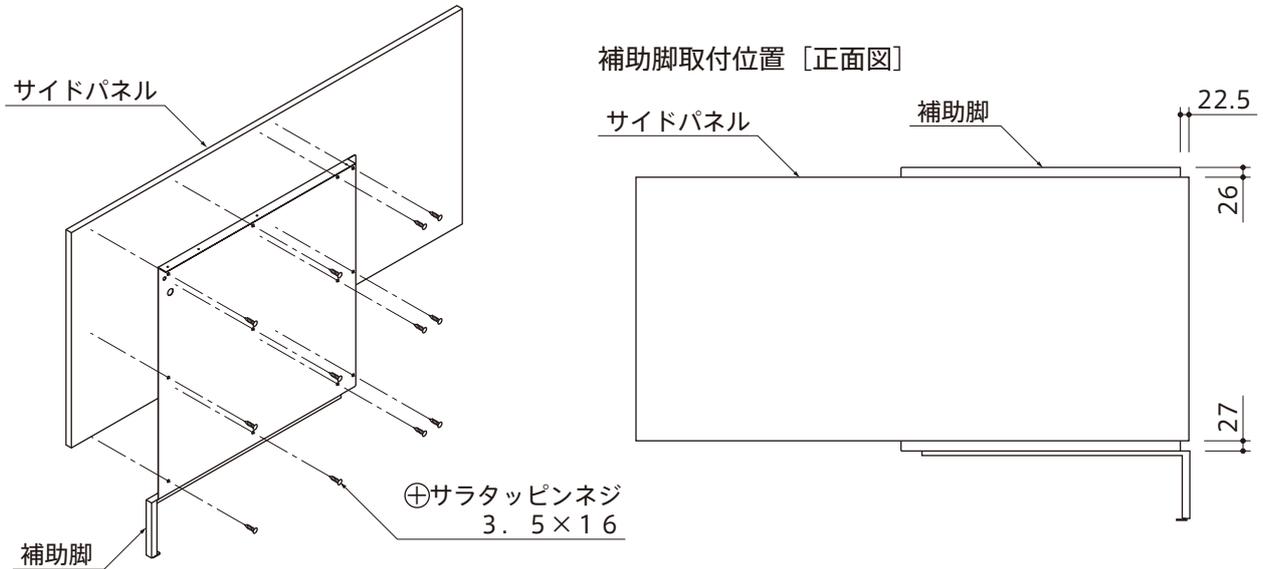
例：CD-LAND（01または04タイプ）の場合



取付・設置手順 1 【MC加工の場合】

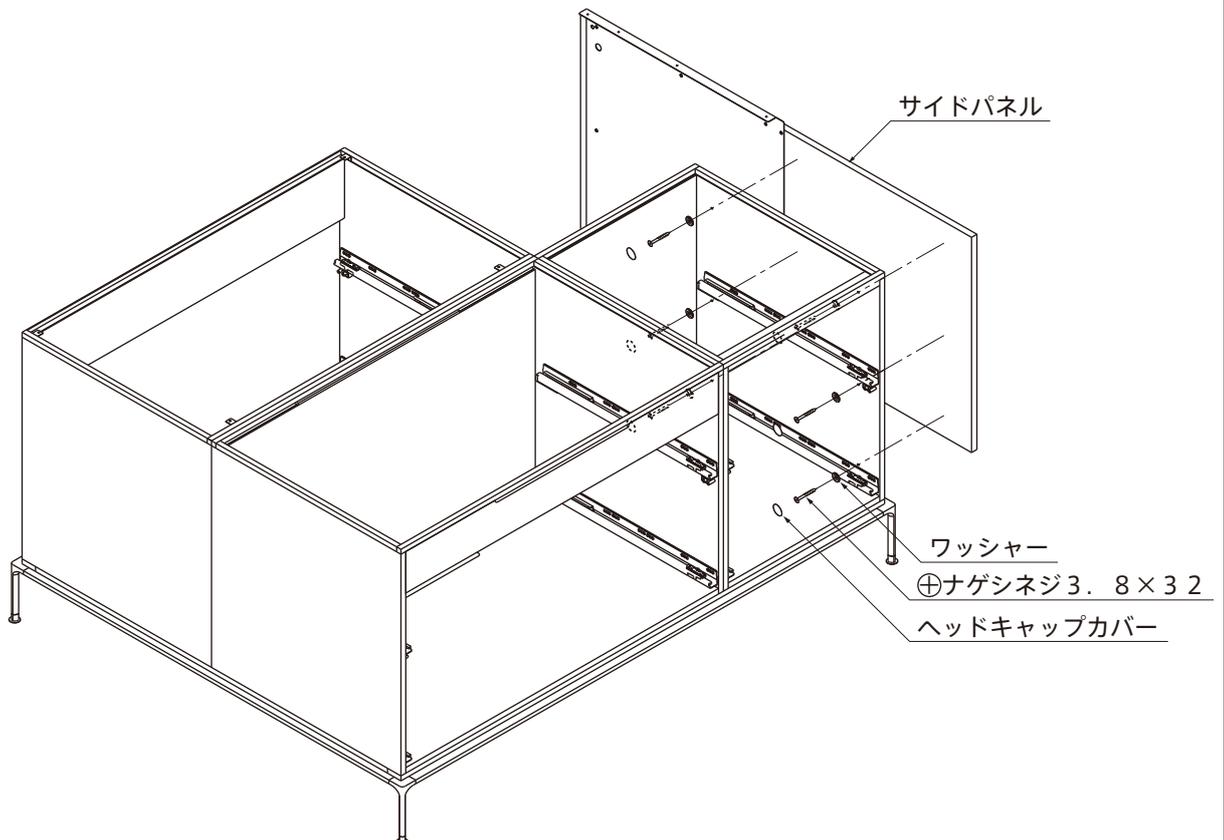
1 補助脚の取付け

- ・フロアユニット用サイドパネルに補助脚を取付けます。
補助脚の取付穴から⊕サラタツピンネジ 3.5×16 (12本) にてフロアユニット用サイドパネルに固定します。



2 補助脚付きフロアユニット用サイドパネルの取付け

- ・ユニット側板にフロアユニット用サイドパネルを取付けます。
(「フロアユニット用サイドパネルの取付け」を参照ください。)



取付・設置手順 2【MC加工の場合】

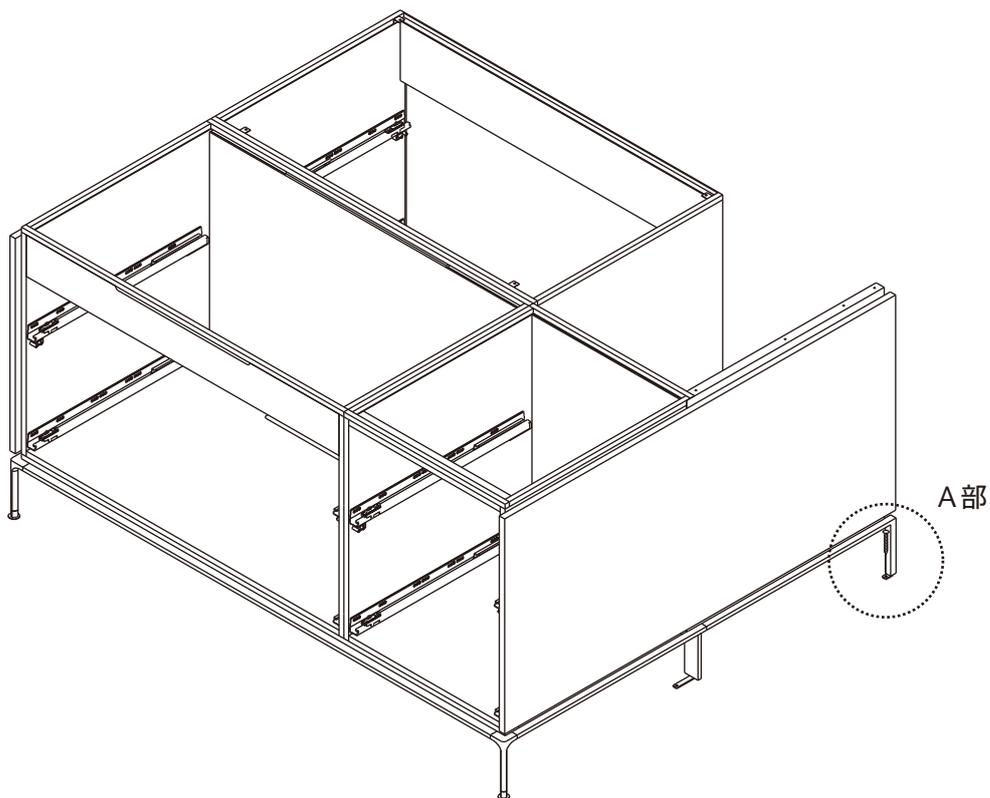
3 補助脚のレベル調整、固定

- ・補助脚のレベルを調整します。
- 補助脚のアジャスターにて高さを調整します。

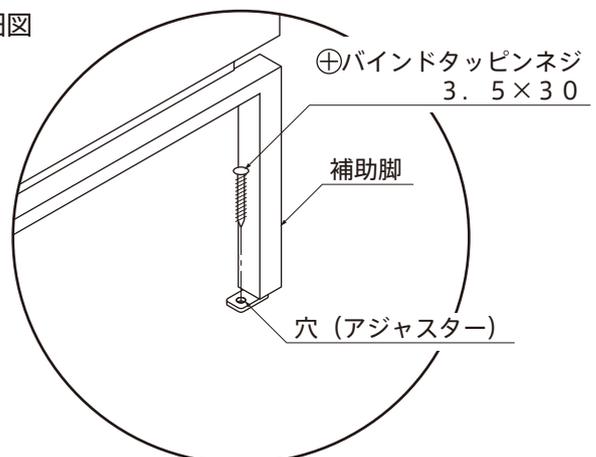
■調整範囲 -1.5~+10mm

※アジャスターはキッチン側に穴がくるように調整します。

- ・補助脚のアジャスターの穴から⊕バインドタッピンネジ 3.5×30にて床面に固定します。



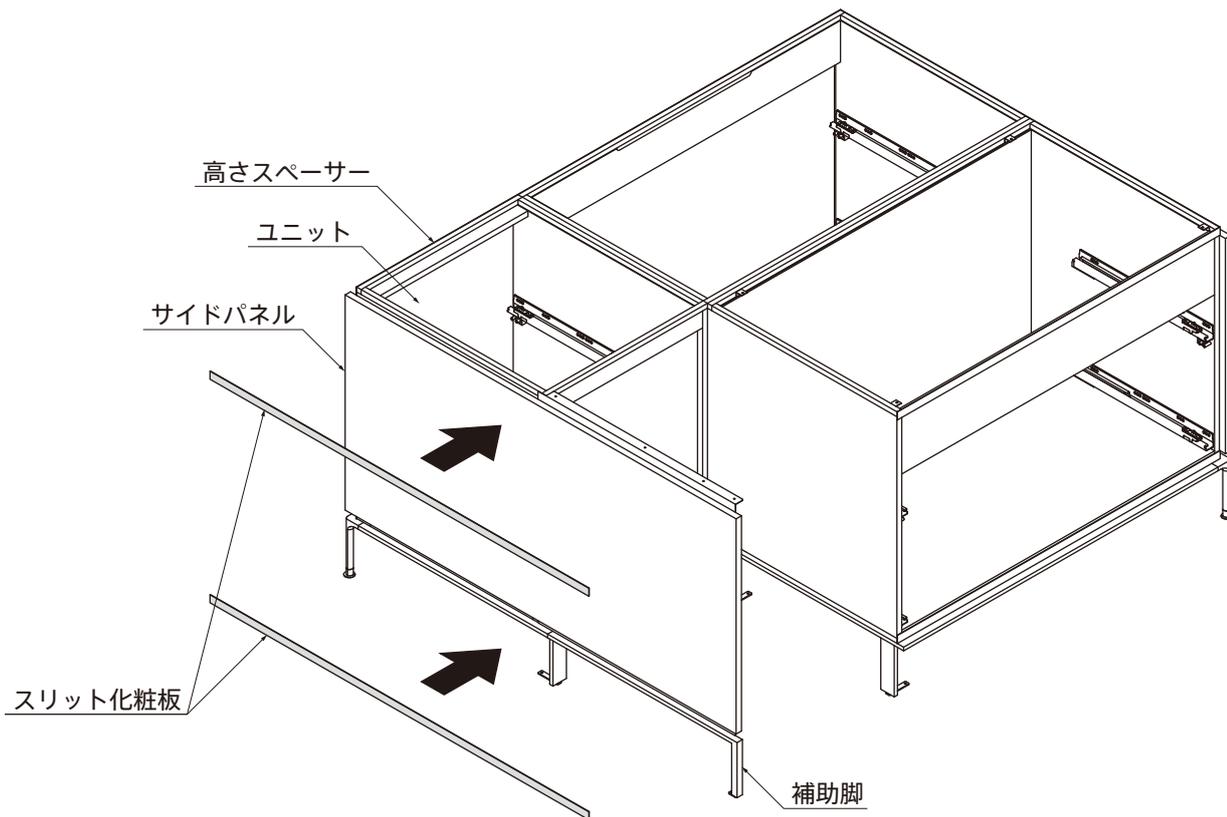
A部詳細図



取付・設置手順 3【MC加工の場合】

4 スリット化粧板の取付け

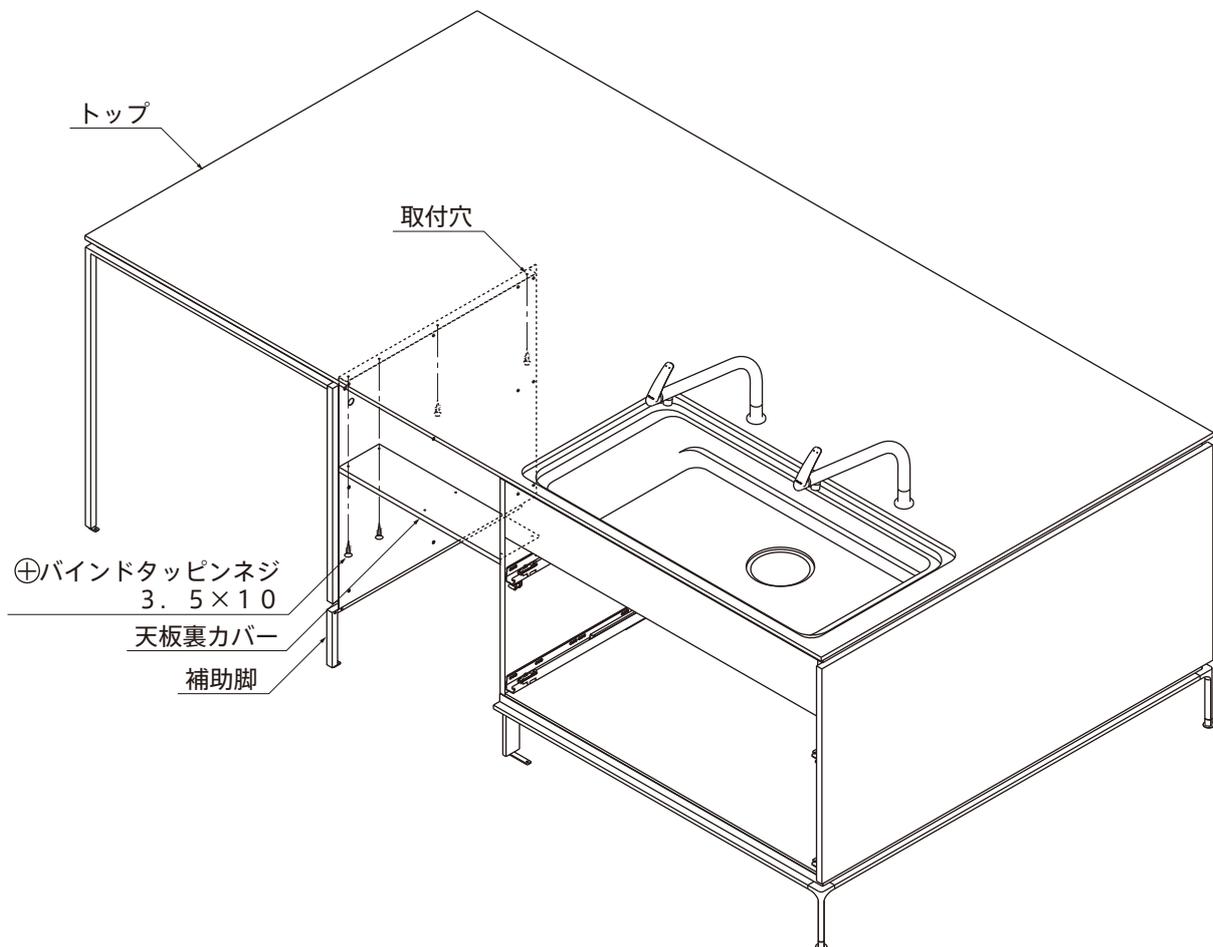
- ※スリット化粧板を取付ける前に、高さスペーサーの表面をきれいに拭き取ってください。
- ・スリット化粧板をキッチン奥行に合わせてカットします。
 - ・高さスペーサーとユニット上部、補助脚上部にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、高さスペーサーのコーナーに合わせて貼り付けます。
 - ・AFとユニット下部、補助脚下部にスリット化粧板を取付けます。スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、AFの角パイプのコーナーに合わせて貼り付けます。（「スリット化粧板の取付け」を参照ください。）



取付・設置手順 4【MC加工の場合】

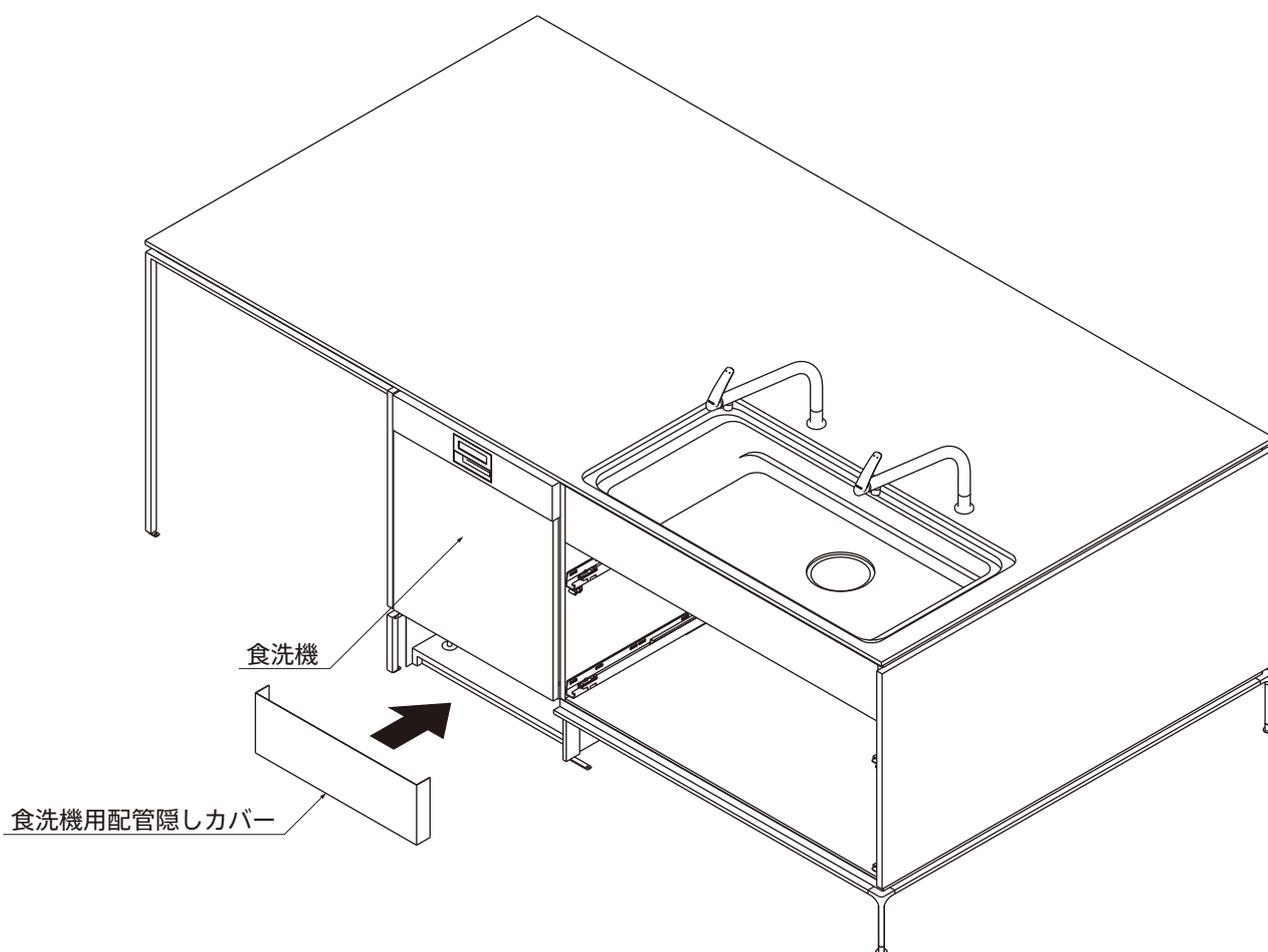
5 補助脚のトップ固定、天板裏カバー、スリット化粧板の取付け

- ・補助脚上部の取付穴より⊕バインドタッピンネジ 3.5×10（4本）にてトップ裏面に固定します。
- ※補助脚の手前2ヶ所の取付穴は、天板裏カバーと同時に固定します。
- ・トップ裏面に天板裏カバーを取付けます。（「天板裏カバー、スリット化粧板の取付け」を参照ください。）
- ※スリット化粧板を取付ける前に、天板裏カバー前面の表面をきれいに拭き取ってください。
- ・天板裏カバー前面にスリット化粧板（食洗機用）を貼り付けます。（「天板裏カバー、スリット化粧板の取付け」を参照ください。）



6 食洗機、食洗機用配管隠しカバーの取付け

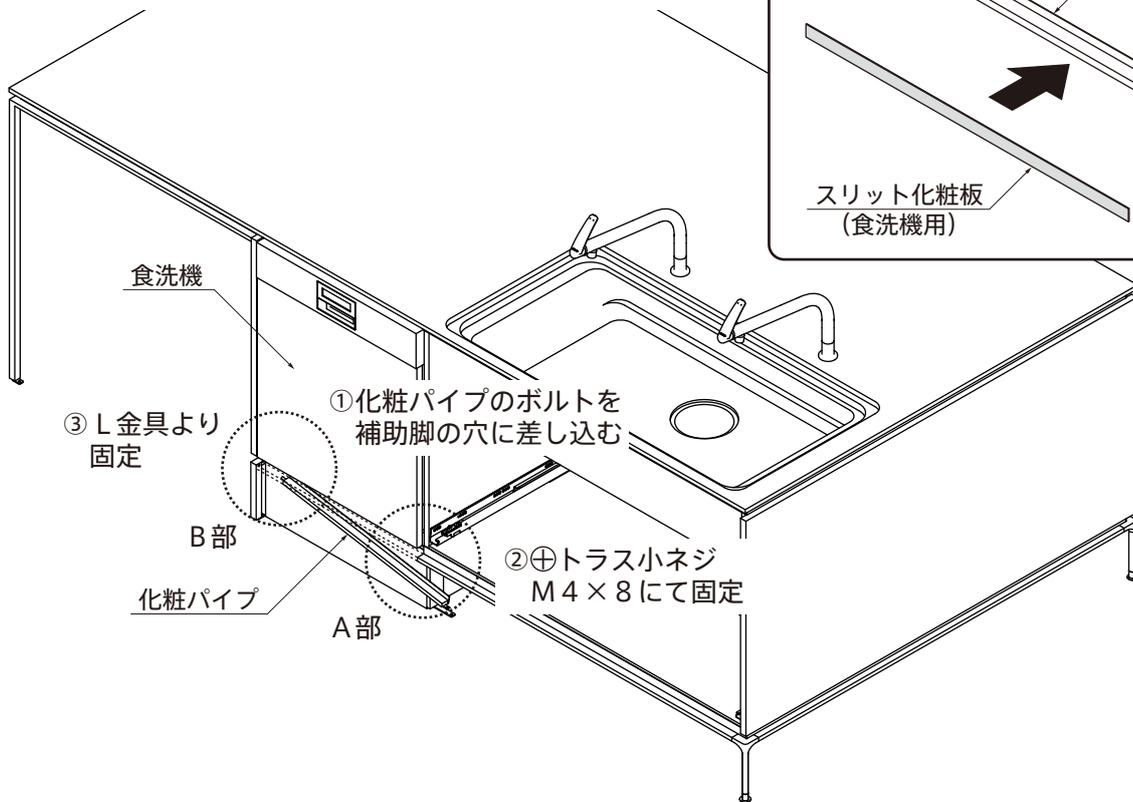
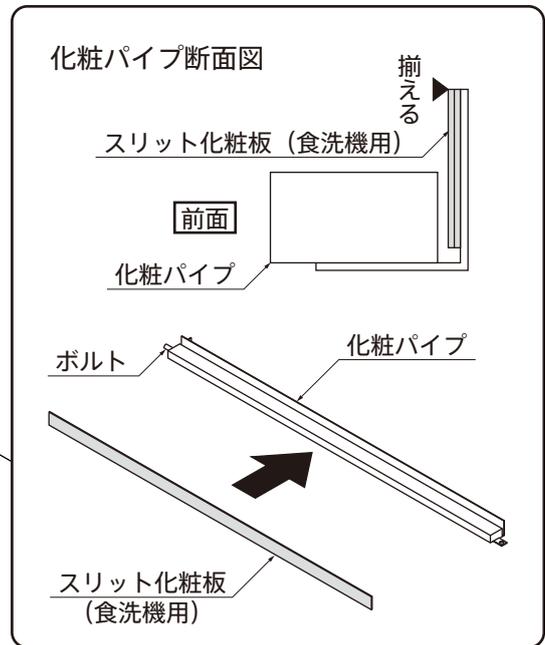
- ・ 付属の「取付・設置説明書」に従って食洗機を取付けます。
- ・ 食洗機用配管隠しカバーを取付けます。（「食洗機用配管隠しカバーの取付け」を参照ください。）



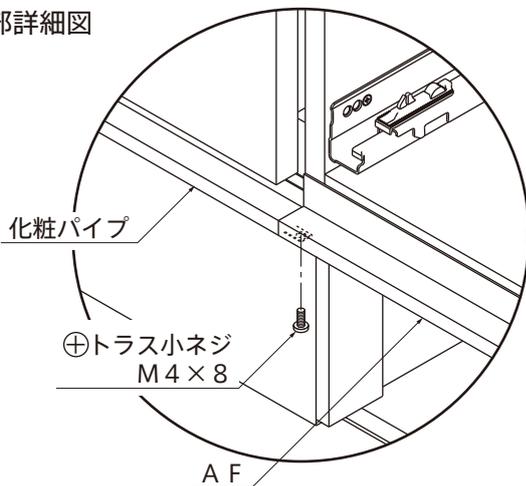
取付・設置手順 6【MC加工の場合】

7 化粧パイプの取付け

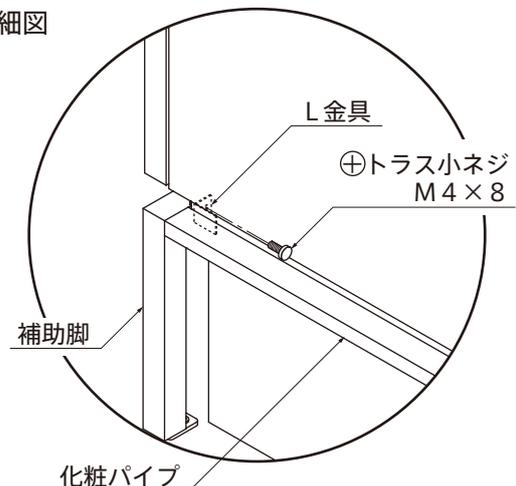
- ・化粧パイプにスリット化粧板（食洗機用）を取付けます。
スリット化粧板の両面テープのはく離紙を剥がし、化粧パイプの上面に合わせて貼り付けます。
- ・食洗機下部に化粧パイプを取付けます。
化粧パイプのボルトを補助脚の穴に差し込みます。
化粧パイプの下側より⊕トラス小ネジM4×8にてA Fに固定します。
化粧パイプ内側のL金具より⊕トラス小ネジM4×8にて補助脚に固定します。



A部詳細図



B部詳細図

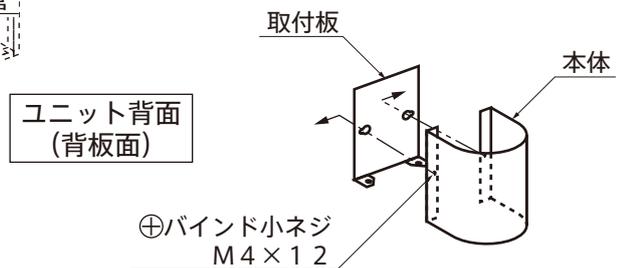
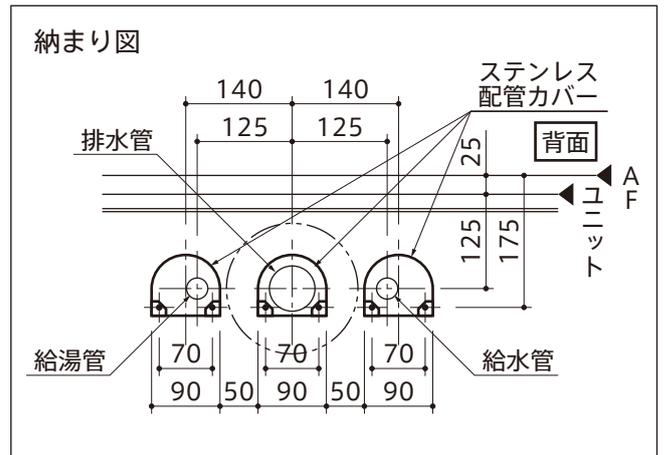
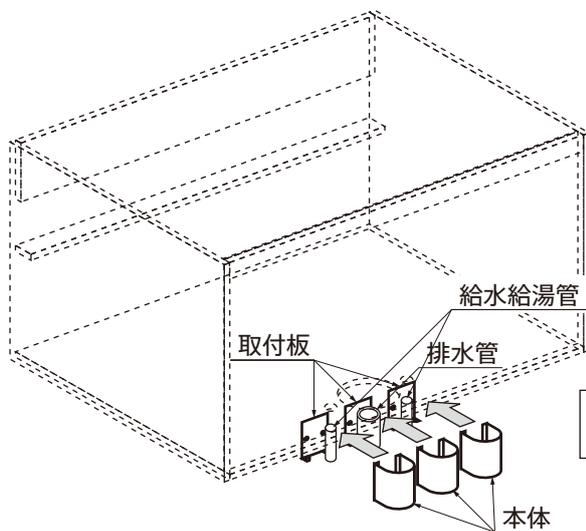


ステンレス配管カバーの取付け

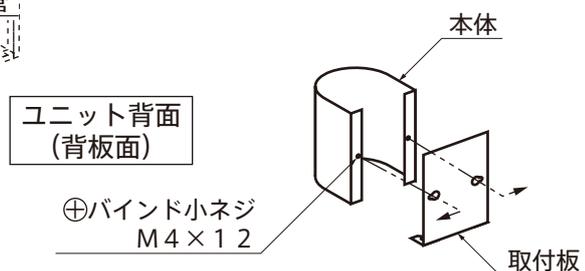
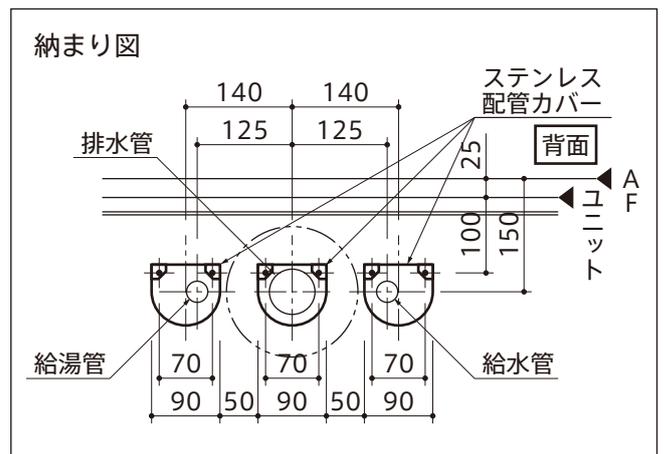
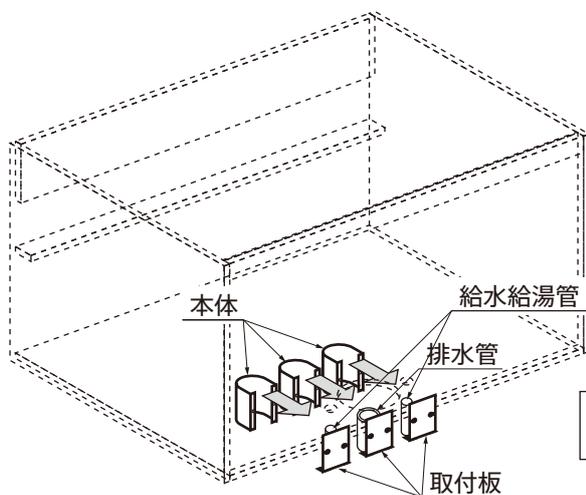
1. 取付板を給水給湯管、排水管、ガス管位置に両面テープ（市販品）または、ネジ（市販品）にて床面に固定します。
 2. 本体に⊕バインド小ネジM4×1.2を2ヶ所取付けます。
その際締め切らず、1.5mm程度開けた状態にします。
 3. 本体を給水給湯管、排水管、ガス管に覆い被せます。
 4. 本体を狭めながら、取付ネジ（⊕バインド小ネジ）を取付板の長穴に差し込んで固定します。
- ※ ガタつきが大きい場合は、取付ネジを締め付けて固定してください。

■ステンレス配管カバーを3個使用した場合の取付け例

【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】

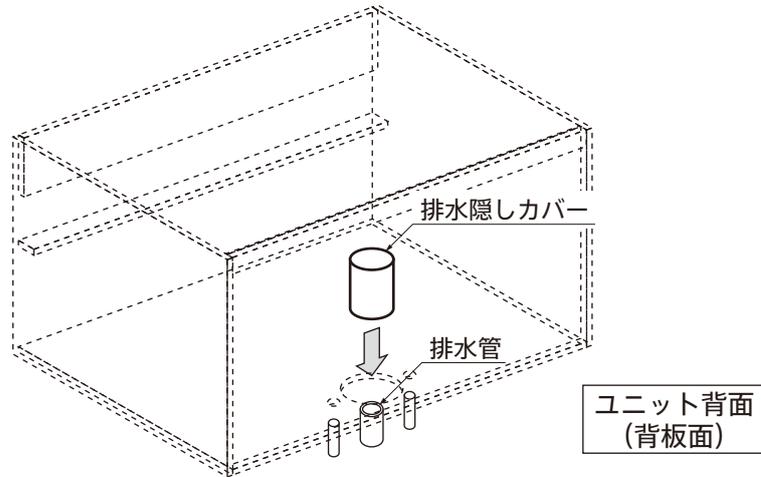


【オンウォールタイプの場合】



排水隠しカバーの取付け

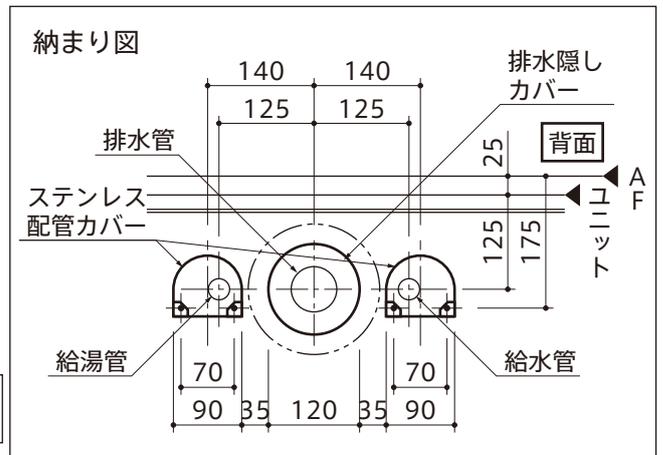
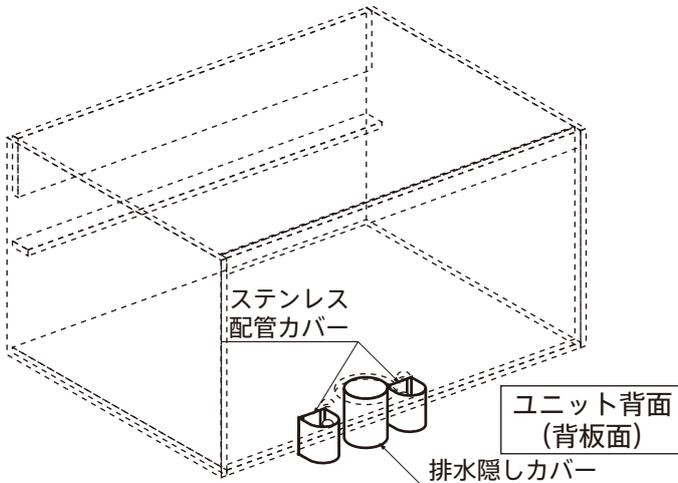
・排水管の配管を行う前に、ユニット内部の排水目皿用穴より排水隠しカバーを差し込みます。



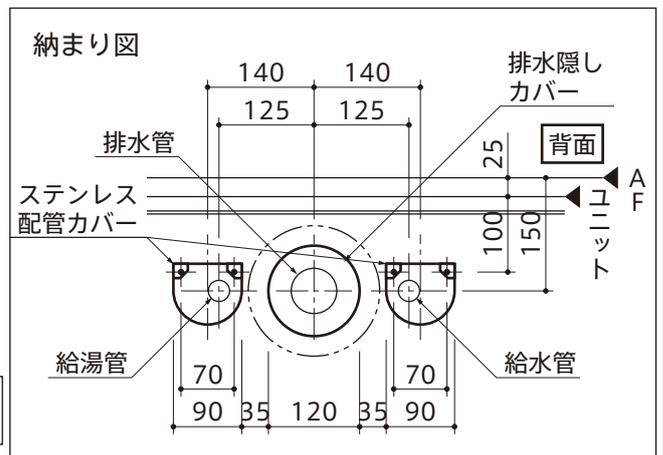
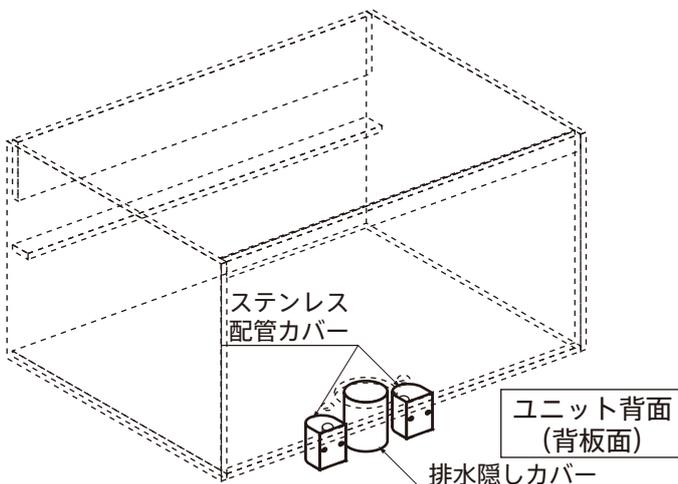
■ステンレス配管カバー 2 個と排水隠しカバーを使用した場合の取付け例

※MKOPS - HC150(100・200)BI2の場合、残りのステンレス配管カバー 1 個はガス管または配線などのカバーとして使用します。

【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】



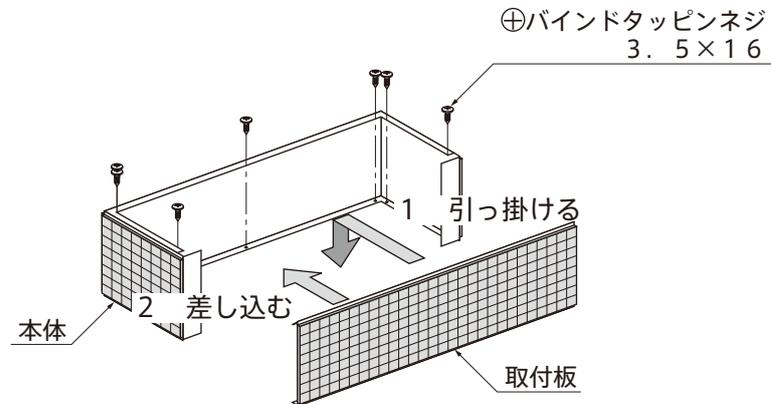
【オンウォールタイプの場合】



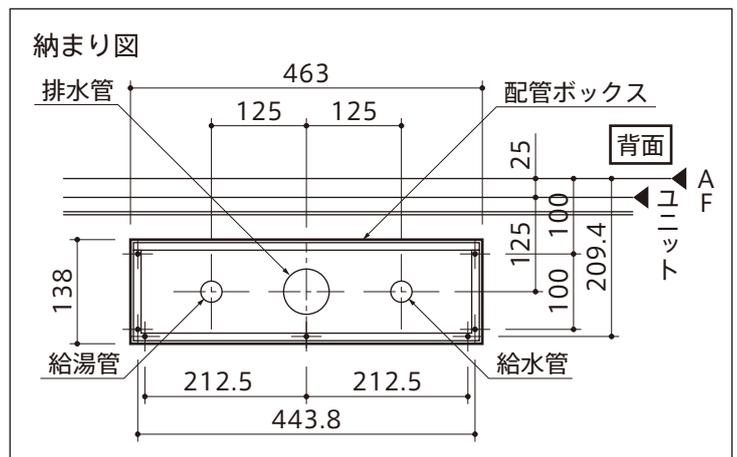
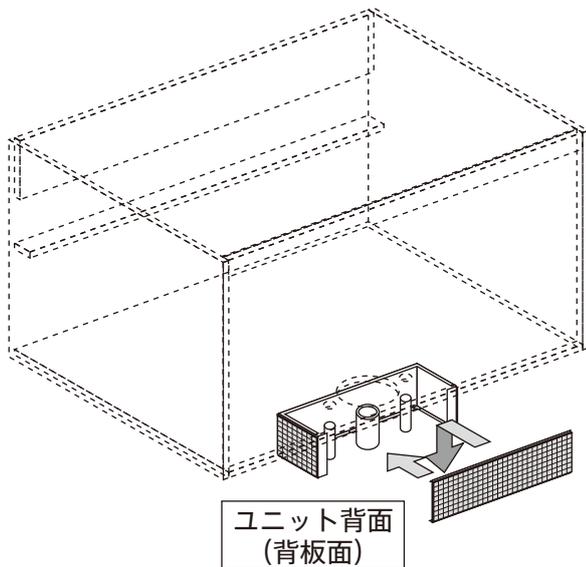
配管ボックスの取付け（モザイク、ステンレス共通）

※ 「ユニットの取付け」を行う前に取付けます。

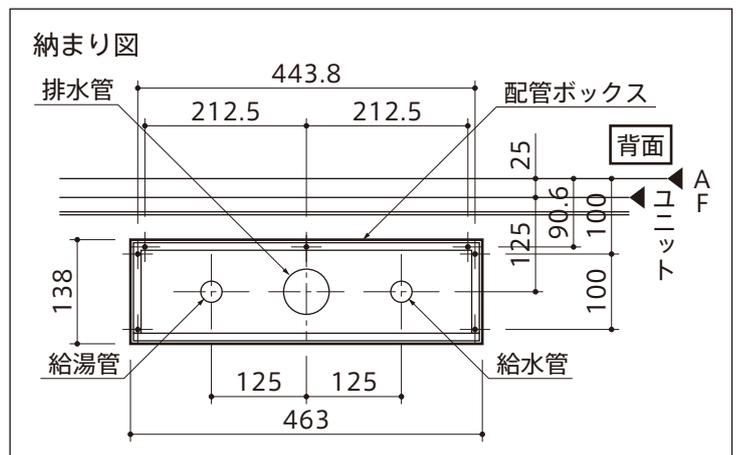
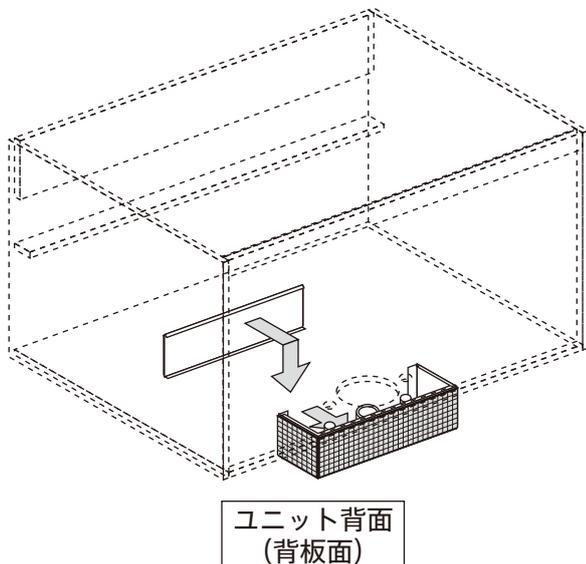
1. 本体を給水給湯管、排水管位置に両面テープ（市販品）または、⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（7ヶ所）にて床面に固定します。
2. 取付板上部を本体に引っ掛け、取付板下部を本体と床面とのすき間に差し込みます。



【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】



【オンウォールタイプの場合】



プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け 1

【アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合】

1. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットの底板裏面に配管隠しカバー取付金具A、Bを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（各3ヶ所）にて指定位置（下図参照）に取付けます。（図1）
2. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを設置します。
3. 配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×12（2ヶ所）にて配管隠しカバー取付金具A、Bそれぞれに固定します。（図2）

【オンウォールタイプの場合】

1. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットの底板裏面に配管隠しカバー取付金具Aを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（3ヶ所）にて指定位置（下図参照）に取付けます。（図1）
2. プルオープン食器洗い乾燥機ユニットを設置します。
3. 配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×12（2ヶ所）にて配管隠しカバー取付金具Aに固定します。（図2）

図1

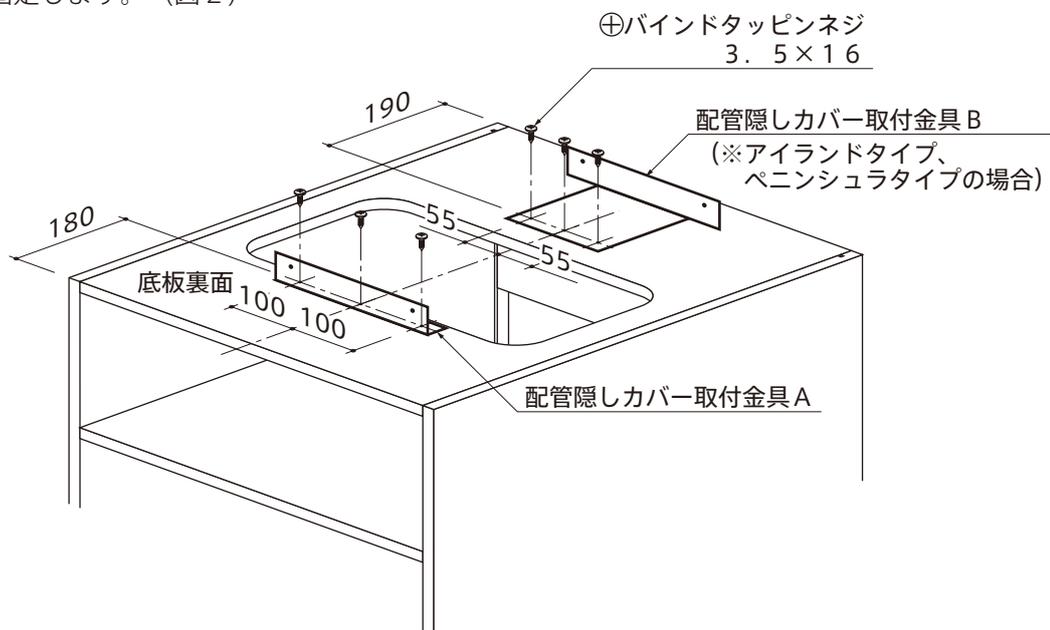
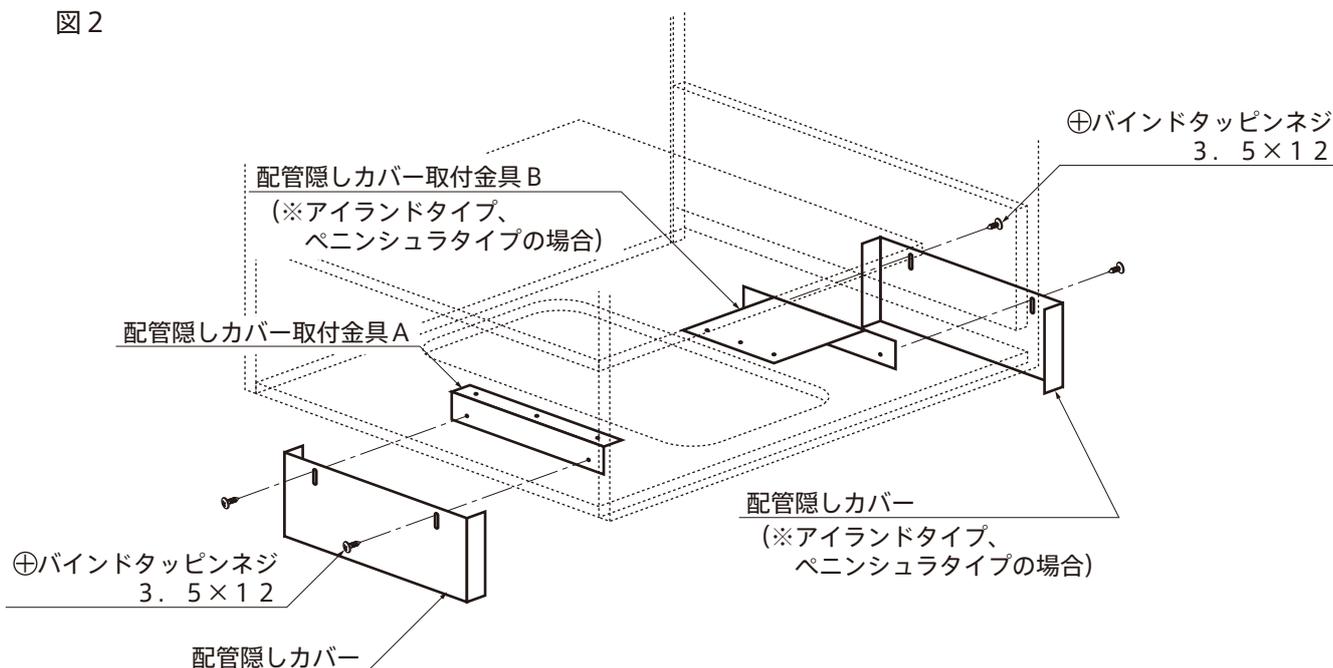


図2



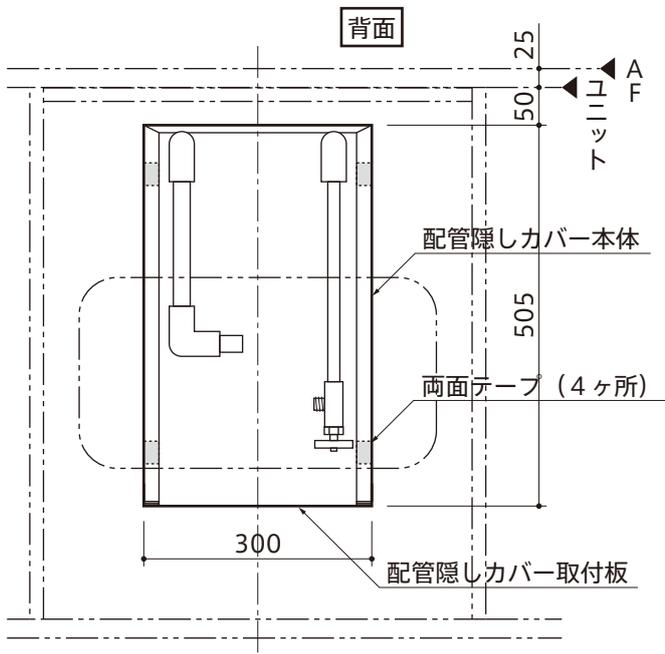
プルオープン食洗機ユニット用配管隠しカバーの取付け 2

※ 床立ち上げ配管専用です。

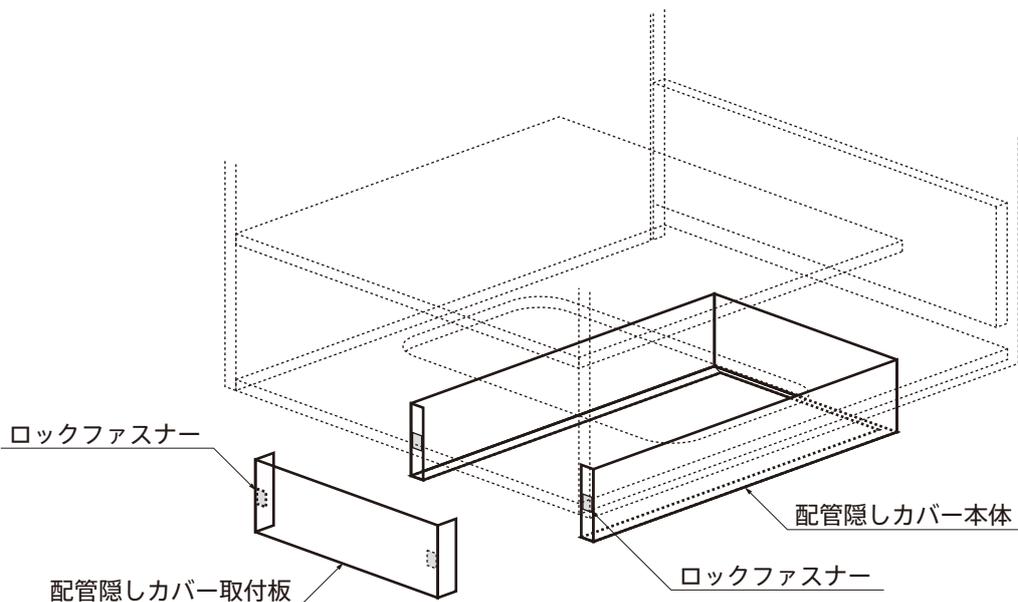
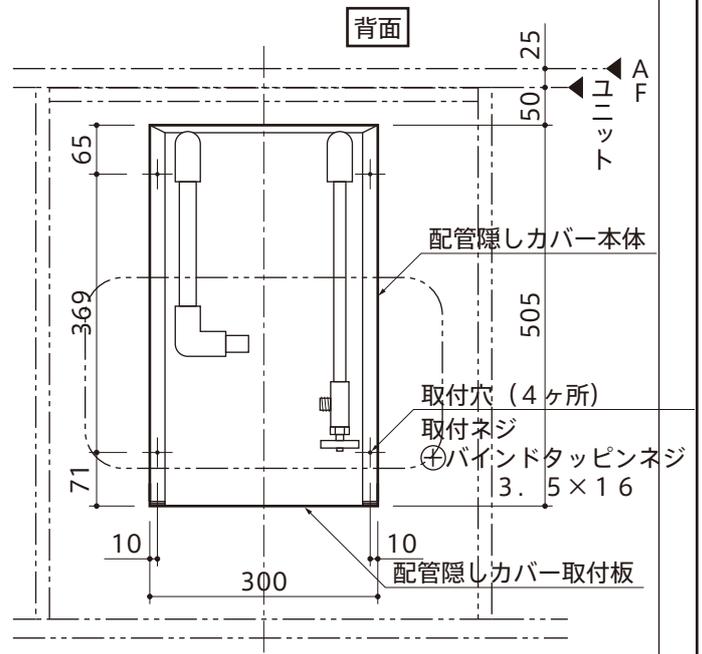
- 配管隠しカバー本体を床面の指定位置に固定します。
 - 配管隠しカバー本体下面に両面テープが貼り付けてある場合
 - ・配管隠しカバー本体下面の両面テープ（4ヶ所）のはく離紙を剥がし、床面に固定します。
 - 配管隠しカバー本体に取付穴があいている場合
 - ・配管隠しカバー本体を⊕バインドタッピンネジ 3.5×16（4ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- 配管隠しカバー取付板と配管隠しカバー本体のロックファスナー（2ヶ所）の位置を合わせ、前面から押さえて固定します。

配管隠しカバー納まり図 [平面図]

■両面テープが貼り付けてある場合



■取付穴があいている場合



食洗機の配管 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の場合)

1

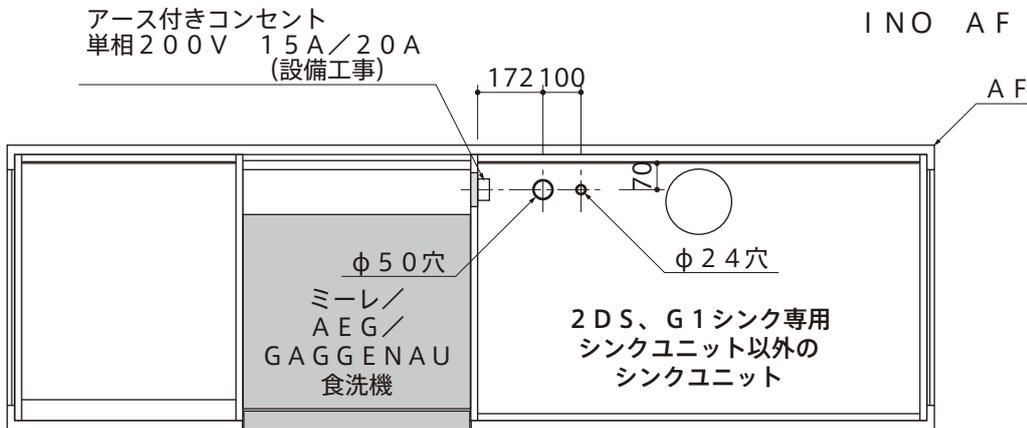
・食洗機の配管をシンクユニット内で行う場合、下記のように行います。

【2DS、G1シンク専用シンクユニット以外のシンクユニットの場合】

単位：mm

[平面図]

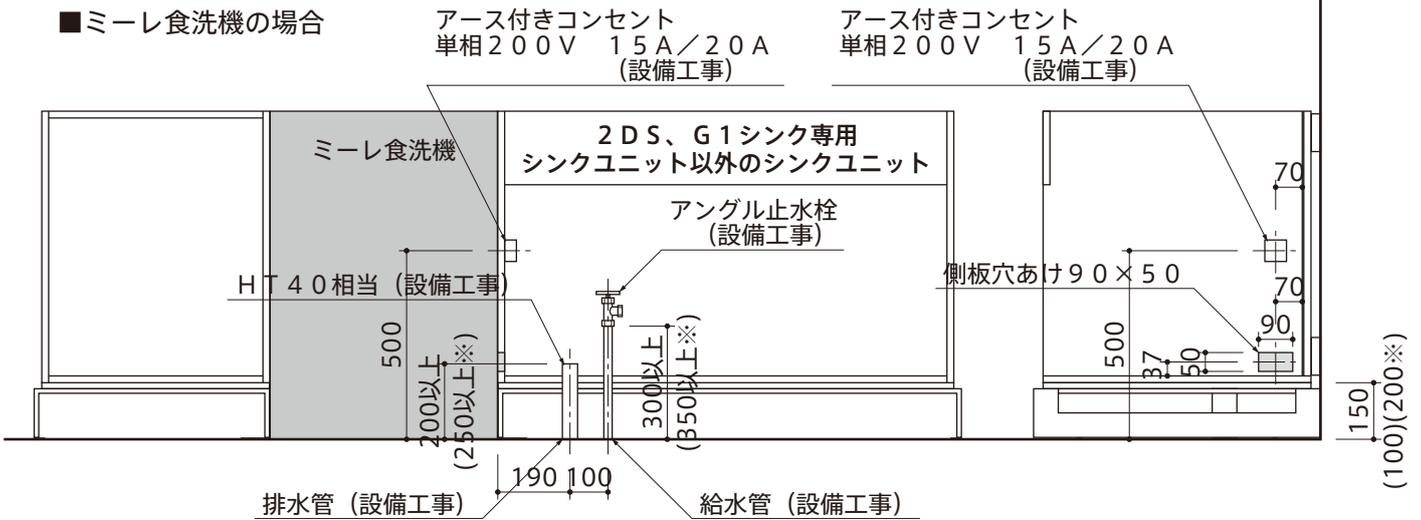
※AF仕様【H=200】は、
INO AF Sタイプの場合のみ。



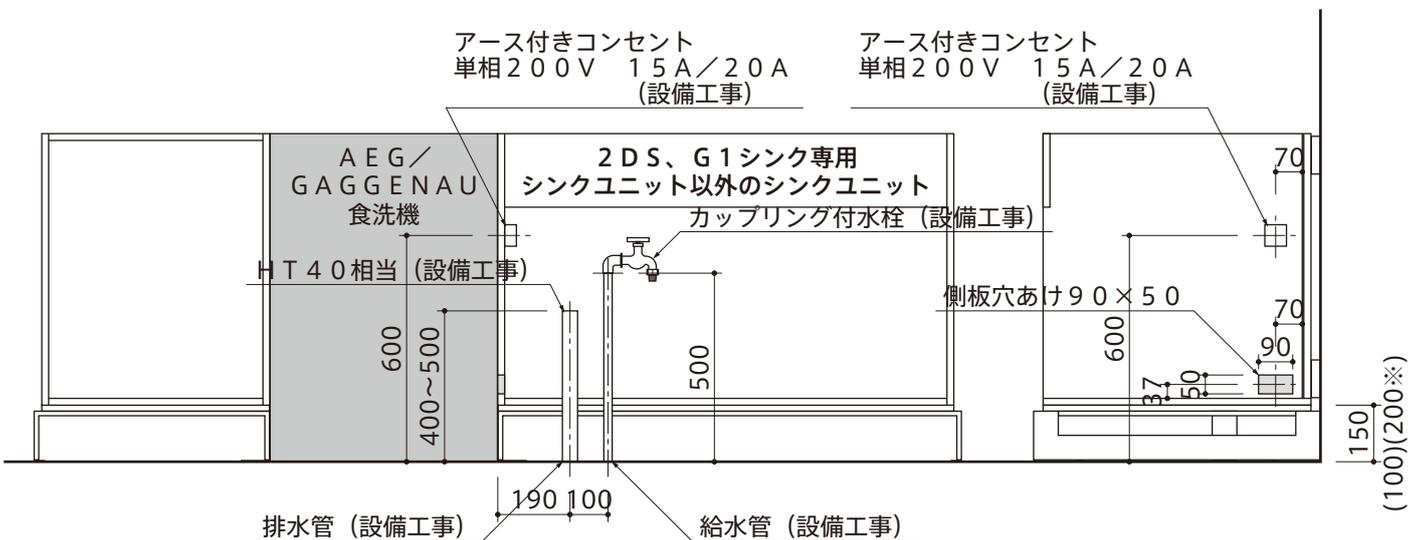
[正面図]

[側面図]

■ミーレ食洗機の場合



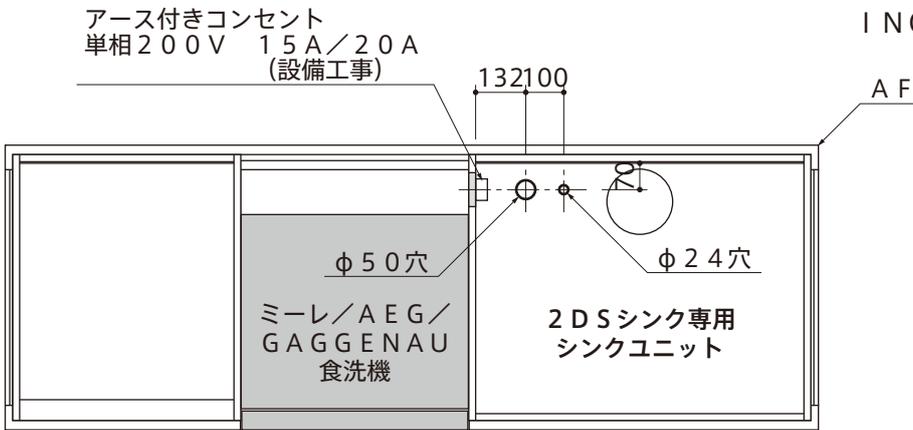
■AEG/GAGGENAU食洗機の場合



【2DSシンク専用シンクユニットの場合】

単位：mm

[平面図]

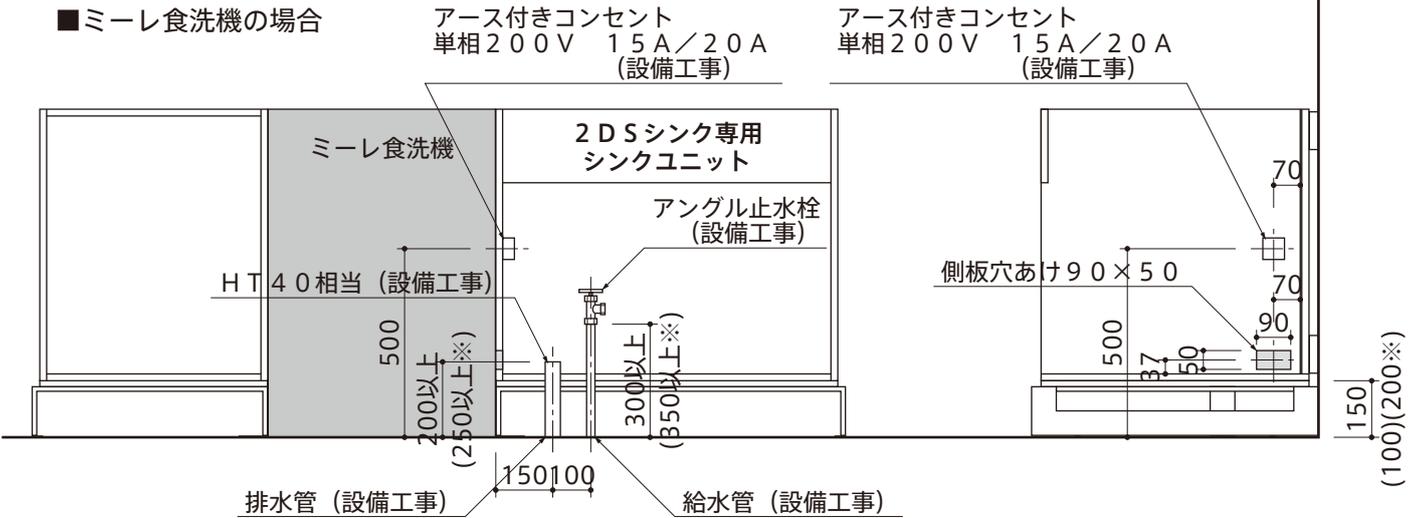


※AF仕様【H=200】は、INO AF Sタイプの場合のみ。

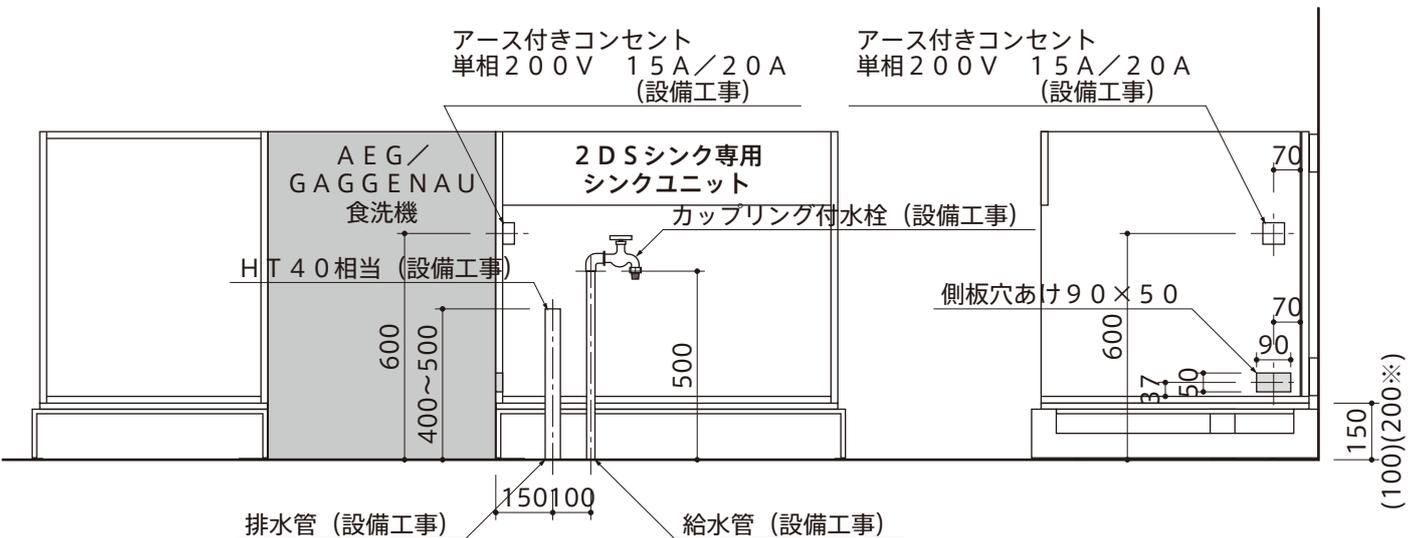
[正面図]

[側面図]

■ミーレ食洗機の場合



■AEG/GAGGENAU食洗機の場合

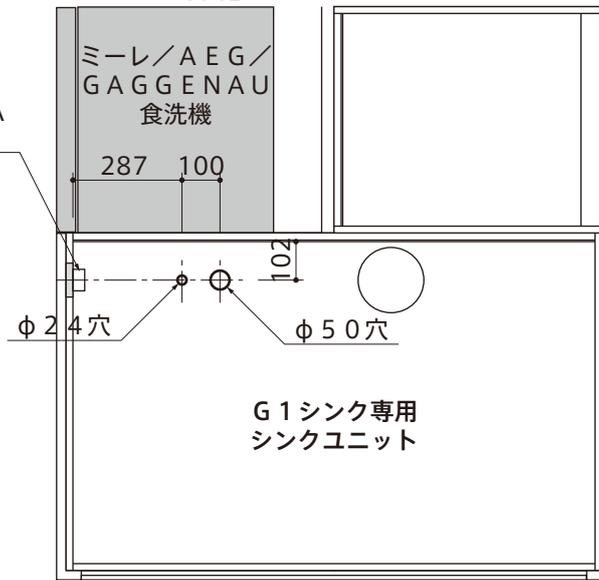


【G1シンク専用シンクユニットの場合】

単位：mm

[平面図]

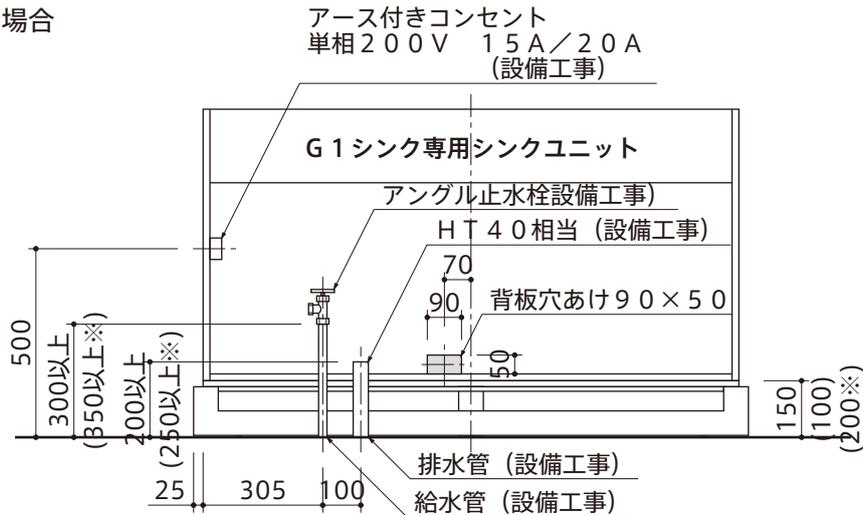
アース付きコンセント
単相200V 15A/20A
(設備工事)



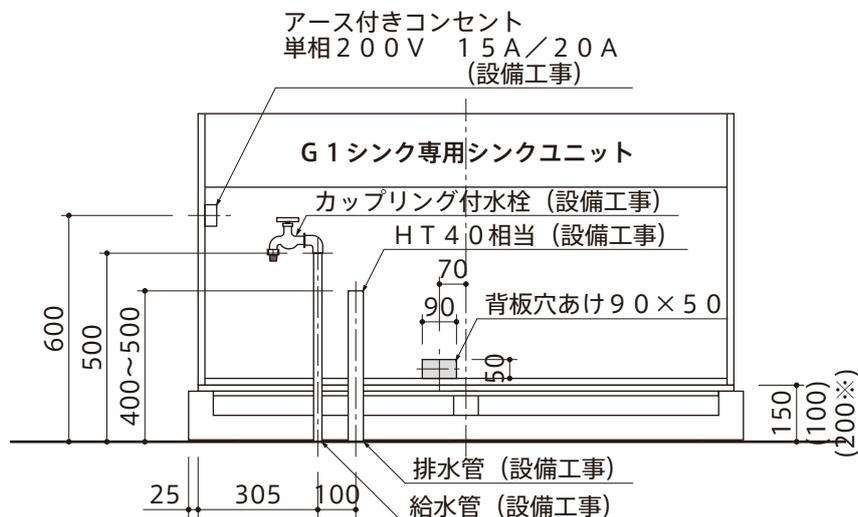
※AF仕様【H=200】
は、INOAFS
タイプの場合のみ。

[正面図]

■ミーレ食洗機の場合

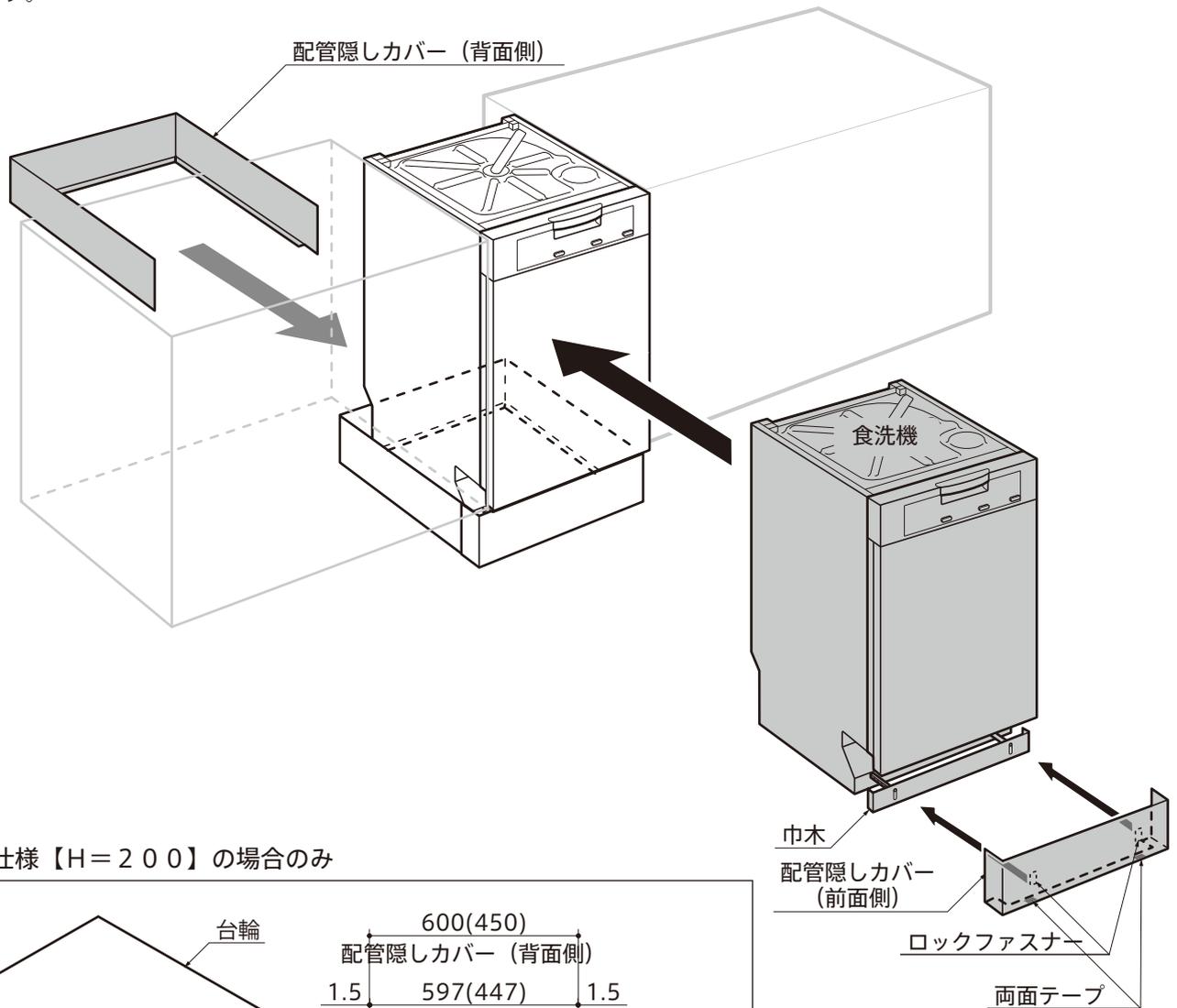


■AEG/GAGGENAU食洗機の場合

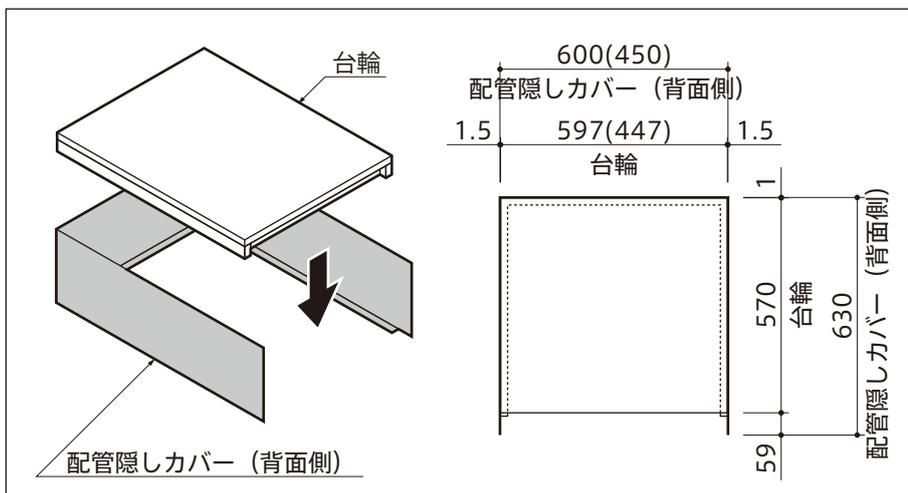


ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け 1

- 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバー下面に両面テープが貼り付けてある場合
 - ・背面側の配管隠しカバー下面の両面テープ（6ヶ所）のはく離紙を剥がし、床面に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバーに取付穴があいている場合
 - ・背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- ※ I N O A F Sタイプ【H=200】の場合、背面側の配管隠しカバーを取付け後、台輪を設置します。
- ミーレ食洗機を設置します。
- 前面側の配管隠しカバーに貼り付けてあるロックファスナーのはく離紙を剥がし、背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにしてミーレ食洗機の中木に貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



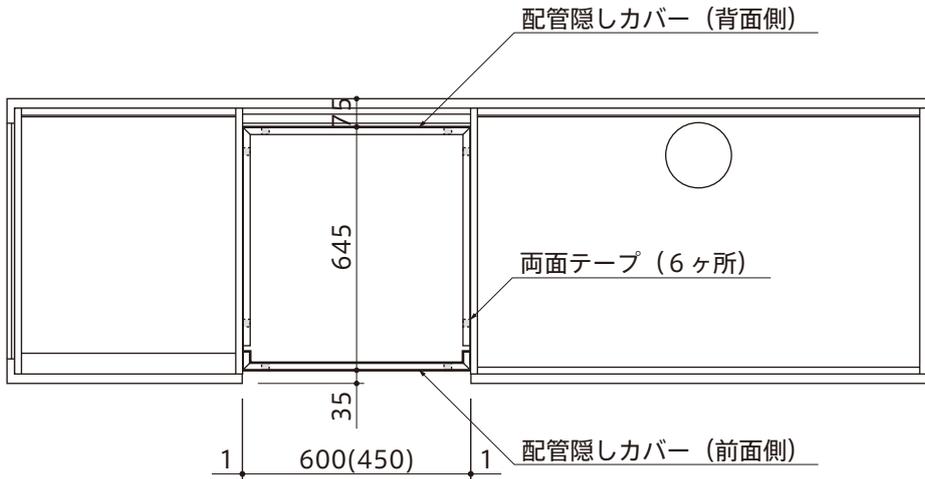
■ A F仕様【H=200】の場合のみ



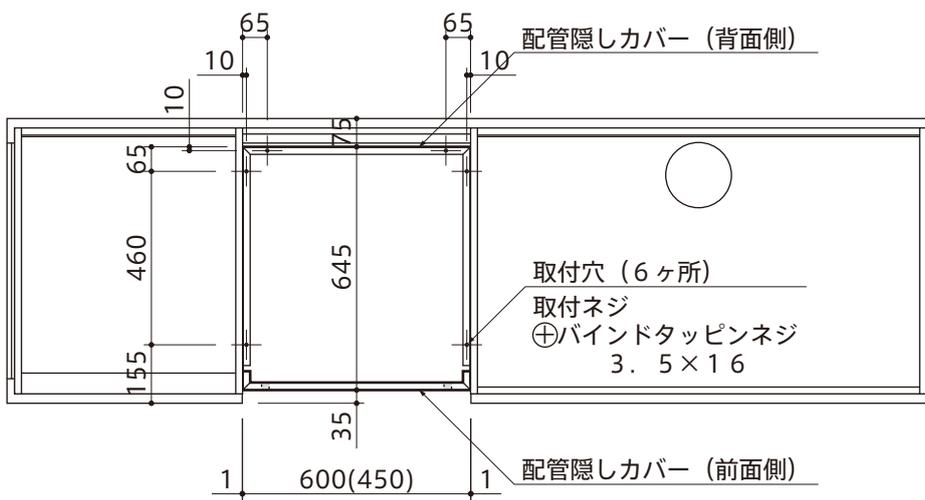
ミーレ食洗機用配管隠しカバーの取付け 2

配管隠しカバー納まり図 [平面図]

■両面テープが貼り付けてある場合

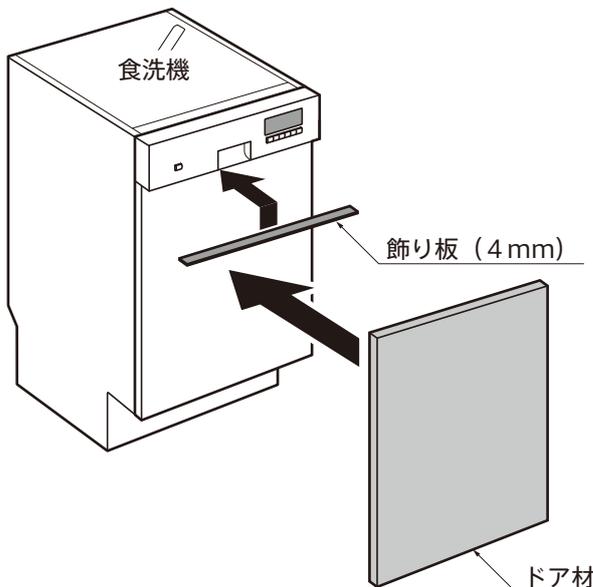


■取付穴があいている場合

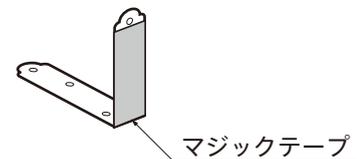


A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け 1

1. A E G 食洗機に飾り板（4 mm）とドア材を取付けます。
※ 取付け方法については、付属の「設置マニュアル」参照。
2. L 金具に付属のマジックテープを貼り付けます。
3. スペーサーの前面（配管隠しカバー（前面側）取付面）に両面テープ（市販品）を貼り付け、背面（L 金具取付面）にもう片方のマジックテープを貼り付けます。
4. 前面側の配管隠しカバー裏面にスペーサーを取付けます。
先ほど貼り付けた両面テープにて端から 120 mm の位置に貼り付けます。
5. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバー下面に両面テープが貼り付けてある場合
 - ・背面側の配管隠しカバー下面の両面テープ（6ヶ所）のはく離紙を剥がし、床面に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバーに取付穴があいている場合
 - ・背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ 3.5 × 16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
6. A E G 食洗機を設置します。
7. L 金具を床面の指定位置に両面テープ（市販品）または付属のタッピンネジにて固定します。
8. 前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサーのマジックテープ（2ヶ所）を L 金具のマジックテープに貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。



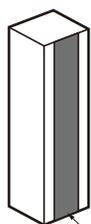
■ L 金具



■スペーサー

前面

（配管隠しカバー（前面側）
取付面）



両面テープ（市販品）

背面

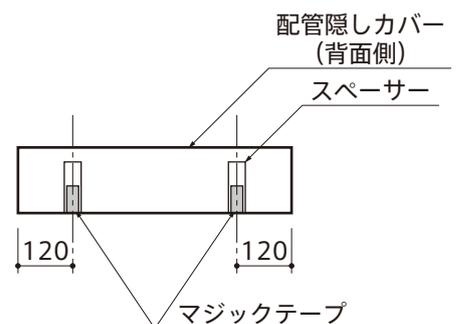
（L 金具取付面）



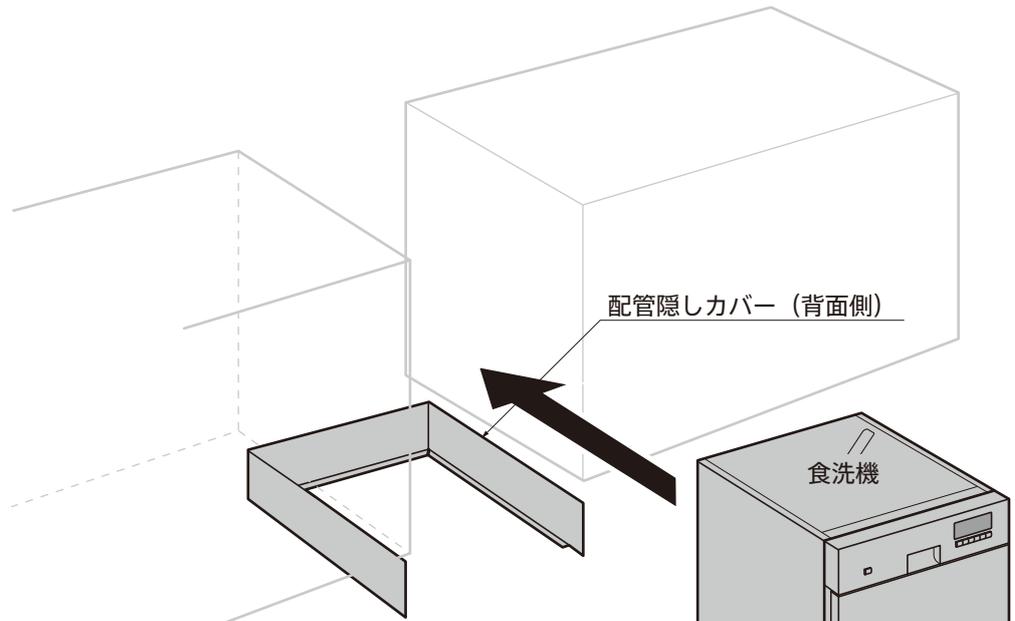
マジックテープ

■配管隠しカバー（前面側）

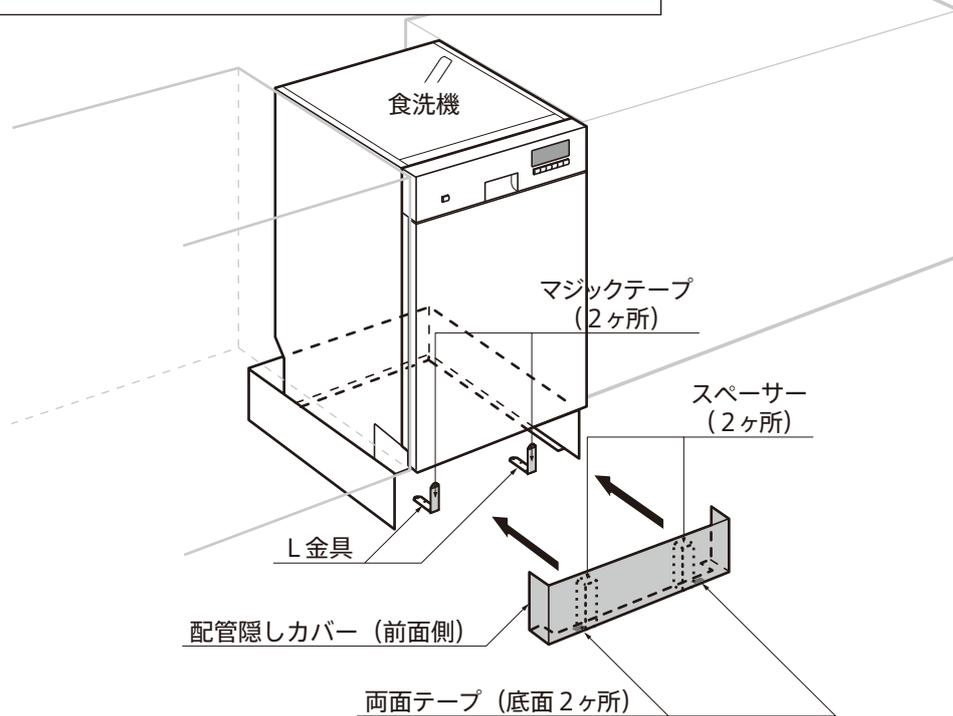
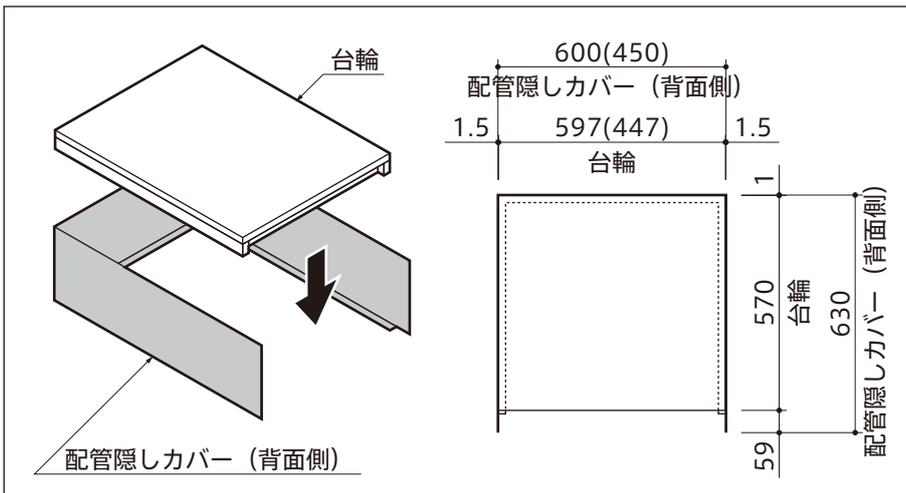
スペーサー取付位置（平面図）



A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け 2



■ A F 仕様【H=200】の場合のみ

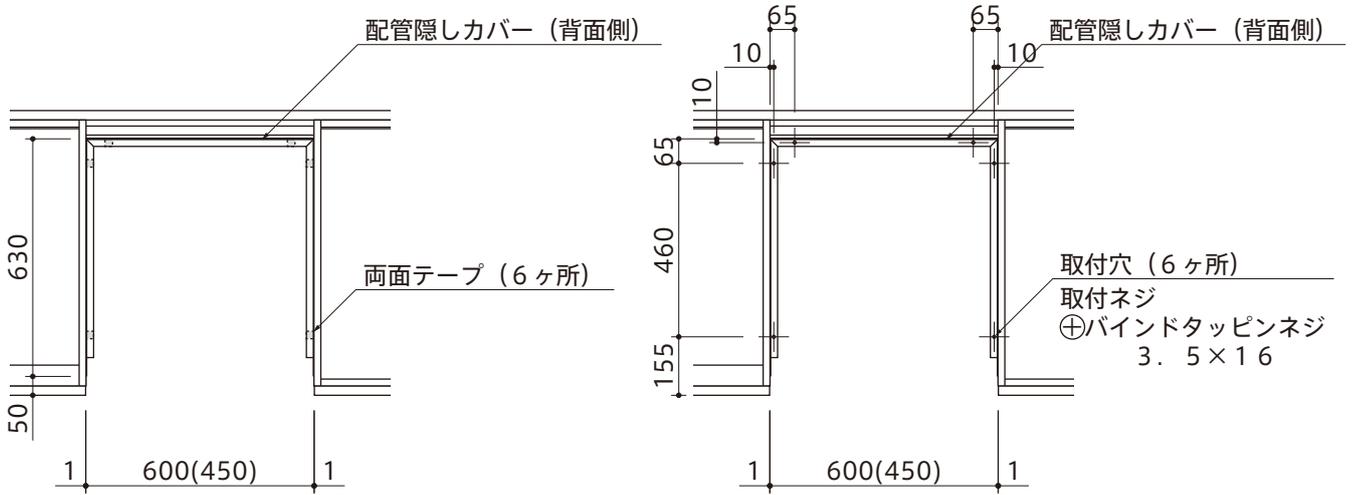


A E G 食洗機用配管隠しカバーの取付け 3

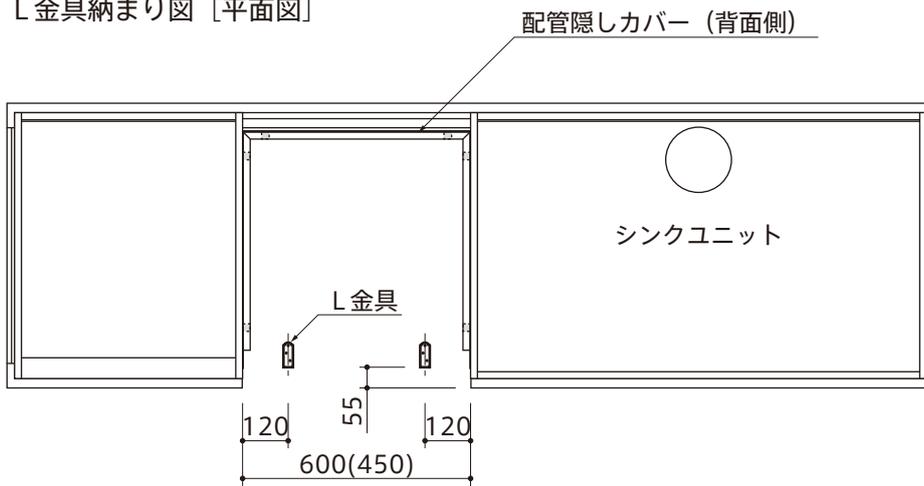
配管隠しカバー（背面側）納まり図 [平面図]

■両面テープが貼り付けてある場合

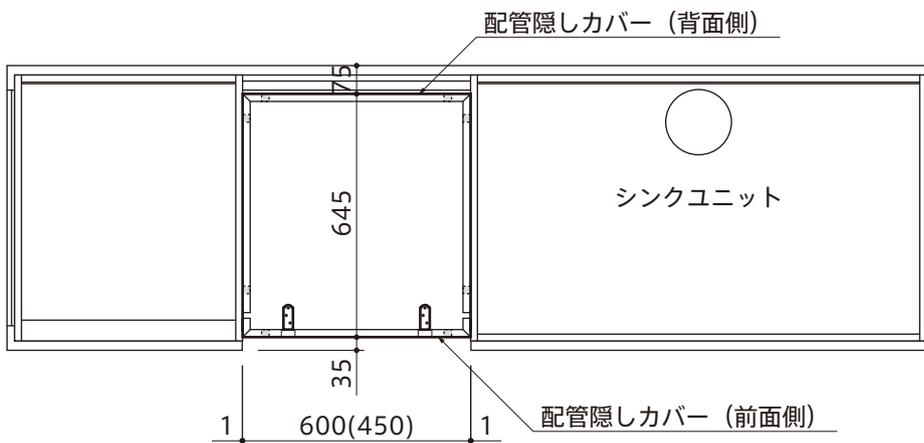
■取付穴があいている場合



L金具納まり図 [平面図]

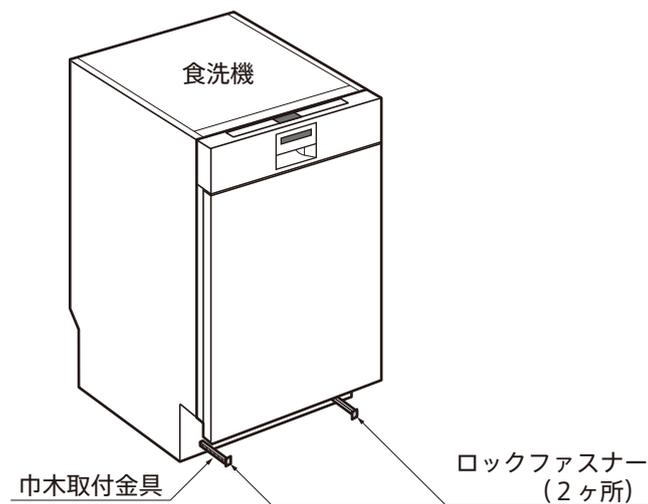


配管隠しカバー（前面側）納まり図 [平面図]

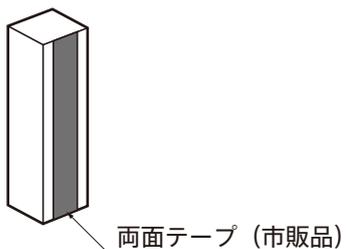


GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け 1

1. 巾木取付金具に付属のロックファスナーを貼り付けます。
2. スペーサーの片面に両面テープ（市販品）を貼り付けます。
3. 前面側の配管隠しカバー裏面の指定位置にスペーサーを取付けます。
先ほど貼り付けた両面テープにて間口600の場合は端から65mm、間口450の場合は端から55mmの位置に貼り付けます。
4. 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバー下面に両面テープが貼り付けてある場合
 - ・背面側の配管隠しカバー下面の両面テープ（6ヶ所）のはく離紙を剥がし、床面に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバーに取付穴があいている場合
 - ・背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（6ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
5. GAGGENAU食洗機を設置します。
6. 巾木取付金具に貼り付けたロックファスナーのはく離紙を剥がします。
前面側の配管隠しカバーを背面側の配管隠しカバーにかぶせるようにして、前面側の配管隠しカバーに取付けたスペーサー（2ヶ所）を巾木取付金具のロックファスナーに貼り付け、床面は両面テープ（2ヶ所）にて固定します。

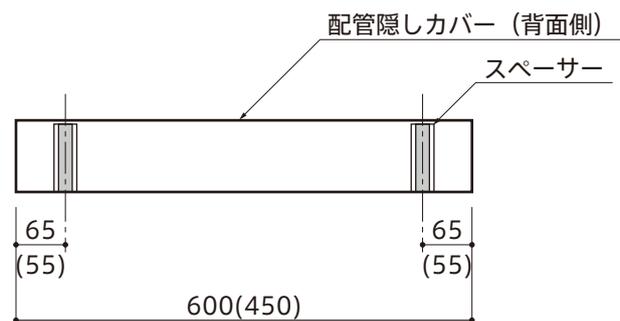


■スペーサー

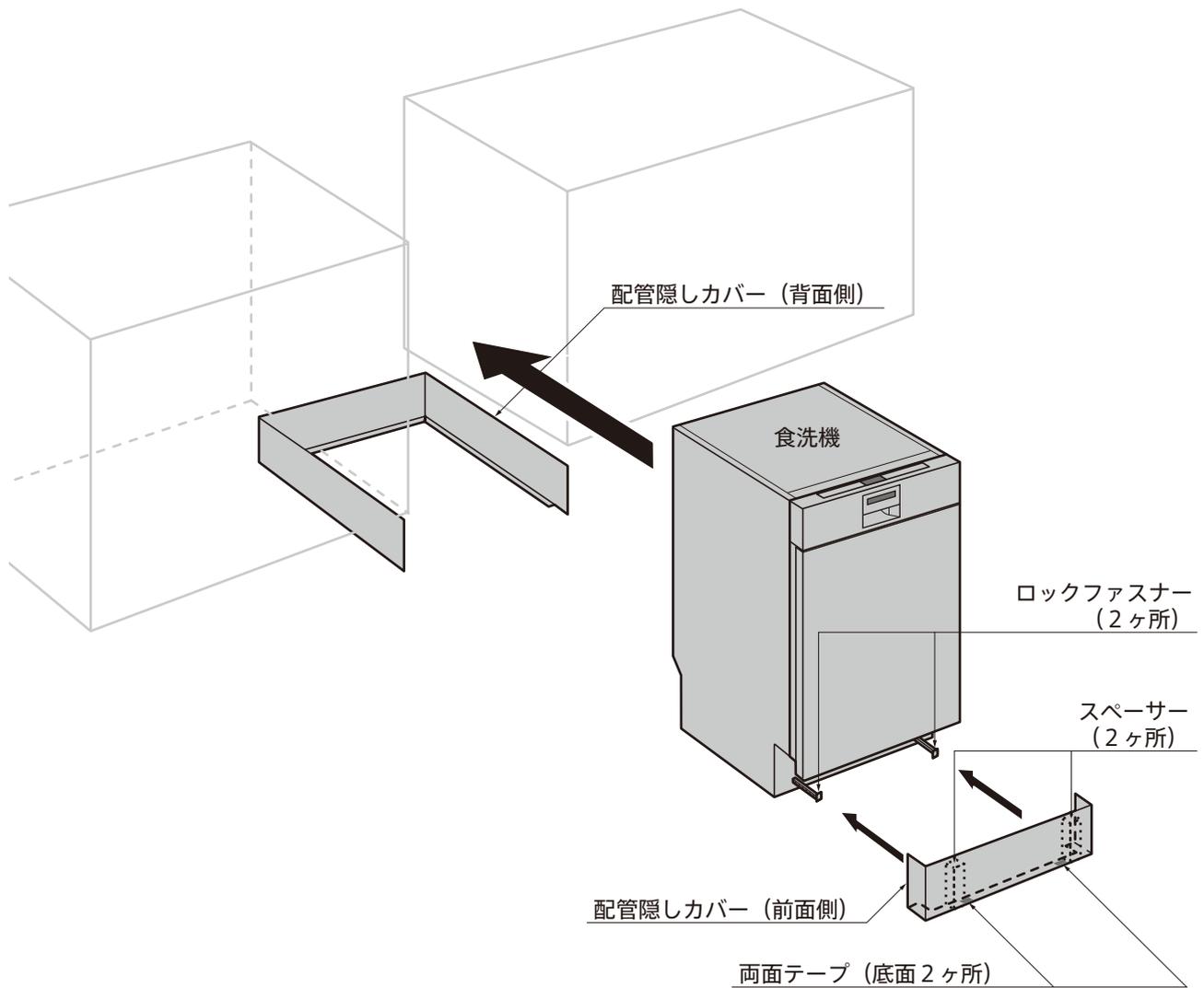


■配管隠しカバー（前面側）

スペーサー取付位置（平面図）



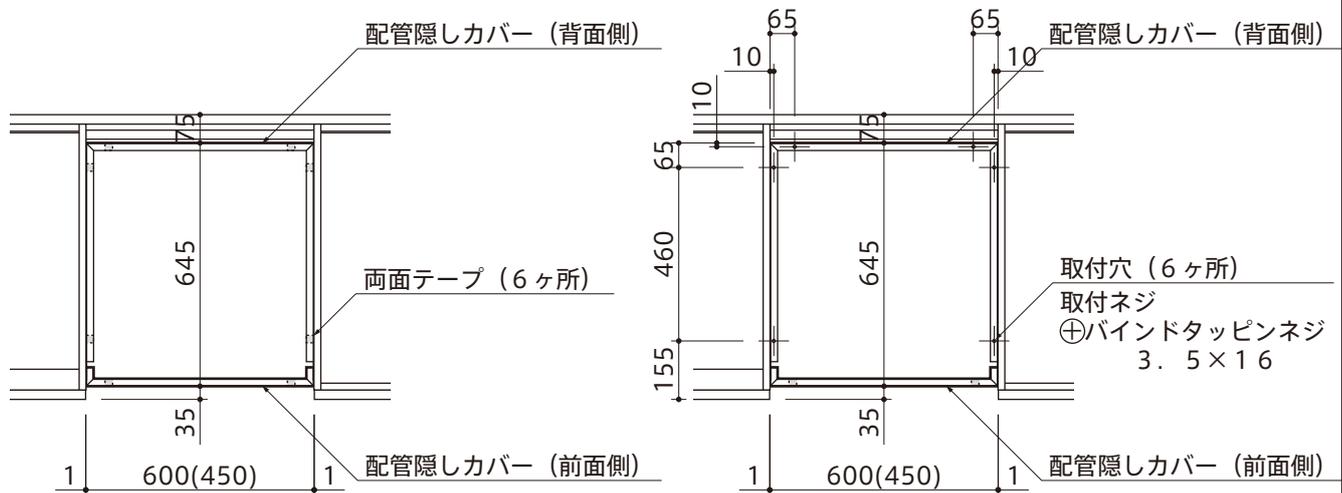
GAGGENAU食洗機用配管隠しカバーの取付け 2



配管隠しカバー納まり図 [平面図]

■両面テープが貼り付けてある場合

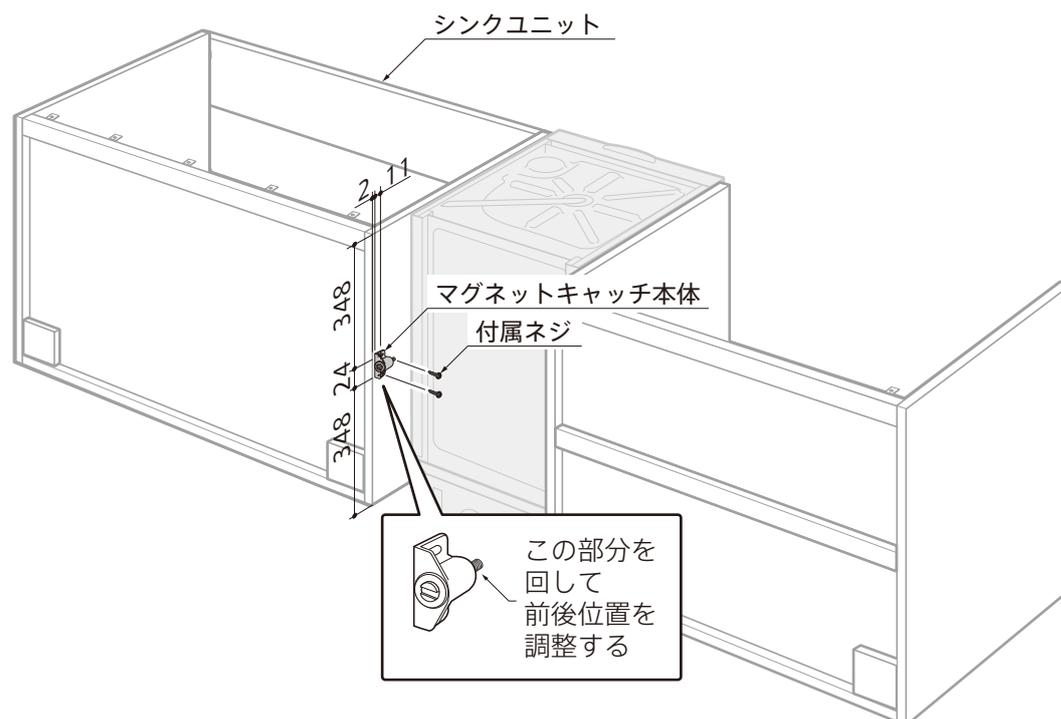
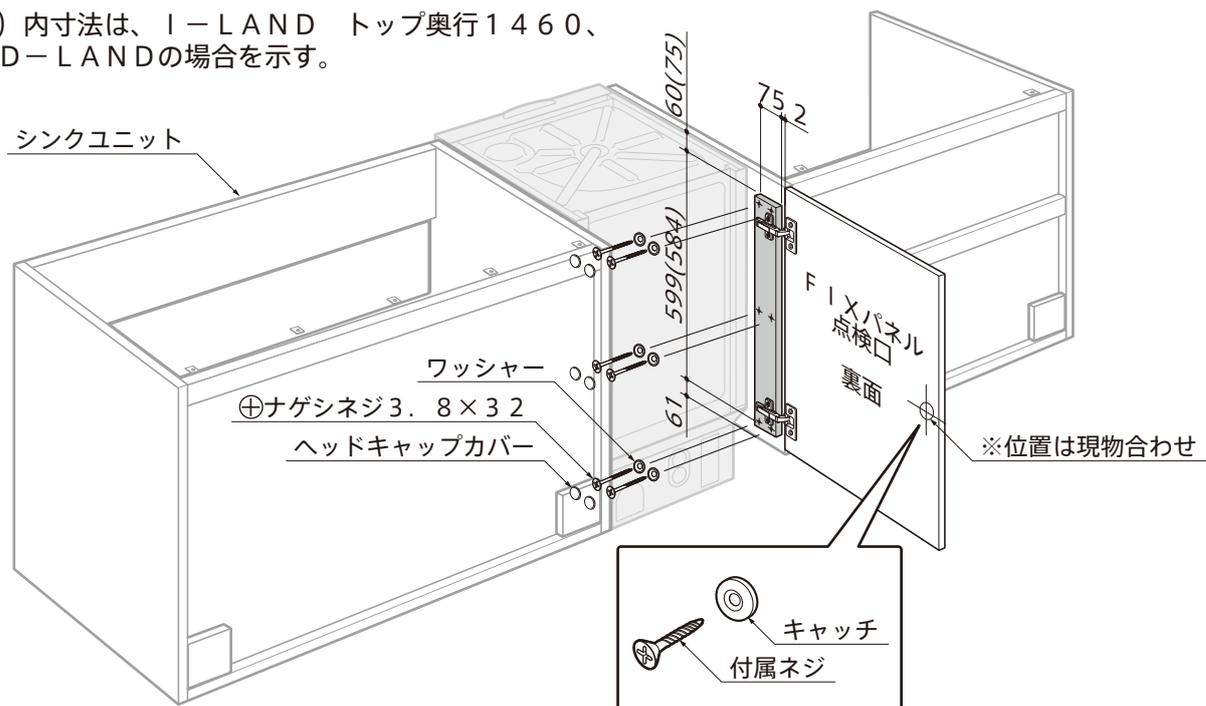
■取付穴があいている場合



F I Xパネル点検口の取付け (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の場合)

1. アイランドタイプ、ペニンシュラタイプの場合、隣接するユニットの側板にF I Xパネル点検口を取付けます。
 ⊕ナゲシネジ3. 8×3 2にワッシャーを通して固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。
 ※ 隣接するユニットがシンクユニットの場合、シンクユニットと反対側のユニットの側板に取付けます。
2. F I Xパネル点検口を取付けたユニットと反対側のユニットの側板に付属ネジにてマグネットキャッチ本体を取付けます。
3. F I Xパネル点検口にキャッチを取付けます。
 マグネットキャッチ本体の位置に合わせて、付属ネジにてキャッチを取付けます。

※ () 内寸法は、I-LAND トップ奥行1460、
 C D-LANDの場合を示す。



FIXパネル点検口の調整 (ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の場合)

・FIXパネル点検口の目地を確認し、調整を行います。
 ※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。

●上下方向の調整

・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定めて固定します。

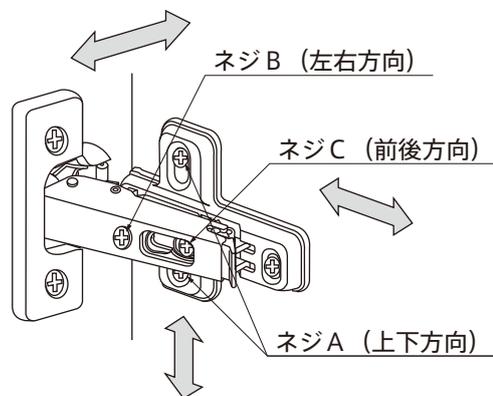
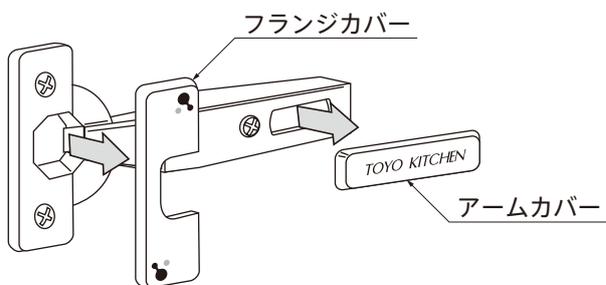
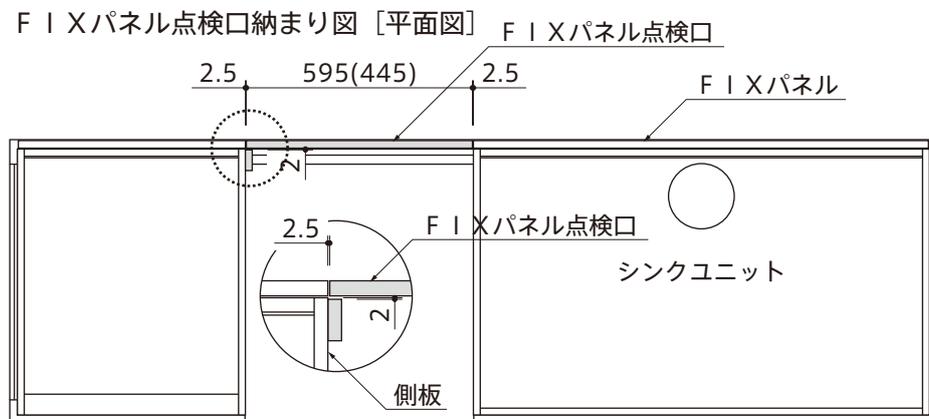
●左右方向の調整

・ネジBで調整します。

●前後方向の調整

・ネジCで調整します。
 ※基本的には調整しません。

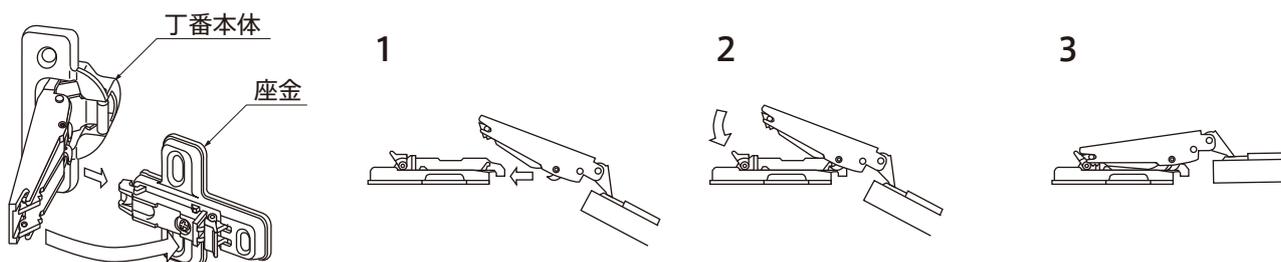
FIXパネル点検口納まり図 [平面図]



丁番の取付け、取り外し

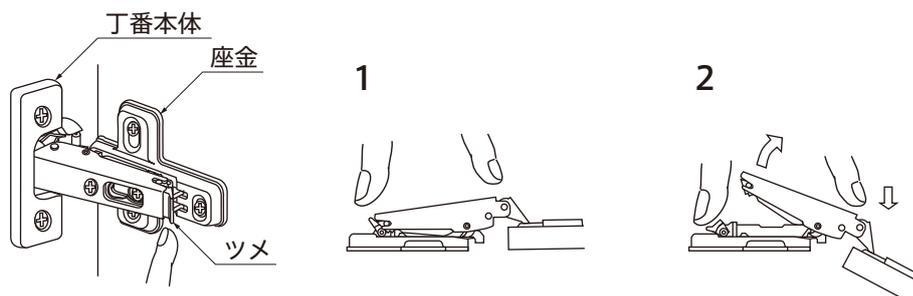
●取付け

・丁番本体を座金に取付けます。



●取り外し

・ツメを押して座金から丁番本体を取り外します。

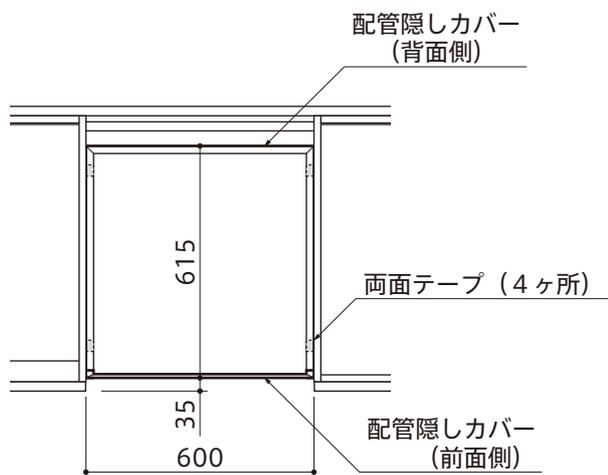


ガスオーブン用配管隠しカバーの取付け

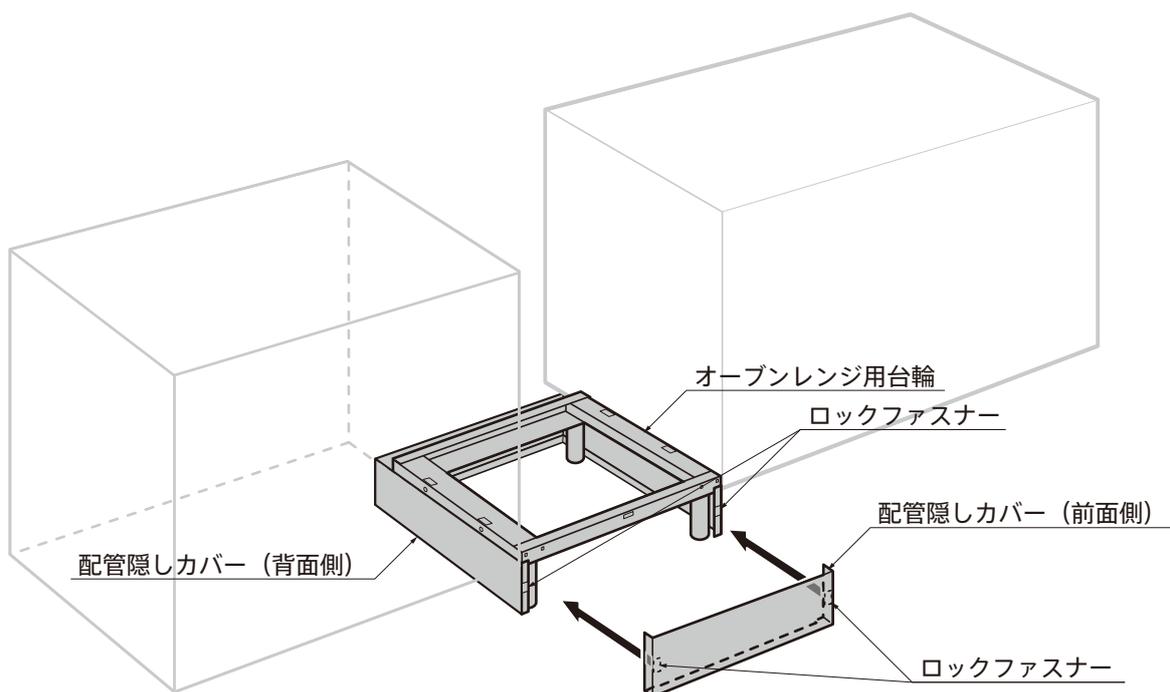
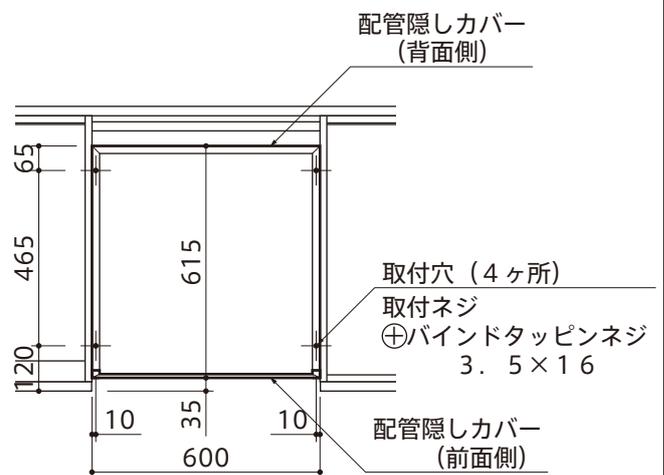
- 背面側の配管隠しカバーを床面の指定位置に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバー下面に両面テープが貼り付けてある場合
 - ・背面側の配管隠しカバー下面の両面テープ（4ヶ所）のはく離紙を剥がし、床面に固定します。
 - 背面側の配管隠しカバーに取付穴があいている場合
 - ・背面側の配管隠しカバーを⊕バインドタッピンネジ3.5×16（4ヶ所）または、両面テープ（市販品）にて床面に固定します。
- オーブンレンジ用台輪を設置します。
- 前面側と背面側の配管隠しカバーのロックファスナーの位置を合わせ、前面側の配管隠しカバーを取付けます。

配管隠しカバー納まり図 [平面図]

■両面テープが貼り付けてある場合



■取付穴があいている場合



パナソニック電気オーブン用配管隠しカバーの取付け 1

■ A F仕様【H=100】の場合

1. 背面側の配管隠しカバー両側外面（隣のユニットに接する面）の上端に両面テープ（市販品：幅10mm）を貼り付けます。（図1）
2. 背面側の配管隠しカバーを図2の位置に設置し、両面テープ貼り付け位置を押さえて、隣接するユニットに固定します。
3. オーブンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）
4. シュウノウフタ Bをシュウノウフタ Aに取付ける際に、付属のタッピンネジ4×12にて前面側の配管隠しカバーも同時に取付けます。（図3）
5. シュウノウフタをストッカーに取付け、台枠Uに装着します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図1

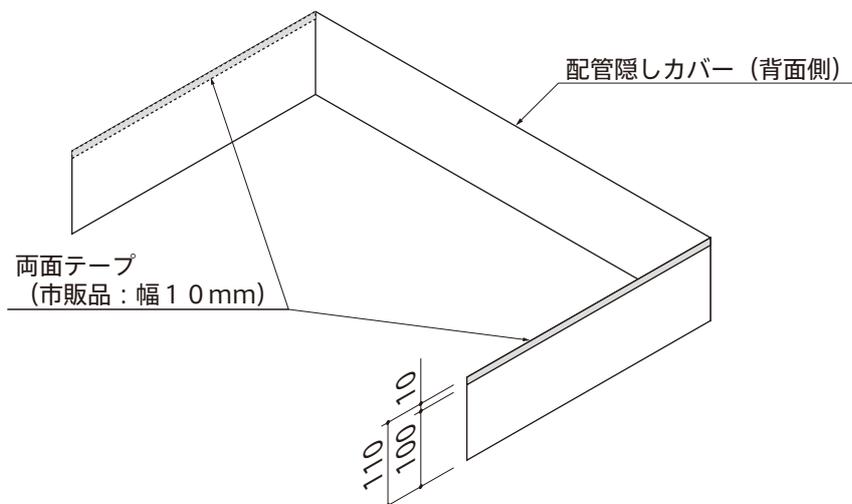


図2 配管隠しカバー（背面側）納まり図

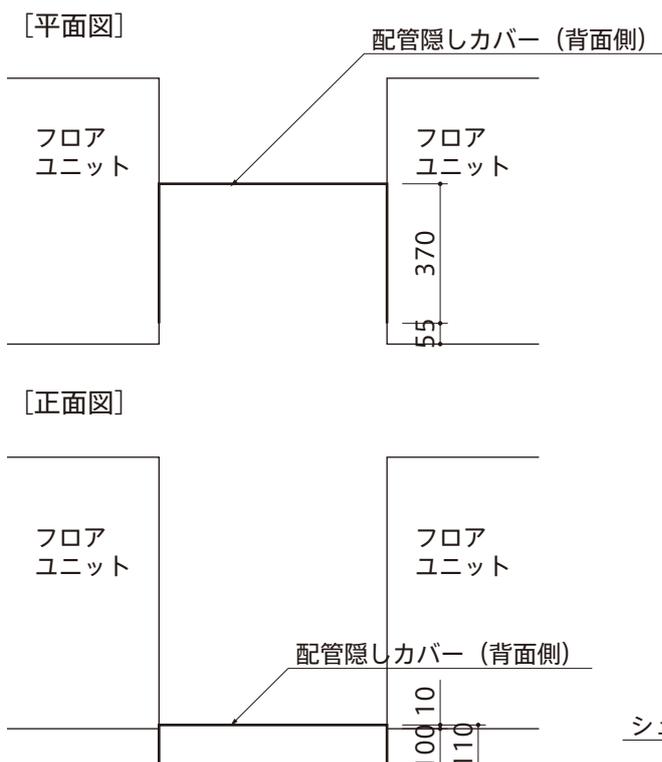
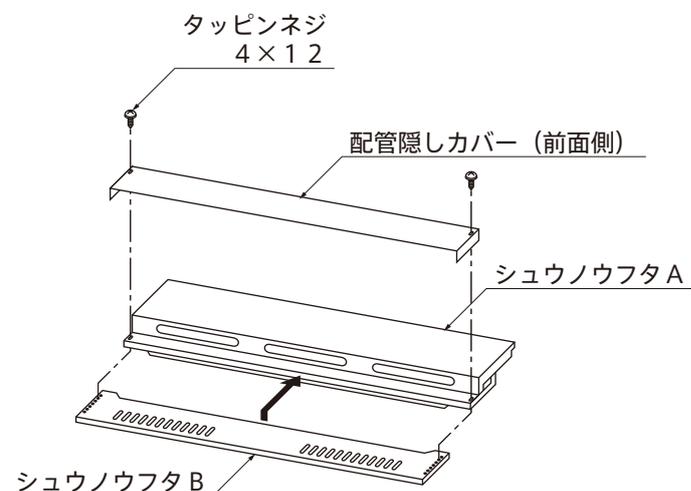


図3



パナソニック電気オーブン用配管隠しカバーの取付け 2

■A F仕様【H=150、200】の場合

1. 台輪の両側面に両面テープ（市販品）を貼り付け、図2の位置に背面側の配管隠しカバーの下部を固定します。（図1）
2. 背面側の配管隠しカバーを貼り付けた台輪を図2の位置に設置します。
3. オーブンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）
4. シュウノウフタBをシュウノウフタAに取付ける際に、付属のタッピンネジ4×12にて前面側の配管隠しカバーも同時に取付けます。（図3）
5. シュウノウフタをストッカーに取付け、台枠Uに装着します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図1

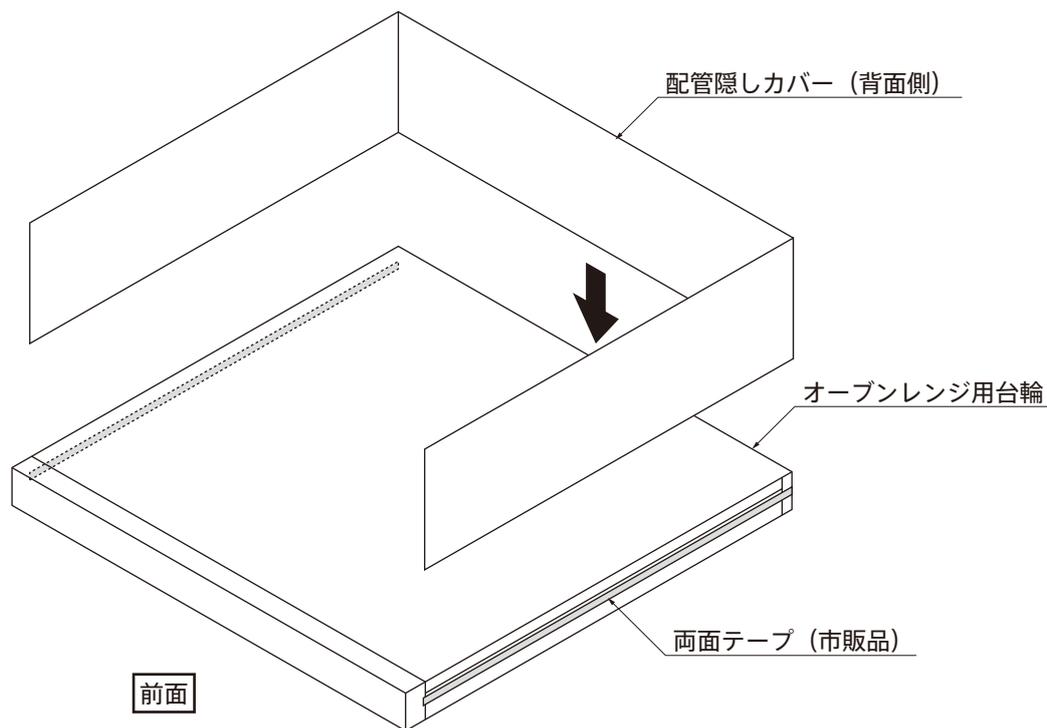


図2 配管隠しカバー（背面側）納まり図

〔側面図〕

※A F仕様【H=200】は、
I N O A F Sタイプの場合のみ。

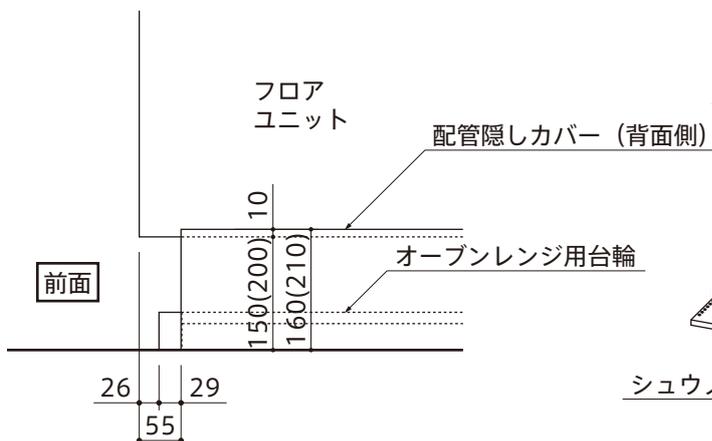
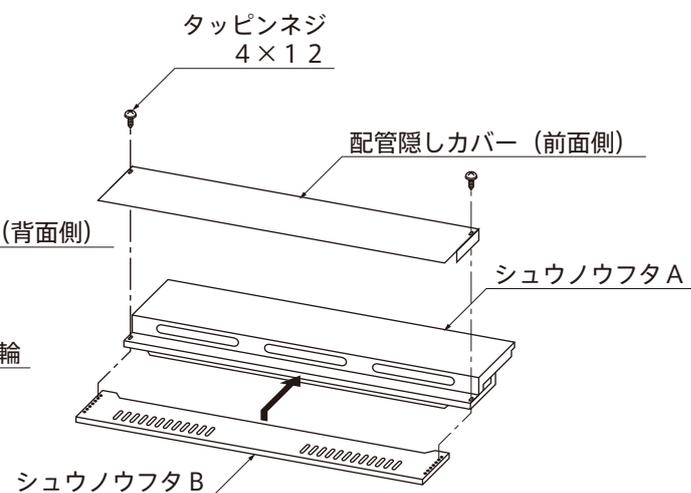


図3



日立電気オーブン用配管隠しカバーの取付け 1

■ A F仕様【H=100】の場合

1. 背面側の配管隠しカバー両側外面（隣のユニットに接する面）の上端に両面テープ（市販品：幅10mm）を貼り付けます。（図1）
2. 背面側の配管隠しカバーを図2の位置に設置し、両面テープ貼り付け位置を押さえて、隣接するユニットに固定します。
3. オーブンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図1

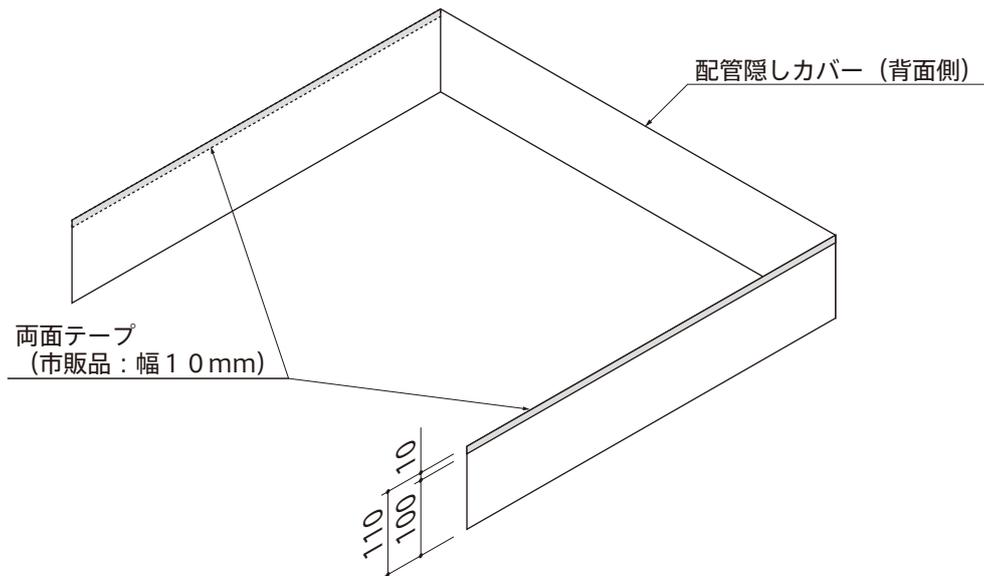
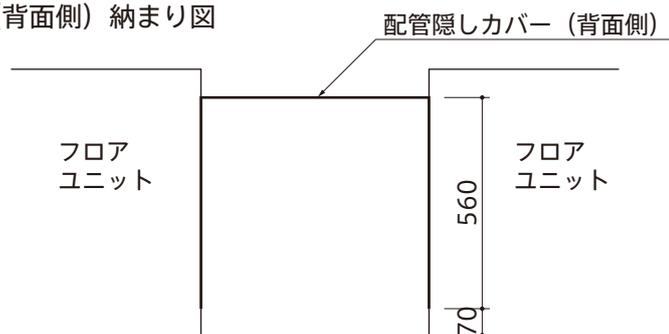
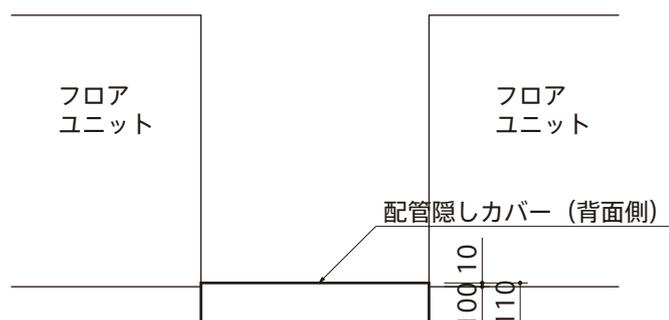


図2 配管隠しカバー（背面側）納まり図

[平面図]



[正面図]



日立電気オーブン用配管隠しカバーの取付け 2

■A F仕様【H=150、200】の場合

1. 台輪の3方（前面、両側面）に両面テープ（市販品）を貼り付け、前面側と背面側の配管隠しカバーを固定します。（図1）
2. 配管隠しカバーを貼り付けた台輪を図2の位置に設置します。
3. オーブンを設置します。（付属の「取付設置説明書」に従ってください。）

図1

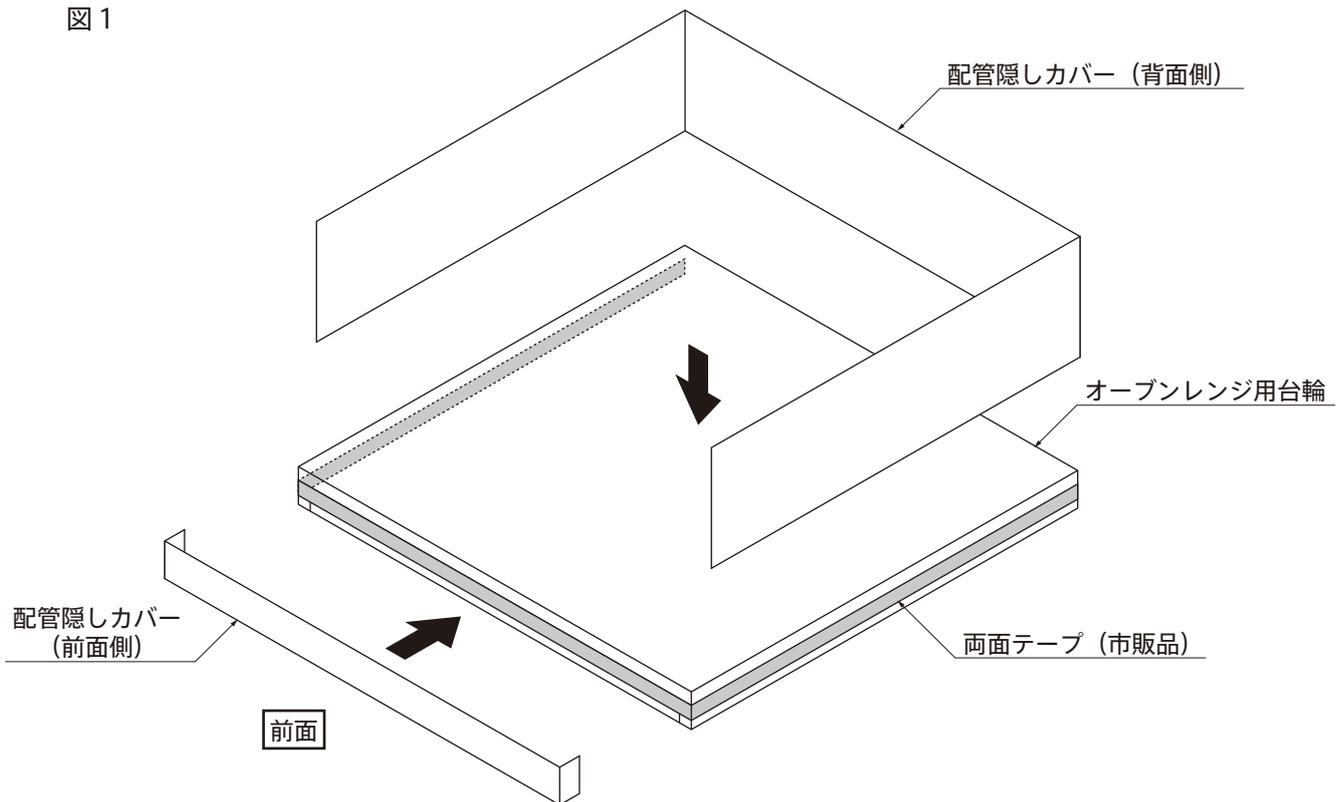
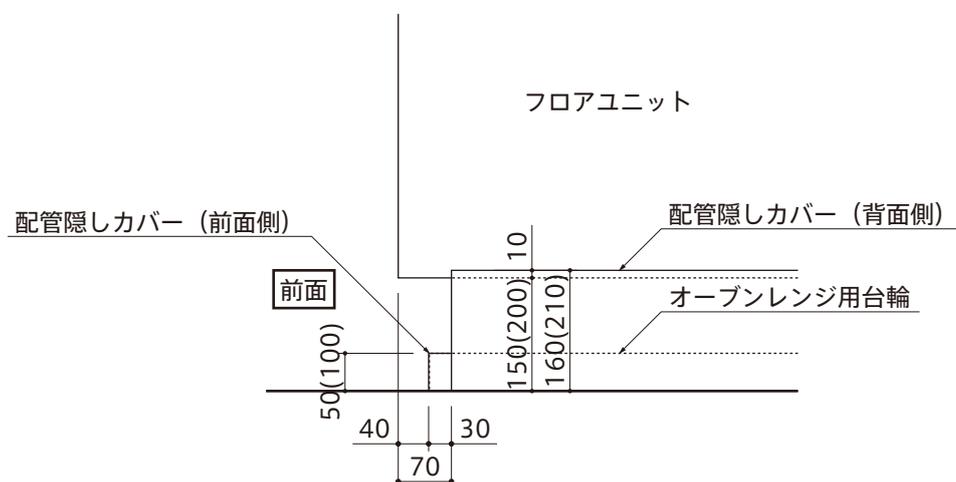


図2 配管隠しカバー納まり図

[側面図]

※A F仕様【H=200】は、I N O A F Sタイプの場合のみ。



コンセントの取付け 1 【オープン付きフロアユニットの場合】

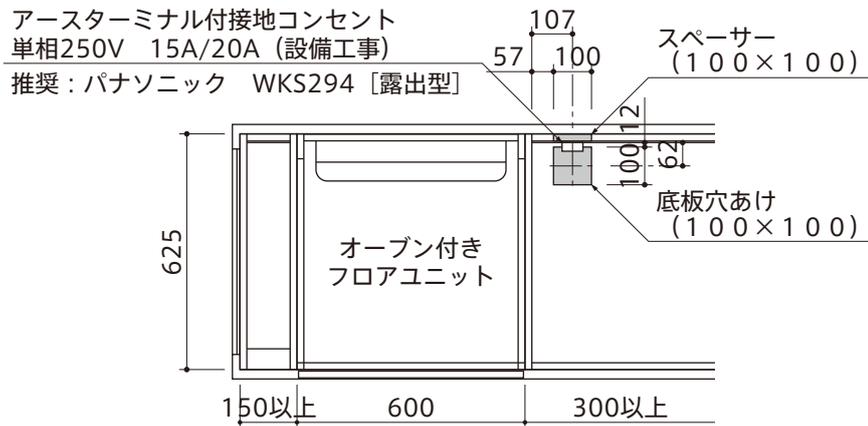
- ※オープン付きフロアユニットを設置する場合、隣には必ずユニットが必要です。
- ※コンセントの取付けは、奥行625ユニットの場合、隣のユニットまたはフロアコンセントでの対応が可能、奥行705ユニットの場合、フロアコンセントのみの対応となります。
- ※ミーレ/AEG/GAGGENAU食洗機の隣には設置できません。
- ・下記のようにコンセントを取付けます。

【奥行625ユニット 隣のユニットに取付ける場合】

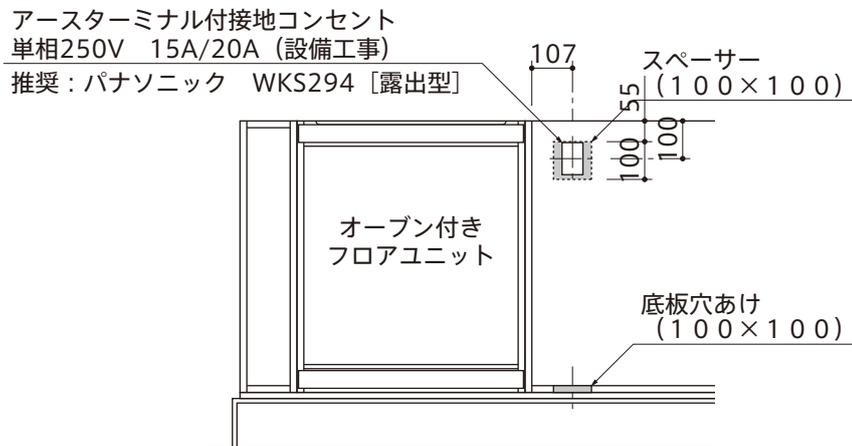
- ・隣のユニットの背板にコンセントを取付ける場合、左右どちらかに間口300以上のユニットを設置してください。
- ・プルオープン食洗機ユニットを隣に設置する場合、反対側の隣は間口300以上のユニットを設置してください。

[平面図]

単位：mm



[正面図]



コンセントの取付け 2【オープン付きフロアユニットの場合】

【奥行625、705ユニット フロアコンセントを取付ける場合】

※フロアコンセントの場合、隣のユニットに底板穴あけは不要です。

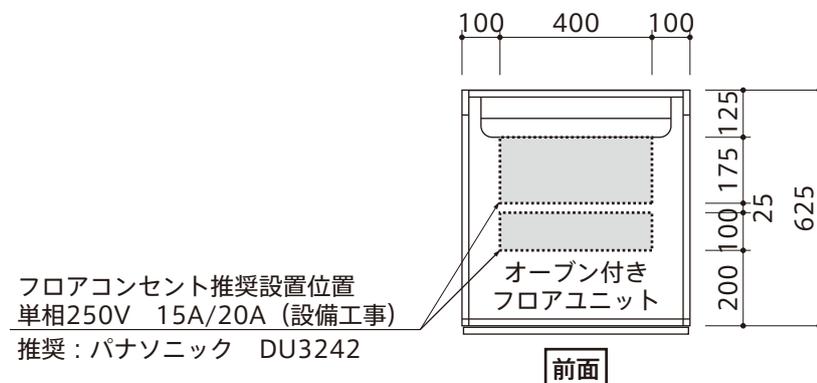
■部分は、フロアコンセントの推奨設置位置です。

※オンウォールタイプの場合、推奨設置位置は前面側のみ。

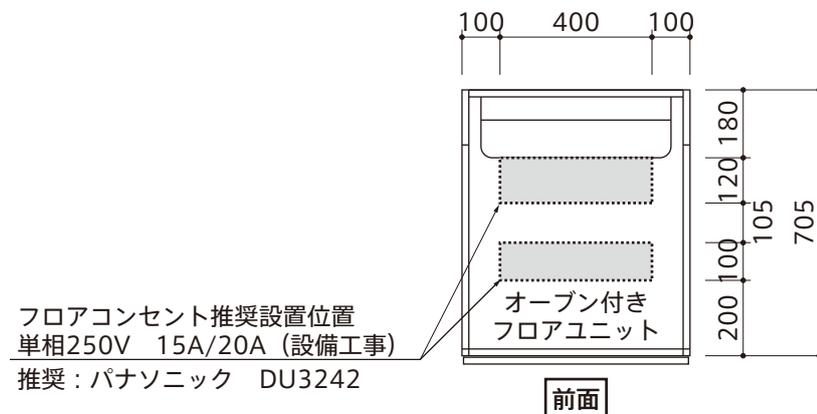
※フロアコンセントを設置する場合、両隣のユニットは間口150以上となります。
また、隣にプルオープン食洗機ユニットも設置可能です。

■奥行625ユニットの場合

単位：mm



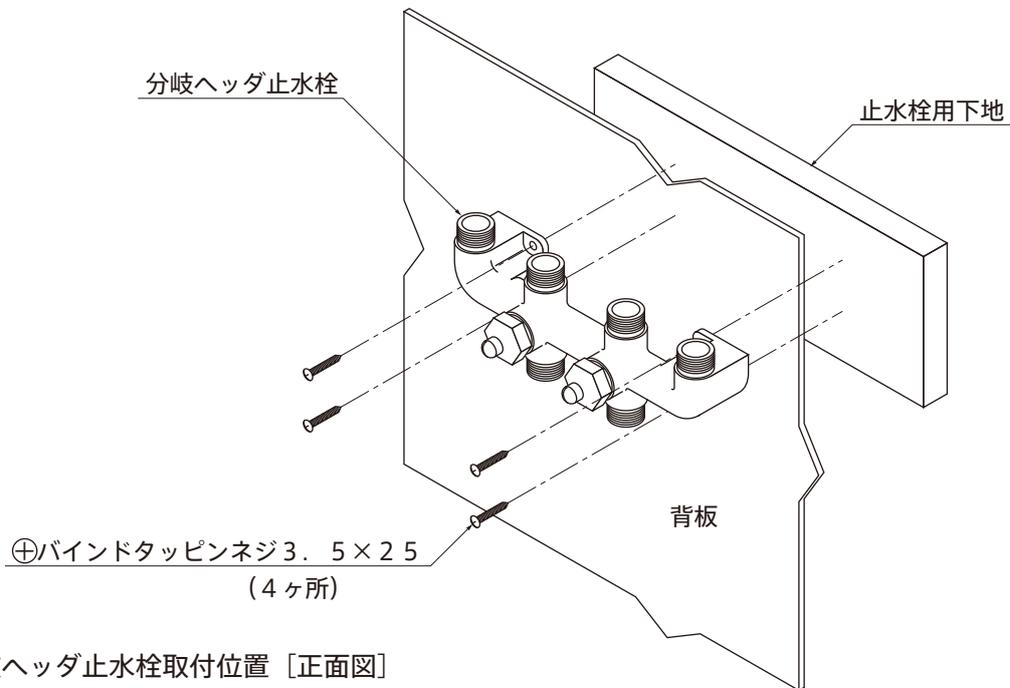
■奥行705ユニットの場合



分岐ヘッド止水栓の取付け

※「ユニットの取付け」を行う前にシンクユニット背板に取付けます。

- ・分岐ヘッド止水栓はシングルレバー混合水栓の下側に取付けます。
シングルレバー混合水栓 2 本および B I G 水栓 2 本の場合、ユニット中央に取付けます。
- ・シンクユニット背板背面に止水栓用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側から分岐ヘッド止水栓を⊕バインドタッピンネジ 3.5×2.5 にて指定位置に取付けます。



分岐ヘッド止水栓取付位置 [正面図]

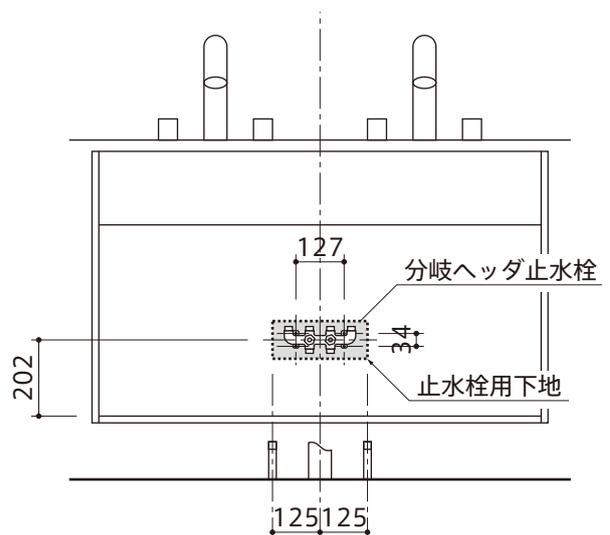
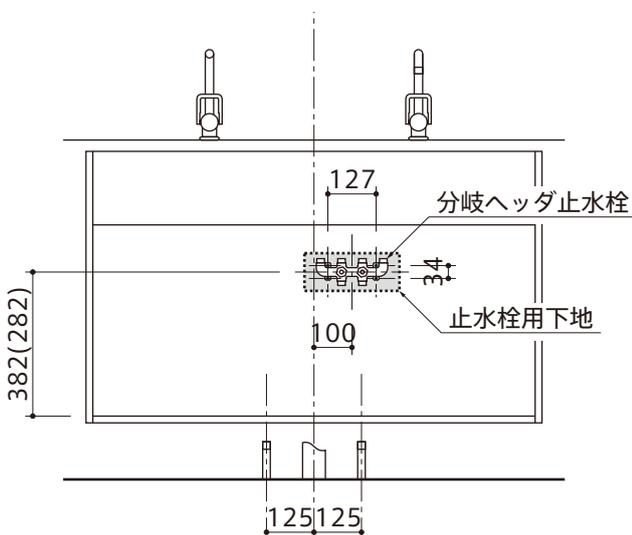
※ () 内寸法は、4 D シンク専用シンクユニットの場合を示す。

※ B I G 水栓は、4 D シンクには取付けできません。

B I G 水栓以外の場合
(シングルレバー混合水栓 2 本の場合、
ユニット中央に取付けます。)

- ・シャワー付
シングルレバー
混合水栓
- ・シングルレバー
混合水栓
- ・メタルホース付
シングルレバー
混合水栓

B I G 水栓の場合



ベース固定用下地の取付け

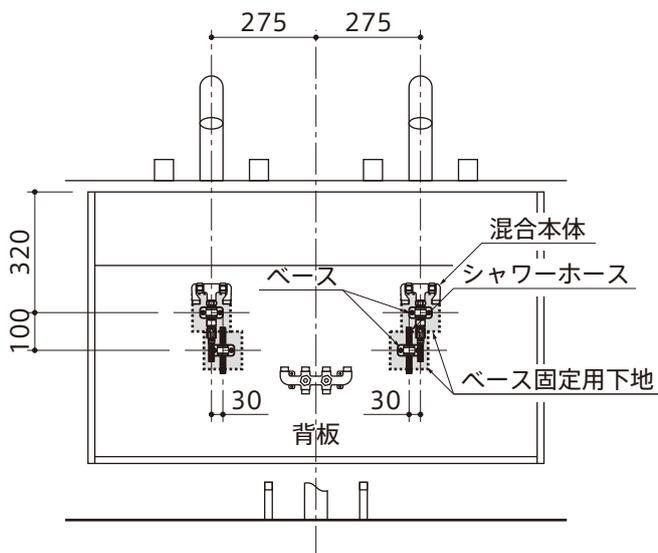
※ B I G 水栓を取付ける場合、シンクユニットにベース固定用下地を取付けます。

・シンクユニット背板背面にベース固定用下地をあて、背板をはさみ込むようにしてユニット内側からベースを取付けます。

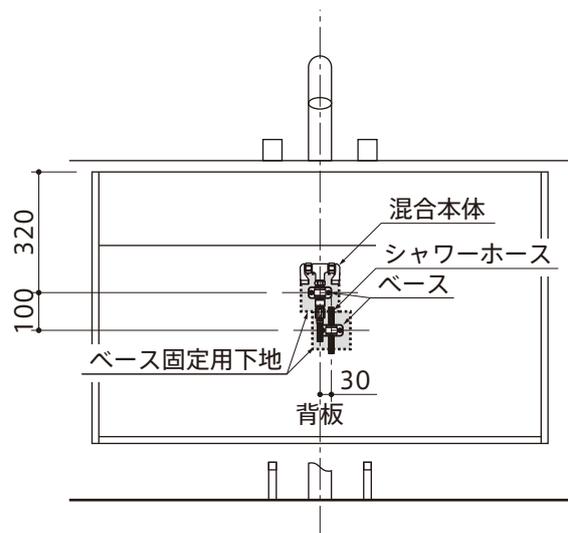
※水栓の取付けについては、付属の「取付・設置説明書」を参照ください。

ベース固定用下地取付位置 [正面図]

B I G 水栓 2 本の場合



B I G 水栓 1 本の場合

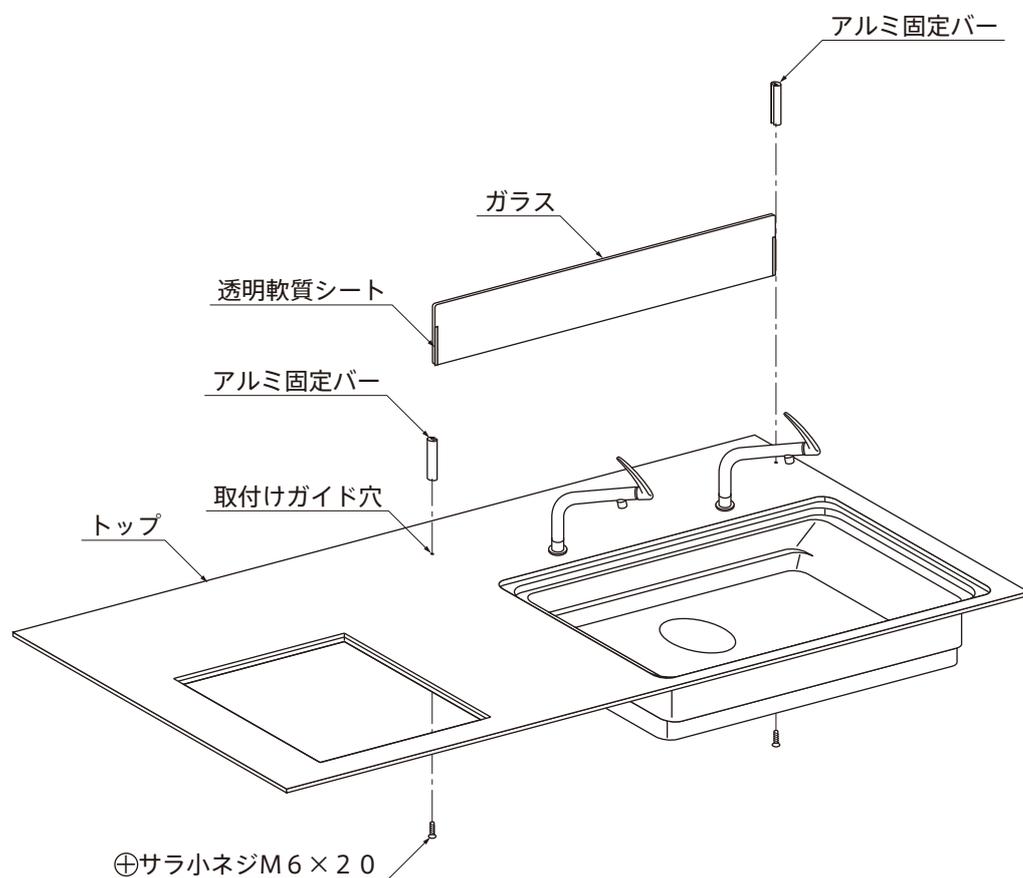


ガラスバックガードの取付け

※ 「トップの取付け」を行う前に取付けます。

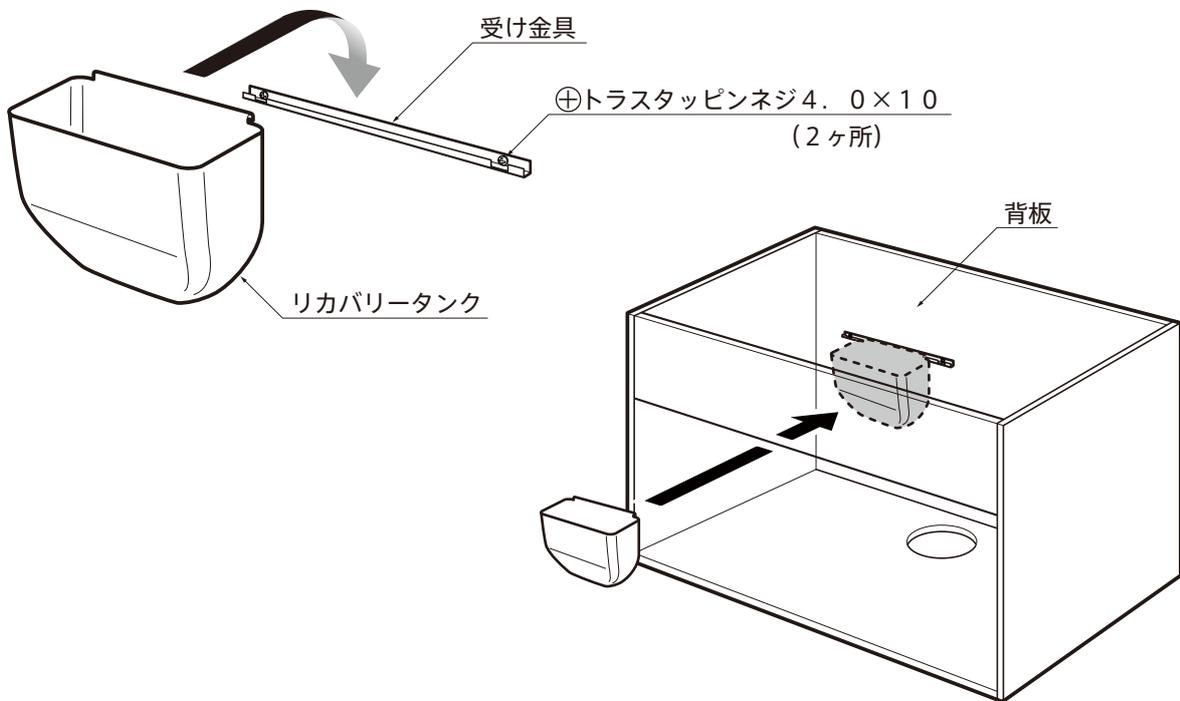
1. 左右どちらか一方のアルミ固定バーを⊕サラ小ネジM6×20にてトップの取付けガイド穴に取付けます。
2. ガラスの両端両面の下側に透明軟質シートを接着なしで貼り付けます。
3. 1で取付けたアルミ固定バーの溝部分に透明軟質シートを貼り付けたガラスを差し込みます。
4. もう片方のアルミ固定バーをガラスに差し込み、⊕サラ小ネジM6×20にてトップの取付けガイド穴に固定します。

※ ガラスが差し込めない場合は透明軟質シートを片面にしてください。



リカバリータンクの取付け

- ・リカバリータンクはシャワー付シングルレバー混合水栓、メタルホース付シングルレバー混合水栓、B I G水栓の下側に取付けます。
- ・受け金具を⊕トラスタッピンネジ 4.0×1.0にて背板の指定位置に取付け、リカバリータンクを引っ掛けます。

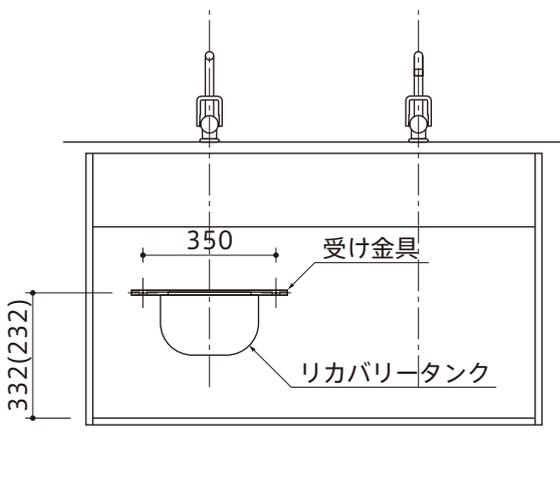


リカバリータンク取付位置 [正面図]

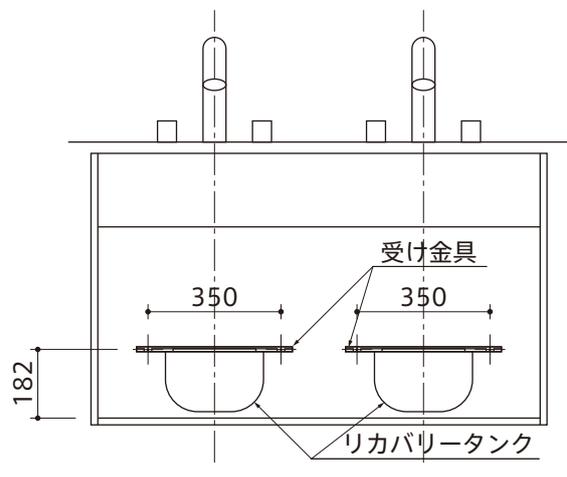
- ※ () 内寸法は、4 Dシンク専用シンクユニットの場合を示す。
- ※ B I G水栓は、4 Dシンクには取付けできません。

B I G水栓以外の場合

- ・シャワー付
シングルレバー
混合水栓
- ・シングルレバー
混合水栓
- ・メタルホース付
シングルレバー
混合水栓



B I G水栓の場合



クロスギャラリーの取付け

- ・クロスギャラリーのネジをゆるめます。(図1)
 - ・ギャラリーレールにクロスギャラリーを取付けます。(図2、図3)
 - ・クロスギャラリーのネジを締めます。(図1)
- ※取り外す時は、逆の手順で行います。

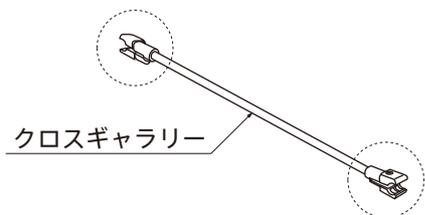


図1

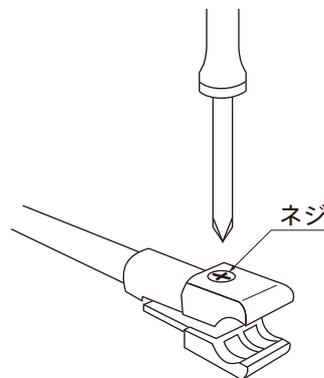


図2

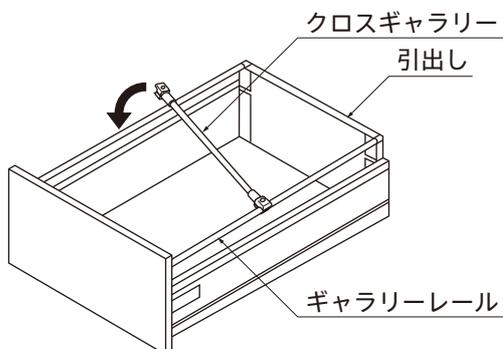
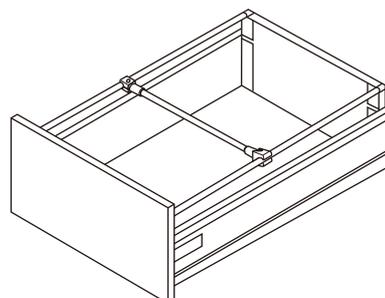
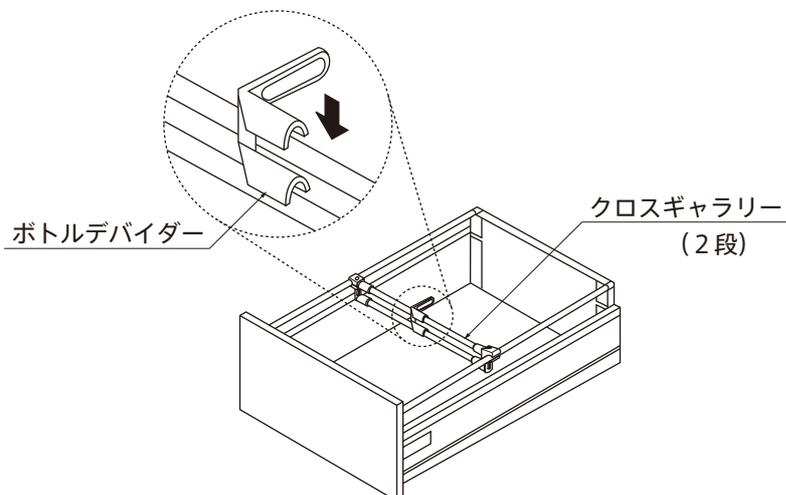


図3



クロスギャラリー2段タイプ

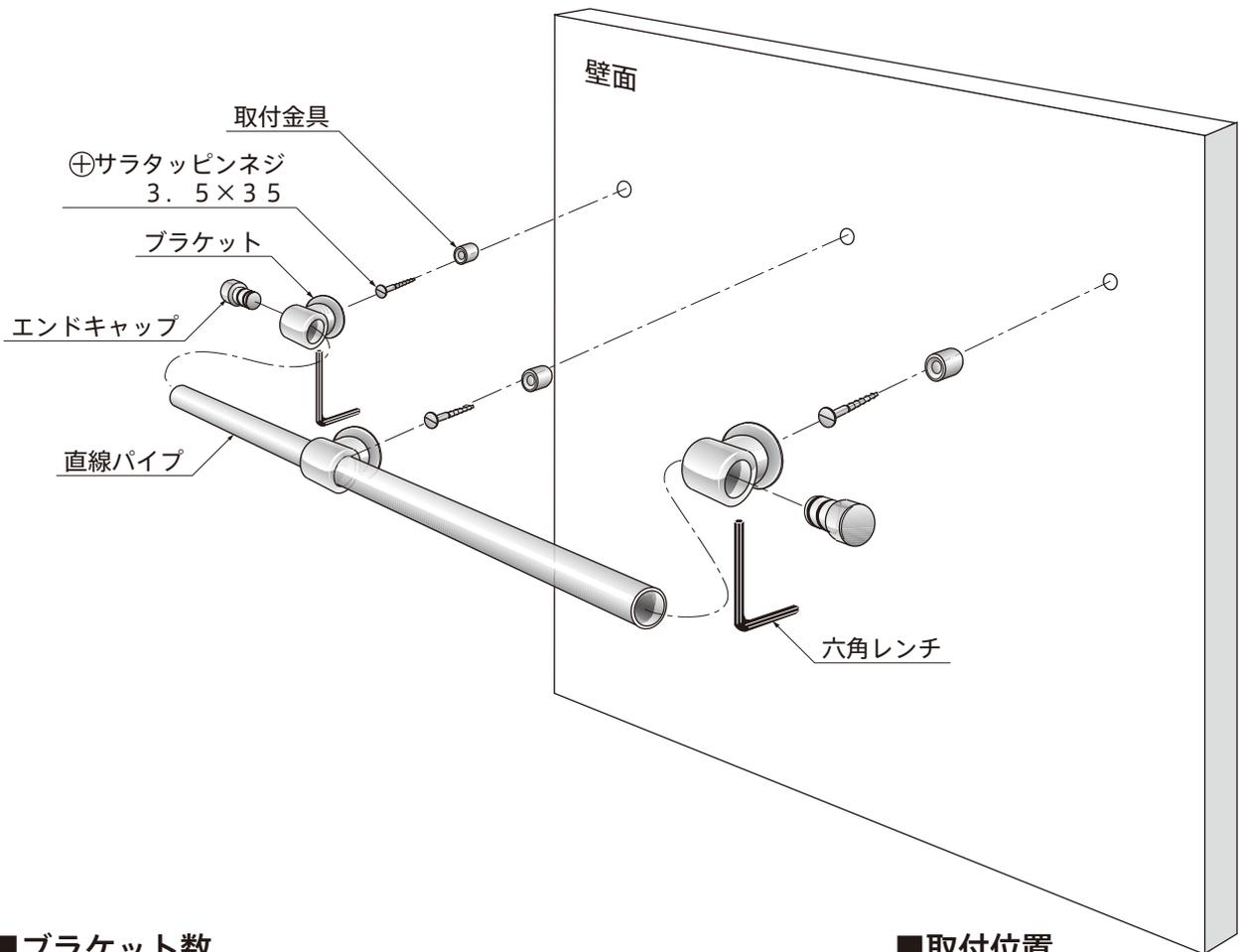
- ・クロスギャラリー2段も上記の取付方法と同じです。
- ・ボトルデバイダーを上から落とし込むようにクロスギャラリー2段にはめ込みます。



パイラックパーツの取付け 1

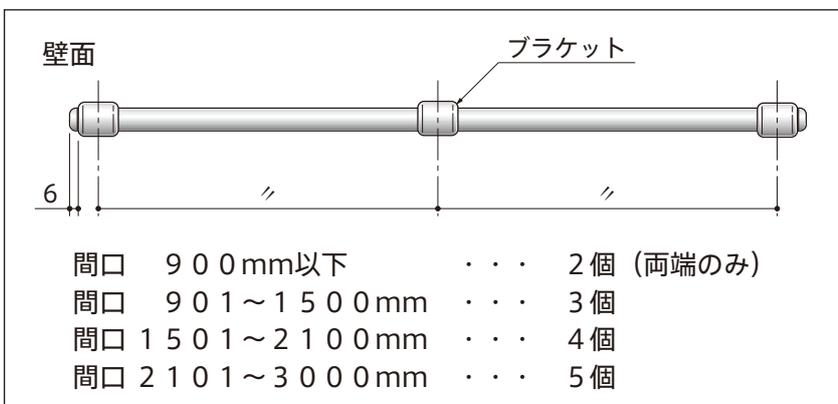
■直線パイプの取付け

- ・取付金具を⊕サラタッピンネジ 3.5×3.5にて、図の位置に取付けます。
- ・ブラケットに直線パイプを通して取付金具に差し込みます。
- ・ブラケットの下方ネジを六角レンチで締めて、直線パイプを固定します。
- ・直線パイプの両端にエンドキャップを取付けます。

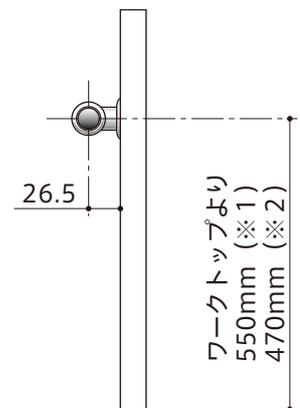


■ブラケット数

- ・間口によって中間ブラケットの数が変わります。



■取付位置



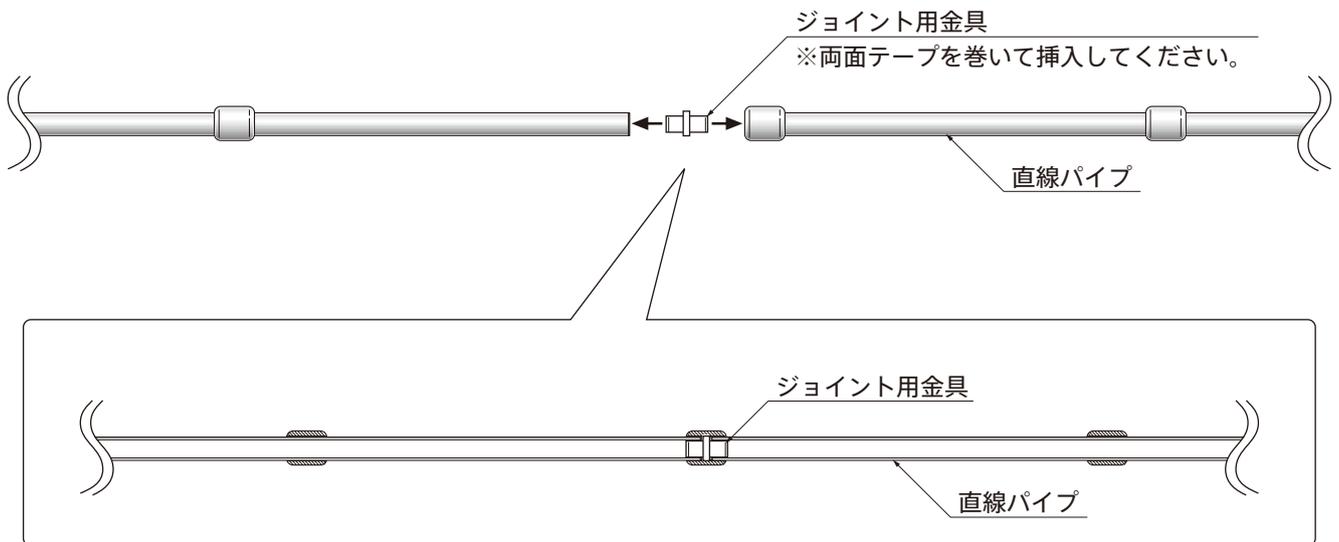
- ・中間ブラケットの位置は原則として均等割にしてください。
- ・ラックの種類により均等割できない場合は、中間ブラケットの位置を考慮してください。
- ・ブラケット間の最大寸法は900mmです。

- ※1：ウォールユニット、レンジフードの下に取付ける場合
- ※2：ウイングチップの下に取付ける場合

パイプラックパーツの取付け 2

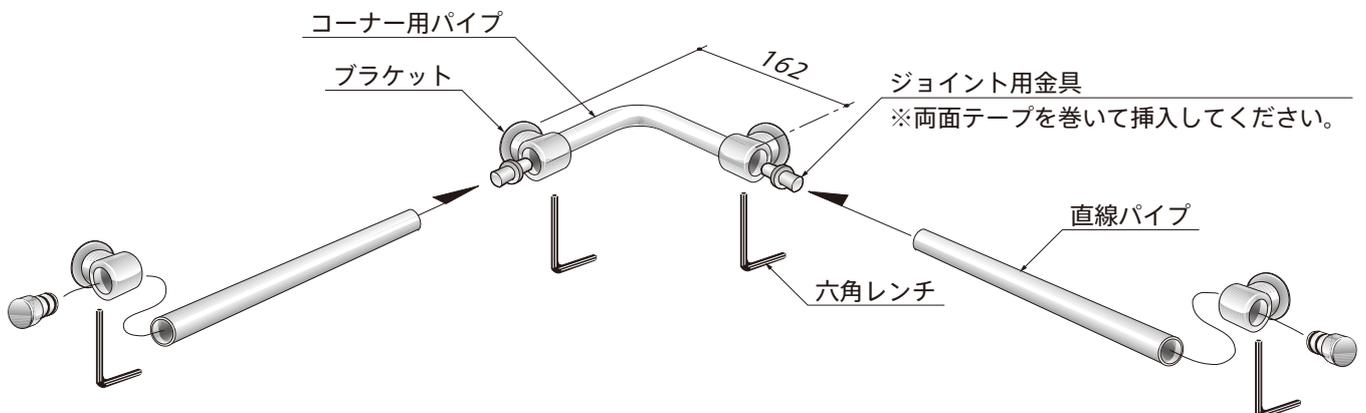
■直線パイプを延長する場合

- ・直線パイプを延長する場合は、ジョイント用金具を使用します。
- ・ジョイント用金具に両面テープを巻いて直線パイプに差し込みます。



■コーナー用パイプを取付ける場合

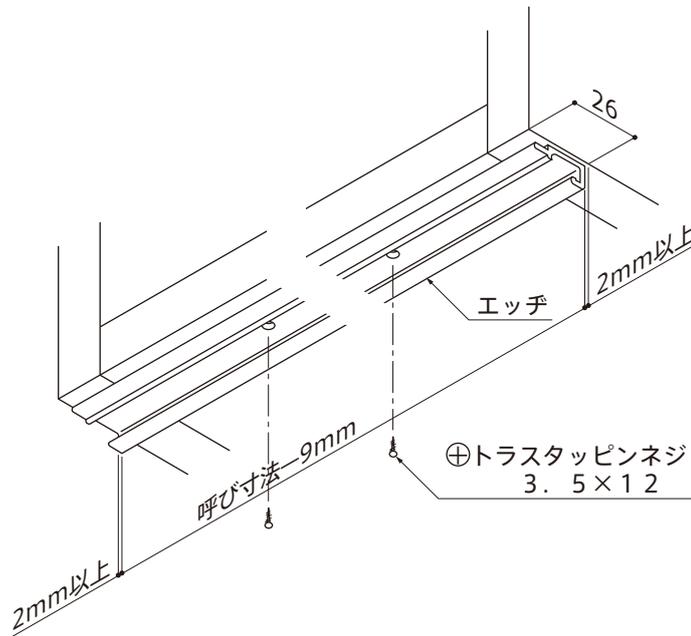
- ①取付金具を⊕サラタツピンネジ 3.5 × 3.5 にて取付けます。
- ②ブラケットにコーナー用パイプを通して取付金具に差し込みます。
- ③ブラケットの下方ネジを六角レンチで締めて、コーナー用パイプを固定します。
- ④ジョイント用金具に両面テープを巻いてコーナー用パイプに差し込みます。
- ⑤直線パイプをジョイント用金具に差し込み、コーナー用パイプにつなぎます。



照明カバー・照明器具の取付け【アルミ製】 1

1. 照明カバーのエッチを付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて、図1の位置に取付けます。
両面テープ（できるだけ薄いもの）を併用すると、位置合わせが簡単で正確に行えます。
注意：ウォールユニット両端より内側に必ず2mm以上の隙間を設けてください。

図1



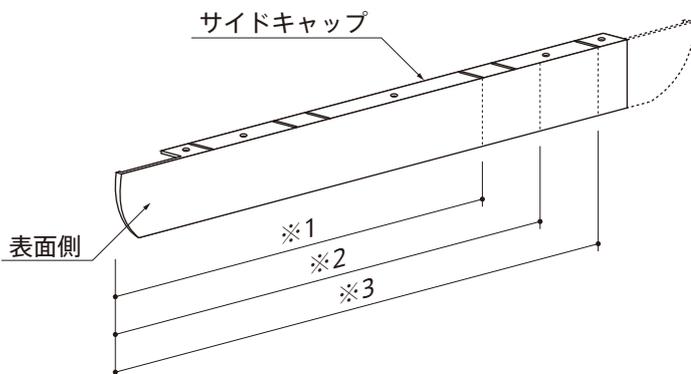
2. 照明カバー用サイドキャップ（以下サイドキャップ）を丸ノコ等を使用して図2の寸法にカットしてください。

注意1：サイドキャップは1セットにつきR仕様・L仕様が各1枚ずつ必要です。

カットする際は、R仕様（L仕様）ばかり2枚作らないように注意してください。

注意2：サイドキャップをカットする際は、表面側（シボ柄のある面）よりカットしてください。

図2



- ※1 薄型ウォールユニット用 … 300mm
- ※2 ウォールユニット用 …… 350mm
- ※3 深型ウォールユニット用 … 405mm

※当図はR仕様を示し、L仕様は当図と対称とする

照明カバー・照明器具の取付け【アルミ製】 2

3. 照明カバーを前面より 'パチン' と音がするまで押し込みます。(図3)

注意：ウォールユニット両端より内側に必ず2mmずつ隙間を設けてください。

4. サイドキャップを付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて取付けます。(図4)

5. 照明器具を付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて、図5の位置に取付けます。

なお、電源コード類は照明カバー内の配線スペースに収納してください。

注意1：照明器具を2本以上連結する場合、付属の延長コードを使用してください。(図6)

注意2：図7・図8のようにウォールユニットの底面が段違いになっている場合には、コードカバーを使用して延長コードを保護してください。

図3

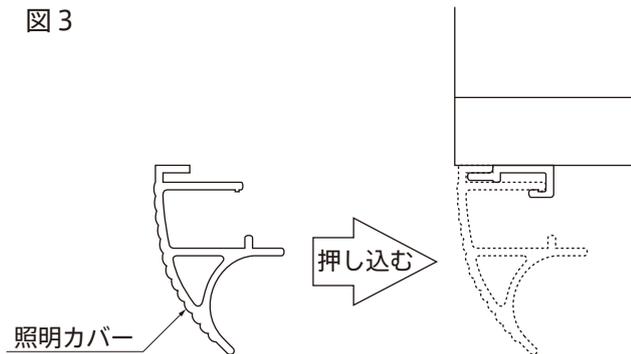


図4

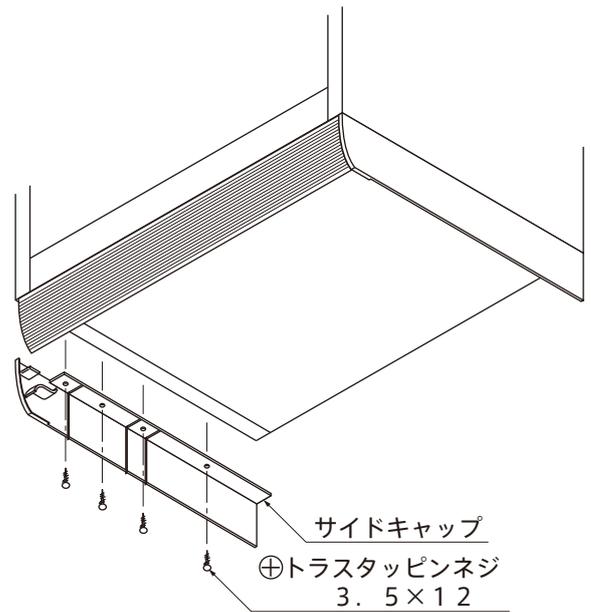


図5

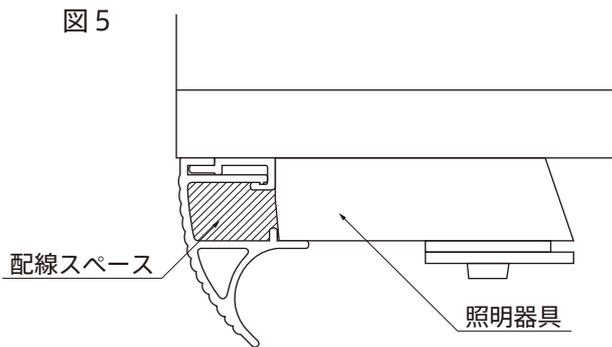


図6

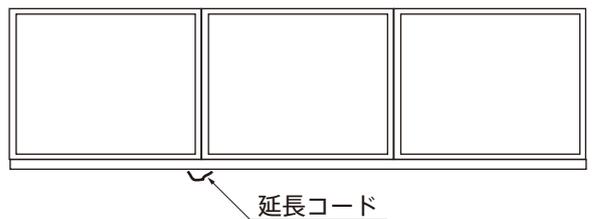


図7

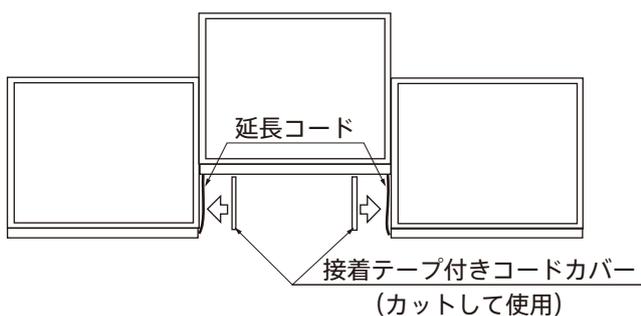
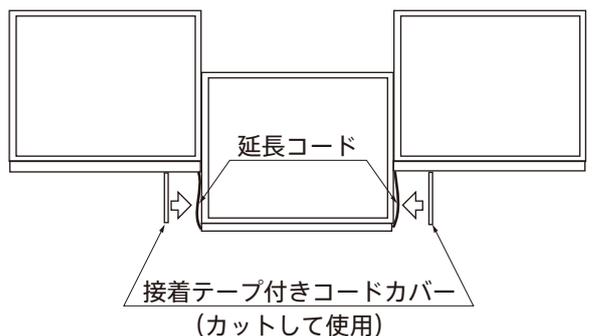


図8



照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】 1

1. 照明カバーを付属の⊕トラスタッピンネジ3.5×12にて、図の位置に取付けます。
 ウォールユニットの場合、ユニット前面（扉を含まない）より0～2mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図1）
 ウイングチップの場合、前面より30mm、側面より0～1mm入った位置に取付けます。（図2）
 両面テープ（できるだけ薄いもの）を併用すると、位置合わせが簡単で正確に行えます。

図1

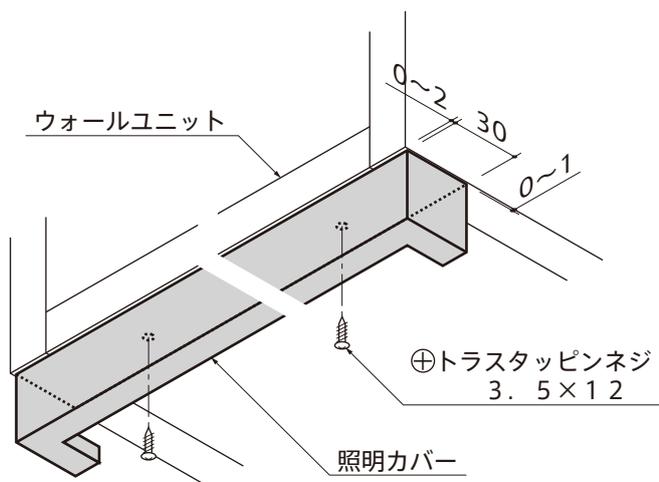


図2

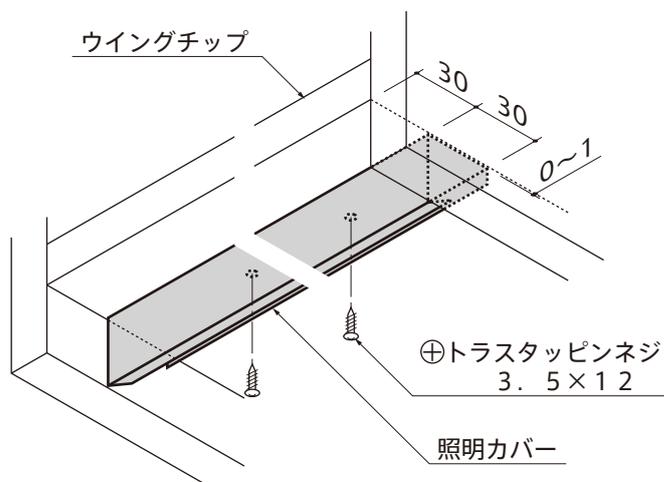
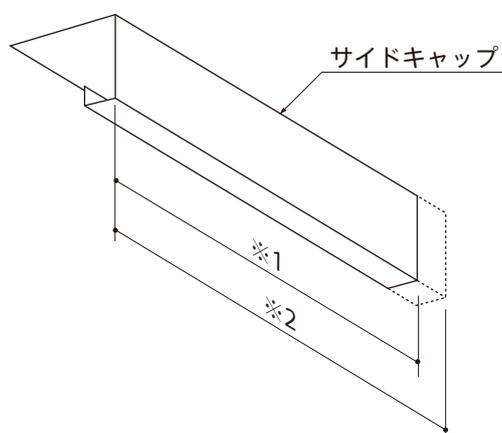


図3



- ※1 壁面パネル仕様
 - L=306mm (ウォールユニットD=350mm用)
 - L=361mm (ウォールユニットD=405mm用)
 - L=581mm (ウォールユニットD=625mm用)
- ※2 壁付け仕様
 - L=318mm (ウォールユニットD=350mm用)
 - L=373mm (ウォールユニットD=405mm用)
 - L=593mm (ウォールユニットD=625mm用)

照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】 2

2. サイドキャップは壁面パネルがある場合と無い場合で長さが異なります。(図3・図4)
 - ※ ウイングチップの場合、サイドキャップはありません。(図5)
 3. サイドキャップを照明カバーの側面に合わせて付属の⊕トラスタッピンネジ 3.5×12にて取付けます。(図6)
- 注意：ウォールユニット側面より0～1mm入った位置に取付けます。

図4 ウォールユニット

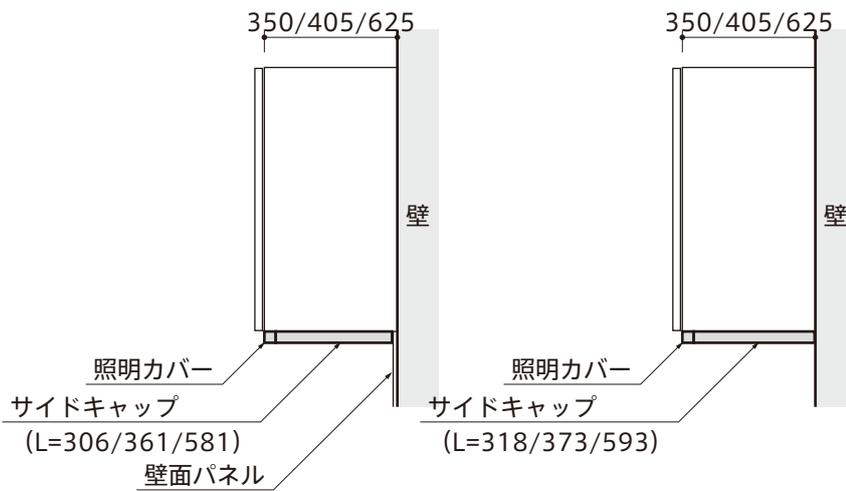
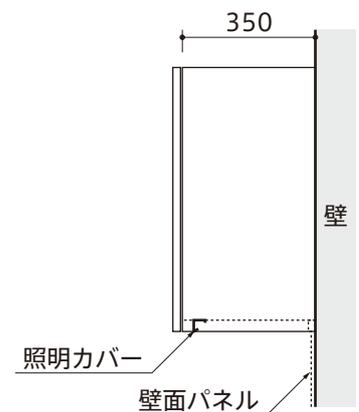
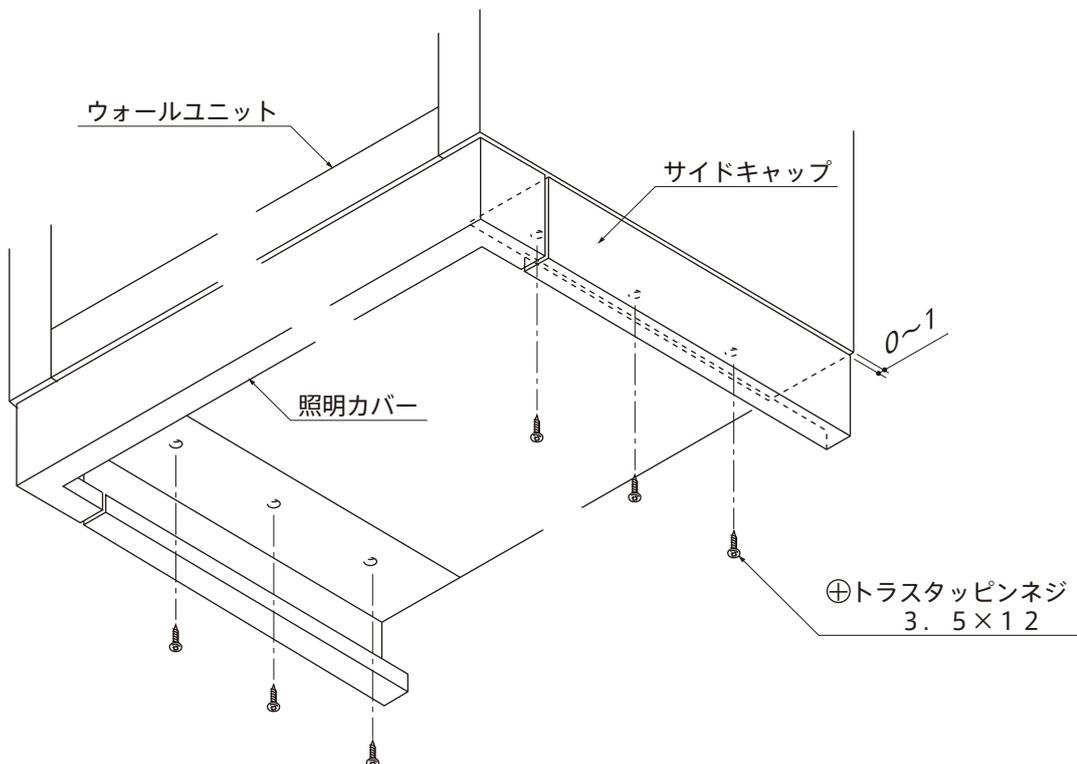


図5 ウイングチップ



※サイドキャップはありません。

図6

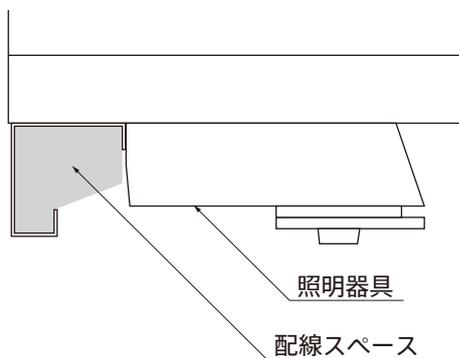


照明カバー・照明器具の取付け【ステンレス製】 3

4. 照明器具を付属の⊕トラスタッピンネジ3.5×12にて、図7の位置に取付けます。
なお、電源コード類は照明カバー内の配線スペースに収納してください。
注意：照明器具を2本以上連結する場合、付属の延長コードを使用してください。（図8）

図7

ウォールユニット



ウイングチップ

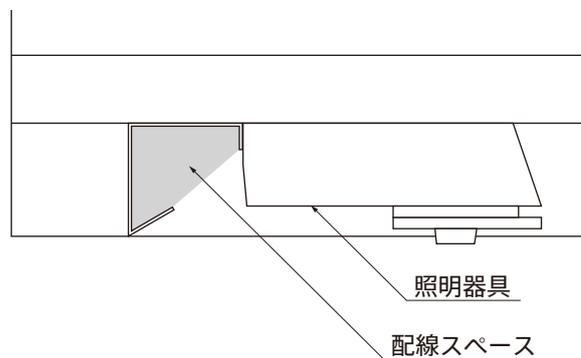
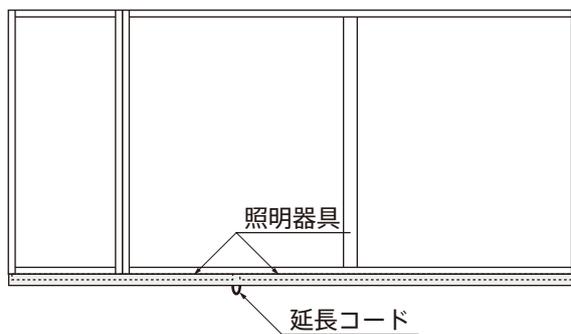


図8



取付・設置後の点検・清掃

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れなど異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・トップや扉など、損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材などを利用して養生してください。
- ・シンク、加熱機器など、破損の恐れのある部分は、ビニールなどで中が見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープなどを使用してください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも	F☆☆☆☆
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B）	F☆☆☆☆
	M D F	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆

VOC放散性能	4 VOC 基準適合（木質建材）
表示ルール	「住宅部品VOC表示ガイドライン」による

※4 VOCとは、トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを示します。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

快適なキッチンのススメ

トーヨーキッチンメンテナンス www.tk-maintenance.com

TOYO KITCHEN STYLE 商品を気持ちよくご使用いただけるように、
トーヨーキッチンメンテナンスでは修理またはパーツ販売を承ります。

携帯からでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →



株式会社 **トーヨーキッチンスタイル**

〒107-0062 東京都港区南青山3-16-3

www.toyokitchen.co.jp

ユーザーサポートセンター

お問い合わせ info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5771-1040 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040 金沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TRS164

14.9